

以日本学?者??象的?外????得 : ?字作???素?角的考 察

著者	阿部 慎太郎
year	2014-03-31
その他のタイトル	日本人中国語 学習者を対象とした中国語語彙習得 : 漢字を語構造素とする視点からの考察
学位授与機関	関西大学
学位授与番号	34416甲第527号
URL	http://doi.org/10.32286/00000054

2014年3月
関西大学審査学位論文

以日本学习者为对象的汉外词汇习得
—汉字作为构词素视角的考察—

阿部慎太郎

2014年3月31日
©著作権 阿部慎太郎 2014年

阿部慎太郎 による本学位論文は審査に合格した

論文審査委員

主査 沈 国威 博士 (文学・文化交渉学)

沈国威

副査 竹内 理 博士 (学校教育学)

竹内 理

副査 山崎 直樹

山崎 直樹

学外委員 佐藤 晴彦

佐藤 晴彦

関西大学大学院外国語教育学研究科
日本・大阪

2014

論文要旨

一般的な成人の場合、母語において約 5、6 万もの語彙量を持っていると言われ、その語彙知識は常用語から専門用語まで多岐に渡る。しかし、第二言語学習者が母語話者と同等の語彙量を習得することは難しい。そこで、第二言語の場合、特に常用語を優先的に学習することが効果的である。《汉语水平词汇与汉字等级大纲（修订版）》（2001）には、この常用語に関する調査報告がある。「前書き」（pp.12-13）によると、常用語 3000 語レベルで、一般的に用いられる語彙の約 86%、8000 語レベルで約 95% をカバーすると報告されている。もちろん、この結果は調査方法によって多少前後することが予測されるが、これまでの先行研究からみても、ある程度妥当な数字であると考えて良いだろう。しかし、一言で 8000 語と言ってもその習得には相当な時間を要する。そこで、まずは 3000 語を第一目標語彙量として考えるべきであろう。しかし、3000 語は必要最低限の語彙量であり、言い換えるとこれに満たないと日常生活の場で困難を来すレベルであると考えべきである。

しかしながら、日本の高校及び大学における（特に第二外国語としての）中国語学習者の大半はこの 3000 語レベルに到達していないのが現状である。では、なぜ語彙指導により多くの時間を割かないのか。これは、「割かない」のではなく、「割けない」のである。日本の高校及び大学の中国語クラス（中国語を専門としない第二外国語履修）は、「週 1～2 コマで 1～2 年間」が最も多い（「序論」参照）。この中で、文法や発音指導も同時に行わなければならない、その結果、語彙学習に割く時間を削るという負のスパイラルに陥っているのである。

語彙量を増やすためには、学習時間を増やすに越したことは無い。しかし、どの学校も学習時間を今以上に増やすことは現実問題として困難であろう。そこで、「限られた授業時間の中でいかに効率よく語彙量を増やすか」というのが、今日の中国語語彙習得研究に課された大きな課題であり、使命でもある。筆者もその必要性から本研究を行うことに至った。

上記の問題を考える中で、呂文華（1999）を始めとする“語素教学法（語素教育法）”という考えに注目した。この「語素教育法」とは、語の構成素である「語素（＝字）」を学習することで、その語素が核となり効率良く語を学習できる、という考えである（1章参照）。この重要性は、輿水（2005：129）も次のように指摘している。

「日本人の中国語学習で語彙力の増強に漢字の知識を有効に使うとすれば、漢語の語構成を十分に把握し、生産性の高い形態素（morpheme 語素）を核として連鎖的に大量の理解語彙を作ることが望ましい。」

これまで言語学の分野において、語素に関する研究は少なくない。また、語素を実際の語彙指導の中で独自に指導している教師も少なくないだろう。しかし、中国語教育において語素は「教授法」としては確立されていない。これは、既存の中国語教材を見てもわかる。

＜一般的な中国語教科書の新出単語提示例＞

- ・喜欢（動）「好む、好きである」
- ・上午（名）「午前」
- ・踢（動）「（球技を）する」
- ・为什么（代）「なぜ」
- ・足球（名）「サッカー」
- ・高兴（形）「嬉しい、楽しい」

通常、語彙は語の単位で意味を提示、学習するのが一般的であり、語素の意味を提示、指導する教科書は少ない。また、語素の指導書、指導法も存在せず、教師個人の力量に任せられているのが現状である。そのため、筆者自身も、これまで学んだ知識をもとに、独自に語素を指導することはあるが、果たしてその方法が本当に効果的に提示、指導できているか日々模索しており、常々語素に関する教授法の必要性を感じている。このように、語素を「語素教育、教授法」という視点から見た場合、研究の余地が多いにある分野であり、今後の中国語語彙教育にとって大きな役割を果たすのではと考えた。

語素教育は、中国国内の対外漢語教育を中心に研究されているが、管見の限りではまだ体系的に確立された研究は見当たらない。語素と一言で言っても、「意味の多義性」、「自由、拘束語素」など、極めて複雑な問題があり、一方向からの見解で考えることはできない。また語素は、語の中で使われる場合にはさらに意味が不透明になりやすく、同時に語素と語の関係性の問題も考慮しなければならない。

また、先行研究の多くは、非漢字圏の学習者が対象で、漢字圏の日本人学習者を対象とした場合、これらの結果とはしばしば合致しない部分が生じる。そこで、本研究は、日本人中国語学習者の特徴、問題点に特化した語素教育法を考えていくこととした。

さらに、教育法として考える際には、「指導語素の選別」が極めて重要な要素となる。漢語の多くは「一字一語素」であるが、例えば二字語では単純に倍の語素が存在する。よって、語素を学習することは語の単位で学習する倍の時間がかかる計算になる。そこで、語素教育研究では、各学習段階において、「どの語素を教えるか」、さらには「どの語素を教えないか」という選別が必要になる。これまでの先行研究では、この点が比較的軽視されがちであったため、本研究では特に重点的に考察した。

語素教育法は、特に日本人中国語学習者には効果的な語彙指導法と成り得ると考える。まだ確立されていないこの指導法を扱うにあたり、まずは多くのデータ収集及び分析が必要であった。そこで、本研究ではこうした基礎的部分を中心に行った語素教育法の基礎的研究と言える。本研究で収集したデータ分析及び調査は、今後の語素教育法研究の基盤となり、この方面の研究に重要な研究となったと自負している。しかし、同時に多くの課題も残している。中国語には大量の語素が存在し、構造も複雑であるため、本研究では扱えなかった部分も多く、全ての語素を体系的に捉えるにまだ多くの時間が必要である。こうした部分が一つでもある限り、教育法としては未完成と言える。また、本研究は基礎的研究が主であり、実際の教育法を確立するところまでは達していない。これが本研究の残した大きな課題と言える。これら

の本研究で扱えなかった部分は、今後のライフワークとしていきたい。

本論文は、序論、本文、結論及び資料篇から成り、本文は全 8 章で構成されている。

1 章から 3 章では先行研究を中心に問題点を明らかにした。1 章は「語素教学法」、2 章は「語彙の意味推測」に関するものである。3 章は、本論文における日中漢字の基準となる『常用漢字表』と《汉语水平汉字等级大纲》に関するものである。中国語において二字語の定義は難しく、これが定まらなければ、本研究での分析結果にも大きな影響がでる。そこで、3 章において本研究における二字語の定義を定めた。

4 章は、本研究の核となる語素教育研究の前段階として、日中の「字形、字体問題」について考えた。日本人中国語学習者を対象とした場合、日中の字形、字体差が重要な問題となる。例えば、日本漢字「楽」と中国漢字“乐”は、通常「日中同形字」と判断されるが、日本人にとって、初見では「楽」と“乐”が同形であると認識するのは困難であろう。このように日中で字体差が大きく、日本人が同形と判断できない字は、日本語の知識を効果的に活用できないという事になる。そこで、語素教育を考える際、この字形、字体問題は軽視できない重要な要素となる。4 章では、この字形、字体問題を深く突き詰めて考察した。

5、6、7 章は、本研究の主題となる部分で、語素教育という視点からの考察である。語素の問題は、大きく 2 つの異なる段階から問題点を考察する必要があると考える。1 つは、語素単体での問題であり、語素には「自由、拘束語素」や、「多義字」問題など、様々な要素を考慮する必要がある。この問題は 5 章で考察した。また、語素の問題を考える際、単体での問題に加え、複合語の中での使われ方、語素と語の関係性も重要となる。漢語の語構造は非常に複雑で、語素から語へアクセスする際、どのような意味の変化が起こるかは、重要な問題であろう。こうした語素と語の問題は、6 章で考察した。

そして 7 章では、5、6 章で考察した問題を踏まえて、いくつかの語素を例に、各語素を詳細に分析、考察し、実際の指導時に起こりうる

問題や注意点を考慮し、独自の指導法を提示した。

最後に 8 章では、2007 年及び 2012 年、大学生を対象に行った語意推測調査の報告である。7 章までの理論的な考察から多くの問題点を指摘できるが、実際に学習者を見ていると、理論的考察の結果では測れない「想定外」にしばしば直面する。こうした「想定外」の問題点を見つけ出すには、学習者の生の声に耳を傾けることが必要であると考えた。そこで、8 章では調査によって理論的考察では把握できない問題点を見つけ出すと同時に、理論的考察の信憑性を高めることを目的とした。

本論文では、「資料篇」を設けることとした。本研究では、様々な角度から大量のデータ分析を行ったが、本文中では、紙幅の関係上、結果の数値 (%) 及び一部の例を提示するに留まっているが、現場での指導ではこうした数値はさほど重要ではなく、むしろ具体的に該当する語素及び語彙がどのようなものかを知ることの方が重要である。そこで、「資料篇」では、本研究のいくつかの重要な分析結果に該当する語素及び語彙を一覧で提示した。これらは、教師向けに指導時の参考資料の一つになることを想定して作成したものである。本研究で得た知見が、今後の中国語語彙教育研究に少しでも貢献できれば光栄である。

致 谢

从进入关西大学开始攻读博士前期课程到现在已经整整十年了。回想这十年的研究生涯，真真是一个付出与收获相伴的过程。光阴似箭，时光荏苒。这十年的每日虽都很平凡，却日日都是独一无二。想想这十年间的许多往事，其间的快乐与辛酸无法一一道来……

博士论文得以顺利完成，首先，我要对我的导师沈国威教授表达我最由衷的感谢。外国语教育并非我本专业，承蒙沈教授不弃仍将我收入门下。刚入学时的我虽满怀激情，可是却觉得有点力不从心，以致一直很心焦，曾几次想要放弃写论文。这期间，沈教授不但没有离弃我，还一直鼓励我，帮我找到了方向。这份恩情永生难忘。沈教授渊博的学识、独到的眼光令人叹服。博士论文从选题到定稿都是在沈教授的悉心指导之下完成的。

其次要感谢关西大学外国语教育学研究科所有老师及职员，在这十年期间对我学习上的指导以及学生生活上的支持。还要感谢近畿大学大西博子老师、林君穗老师、好并晶老师、关西学院大学大东和重老师，感谢这几位老师对博士论文内容提供的大量帮助和有益建议。感谢陈娟、王菲、郑艳、张兆旭、张玉琰、颜云清以及晏淳等同学对博士论文的汉语的校正与意见。

另外，还要感谢住政二郎博士、冰野善宽博士、住（出口）朋美同学与近藤睦美同学。他们都非常优秀，现在他们已经在各所大学当上了老师，并且在教育与研究方面都很活跃。对于我来说，一直以来，他们既是一起学习的战友，又是我向往憧憬的存在。“能与他们并肩齐驱”成了这十年来我一直不断努力向上的动力。

还有，我要感谢我的家人！他们是我心灵的寄托。这些年来，他们一直在我身边默默支持我、鼓励我，为我所做的一切，我都看在眼里，记在心里。感谢你们的陪伴！

最后，本论文的完成也离不开沈国威教授研究室的前辈与同学。特别是红粉芳惠博士、须田美知子师姐、冈上路子师姐、菊地厚子同学和岩田弥生同学。他们都给予我像亲弟一样地帮助与照顾。非常感谢你们！

我觉得这篇博士论文是诸位老师与同学的帮助以及我向大家表示感谢的集大成。没有诸位老师与同学的帮助与支持，一定没有今天的我。诸位老师教授予我的知识将是日后研究的基石、与你们的相识是我人生中巨大的财富！

目 录

序论	1
0.1. 关于日本汉语词汇教育的现状和课题	1
0.1.1. 学习期间的问题	1
0.1.2. 学生词汇量的问题	2
0.1.3. 语法为中心型的教材, 指导	4
0.2. 日本学生出现词义推测的问题	5
0.2.1. 汉字的共同点	5
0.2.2. 回答“睡觉”「気分が悪い(不舒服)」的日本人	7
0.3. 提出问题	9
一. 语素教学法研究	10
1.1. 关于中日汉语教学法研究的现状	10
1.2. 语素	13
1.3. 语素教学法的想法	14
1.4. 语素教学法的问题和课题	16
二. 语义推测方略研究	18
2.1. 以语素为线索的语义推测方略	18
2.1.1. 语义推测	18
2.1.2. 各种推测的线索	20
2.1.3. 中文和英文中语素的贡献度差异	21
2.2. 日本人对中日同形词和中日非同形词的推测方法差异	22
2.3. 周小兵·徐霄鹰 主编《中级汉语阅读教程 I》	25
2.4. 偏旁概念义能否成为推测的线索	26

2.4.1. 提出问题、目的	26
2.4.2. 《汉语水平汉字等级大纲》中按偏旁分类的汉字数量	29
2.4.3. 偏旁作为推测线索时存在的问题	30
2.4.3.1. 会意字和形声字的问题.....	30
2.4.3.2. 现代汉语中的偏旁数.....	30
2.4.3.3. 认知的困难.....	31
2.4.3.4. 现代汉语中概念义和字义的关联性较低.....	32
三. 日中日词汇表《常用汉字表》和《汉语水平词汇与汉字等级大纲》	34
3.1. 日文词汇表《常用汉字表》	34
3.1.1. 《当用汉字表》和《当用汉字字体表》	34
3.1.2. 《常用汉字表》	37
3.1.3. 改订《常用汉字表》中所添 196 字的特征	40
3.2. 汉语词汇表《汉语水平词汇与汉字等级大纲》	43
3.2.1. 《汉语水平词汇与汉字等级大纲》	43
3.2.2. 《新汉语水平汉字等级大纲》	45
3.2.3. 《汉语国际教育用音节汉字词汇等级划分》	46
3.3. 在本研究中对二字词的定义和范围	48
四. 字形教学	53
4.1. 前言	53
4.2. 中日汉字的字形、字体	55
4.2.1. 字形和字体	55
4.2.2. 说文解字	56
4.2.3. 康熙字典体与旧字体、繁体字的关系	57

4.3. 新字体与简体字的字体差异	58
4.3.1. 新字体与简体字字体差异的分类	58
4.3.2. 新字体与简体字字体相同的汉字的特征	60
4.3.2.1. 中日都借用康熙字典体的汉字.....	60
4.3.2.2. 中日都由康熙字典体改变而来的汉字（变为相同字体）.....	61
4.3.3. 新字体与简体字字体不同的汉字	64
4.3.3.1. 日本借用康熙字典体，而中国改变字体.....	64
4.3.3.2. 日本由康熙字典改变而来的汉字，中国则借用.....	65
4.3.3.3. 中日都在康熙字典的基础上改变字体（变为中日异字体）... ..	65
4.4. 《常用汉字表》与《汉字大纲》字形的覆盖率	68
4.4.1. 问题所在	68
4.4.2. 《汉字大纲》中出现的《常用汉字表》的汉字	68
4.4.3. 《汉字大纲》未记载，而《常用汉字表》已记载的汉字	69
4.4.4. 《常用汉字表》未记载，而《汉字大纲》已记载的汉字	71
4.5. 对于中日同形字的认识问题	74
4.5.1. 问题所在	74
4.5.2. 同形认识的分类标准	75
4.5.3. 分类 1：中日字体相同	77
4.5.4. 分类 2：字体的一部分虽不同，但是可以判断	78
4.5.5. 分类 3：字体差异甚大，难以判断	80
4.5.6. 分类 4：特殊类型	81
4.6. 小结	83
五. 词汇教学（一）：汉字（语素）阶段.....	84

5.1. 自由语素和粘着语素问题	84
5.1.1. 自由语素和粘着语素	84
5.1.2. 中日汉字中自由语素和粘着语素的差异	85
5.1.3. 《词汇大纲》未记载，而《常用汉字表》已记载的汉字	86
5.1.4. 《汉字大纲》中收录却未出现在《词汇大纲》中的汉字	87
5.1.5. 《词汇大纲》中的语素却未收录在《汉字大纲》中的汉字	89
5.2. 多义字问题	91
5.3. 二字词中语素的出现频率	92
5.3.1. “语素总数”和“不重复语素数”	93
5.3.2. 第一语素中出现的语素频率	94
5.3.3. 第二语素中出现的语素频率	96
5.3.4. 第一及第二语素中出现的语素频率	97
5.3.5. 低频语素	99
六. 词汇教学（二）：词汇阶段	102
6.1. 从语素到单词的过程	102
6.2. 构词问题	102
6.3. 中日同形词和中日非同形词问题	104
6.3.1. 中日同形词和中日非同形词的数量	104
6.3.2. 中日同形词判断中词典导致的差异	105
6.3.3. 语素的同形和非同形带来的影响	107
6.3.4. 日本人的母语知识问题	109
6.4. 词类问题	110
6.4.1. 词类判断	110

6.4.2. 其他判断	114
七. 词汇教学 (三): 分析、考察	117
7.1. 前言	117
7.2. 分析结果	118
7.2.1. 「子」 / “子”	118
7.2.2. 「人」 / “人”	122
7.2.3. 「不」 / “不”	125
7.2.4. 「大」 / “大”	128
7.2.5. 「心」 / “心”	131
7.2.6. 「動」 / “动”	135
7.2.7. 「力」 / “力”	139
7.2.8. 「行」 / “行”	142
7.2.9. 「氣」 / “气”	145
7.2.10. 「分」 / “分”	147
7.3. 小结	151
八. 以日本人汉语学习者为对象的词汇推测调查	152
8.1. 前言	152
8.2. 调查 1 (2007 年实施)	153
8.2.1. 目的和手法	153
8.2.2. 对象者、材料	154
8.2.3. 结果 考察	155
8.3. 调查 2 (2012 年实施)	165
8.3.1. 调查方法	165

8.3.2. 结果、考察	167
8.3.2.1. “足球”	167
8.3.2.2. “生日”	168
8.3.2.3. “医生”	168
8.3.2.4. “睡觉”	169
8.3.2.5. “操场”	170
8.3.2.6. “留念”	171
8.4. 小结	172
结论	174
参考文献一览	176
资料篇	183
I. 《常用汉字表》音训表以及中日字体对照表	185
II. 新字体与简体字字体分类	255
III. 对于中日同形字的认识分类	275
IV. 在第一语素或者第二语素中只出现一次的语素	304
V. 在《汉语水平汉字等级大纲》二字词中出现的语素频率	310
VI. 在二字词中的中日同形语素和非同形语素	317

序论

0.1. 关于日本汉语词汇教育的现状和课题

0.1.1. 学习期间的问题

关于日本国立、公立、私立大学的外语教育开设学科的情况，根据日本文部科学省（2006）的发表数据，汉语仅次于英语，数量列第2位。表0-1为开设外语科目的统计。

表0-1. 日本大学开设外语科目数量统计¹

科目	开设学校数	私立	公立	国立
英语	709	552	74	83
汉语	596	460	57	79
法语	544	417	48	79
德语	544	412	49	83
朝鲜语（韩语）	409	310	37	62

其次，表0-2可以看出，在高中除了英语之外，外语科目学习人数最多的是汉语，报告显示831个学校中约有2万人选修。

¹ 据文部科学省「外国語教育の実施状況（平成18年度）」有部分修改。

表 0-2. 在高中除了英语之外外语科目开设学校数²

科目	公立	私立	选修人数 (开设学校数)
汉语	11,894 人 (639 校)	7,857 人 (192 校)	19,751 人 (831 校)
法语	4,942 人 (207 校)	4,660 人 (166 校)	8,954 人 (373 校)
韩语、朝鲜语	5,933 人 (340 校)	2,515 人 (80 校)	8,448 人 (420 校)
西班牙语	1,923 人 (109 校)	840 人 (34 校)	2,763 人 (143 校)
其他语言	2,136 人 (160 校)	1,766 人 (100 校)	3,902 人 (260 校)

另外，大阪府自 2009 年（平成 21 年）开始，第一个在高中采用了汉语教师。对大学的汉语教育者来说，高中汉语教育的活跃是件极其高兴的事。但是实际情状并没有那么理想。在财团法人国际文化フォーラム（1996:48），指出日本的大学及高中选修汉语的时间很少。在日本的大学里选修汉语的时间平均为 1 周两节课（1 节课 90 分钟×1 年 30 周计算），用 2 年时间计算大约为 240 个小时。另一方面在高中选修汉语的时间平均为 1 周两节课（1 节课 45 分钟×1 年 30 周计算），2 年中大概是大学的一半约 120 个小时。这对学习语言来说时间是十分不充足的。类似于这样开设汉语学科的学校还在持续增加，而学习时间却不能充分保证。

0.1.2. 学生词汇量的问题

现在我在大学任教，学生已学过一年汉语。实际上达不到最低限度的交流的学生占有多半。这说明有种种的原因，其中之一和“词汇量不

² 据文部科学省「8.英語以外の外国語の開設について(平成 21 年 6 月 1 日現在)」有部分修改。

够”有很大的关系。

汉语中存在几十万个词汇，一般在日常生活中使用的单词是有限的。根据《汉语水平词汇与汉字等级大纲（修订版）》的调查，报告中说收录的 8822 个单词，一般在日常生活中使用的词汇大约占 95%。虽然对这个词汇补充率的问题有各种各样的看法，但是从目前的研究报告上看，这 8000 左右单词是最妥当的词汇数。因此无论如何在学习第二外语汉语时，可以把首先要掌握 8000 个单词作为一个目标。但是 8000 个单词是相当难的数字，简单的计算，每天学会 3 个单词要花费 7、8 年的时间。在这里要注意一点。先述所说的日常生活中没有任何阻碍需要最低限度的词汇量为 8000 个单词。在日常生活中使用的词汇大约占 95%，反过来说如达不到 8000 个单词也可以说在日常生活中会有阻碍。如果这里被理解错的话是非常危险的。另外在小说、报纸、专业领域等需要更多的词汇。

在日本的大学及高中里，1 年能够学习多少词汇？看一下 1 年级使用的教科书里面的生词，平均一节课学习的词汇有 20 个左右，用 15 节课来计算共 300 个单词。另外再加上更想学习的关连词汇可以说是 500 ~ 600 个左右。然后 2 年级的教科书比 1 年级稍微增加一些词汇量大约在 1000 个左右，两年之间学习的词汇顶多也只有 2000 个左右。而且这些就是学习词汇的数字，实际上掌握的词汇数会从这里开始逐渐减少。这些词汇量，当然要想达到互相交流的程度会很难。像这样学习汉语的学生语言能力低下的原因是跟词汇量的问题有很大的关系。

实际在教学过程当中，就感觉到词汇量不够。比如，在课堂上学习“正在～呢”的语法。学生要学习这个语法的意思，再做一些类似于“我正在看电视呢”等的例句练习。然后最后阶段让两个人一组按以下的指示自由的做对话练习。

- A 给 B 打电话问你现在做什么？
- B 回答，我在做什么。

于是，在这之前积极参加发言的学生突然沉默下来。学生并不是因为不好意思，也不是不懂语法。事实上学生是不知道想表达的单词。学

生们说“你正在干（做）什么呢？”的“干（做）”的单词不知道，那么想说“我现在看电视剧呢。”，可是不知道“电视剧”这个单词。类似于这样完全可以说的这么好的词汇而不知道。但是换言之，如果这些学生增加词汇量就可以互相交流了。的确上述的这些例子跟词汇量有很大的关系。沈国威（2002：377）也指出这一点：“在汉语学习当中，尽量迅速地习得一定量的汉字就是极为重要的一部分。”

0.1.3. 语法为中心型的教材，指导

上述提到的教科书里词汇量少的问题，如果改变一下看法，汉语教育学倾向于“以语法为中心”也是其中的原因之一。在语言学上可以说语法和词汇像汽车的前后轮一样，缺哪一个都对学习语言有困难。但是现在的汉语教育，语法教学比词汇教学占有优势。这一点从汉语的教科书中可以看出来。以下是各课的一般构造。

- 课文
- 生词：跟课文有关的词汇，各课有 10-20 个单词左右
- 语法：3-4 项
- 练习题：语法项目为中心的问题

第一课有课文，生词，语法项目共 4 页来构成的教科书举例说明，通常其中的 1、2 页是讲解语法项目。而且对语法做非常详细的解释和说明。另一方面不管词汇怎么样，看一下类似于下面这些生词很多。

<在一般的课本中词的提示方法>

- | | |
|-------------------|------------------|
| • 喜欢（動）「好む、好きである」 | • 上午（名）「午前」 |
| • 踢（動）「（球技を）する」 | • 为什么（代）「なぜ」 |
| • 足球（名）「サッカー」 | • 高兴（形）「嬉しい、楽しい」 |

通常，生词只是指词汇，词类和意思。几乎没有详细地讲解和专门解释词汇等。像这样的词汇指导实际上是任由教师个人来进行。关于语

法教师们各有各的知识，还有大部分老师上课的内容是以讲解语法为主。那么关于词汇老师指导到哪种程度呢。如果问到关于词汇的指导方法时，困窘的老师应该会很多吧。

其实，回顾一下到目前为止的汉语教授法的研究，归根结底还是语法，与语法研究相比，掌握词汇的研究极少，这就是现状。老师们都感觉到学习者的语言能力低下是因为词汇量不够，但是在规定的时间内必须完成语法学习和发音。目前的现状是无法增加学习词汇的时间，结果一直都毫无进展。目前虽然束手无策但是老师们不能放弃这些，要想出最好的方法来。所以说在承认汉语词汇教学的基础上，在规定的时间内有效率、有效果地来增加词汇量的方法是最理想的也是最重要的问题。这个问题也是笔者本身经常摸索的，这次的研究也是以此为中心。

0.2. 日本学生出现词义推测的问题

0.2.1. 汉字的共同点

笔者每年第一次上课时都要问学生选汉语课的理由。选汉语课的目的特别多的是以下的内容。

- 在就职、工作上需要汉语
- 喜欢（中国，台湾的）演员和歌手，才对汉语感兴趣。
- 不喜欢学英语
- 汉语看着很简单

在这里要注意的是“汉语看起来很简单”这个学习目的。汉语和其他语言相比感觉很简单，所以选汉语课的学生很多。有的学生“在电视、杂志和智力竞赛等节目中能看懂汉语时”，也感觉汉语很简单。以前没有学过汉语的朋友和我去中国旅游的时候，我记得我的朋友猜中了广告牌上写的字义时说“汉语很简单”。日本人感觉汉语很简单的理由之一可以说是，汉语是使用汉字的语言。

在汉语初级阶段，学习“我是日本人。”的文章，多数的学生大部分的意思都能理解。但是这并不是什么不可思议之事，对有日本汉字知识

的人来说，这篇文章的意思很容易推测出来。因为“日本人”和「日本人」中日的字形和字义都是一样的。还有“我”在日语里也通常使用「私」这个字完全没有问题。“是”这个字在现代日语中不使用但能理解，经常听到不知道发音的学生「われ、これにほんじん。」的说法。像这种中日之间字形和意思完全相同，或意思、使用方法有差异也能理解意思的词汇在汉语里有很多。这对母语为日语的人来说是有很大的优势，这可能是感觉汉语简单的原因之一吧。

另外，和非汉语圈的学生相比，可以说占有很大的优势是学习字形。汉语的字形是笔画数多而且复杂，对非汉语圈的学生来说，首先“字形学习”要遇难关。笔者现在还记得在台湾留学期间，看到从美国来的同班同学使用尺子写汉字。写一个字还要看教科书，边写边说难，对不费工夫能写一笔漂亮字的笔者开玩笑地说“不公平的”。像这样在学汉语的学生之间，日本人有效的使用母语的知识可以说是占有很大的优势。

但是，当然现代日语和现代汉语在字形、音、意思上是不完全一样的。在字形上，比如“你”或“吃”等，现代日语也有不使用的汉字。还有像“语”和「語」、「步」和「歩」等，有一部分字形是有差异的。另一方面在意思上，像“人”和「人」、「中国」和「中国」等，中日之间也有同样意思的汉字，“好”不是「好き、好む（喜欢，爱好）」的意思，是“好的”的意思，把“很好”当成「とても好きだ（特别喜欢）」的学生很多。还有像“手纸”的意思是完全不同，这也是经常举的例子吧。在中日之间字形、字义有差异时，有日语知识的人反而会影响到学习汉语。所以说这也导致了日本人犯特有的错误。再加上发音，我们都知道会让中日之间有更大的差距。

因此，只考虑占优势的部分来轻易地选修汉语课的结果是，经过几个月之后认为“汉语很难”的学生急遽增加。结果有的学生说“被骗了”。日语知识在学习汉语时不是只有好处，因为日语知识在学习汉语时也会妨碍掌握汉语，的确可以说是双刃剑（有积极的一面也有消极的一面）。要考虑非汉语圈和日本学生在学习的问题和学习方法上存在有完全不同的地方。本研究的对象是针对日本人在学习汉语词汇时，母语的转移问题成为一个重要的问题。

0.2.2. 回答“睡觉”「気分が悪い」(不舒服)的日本人

如此一来，日语的知识有有利的一面和不利的一面。如日本人在学习汉语时，特别是上述所说的那样汉字会常常受到日语知识的影响，研究对象是日本学生时，中日之间的汉字问题是最主要的问题。下面介绍的是，这个汉字问题对受到很大影响的日本学生来说是经常遇见的例子，也是本研究关注的问题之一。

以前，学生回答“睡觉”这个单词的意思是「気分が悪い」(不舒服)。看到这个回答，我当初以为这个学生只是随便写写而已。但是在确认那个学生为什么这样回答时，反而得到了意想不到的答案。学生的想法是这样的。

学生的推测：「睡眠が覚める」(醒过来) → 「睡眠を邪魔される」(妨碍睡眠) → 「気分が悪い」(不舒服)

这是没想到的回答，但对笔者来说是耐人寻味的问题。把“睡觉”的“觉”推测成日语的「覚める」的意思。一看「気分が悪い」，由于不知道这个回答，但听了推测的过程才理解此义。同样笔者给1年级汉语班上第一次课时，把中日之间的字体、字义的不同，和关于汉语的外来语的用法等作为学习的一个重要部分。下面是用汉语的意思做的智力竞赛。请看某学生的回答。

表 0-3. 某日本汉语学习者的回答和推测过程

问题	回答	推测过程
“足球” (答) サッカー	○サッカー	足を使う球技
“手表” (答) 腕時計	×手のひら	手の表側
“医生” (答) 医者	×医大生	医者 of 学生

“足球”「*足球」，“手表”「*手表」，“医生”「*医生」，这些单词在日语中是不存在的。需要摸索语素的意思然后，再推测这个词的意思。

每个语素都有各自的意思，语素和单词有很深的关联可以说是汉语特有的现象之一。还有我们可以知道那时也利用了日语汉字的知识。比如：“足球”这个词，现在在日语里不用「足球」一词了。在日语里「サッカー」意思的汉字是「蹴球」。那么，怎么能推测意思呢？看一下推测过程：“足球”这个词在日语里是没有的，但语素的“足”「足」和“球”「球」分别在日语里存在。所以一旦在脑子里把“足球”的“足”和“球”的语素分解开来，每个语素的意思就都可以推测和摸索了。这个学生掌握了「足を使う球技」，然后“足球”的意思就可以推测和摸索这些语素。其次是“手表”这个词，推测成“手心”是错误的。但是这个也和“足球”这个词一样，推测语素的意思，从日语「手」+「表＝表側」推测出来的结果是错误的例子。这是众所周知的，汉语的“表”有“钟，表，称量，计量”的意思。

“医生”也是一样，“生”考虑到「学生」的「生」的结果是错误的。在这里重点抓住语素是推测生词的。只能指示学生推测“手表”，“医生”，“足球”的意思，没指示学生推测语素。但是大多数的学生都采取了推测语素意思的学习方法。事实上日本人很自然地采取这样的方法是，由于母语日语遇见生词时使用同样的方法，所以对于日本人来说过半数人可以说是无意识地在进行使用这样的学习方法。

虽然一般成年人的母语说话者有几万个单词量，但每天都会遇见新的单词。前几天在日本的网上新闻中有「映画〇〇ついに撮入」的标题。还有这个标题帖有相关的网址，有「映画〇〇無事撮了」的标题。在日语中平时不使用「撮入」、「撮了」的单词。另外《広辞苑（第六版）》没有记载「撮入」、「撮了」的单词。但是从这个上下文以及「撮」和「入」、「撮」和「了」的语素意思上来推测，「撮入」是“拍摄开始”，「撮了」是“拍摄结束”的意思。就这样不查词典语素，上下文等，从各种角度根据推测词的意思来理解词义也很多。推测是指所谓看一次词汇就能掌握相反意义，这也可以说是一个学习的方法。

0.3. 提出问题

如此一来，像“足球”这一类的日语知识很有可能连接正确意思的单词，因为有效地利用了日语知识，从而成为高效地增加词汇的一个学习方法。另一方面，像“手表”，“睡觉”这一类，日语知识很可能会导致错误地推测出词。所以在教学时，一定要注意提醒学生，必须防患于未然。这样，推测生词词汇的这一方法是，它的利与弊在以日本学生为对象的词汇指导课题上，也是面临着的一个大问题。在本研究中笔者将对此进行详细探讨。还有上述所说的学生的推测过程中所呈现出来的那样，汉字的语素和单词的关系是紧密而复杂的，可见语素这一问题是非常重要的。

因此，在调查现有的先行研究时，笔者注意到了吕文华（1999）提出的语素教学法的问题。“语素教学法”这一提法，正与笔者所重视的把语素融入词汇教育来进行指导的想法不谋而合。在文章开头已经说过，语素教学法对于在有限的时间内高效且有效地增加词汇量这一问题的解决蕴含着不可忽视的可能性。但是，吕文华（1999）的提案，并不是以日本汉语学习者为对象的，而且，她的研究中还残留着若干未解的课题。因此，本研究根据吕文华的研究，来探讨上述生词的推测，并立足于不同的日本学生汉语特有的母语转移问题来看待词汇掌握方法。此乃本研究的重要目的。

一. 语素教学法研究

1.1. 关于中日汉语教学法研究的现状

从 50 年代到 80 年代，关于中国对外汉语教学，李培元（1993）³、任远（1993）⁴是这样说的：

“50 年代是对外汉语教学的开创阶段，60 年代是改进阶段。”（李培元 1993:78）

“70 年代是对外汉语教学的恢复、发展阶段，而 80 年代是进一步探索阶段，对外汉语教学产生了质的飞跃。”（任远 1993:86）

盛炎、沙砾（1993）主编的《对外汉语教学论文选评 第一集 1949-1990》，收编了 1949-1990 年 41 篇主要论文，是理解当时研究倾向的资料。从这个论文集中，我们知道从 50 年代起，对外汉语教学这一说法便已存在，但是从中国外交问题来考虑，中国国内真正意义上的对外汉语教育却是从 80 年代后期开始的。这个时期，吕叔湘、朱德熙等纷纷活跃于第一线。像 1980 年吕叔湘出版的《现代汉语八百词》这样的指导书，现在仍然被各个教师们奉为经典。从 80 年代后期到 90 年代，中国国内像朱志平、吕必松、赵金铭、周小兵这些专家，都是以这个领域为研究中心的。

随后，在 90 年代中期，中国国内的对外汉语研究迎来了一次巨大的转换期。“对外汉语教学”，“二语习得”，“汉字，词汇教学”，“语法教学”之类的“教学法”研究急速增加。增加的原因其中包含以下几点。第一，从 90 年代中期，是中国经济腾飞的时期，同时到中国留学的学生急剧增加，中国国内以留学生为本的教学法研究盛行一时。其次，中国开始接纳从世界各国来的学生，设置了以留学生为对象的班级，和以前的对外汉语教学相比，对学生的母语转移、学习阶段、还有上课环境进行细化研究也成为一特征。另外一点，进入 90 年代后，在英语教育中第二语

³ 原载《第二届国际汉语教学讨论会论文选》，北京语言学院出版社，1998

⁴ 同上

言研究开始活跃起来，这个时期它的理论及研究成果开始向汉语教育渗透。同样 1987 年中国国内成立了世界汉语教学学会，成立以后，世界汉语教学学会便一直是对外汉语教学研究的最前沿。种种的因素相叠加，关于中国国内近年对外汉语教学的研究，从词汇、语法、语音等各个角度开始开展起来。

在这里，笔者介绍了与本研究的对象——跟词汇教学研究有关的书籍，这些书籍都是 90 年代后期开始在对外汉语教学研究时使用的。这里所介绍的书籍只是一小部分而已，特别是词汇教学这一领域与语法教学相比，词汇这个领域还没有确立下来，近年来，从汉字、词汇、读解、以及教材研究等各个角度展开，可以说这几年中国国内的对外汉语教学或者教授法研究作为一个领域，带有系统性地逐渐形成。

崔永华 主编 1997 《词汇文字研究与对外汉语教学》 北京语言文化大学出版社

李杨 主编 1997 《对外汉语教学课程研究》 北京语言文化大学出版社

李开 2002 《汉语语言学和对外汉语教学论》 中国社会科学出版社

刘颂浩 2005 《对外汉语教学研究》 教育科学出版社

赵金铭 主编 2005 《对外汉语教学的全方位探索——对外汉语研究学术讨论会论文集》 商务印书馆

吕必松 2005 《语言教育与对外汉语教学》 外语教学与研究出版社

徐子亮、吴仁甫 2005 《实用对外汉语教学法》 北京大学出版社

周小兵、宋永波 主编 2005 《对外汉语阅读研究》 北京大学出版社

吕必松 2006 《吕必松文集 对外汉语教学发展概要》 北京语言大学出版社

钟稔 2006 《对外汉语教学初探》 北京语言大学出版社

吴旭东 2006 《第二语言习得研究——方法与实践》 上海外语教育出版社

赵金铭 主编 2006 《汉语作为第二语言的学习者习得过程研究》 商务印书馆

赵金铭 主编 2006 《对外汉语教材研究》 商务印书馆

周小兵、朱其智 主编 2006 《对外汉语教学习得研究》 北京大学出版

社

- 孙德金 2006 《对外汉字教学研究》 商务印书馆
- 周小兵、张世涛、干红梅 2007 《汉语阅读教学理论与方法》北京大学出版社
- 王蓬 主编 2007 《大学外语教学与改革论坛》 中国水利水电出版社
- 范琳 2007 《二语习得与外语教学研究》 中国海洋大学出版社
- 杨连瑞、张德禄 2007 《二语习得研究与中国外语教学》 上海外语教育出版社
- 林立 2007 《第二语言习得研究—理论与实践》 高等教育出版社
- 刘珣 2007 《对外汉语教育学引论》 北京语言大学出版社
- 杨晓黎 2007 《汉语词汇与对外汉语研究》 安徽大学出版社
- 江新 2008 《对外汉语字词与阅读学习研究》 北京语言大学出版社
- 胡文华 2008 《汉字与对外汉字教学》 学林出版社
- 方绪军 2008 《对外汉语词汇教与学》 北京师范大学出版社
- 朱志平 2008 《应用语言学 汉语第二语言教学理论概要》 北京大学出版社
- 翟汛 2010 《汉语和汉语教学研究》 武汉大学出版社
- 李明 2011 《对外汉语词汇教学与习得研究》 中国大百科全书出版社

另外一方面，日本的汉语词汇教学研究，与英语教育、日语教育、以及中国国内对外汉语教育相比，可以说还没有完全确立体系。但是不久的将来很可能在日本国内关于这方面的领域也许会逐渐地确立起来。事实上看日本国内的学会、研究会就可以了解到，现在日本主要以汉语教育、教育法的领域作为对象的学会是非常的少。近年来日本不光是在大学、高中学习汉语的学生也有逐渐增加的现象。不久的将来教授法的研究也会成为一个研究领域的体系。

①日本汉语学会

1946年「中国语学研究会」设立。1978年改为「中国语学会」，1989年改名为「日本中国语学会」。于此，虽然展开了有关言语学、文学、教

育学等广泛的汉语研究，但教育学领域的发表、报告与其他领域相比不多。

②汉语教育学会

1996年「全国中国语教育协议会准备会」成立，2002年「中国语教育学会」设立。从学会名称就可以了解到，这些都是以汉语教育为重点的学会。有关指导方法和上课的实践报告等发表也经常多见。

③高中汉语教育研究会

这是一个以日本高中的汉语教师为中心的发表研究会。每年举行一次全国大会，大会期间主要分为实践和研究两大方向。研究报告的内容主要围绕关于高中上课的实践报告，跟专家的发表学会，上述的①、②相比的话并不多。

1.2. 语素

汉字又是<字>又是<词>，还是<语素>。”为什么会是这样呢？让我们以<空>这个汉字为例来考虑一下吧。<空>是字的同时，也像「私は、『空』を見上げた」这样即有意义还可以单独使用的词。这是因为汉字既是表意文字也是表语文字。而且，像<空>是「空港」「青空」等等，同时也具有构成单词的作用的语素。

那么，接下来我想对语素进行略微详细的探讨。关于语素，朱德熙（1982）是这样说的。

“语法系统里的基本符号是语素。语素可以定义为：最小的有意义的语言成分。例如“我喜欢弹”里的“我”“喜”“欢”“弹”都有意义，而且都不能分割成更小的有意义的单位了，可见都是语素。“琵琶”里的“琵”没有意义，“琶”也没有意义，“琵”和“琶”合在一起才有意义。可见“琵琶”也是最小的有意义的语言成分，既语素。汉语的语素绝大部分都是单音节的。像“琵琶”等多音节的语素是很少的。”（朱德熙 1982:9）

朱德熙把语素定义为“最小的有意义的语言成分”。汉字基本上是指一个字就是一个语素。像“琵琶”、“蜘蛛”、“可乐”、“巧克力”等等，也存在有两个音节以上的语素。但是，正如朱德熙所指出的，汉语里这种类型还是微乎其微的。而且，像“可乐”这样的词中并不带有“可”和“乐”本来的意思，而因为“可乐”自身所形成的意义，“可乐”便成了一个语素，但是“可”与“乐”在别的单词中是作为单个语素的。比如，“可”是“可爱”、“可靠”的一个语素。同样，“乐”“快乐”、“乐趣”这样的单词，“乐”是语素。本研究也同样把语素定义为“最小的有意义的语言成分”。另外，我进行研究时首先要拒绝以一个语素就是一个音节的想法。

1.3. 语素教学法的想法

在语言研究中，可以考虑把汉语分成若干个单位和成分，其中最小的有意义的成分是语素。顺便提一下，所谓“音位”，就是朱德熙所说的，表示语音的最小单位，不是有意义的单位。那么，如果说语素是最小的有意义的单位的话，那比它大的单位是什么呢。作为语言研究，要以什么为重点单位好呢。也就是说1980年代以来盛行的所谓是“本位”。“语素本位”、“字本位”、“词本位”、“词组本位”、“句本位”，甚至还有“无本位”，“复本位”，“移动本位”等等从各种观点入手分析。有关各“本位”理论研究，潘文国（2002）详细介绍过，在本研究中就不再赘述。

本研究，特别关注的是“语素”、“字”的单位。渐渐有很多专家把“字”或者“语素”作为语言研究的重点来考虑。其中，主张在词汇教育时把“语素”融入教学法的有吕文华（1999）的<建立语素教学的构想>。本研究里，把吕氏的方法叫做“语素教学法”。这个语素教学法，在汉语词汇教育中是很重要的问题，本研究将详细地进行探讨。

那么，语素教学法的基本理念是什么呢。笔者摘录了吕文华（1999）的构想，并整理其特征。

<吕文华的提示例（1999:85）>

谦虚（形）qiānxū

谦（素）谦让、不自满。

虚（素）不自以为是，不自高自大。

卑（素）低下。

谦虚（词义）=结构义（联合式）+语素义（谦让、不自大）

谦卑（词义）=结构义（联合式）+语素义（谦让、把自己看得很低）

首先，词汇教育中进行语素指导的目的之一就是以语素为核心增加词汇量。如上述吕氏的例子所见，语素“谦”和“卑”，是在“谦和，谦让，过谦，自谦”，“自卑，卑下，卑微，卑称”等多个词汇中出现的语素，在理解“谦”和“卑”的意思的基础上，以之为核心，用连语的形式（以下称<连语式>）并且有效地学习更多的词汇。实际上，汉语词汇中，单音节词只占两成，大部分都是像“词汇”，“教育”这样的双音节词，由语素跟语素相结合构成。此外，一个语素（字）在多个双音节词汇中出现的情况也有很多。比如，“子”这个汉字，在6415个双音节词中作为语素使用的有135个（参照5.3.4）。像这样，不是以单词（双音节词）的单位来理解意思，而是通过学习包含其中的语素的意思，可以用连语式掌握更多的单词。另外，汉字（语素）的数量是有限的。而且，造新的汉字几乎等于零？但是，双音节以上的单词，可以简单地由语素的组合而衍生出新词汇。像这样，特别是关于造词能力高的语素，很有可能找到有效地掌握词汇的学习方法。

还有一点，作为学习语素意思的优点，吕氏是这么说的。拿上面的例子来说，“谦虚”和“谦卑”这样意思相似的单词，对于学生来说，理解意思的不同和区别使用是很困难的。所以，知道语素的意思就能明白它们的不同，也就更加深入地理解了。这一想法是非常耐人寻味的观点，在考虑语素教学法的同时，上述提到的增加词汇量的目的也是值得深思的问题。这样一来，语素教学法，不是像以前那样把单词作为单位来学习，而是着眼于以语素为单位，有效地学习且深入理解掌握词汇为目标

的教学法，可以说是语素教学法的最基本的想法。

1.4. 语素教学法的问题和课题

吕氏所提的语素教学法，是非常值得深思的观点。但是他的<建立语素教学的方案>从题目来看就可以明白构想阶段的报告。并且在这之后，关于语素教学法，他在也没有发表过拓展性的研究报告。但是，周小兵、徐霄鹰（1999）、肖贤彬（2002）、张向荣（2009）、杨涛、魏雪梅（2011）、李英（2013）等人，在中国国内开始了语素教学研究，而且在日本，比如：奥水（2005）所指的确实就是语素教学法的想法。

“日本人在学习汉语时，如果想增强词汇能力，有效运用汉字知识的话，必须要充分掌握汉语的词汇结构，以生产性高的形态语素（morpheme, “语素”）为核心，用连语式理解大量词汇是值得期待的。”（奥水 2005：129）

其它如：沈国威（2002）、荒川（2002、2003、2009）等人的观点，在考虑语素教学法时，是非常值得深思的，更能充分感觉到语素教学法的重要性。

本来，有关所谓汉语语素的概念，以及语素和单词的关系性，先述以朱德熙（1982）为首，至今为止已进行了大量的研究，尽管还有研究上的空白，但它绝对不再是一个新的领域。那么，语素教学法和以前的语素研究到底有何不同呢？事实上，同时还有语素教学法研究的课题。所谓语素教学法研究，实际上和以前的语言学衍生出来的语素研究是大同小异。所以笔者认为，语素教学法的课题有以下5个重点。

1. 语素的挑选
2. 语素的提示时期
3. 语素的指导方法
4. 语素的提示方法
5. 对象，学习环境的设定

到现在为止作为语言学的语素研究和语素教学法研究的最大不同，就是语素教学法在教育现场要第一个考虑词汇指导这一点。所以，设想在实际的汉语教育中实施词汇指导，像在文章开头所说的，这跟如何在有限的时间内有效地教学这一问题有很大的关系。因此，在考虑语素教学法时最重要的问题就是语素的挑选。所谓教学语素，如果是双音节词的情况下，单纯考虑的话要耗费双倍的量和双倍的时间。所以，我们并不是指随便进行语素指导，我们认为在所有条件下可靠地挑选出应该教的语素是很重要的，在汉语词汇教育里也是必要的。并且，在什么阶段提示什么语素，怎样教学语素的问题也有必要同时考虑。除此之外，前面说过，以前的教科书几乎都是从单词的单位去提示生词的意思，而不提示语素的意思。因此，正如吕氏的提案所说，在考虑教授法的时候如何提示也是不可缺的重要问题。

最后，学习对象和学习环境的问题也是重要要素之一。以前的语素教学研究一直被放在中国国内对外汉语教育的位置上，一般来讲，对非汉字圈的学生甚为重视。随后会有详细说明，但事实上，在考虑语素教学法时，在汉字圈的日本学生和非汉字圈的学生之间有很大的不同之处。以日本学生为对象的情况下，会产生与从前的语素教学法不一致的地方，所以有必要给日本学生提供一个单独的语素教学法。像这样从教学法的观点来看语素的话，我们认为它是一个残留着很多课题、充满探讨余地的领域，在本研究中将对这些问题进行详细讨论。

二. 语义推测方略研究

2.1. 以语素为线索的语义推测方略

2.1.1. 语义推测

在词汇学习中可知“词汇量”的重要性。但如上所述，对于词汇学习，“如何有效增加词汇量”这个问题是很重要的。以往关于“词汇量”的文章很多。其中，从1980年代起“偶发学习”的研究开始受到重视。“偶发学习”本来是以母语者为对象的研究，但后来在第二语言的范畴里也开始进行此类研究(Nation 2005; 高梨 1995)。

不论 L1 或 L2, 在学习词汇时, 学习者都有两种方法学习词汇, 即: “意图学习(intentional learning)”与“偶发学习(incidental-learning)”。前者是指直接学习词汇。后者是指在前者的学习之外做练习(阅读、听力等)时, 附带地学习词汇(Nation 2005; 竹盖、柳等人 2000; 投野 1997)。从 L1 学生的词汇学习过程来看, 在新闻、电视、会话等遇到未知词汇时, 多半不是去查词典, 而是从上下文推测新词汇的词义, 或者在会话中有不懂的单词时讯问他人, 利用这些方法来学习更多的词汇。以往在教学中, 词汇教学可归为“意图学习”, 而“偶发学习”是与词汇学习相对的(Nation 2005; 望月等人 2003)。但是, 在学校教育课程的有限时间中, 学习者究竟从“意图学习”能掌握多少个词汇? 这需要考虑母语者的词汇量的问题。据 Nation(2005) 对英语母语者词汇总量的调查, 受过一定教育的母语者的平均词汇量水平就有 17000 个词语的“受容词汇”。这就等于每天掌握约 2 到 3 个词语。然而这里说的 2 到 3 个词语不是“学习”而是必须“掌握”。这实际上是不可能的, 我们在学习母语时并不需要以这种方法掌握词汇。Nation(2005:270)这篇研究报告中指出在“意图学习”时“有意图的语言学习占总学习计划的不到 25%。”由此可见, 母语者所掌握的词汇大多是通过“偶发学习”掌握的。

“(偶发学习)是和用单词卡学习词汇的意思“意图学习”成对照, 是指以各种各样的语言活动的副产品为获得关于未知词汇的知识。”
(应用语言学事典 2006:553)

关于“偶发学习”的研究近年在逐渐增加,目前对其赞成与反对的意见均有(竹盖等人 2000; 林 2002)。但望月等人(2003),对“意图学习”与“偶发学习”提出,“无论哪种词汇学习方法它们的关系都像汽车的车轮一样”(望月等人 2003:98)。因此,尤其在学校教育上,这两种学习是不可分的。折田(2003)曾研究,学习者学习第二语言时,在学习的各阶段,都有“心理词库(mental-lexicon)”的影响。把折田的文章简单地总结为下图。

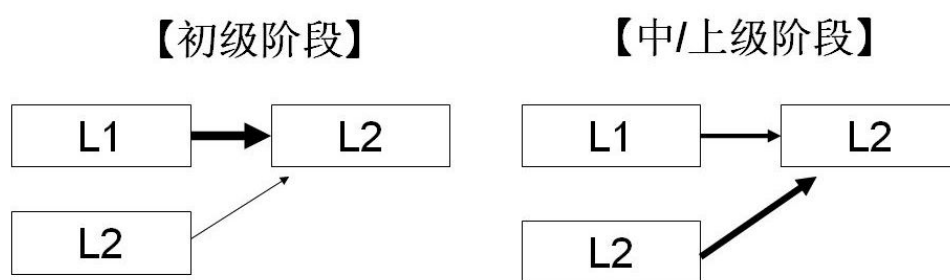


图 2-1. 第二语言习得过程“心理词库”的影响⁵

从上图来看,在 L2 初级阶段,利用 L2 的知识(词汇、文法等)不多,以 L1 的知识为主要学习方法。由此可见在 L2 学习的初级阶段,学生一定会因母语的干扰。教学及其学习需要一定的时间(Nation 2005)。指导“语义推测”时,教员必须先让学习者推测未知词汇,然后查词典确认正确的词义(森 2004; Nation 2005),因为光靠推测无法得知完整详细的词汇意义。但必须明确“推测”终究是“推测”。教师必须要了解与学习这种“推测”的教学法。目前的汉语教学界应该尽快探讨针对教师的“指导手册”(望月等人 2003; Nation 2005)。但是也有人(应用语言学事典 2006:31)指出这种偶发性学习的效率较低,以及附带掌握的词汇能力、阅读能力不相匹配,尤其是初级阶段需要特别注意。

另外,推测只是推测,无法有 100% 的正确答案,因此必然会有错误。所以教师必须明确学习第二外语时偶发学习和直接学习相配合才能理解得更深刻。

⁵ 据折田(2003)有部分修改。

2.1.2. 各种推测的线索

当文中出现未知词汇时，我们会利用许多线索推测其意义。而且通常认为线索越多推测就越接近正确的含义。那么都有什么可以成为线索呢？主要有以下几种：

- 上下文
 - 语境的背景知识
 - 词类
 - 语法知识
 - 搭配
 - 语音
 - 语素
 - 前缀、后缀、词干
 - 母语知识
- 等等。

而且，学习第二外语时，这些线索可分为三个特点：

- 适用于所有语言的线索
- 根据母语与对象语言之间的关系而产生的线索
- 根据各语言的贡献程度和问题产生的线索

第一种线索所有语言都通用，如上下文、语境的背景知识等，是与语言本身无关的线索。语言间多少存在一些差异，但可以认为其重要性是基本相同的。第二种是根据母语与对象语言间的关系而产生的线索。以中文为例，学习者分别为英语母语者和日语母语者。如上所述日本人有汉字这一共通点，因此日语的汉字知识成为线索之一，而英语母语者则没有此线索，因此可以说这是日本人独有的。最后是根据各语言的贡献程度和问题而产生的线索。根据各语言的特征，即使是相同的线索重要性也会有所差异，例如语素。语素同时存在于英语和中文，因此都可

以作为推测的线索，但从英语和中文的语言特征来看贡献度有着极大的不同。此问题将在后文中详述。

因此，研究推测的线索时，所学语言与母语间的关系影响线索的贡献度，所以必须寻找不同的线索。换言之，英语的先行研究有的可以直接用于中文，有的则不能。

2.1.3. 中文和英文中语素的贡献度差异

迄今为止，关于第二语言学习研究的语义推测以及推测线索的研究，主要是在英语教育的第一线进行的。另一方面中文教育以及日语教育的领域中先行研究还不多。因此想要参考英语的先行研究就必须有所验证。但是如上述线索根据各语言的贡献度和问题决定，因此若把英语的先行研究直接用于中文或日语教育则不太妥当。从日语的角度，对此问题德田（2006）也有同样的看法。首先让我们来看德田（2006:14）总结的表格。是由英语教育中推测线索比例调查的三个代表性研究整合而成的：

表 2-1. 在阅读中为语义推测使用的线索的比例⁶

研究名	线索（%）						
	语法知识	关于语素的知识	标点符号	一般知识	同音异义词	联想	同词源
de Bot (1997)	34.6	15.0	11.2	9.3	3.7	2.8	1.9
Paribakht (1999)	35	15.0	11.0	9.0	4.0	3.0	2.0
Nassaji (2003)	11.5	26.2	無	46.2	6.7	6.7	6.7

据此德田（2006:28）指出：“因为 Nation 提议的指导是以英语学习者为对象，对于以汉字和平假名混合使用的日语来说是否能应用是个疑

⁶ 据德田（2006:14）有部分修改。

问。”

对此看法笔者也持赞成态度。中文教育研究也是同样的情况。实际上至今中日语教育里对未知词汇推测的研究，考察英语教育的结果后直接应用于各语言的较少，所以正如德田氏所指出的，存在一些不一致的地方，结论可信性较低。包含上表在内的英语教育先行研究显示，前后文作为推测的线索是有效的知识源。实际上中文、日语中前后文与英语中一样，都是重要的线索。

但是语素却有着较大的差异。英语的先行研究中，英语的语素作为推测的线索其贡献度比中文或日语要低。英语为表音文字，中文为表意文字，两者语言形态存在很大的差异，所以语素的贡献度在中文中比较大。例如，英语的语素有 un-和-less 这样的接头词、接尾词或语干，其中一部分可以成为线索，但非常有限。因此上表中出现比较低的数值，可以预测中文的情况应该比上述数值要高。

2.2. 日本人对中日同形词和中日非同形词的推测方法差异

以学习中文的日本人为对象的语素教学法研究，以及通过语素推测未知词汇，存在着一个不可忽视的问题，即中日同形词和中日非同形词。

<以语素为线索对未知词汇的推测例>

“足球” “足” + “球” “足球”
→ →
足球？ 「足」を使った「球技」？ サッカー？

日本人在推测中文（二字词）时，对中日同形词和中日非同形词的推测方法大不相同。笔者负责的一年级汉语班教授最初级的课程，学习中日字体、字义的异同，以及中文中的外来语等，因此会出如下的题目。另外，要求学生在看到该中文词后必须写上自己所认为的意思。下面，以学生的答案为例进行解说。

表 2-2. 日本汉语学习者的回答例

问题	回答
(a) “足球”	○「サッカー」
(b) “日本”	○「日本」
(c) “睡觉”	×「目が覚める」
(d) “手表”	×「手のひら」
(e) “爱人”	×「不倫相手」

这里需要注意的是推测过程。众所周知，中文里有“日本”「日本」、「爱人」「愛人」这样的中日同形词，也有“足球”「*足球」、「睡觉」「*睡觉」、「手表」「*手表」等中日非同形词。当问到学生所写出的答案是基于何种理由时，得到如下推测过程：

表 2-3. 日本汉语学习者的推测过程和回答例

问题	推测过程	回答
(a) “足球”	「足」を使う「球技」	○「サッカー」
(b) “日本”	「日本」	○「日本」
(c) “睡觉”	「睡眠」が「覚める」	×「目が覚める」
(d) “手表”	「手」の「おもて側」	×「手のひら」
(e) “爱人”	「愛人」	×「不倫相手」

推测“足球”意义的线索是语素“足”和“球”，再加上日语知识「足を使う球技」推测出「サッカー（足球）」。同样以语素为线索推测意义还有“睡觉”和“手表”。“足球”、“睡觉”、“手表”三者的共同点是均为中日非同形词。

另一方面，“日本”、“爱人”这种中日同形词的情况如何呢？从学生的答案中也可以得知是按照日语中的「日本」和「愛人」来认识的。因此上述学生因为“日本”中日同义而回答正确，“爱人”则因为意义不同而回答错误。

这里可以看出中日非同形词的推测差异。日本人看到中文的“日本”

和“爱人”，绝不会按照上述中日非同形词那样，把语素分解为“日”+“本”和“爱”+“人”来推测意义。对于非汉字圈的学习者来说，他们能够认识到“足球”、“睡觉”、“手表”、“日本”、“爱人”全是由两个汉字构成的词汇，因此对非汉字圈的学习者来说这些都可以成为语素教学法的对象。实际上，吕文华（1999）也将所有学生放在对外汉语教学的位置上，不把中日同形词和非同形词区别开。对日本人来说将中日同形词分解为语素的思考方式并不自然。因此对日本人来说将中日同形词作为语素教学法的对象比较难以接受。至此还并未有人指出，可以说这是语素教学法研究进行的初级阶段中比较重要的问题。

那么，中日同形词和中日非同形词的数量大概有多少呢？本文使用表 2-4 的词典和词汇表进行调查，得出的结果整理为表 2-5，即中日同形词有 1206 个（63%），中日非同形词 721 个（37%）。关于中日同形词的问题将在 6.2 中进行详细论述，请大家注意以日本人为对象的语素教学法中日非同形词只有不到四成这一点。

表 2-4. 本文使用的词典和词汇表

	词典和词汇表
中	《汉语水平词汇与汉字等级大纲》的二字词 甲级 551 字、乙级 1376 字、共计 1927 字
日	《新选国语辞典第九版》（约 9 万个词）

表 2-5. 中日同形词与中日非同形词数

	数量	%
中日同形語	1206	63%
中日非同形語	721	37%
合計	1927	100%

2.3. 周小兵·徐霄鹰 主编《中级汉语阅读教程 I》

本节将介绍一本将语意推测作为词汇指导的教材。周小兵·徐霄鹰主编（1999）的《中级汉语阅读教程 I》是一本普通中级汉语教材，与精读教材不同，较为重视语言交流能力的掌握。本书在序言中对学习者进行了如下设定：

- 把汉语作为第二语言来学习的外国学生或中国少数民族学生
- 在全日制学校学过一年（大约 800 个学时）汉语的学生或同等水平的汉语学习者

本教材由 1~30 课组成，大多分为“技能”和“阅读训练”两部分。这里需要注意的是“技能”这一项目。在第 1 课至第 20 课（第 10 课无）中，包含“偏旁分析”、“通过语素猜词”、“简称”、“词语互释”、“通过上下文推测生词”等与“猜测”相关的内容，从不同的角度教授推测方法。

表 2-6. 《中级汉语阅读教程 I》“技能”的内容

课	技能
1	通读、略读、跳读、查读
2-5	猜词之一；偏旁分析（一）~（四）
6-9	猜词之二；通过语素猜词（一）~（四）
11-12	猜词之三；简称（一）~（二）
13-15	猜词之四；词语互释（一）~（三）
16-19	猜词；通过上下文推测生词（一）~（四）
20	猜测练习

其中，作为本文研究对象的语素线索出现在第 6 课到第 9 课的“通过语素猜词”部分。在这里将第 6 课到第 9 课的内容和提示方法进行简单的归纳：

第 6 课：“语素的定义”、“单纯词与合成词”、“联合式合成式”

如：“道路”，“道”的意思就是“路”，“道路”的意思也就是“道”或“路”的意思

第 7 课：联合式合成式

1. 词的意义是两个语素中的一个的意义。

如：妻子—不是“妻”和“子”，而只是“妻”

2. 前后两个语素的意义可能是相反的，也可能是相对的。

如：老少—年纪大的人和年纪少的人

第 8 课

1. 主谓式

如：年轻—年纪（主语）轻（谓语）

2. 动宾式

如：舞蹈—跳舞（动词）舞蹈（宾语）

3. 动补式

如：说明—说（动词），结果是“明白”（补语）

第 9 课：偏正式合成词

如：书架—放书的架子

以上是书中涉及词和语素构造的内容。笔者并未调查本书在实际授课中是如何教授的，但这无疑是对词汇教学方式进行的全新尝试。另外，本教材中提及的词语构造问题，也是语素教学法中重要的一部分。本研究也将参考这一本《中级汉语阅读教程 I》。

2.4. 偏旁概念义能否成为推测的线索

2.4.1. 提出问题、目的

与本文稍有不同的是，《中级汉语阅读教程 I》中有“偏旁分析”（2-5 课）这一推测手段。如下所示，目的是学习以偏旁作为推测的线索，主

要的编写方法是以对 39 个偏旁的概念进行说明为中心：

- 氵 一常常表示和水有关系：江、河、汗
- 讠 一常常表示和语言有关系：语、说、话
- 木 一常常表示和树木有关系：林、柏、松
- 月 一常常表示和身体器官有关系：背、肚、脚
- 饣 一常常表示和身体器官有关系：饼、饿、饥

例如，“氵”包含“常常表示和水有关系”的意义，并列出行、河、汗这样的例子。作者的目的是当看到有“氵”的汉字时，它能够成为“和水有关系”这一概念义的推测线索。但是，笔者对这种将偏旁作为推测线索的方法表示疑问。众所周知，并不是所有的汉字都遵循这一规则。森（2004）也提出：“从偏旁来推测词义是不足够的，必须在偏旁上加上一点功夫才能正确摸索到原本的词义。”

笔者也认为以偏旁作为推测线索有欠妥当。实际上现代中文里，概念义和汉字义存在多少差别，这一点也没有具体说明。而究竟该如何考虑现代中文里概念义和汉字之间的问题，这也是今后在推测研究中一个重要的课题，因此笔者在本节中进行了详细的整理。下表就以《中级汉语阅读教程 I》中提出的 39 个偏旁为例。《中级汉语阅读教程 I》中关于“概念义”的说明通常写作“常常表示和～有关系”，只摘录“～”这一部分内容。

表 2-7. 偏旁与其概念意义⁷

偏旁	概念义	词语	偏旁	概念义	词语
氵	水	江、河、汗	目	眼睛	眼、睛、瞪
讠	语言	语、说、话	钅	金属	铁、铅、铜
木	树木	林、柏、松	鸟	鸟类动物	鸡、鸭、鹅
月	身体器官	背、肚、脚	舟	船	船、舰、艇
饣	饮食	饼、饿、饥	雨	天气现象	雷、雾、霜
贝	金钱、财产	费、贵、贫	鱼	鱼	鲤、鲢、鲫
扌	手	提、垃、扔	竹	竹子	篮、筷、筐
心、忄	心理活动	想、急、恨	虫	虫类动物	蛇、蚊、蝇
灬	火	热、煎、蒸 ⁸	足	脚	跑、踢、跳
刂	刀	利、割、刮	土	土壤、土地	尘 ⁹ 、地、基
疒	疾病、伤痛	癌、症、疯	纟	丝绸、纺织品	纱、绳、缕
艹	草、植物	花、菜、茶	气	气体	氧、氢、氛
口	嘴	喝、叫、吸	女	女性及女性的某些特点	姐、嫁、娇
巾	纺织品	巾、帽、帕	皿	盛东西的器皿	盆、盘、盒
山	山	岭、岗、峰	禾	禾苗、农作物	稻、秧、穗
豸	动物	狗、狼、猫	走	行走	超、赶、越
火	火	烤、炒、烧	辶	行进、移动等	逃、过、逛
礻	祭祀、神	祭、祈、神	石	石头及类似物质	砂、碑、磨
车	车、转动	辆、轮、轴	田	田地	亩、甸 ¹⁰ 、毗
衤	衣物、纺织品	衫、裤、袖			

7 据《中级汉语阅读教程 I》又部分修改。

8 在《中日辞典》里“蒸”是被分类在“艹”的类型。

9 在《中日辞典》里“尘”是被分类在“小”的类型。

10 在《中日辞典》里“甸”是被分类在“勹”（“勹”中没有“、”的部分）的类型。

2.4.2. 《汉语水平汉字等级大纲》中按偏旁分类的汉字数量

首先，39个偏旁各有多少个汉字，在这里以《汉语水平汉字等级大纲》的2905字为对象进行调查。其中分类按照《中日辞典 第二版》的偏旁索引为基础。数量最多的是“扌”旁170字，这个数据应该可以作为授课时的参考。只从数据看的话，应该在有限的时间内优先考虑频率高的部首。教师可以参考上述表格，在考虑时间和学生水平的基础上决定指导范围，因此可以参考这个统计授课。

表 2-8. 《汉语水平词汇与汉字等级大纲(修订本)》的偏旁数

偏旁	甲	乙	丙	丁	总数	偏旁	甲	乙	丙	丁	总数
扌	34	67	31	38	170	足	7	7	7	7	28
彳	28	36	31	49	144	虫	1	4	9	13	27
木	21	31	25	32	109	疒	3	2	6	14	25
口	33	23	22	28	106	目	7	3	6	8	24
心、忄	24	24	21	22	91	豸	1	8	9	5	23
艹	12	11	15	41	79	车	6	4	3	8	21
讠	31	10	13	18	72	亻	6	3	7	4	20
纟	19	20	12	16	67	山	1	2	7	10	20
月	15	24	10	14	63	巾	4	5	4	3	16
辶	18	25	7	6	56	灬	5	3	4	2	14
钅	7	12	12	19	50	雨	4	3	3	4	14
土	8	16	12	12	48	衤	3	6	3	1	13
女	13	7	16	10	46	礻	9	1	0	2	12
竹	9	10	5	10	34	舟	2	2	3	4	11
贝	3	13	5	12	33	皿	0	6	4	1	11
禾	5	14	5	9	33	走	2	6	0	2	10
火	5	9	10	8	32	鸟	1	2	2	4	9
石	7	8	5	11	31	田	3	3	0	3	9
冫	8	9	5	6	28	气	1	0	2	2	5

2.4.3. 偏旁作为推测线索时存在的问题

笔者就偏旁概念义和汉字之间的关系指出几点问题。从结论上看，教授偏旁的概念义绝非不行，但作为推测的线索则存在一些不妥之处。其理由考虑为以下几点。

2.4.3.1. 会意字和形声字的问题

会意字由两个或两个以上的部件结构，并由这些部件的意义合成新字的意义。形声字由形旁与声旁构成。形旁表明汉字的意义，由形旁可以推知该汉字大概的类属义，同声旁的字大部分具有一定的关联性。或者是声母相同相近，或者是韵母相同相近等特点（孟繁杰、陈璠 2006）。但是，实际上的推测可能性怎样呢？以下分别是会意字和形声字的字例。

会意字：休、信、孝；日本制造的汉字主要是会意：峠、畑、腺
形声字：情、晴、请、清、精、靖、婧、睛……

通过上面的例字我们不难发现，不论是会意字的部件，还是形声字的义符，其表意的功能都非常弱。汉字的部件所能提供的意义线索对于汉字的记忆、认读也许是有效的。但是，还不足以帮助我们确定字义。这是因为部件不是“语素”。

下面让我们回到偏旁的问题上来。偏旁可以分成有概念义的和没有概念义的，有概念义的偏旁还可以再分成两种。能成为线索的偏旁一定是有概念义的。这两者的区别与判断很难。

- A. 能成为字，有概念义的。（例）日 田 女 车
- B. 偏旁与字有差别，但有概念义的字。（例）可 亻 扌 灬 车
- C. 不能成为字，没有概念义的（例）冂 厶 彡 卩 丿

2.4.3.2. 现代汉语中的偏旁数

下面是已知的现代汉语词典中的偏旁数。实际上不同的辞典偏旁的总数也有所不同，最大的数量差有 40 个左右。因此，虽然偏旁是分类的

基准，但为了让学习者使用方便各辞典的标准也不同，这些要素都使之更为复杂。另外，阿辻（2006）也详细叙述了这种方法。

表 2-9. 各种词典的偏旁索引数

词典	偏旁索引数
《中日大辞典（增訂第二版）》	243
《東方中国語辞典》	217
《中日辞典 第二版》	226
《岩波中国語辞典》	226
《现代汉语词典 第五版》	201

2.4.3.3. 认知的困难

除上述问题外，在考虑偏旁的概念义和字义的关系之前，认知汉字的偏旁也有一定的难度。通过下表可知，一个偏旁在汉字中的位置并不固定，居于上下左右都有可能。

表 2-10. 偏旁的位置

	位于左侧	位于下侧	难以判断	形态不同
冫部	法 海 汉 湖	-	-	-
贝部	购 赔 贴	贯 贺 货	质 贞	-
口部	唱 吃 吹	告 善 唇	-	-
礻部	福 礼 神	-	-	票 禁

而且不仅是未知的变化，不同的字形态也会有变化。例如“口”，在左侧的（唱、吃、吹）时候纵宽较长，（告、善、唇）居于下方则横宽较长。“礻”位于左侧（福、礼、神）则写作“礻”，位于下方（票、禁）则为“示”，形态已经完全不同。其他的如一个汉字中有两个以上的偏旁（写为偏旁的形式），也有不少字无法得知其偏旁是哪一个。如“雷”字，乍看含有“雨”和“田”两个偏旁，但其实“雷”字的部首为“雨”。另

外如“霜”字，由“雨”、“木”、“目”三个偏旁形式的部分构成。究竟如何确定也是相当复杂的问题。不过对于母语者来说可能是比较容易理解“霜”字的部首是“雨”。但仅凭这一点就可以得知他们“理解这个字的意思”。本文讨论的是看到未知汉字时偏旁的概念义能否起到作用的情况，因此对象是不知其意义即仅将其视为记号的状态。在这样的状态下，并不能说所有人都能判断出其部首为“雨”。因此如上所述，偏旁并没有以哪一部分为优先的标准。因此《中级汉语阅读教程 I》中所指，即使学生掌握了偏旁的概念义，在那之前如果无法判断出字的偏旁是哪一个也没办法利用相关知识。这一点对非汉字圈的学生自不必说，即使是将汉字作为母语使用的日本人甚至中国人，也并不是个简单的问题。类似的判断难度较大的字并不少见。

2.4.3.4. 现代汉语中概念义和字义的关联性较低

最后让我们看一看概念义和字义的关联性。从结论来看，现代汉语的汉字中，偏旁的概念义与汉字意义相关联的情况较多。其原因有许多，主要是现代汉语中“字体的变化”和“文化、社会价值观的变化”。其中有“女”部和“竹”部两个例子。

首先，“女”部在《中级汉语阅读教程 I》中解释为“常常表示女性及女性的某些特点”。《汉字大纲》中女部的汉字共计 46 个。其中“姑 姐 妈 妹 奶 娘 她 妇 妻 嫂 姨 嫁 婶 姆 姥 妆”等与《中级汉语阅读教程 I》中“常常表示女性及女性的某些特点”这一概念义相符合。在理解这个概念义的基础上可以作为一个推测的线索。但是并不是所有的字都是如此。正如阿辻（2004:23）所说：“女字旁是表示女性的性质、感情或其行动、状态的汉字。此外关于婚姻、恋爱、血统、姻亲、还有关于男女的情事等也收录着各种广泛的汉字。”

“女”部是一个有着广泛含义的偏旁，也有大量与“常常表示女性及女性的某些特点”不符的汉字。而且在长时间中词义也有大量派生，现代汉语中由“女”部概念义派生出来的字也不在少数。“好 如 始 妙 媒”等字即使是从上述阿辻的概念义来理解也比较困难。这些字如果不知道其原本的意义则无法理解，而这又相当费时。另外，女部的一个特点是

原本用于奴隶或地位较低的字较多。这是因为古代女性的地位较低。如“奴”字，实际上主要指“男性仆人、佣人”，女性则用“婢”字。但是“奴”和“婢”都是指奴隶或身份低贱的人，因此使用女字旁，男女的区别则由右边的“又”和“卑”区分。同时，作为男女主体相反的例子，还有“嫁”和“娶”。嫁以女性为对象，反之“娶”则是以男性为对象。现代“男尊女卑”已经变成了“女尊男卑”，女性的社会地位发生了巨大的改变。生在这个社会的学生们无法将女字旁和奴隶或身份低下的意思联系起来。因此由社会地位产生的问题也有很大的影响。

另外一个“竹”部。《中级汉语阅读教程 I》中指出竹部的概念义是“常常表示和竹子有关系”。《汉字大纲》中竹部共有 34 字。其中“篮筐 笼 笆 竿 篱 笋 笋”等还残留着竹子的意思，可以作为与竹子相关的事物来考虑（9 个）。但是如“答 等 第 简 算 笑 笨 策”等这样在现代汉语中与竹子无相关意义的汉字占了大半（19 个）。而且，竹部中应该多加留意的如“笔 篲 笠 筹 笛 筛”（6 个）等，本来是使用竹子制作的物品，随着时代的变化，现代已经不再使用竹子作原料了。如现代人想到“笔”，大多会反应为塑料制品。因此对这样的字如果没有一定的历史知识，则较难形成立体思维。

如上所述，现代汉语中的汉字意义和偏旁概念义之间，由于上文所指出的各种因素，其意义的透明性非常低。而且在复合词中偏旁的概念义会变得更加不透明。因此，偏旁难以作为“推测的线索”。反过来从词汇指导的角度来看，理解偏旁的概念义反而更容易出现错误。如有机会，笔者将深入探讨此问题。

三. 中日词汇表

《常用汉字表》和《汉语水平词汇与汉字等级大纲》

3.1. 日文词汇表《常用汉字表》¹¹

3.1.1. 《当用汉字表》和《当用汉字字体表》

康熙字典中收录了约 5 万字，当然一个人是无法在有生之年将这些字全部记住的。而且其数量之多会对教育和生活造成不便，因此为了限制其数量，提高国民在教育和社会生活层面的生活效率，提高文化水准，日本于 1946 年颁布了《当用汉字表》，从数以万计的汉字中选定了 1850 字。这些字作为法令、公文、报纸、杂志等用字的参考。而且当用汉字表内阁告示的“前言”中，原则上对当用汉字表中没有的汉字推荐使用“假名”。

“（省略）…汉字的复杂性不仅表现在汉字数量多、一字多音上，而且还表现在字体的不一致性和字画繁多等方面。为了贯彻《当用汉字表》，我们有必要重新整理汉字字形，规范字形。”（内阁训令第一号「当用汉字字体表の実施に関する件」）

从上述说明中可知，《当用汉字表》制定的目的之一是统一字体。如果每个人都擅自改变字体或将其简化，那么同一个汉字则会有多种字体共存，即异体字。因此必须统一汉字字体的标准，整理异体字。

另外一个目的是减少字体的笔画。由于汉字笔画繁复，对笔画数多的字体实行减少字体笔画，使汉字更便于理解。尽管汉字表以 1946 年的《当用汉字表》为起始，但实际上“前言”中写有<一、关于字体与音训的整理正在调查中>。所以汉字的简化还在试验阶段。正式决定 1850 字的字体是在 1949 年发布的《当用汉字字体表》。简化后的字体中，点或挑等与康熙字典字体相差不多，有的甚至简化成同形或认知较为困难的地步。甚至有的字还创造了全新的字体。《当用汉字字体表》的“前言【备

¹¹ 本章节一部分是经阿部（2009）修改而成的。

考】”中对字体的特征进行了如下分类¹²：

(一) 活字沿用以往的形式

(二) 当活字有两种以上的形式时从中取其一：

(例) 効、叙、島／嶋、略、船、冊、商

(三) 以往活字中不普遍使用的：

① 改变“点”的方向：半、妥、羽

② 改变笔画的长度：告、契、急

③ 同一系统的字或形态相近，统一其微差：扌、招、全

④ 增减笔画或将笔画合并、分离：者、黄、步

⑤ 整体变得便于书写：亜 (亞)、晝 (晝)

⑥ 改变组合方式：応 (應)、芸 (藝)、県 (縣) 疊 (·)

⑦ 省略其中一部分：広 (廣)、転 (轉)

“前言”中写有<(三)从往有些铅字在日常生活中是不常用的，这表中(三)在明显差异的字的下面会印上以往常用的字。>。改变字体的一部分(顿或挑等)与旧体字差异较小的并不刻意提出，只有显著变化的字体由()表示其旧字体。主要集中在上述“前言(备考)”的(三)⑤~⑦这几类。本文中关注字体差异较大的那一部分。下面则列出《当用汉字表》和《当用汉字字体表》中有较大差异的字体。下表列举了《当用汉字表》中的131个字体：

¹² 据《当用汉字字体表》前言【备考】有部分修改。

表 3-1. 在《当用汉字表》中字体差异较大的汉字

乱 (亂)	併 (併)	假 (假)	兩 (兩)	剂 (劑)	劳 (勞)	励 (勵)	勸 (勸)
区 (區)	参 (參)	囑 (囑)	圉 (圍)	円 (圓)	凶 (圖)	墮 (墮)	压 (壓)
壹 (壹)	学 (學)	实 (實)	写 (寫)	宝 (寶)	对 (對)	屈 (屈)	属 (屬)
岳 (嶽)	糜 (糜)	径 (徑)	惨 (慘)	恼 (惱)	恋 (戀)	抉 (擇)	担 (擔)
扞 (據)	举 (舉)	扩 (擴)	数 (數)	断 (斷)	会 (會)	采 (采)	楼 (樓)
枢 (樞)	榷 (榷)	欧 (歐)	歡 (歡)	帰 (歸)	残 (殘)	殴 (毆)	浅 (淺)
滿 (滿)	潜 (潛)	沢 (澤)	济 (濟)	浜 (濱)	滝 (瀧)	湾 (灣)	營 (營)
炉 (爐)	犧 (犧)	独 (獨)	獵 (獵)	献 (獻)	画 (畫)	当 (當)	發 (發)
研 (硯)	礼 (禮)	称 (稱)	穩 (穩)	窃 (竊)	並 (並)	糸 (絲)	經 (經)
総 (總)	絵 (繪)	繼 (繼)	続 (續)	欠 (缺)	声 (聲)	肃 (肅)	腦 (腦)
胆 (膽)	台 (臺)	旧 (舊)	莖 (莖)	万 (萬)	処 (處)	号 (號)	虫 (蟲)
蚕 (蠶)	蚕 (蠶)	覚 (覺)	觀 (觀)	触 (觸)	証 (證)	訳 (譯)	譽 (譽)
読 (讀)	变 (變)	豊 (豐)	予 (豫)	弍 (貳)	賛 (贊)	踐 (踐)	輕 (輕)
弁 (辨/瓣/辯)	辞 (辭)	遁 (遁)	遲 (遲)	辺 (邊)	医 (醫)	积 (釋)	
錢 (錢)	鉄 (鐵)	鋳 (鑄)	関 (關)	随 (隨)	隠 (隱)	双 (雙)	靈 (靈)
余 (餘)	驅 (驅)	駟 (驛)	髓 (髓)	体 (體)	塩 (鹽)	麦 (麥)	点 (點)
党 (黨)	斎 (齋)	齒 (齒)	齡 (齡)				

在《当用汉字字体表》中又添加了如下 33 个字：

表 3-2. 在《当用汉字字体表》中字体差异较大的汉字

仏 (佛)	壊 (壞)	専 (專)	帯 (帶)	広 (廣)	庁 (廳)	応 (應)	払 (拂)
撮 (攝)	来 (來)	伝 (傳)	価 (價)	児 (兒)	单 (單)	国 (國)	団 (團)
墨 (墨)	昼 (晝)	条 (條)	楽 (樂)	桜 (櫻)	滞 (滯)	湿 (濕)	狭 (狹)
尽 (盡)	秘 (祕)	県 (縣)	芸 (藝)	売 (賣)	転 (轉)	铸 (鑄)	顕 (顯)
翻 (翻)							

加上下文中 1981 年《常用汉字表》制定时增加的「灯」(燈)一字，共替换了 165 个与康熙字典中字体差异较大的汉字。

3.1.2. 《常用汉字表》

经历过多次改定，此《当用汉字表》和《当用汉字字体表》成为日本法令、公文、报纸、杂志以及一般生活中使用汉字的基准。而且，经历了约四分之一世纪，1981年时《当用汉字表》未删减一字，还新增了95个字。重新制定了收录1945个字的《常用汉字表》，同时废除《当用汉字表》。《常用汉字表》以内阁告示和训令的形式，作为<在一般社会生活中以写现代国语汉字时使用的基准>。综合揭示字种、音训、字体，由“前文、表格的阅读方法及使用方法、(付)关于字体的解说、本表、附表”构成。《常用汉字表》是目前从小学到高中必须要掌握的，同时也是日本人的汉字知识的基础。《常用汉字表》可以参考文化厅的主页以及藤原(1981)等各类书籍。

从1981年开始使用的《常用汉字表》也做了新的改变。文化审议会(国语分科会)在2006年重新进行审议，2010年11月30日，平成22年颁布内阁告示第2号《常用汉字表》，同时废除至此为止的《常用汉字表》(内阁告示第1号)。同时针对新的《常用汉字表》文化厅文化部国语课(2010)还进行了《新しい常用漢字についての意識》的舆论调查，与许多研究者进行了探讨(桦岛2006、笹原2006、当山2009)。结论是，新的《常用汉字表中》，追加了旧的《常用汉字表》中未收录的汉字及人名汉字共196个。而且删除了旧表中的「銑、錘、勺、匁、脹」5个字，因此新《常用汉字表中》共收录2136个字。关于这些追加的汉字，将在3.1.3中详细讨论。这样字数从《当用汉字表》的1850字，到1981年1945字的《常用汉字表》，最后在2010年的改定增至为2136字。关于这些字请参见资料篇I。

表 3-3. 各汉字表的字种

年	汉字表	字种
1946年	当用汉字表	1850字
1981年	常用汉字表	1945字
2010年11月	改订 常用汉字表	2136字

下面是音训的数量。大部分汉字是多音多训，因此也有必要对音训读进行限制。《常用汉字表》中也同样限定了音训数。2010年的《常用汉字表》中，音读 2352 个，训读 2036 个，音训共计 4388 个。关于《常用汉字表》中未收录的音训读，多以注音假名标示，并不强制。另外最多的是“音 1 训 0”的类型有 760 字，“音 1 训 1”的类型则有 753 字。

表 3-4. 音 1 训 0: 760 个字

例	音读	训读
亜	ア	-
愛	アイ	-
圧	アツ	-
威	イ	-

表 3-5. 音 1 训 1: 753 个字

例	音读	训读
握	アク	にぎる
安	アン	やすい
暗	アン	くらい
委	イ	ゆだねる

其中音训读法最多的是“下”与“生”，都是音读 2 训读 10，共计 12 种读法。

表 3-6. 音训读最多的字

例	音读	训读
下	カ、ゲ	した、しも、もと、さげる、さがる、くだる、 くだす、くださる、おろす、おりる
生	セイ、ショウ	いきる、いかす、いける、うまれる、うむ、 おう、はえる、はやす、き、なま

另外，没有音读只有训读即“音0训1”的字有64个，“音0训2”的有9个，“音0训3的”又1个，共计74个字。

表 3-7. 没有音读的字

训 1	训 2	训 3	共计
64	9	1	74

表 3-8. 音 0 训 1

貝	かい	扱	あつかう	岡	おか	嵐	あらし
但	ただし	潟	かた	頃	ころ	宛	あてる
肌	はだ	箱	はこ	弥	や	乞	こう
姫	ひめ	咲	さく	脇	わき	唄	うた
岬	みさき	刈	かる	熊	くま	箸	はし
堀	ほり	又	また	尻	しり	埼	さい
滝	たき	芋	いも	闇	やみ	肘	ひじ
皿	さら	虞	おそれ	膝	ひざ	栃	とち
娘	むすめ	垣	かき	鶴	つる	茨	いばら
棚	たな	芝	しば	匂	におう	虹	にじ
坪	つぼ	塚	つか	鎌	かま	桁	けた
崎	さき	株	かぶ	謎	なぞ	串	くし
繰	くる	峠	とうげ	駒	こま	鍋	なべ
且	かつ	杵	わく	梨	なし	柿	かき
杉	すぎ	誰	だれ	枕	まくら	釜	かま
蚊	か	俺	おれ	裾	すそ	頬	ほお

表 3-9. 音 0 训 2

届	とどける	とどく
据	すえる	すわる
畑	はた	はたけ
卸	おろす	おろし
漬	つける	つかる
込	こむ	こめる
鹿	しか	か
爪	つめ	つま
丼	どんぶり	どん

表 3-10. 音 0 训 3

掛	かける	かかる	かかり
---	-----	-----	-----

下面就日本制造的汉字¹³（以下称为“日制汉字”）进行分析。改定前的《常用汉字表》中，有如下 10 个和制汉字。这次改定增加了「匂、栃、腺」3 个字，另外「匂」字变成非常用字。因此新的《常用汉字表》中收录的日制汉字共有 12 个。

表 3-11. 在《常用汉字表》中的日制汉字

常用汉字表中收录的日制汉字	働 塀 畑 扱 咲 搾 峠 込 匂 杵(10 字)
改订增加了的日制汉字	匂 栃 腺 (3 字)
变成非常用字	匂 (1 字)

3.1.3. 改订《常用汉字表》中所添 196 字的特征

《常用汉字表》的改订对日语母语者自不必说，对日语学习者来说也是一个大问题。因改订时间较近，在此只总结所添汉字的特征。首先，

¹³ 本文所说的“日制汉字”就是指日本人按照汉字的造字方法创造出来的字，且只限于 JIS 第一、第二水准的字。

添加的 196 个字如下所示：

改订《常用汉字表》中所添的 196 个字

挨 宛 閤 椅 畏 萎 茨 咽 淫 白 唄 餌 怨 艷 旺 岡 臆 俺 苛 牙 崖
蓋 骸 柿 顎 葛 釜 鎌 瓦 韓 玩 伎 畿 龜 僅 巾 錦 駒 串 窟 熊 稽
詣 隙 桁 拳 鍵 舷 股 虎 乞 勾 喉 梗 頃 痕 沙 挫 塞 采 阪 埼 柵
拶 斬 鹿 叱 嫉 腫 呪 蹴 拭 尻 芯 腎 須 裾 淒 醒 戚 脊 煎 羨 腺
詮 膳 曾 狙 遡 爽 瘦 捉 袖 遜 汰 唾 堆 戴 誰 且 綻 耐 抄 椎 潰
爪 鶴 諦 溺 填 貼 妬 賭 藤 懂 瞳 枋 頓 奈 那 謎 鍋 勺 虹 捻 罵
剥 箸 斑 汜 汎 眉 膝 肘 媛 阜 蔽 蔑 蜂 貌 頰 睦 勃 昧 枕 蜜 冥
麵 餅 冶 弥 湧 妖 沃 嵐 藍 梨 璃 侶 瞭 瑠 呂 賂 弄 麓 脇 井 傲
刹 哺 喻 嗅 嘲 毀 彙 恣 惧 慄 憬 拉 摯 曖 楷 鬱 壁 瘍 箋 籠 緻
羞 訃 諧 貪 踪 辣 錮

下面详细分析此次添加的 196 个字。笔者所见，有如下几个特征。

1) 日本的都道府县（国名、地名等）中用字

岡（岡山、静岡）、阪（大阪）、奈（奈良、神奈川）、熊（熊本）、
梨（山梨）、阜（岐阜）、埼（埼玉）、枋（枋木）、茨（茨木）、
媛（愛媛）

从《常用汉字表》的“前言”中写有“3. 这种表不是以固有名词为对象的”。因此至今为止的常用汉字都不包括固有名词中的汉字。而日本都道府县名中使用的汉字中非常用汉字较多，这个问题引起了很大的争论。旧常用汉字表中并没有收录下述都道府县名中所包含的汉字，虽然使用频率低但也是不可或缺的汉字，故此次新添加进去。

另外，「韓、畿、那」这几个字在日语中几乎只用于「韓国、近畿、那覇」，作为国名、地名的使用频率较高，因此应该增加进去。而「国、近、覇」已经是常用汉字了。

2) 人名

以往根据“以固有名词为对象”这一《常用汉字表》的方针，使用频率极高的人名、地名中包含的汉字几乎不会收入常用汉字，会被收录在人名用汉字中（笹原 2006:118-119）。但此次如「藤、岡」则添加进常用汉字表，这也是此次改定的特征之一。

3) 动物

另外一个特点是，新添加了「鹿、虎、亀、鶴、熊」这5个动物的名称。另外常用汉字表中已经收录了「馬、猫、牛、羊、犬、蛇、豚、猿、鯨、鳥、蛭、蚕、蚊、虫」。在审议阶段指出包含在干支内的动物并未收录「鼠、虎、兔、龍、猪」这几个字，但结果只增加了「虎」字，「鼠、兔、龍、猪」此次则没有收入。因此这个问题今后还有讨论的余地。

4) 身体部位以及专业用语

这次格外引人注目的是添加了许多与“身体部位”以及“专业用语（医学用语）”相关的汉字。

身体部位：尻、頬、膝、股、眉、咽、喉、顎、爪、肘、腎、脊、唾、拳、瞳

医学用語：腫、瘍（腫瘍）、捻、挫（捻挫）、臼（脱臼）、腺（扁桃腺、リンパ腺）

这些汉字没有收入旧常用汉字表里是令人惊讶的。而且，关于医学用语，即专业用语在《常用汉字表》的“前言”中指出〈2. 《常用汉字表》并不标记科技、技术、文艺及其他特殊专业〉，可以认为是由于使用频率高才在此次添加进去。

5) 指示词

此次改定中有很大大争论的是指示词和代名词。笹原（2006）指出“《当用汉字表》中规定代词用假名来表示。这一点我们仍从《常用汉字表》上发现”。如「俺」和「儂」这样的问题该如何处理（以往的常用汉字表中收录了「私、我、彼（彼女）、其」）。是否添加「俺」和「儂」一直争

论到最后，结果只收录了「俺」一个字。

6) 语素成分较强的汉字

此次追加的汉字中，可以看到许多只作为复合词语素使用的汉字。如「挨、搯、曖、昧、瑠、璃、嫉、妬」等。使用单独一个汉字很少见，只用在极少数的复合词里。但在这些有限的词中，「挨搯」、「曖昧」、「淨瑠璃、瑠璃色」、「嫉妬」等还是因为使用频率较高而被收录进去。

而且，添加了「伎（歌舞伎）、侶（僧侶）、拉（拉致）、戚（親戚）、傲（傲慢）、喩（比喻）、窟（洞窟）」等。常用汉字表中原有「歌、舞、僧、致、親戚、慢、比、洞」等字，但上述汉字被排除在外，因而，我们必须像「比喻（ゆ）」、「拉致（ち）」一样，在汉字后标上假名，或者像「比ゆ」、「ら致」这样用平假名来注释。虽然这些字作为汉字使用的范围较低，但作为词汇使用的频率就比较高、因此这次也将其添加进去。

这次添加了许多虽然使用频率较高但因各种条件所限无法收录进常用汉字表的字。但是其中也有一些让人对添加的理由产生疑问。如「哨、梗、惧、舷、憚、諧、緻、蔽、頓」等字，究竟有怎样的使用频率，又是按照怎样的标准作为候补而添加的呢。另外，「艷、麓、鬱」等字笔画数多，即使会读书写起来也比较困难。如果考虑前言中的<在日常生活中使用时，以收集效率及共通性较高的汉字、并以文章上使用易懂常用的汉字为基准>，那么收录这些汉字是否合理也令人心存疑问。

本文中后面所说的《常用汉字表》即指 2010 年改订的 2136 字的这一份。而且关于这份《常用汉字表》，财前（2010a）和安冈（2011）都有详细介绍。

3.2. 汉语词汇表《汉语水平词汇与汉字等级大纲》

3.2.1. 《汉语水平词汇与汉字等级大纲》

“中国汉语水平考试（HSK）是为测试母语非汉语者（包括外国人、华侨和中国少数民族考生）的汉语水平而设立的国家级标准化考试。中国教育部设立国家汉语水平考试委员会，该委员会全权领导汉语

水平考试，并颁发汉语水平证书。委员会下设办公室，称国家汉语水平考试委员会办公室，和北京语言大学汉语水平考试中心共同负责 HSK 的考务工作。”¹⁴

根据上述目的，1992 年 6 月出版了第一版《汉语水平词汇与汉字等级大纲》（以下简称《HSK 大纲》）词汇表。

1. 作为我国初等、中等汉语水平考试〔简称 HSK（初、中等）〕和高级汉语水平考试〔简称 HSK（高等）〕的主要依据。
2. 作为我国对外汉语教学总体设计、教材编写、课堂教学和成绩测试的重要依据。
3. 作为我国少数民族汉语教学以及中小学语文教学的重要参考。
4. 作为编制汉语水平四级通用字典及其他词书编纂的框架范围。

而且，《HSK 大纲》主要由以下 7 个辞典及词汇表为基础构成（2-3 页），是中国国内外信赖度较高的词汇表之一。

1. 北京语言学院的《现代汉语频率词典》（1985 年）
2. 北京航空航天大学《现代汉语常用词词频词典》（1989 年）
3. 北京师范大学的《中小学汉语教学用词典》（1990 年）
4. 山东大学的《现代汉语常用词库》（1990 年）
5. 北京航空航天大学《信息处理用现代汉语常用词表》（国际标准）（1990 年）
6. 北京语言学院的《北京口语调查》（1991 年）
7. 国家语委和国家教委公布的《现代汉语常用字表》（1998 年）

基于上述目的编纂而成的《HSK 大纲》，由收录词汇的《词汇等级大纲》（以下简称《词汇大纲》）和收录汉字的《汉字等级大纲》（以下简

¹⁴ 中国汉语水平考试（HSK）网页 <http://www.hsk.org.cn/intro/summary.html>

称《汉字大纲》)两部分构成。从各自的使用频率和重要性等方面,按照水平分为甲级词、乙级词、丙级词和丁级词。另外,还在2001年出版了修订版。修正的地方在《HSK大纲》5-8页有详细的说明。修订版本的《词汇大纲》及《汉字大纲》的各级收录词数如下表所示。(以下的《词汇大纲》均指修订版)。

表 3-12. 《词汇等级大纲》以及《汉字等级大纲》的收录字数

	甲级	乙级	丙级	丁级	共收
《词汇等级大纲》	1033	2018	2202	3569	8822
《汉字等级大纲》	800	804	601	700	2905

《词汇大纲》收录甲级词 1033 个,乙级词 2018 个,丙级词 2202 个,丁级词 3569 个,共计 8822 个词。《汉字大纲》中收录甲级 800 字,乙级 804 字,丙级 601 字,丁级 700 字共计 2905 个字。其中,《汉字大纲》里使用频率较高的用于人名的汉字,以附录的形式收录其中。丙级有 11 字,丁级 30 字。本文中汉语的字以及二字词,都是使用此《词汇大纲》中的《词汇大纲》及《汉字大纲》进行分析调查的。

3.2.2. 《新汉语水平汉字等级大纲》

中国汉语水平考试(HSK)在2010年做了很大的变更,发布了《新汉语水平汉字等级大纲》(以下简称《新HSK大纲》),等级也有所改定。

《新HSK大纲》分为从初级阶段的一级到高级阶段的六级,这个等级是对照《国际汉语能力标准》及《欧洲语言共同参考框架(CEF)》而来的。

对照表如下所示:

表 3-13. 《新 HSK 大纲》与《国际汉语能力标准》及
《欧洲语言共同参考框架 (CEF)》的等级对应表

新 HSK	词汇量	国际汉语能力标准	欧洲语言框架 (CEF)
HSK (六级)	5000 及其以上	五级	C2
HSK (五级)	2500		C1
HSK (四级)	1200	四级	B2
HSK (三级)	600	三级	B1
HSK (二级)	300	二级	A2
HSK (一级)	150	一级	A1

此次改定值得注意的是词汇数量。相比《HSK 大纲》的 8822 个词，《新 HSK 大纲》则是针对各级制定了目标学习词汇数。最高级六级的目标词汇数量至少为 5000 词甚至更多，而从一级到六级所列出的词汇共计 5000 个。本论文执笔期间《新 HSK 大纲》才刚发布不久，因此笔者认为实际应用这个词汇表还需要一些时间，故本文中仍将以往的 8822 个词作为研究对象。

3.2.3. 《汉语国际教育用音节汉字词汇等级划分》

在这里笔者不得不提及另外一个词汇表。2010 年中华人民共和国教育部国家语言文字工作委员会发布了《汉语国际教育用音节汉字词汇等级划分》。这个词汇表以《HSK 大纲》为主，参考多个汉字表，收集近年来的常用语，是公认的可信度较高的词汇表。同时，《汉语国际教育用音节汉字词汇等级划分》分为音节、汉字和词汇。汉字初级（一级）900 字，中级（二级）900 字，高级（三级）900 字，高级（三级）附录 300 字，共计收录 3000 字。

表 3-14. 《汉语国际教育用音节汉字词汇等级划分》各等级数

一级(初级)	二级(中级)	三级(高级)	三级附录	共收
900	900	900	300	3000

笔者调查过《汉语国际教育用音节汉字词汇等级划分》中的 3000 字在《汉字大纲》中出现的字数,此结果由表 3-15 来表示。

表 3-15. 在《汉字大纲》中收录的
《汉语国际教育用音节汉字词汇等级划分》各等级数

	HSK 甲级 /800	HSK 乙级 /804	HSK 丙级 /601	HSK 丁级 /700	总数 (%)
一级(初级) /900	722	175	2	1	900(100%)
二级(中级) /900	72	543	227	55	897(100%)
三级(高级) /900	4	83	311	392	790 (89%)
三级附录 /300	0	1	36	123	160 (53%)
总数 /3000	798	802	576	571	2747(92%)

《汉语国际教育用音节汉字词汇等级划分》一级的 900 字在《汉字大纲》中的出现率是 100%。而且,其他的比率是甲级 722 字,乙级 175 字,丙级 2 字和丁级 1 字。从整体 3000 字来看,2747 个字都收录在《汉字大纲》中,覆盖率达到 92%。这也可以证明《汉字大纲》的词汇表可信度较高。那么,《汉字大纲》3000 字中未收录的 253 个字如下所示:

在《汉字大纲》中未收录的
《汉语国际教育用音节汉字词汇等级划分》的 253 个

宠 诺 账 曝 哺 糙 巢 橙 逞 榭 醇 赐 祷 迪 鼎 敦 遏 丐 卦 涵 撼
弘 弧 唬 畸 祭 酵 沮 炬 诀 倔 崛 爵 竣 侃 槛 苛 魁 婪 纜 吏 拎
赁 浏 缕 伦 裸 蔓 媚 魅 觅 牡 沐 募 馁 膩 虐 帕 胚 篷 媿 坪 栖
祈 迄 契 窍 囚 躯 儒 抒 枢 恕 墅 瞬 硕 髓 遂 胎 淌 剔 舔 廷 婉
腕 萎 捂 昔 萧 潇 懈 芯 馨 恤 婿 玄 炫 勋 丫 涯 逸 裔 溢 癩 莹
佑 渊 肇 拯 椎 仲 轴 坠 靶 镑 煲 豹 飙 彬 缤 沧 禅 嫦 弛 瞅 揣
踹 戳 绰 簇 巅 甸 迭 谍 吨 炖 娥 厄 鳄 饵 绯 焚 孵 尬 尴 沽 贾
骇 酣 韩 杭 鹤 焕 恍 卉 讳 缉 稽 棘 跤 礁 矫 荆 阱 窘 钧 骏 楷
吭 窥 澜 磊 敛 廖 咧 遛 胧 卤 孪 莽 朦 缅 瞄 匿 黏 抨 鹏 菩 浦
虔 呛 撬 寝 擎 攘 冗 臊 僧 鲨 煽 膳 瞻 慑 矢 嗜 赎 蜀 曙 栓 涮
祀 酥 溯 颓 纬 紊 涡 熙 嬉 侠 腺 猩 旭 驯 阎 漾 椰 夷 怡 矣 屹
绎 弈 荫 荧 逾 渝 馭 陨 赃 藻 绽 蘸 杖 峙 窒 贮 撰 灼 兹 粽 卒
佐

3.3. 在本研究中对二字词的定义和范围

本文中《汉字大纲》的 2905 个字未作变动所以直接使用，但关于《词汇大纲》则在本研究的范围内加上了一些条件。因此，不涉及《词汇大纲》中一字词、二字词、三字词以及四字词的明确判断以及总数。本文中的二字词主要是指由两个汉字构成的词，因此其中有一部分是较难判断的词汇。这样会造成在分析的基础上判定与结果相异，因此本文中不对二字词的范围进行定义。以多个条件为基础判定，HSK 的甲级词 1033 个，乙级词 2018 个，丙级词 2202 个，丁级词 3569 个，共计 8822 个。其中甲级词 551 个，乙级词 1374 个，丙级词 1641 个，丁级词 2849 个共计 6415 个统计为二字词。以下将甲级词表示为 A，乙级词为 B，丙级词为 C，丁级词为 D。下面对较难判断的词汇在本研究范围内进行判定。

表 3-16. 判断在本论文中的《词汇大纲》二字词数

	甲(A)	乙(B)	丙(C)	丁(D)	共收
各级总数	1033	2018	2202	3569	8822
二字词数	551	1374	1641	2849	6415

(1) “(儿)”或写为“儿”，其统计如下：

(1-1)各自为一字词

A	312	画(儿)	→	画
A	329	活(儿)	→	活
A	763	玩(儿)	→	玩
B	895	空儿	→	空
C	312	带儿	→	带
C	566	个儿	→	个
C	1807	沿儿	→	沿
C	2202	座儿	→	座
D	620	兜儿	→	兜
D	2810	馅儿	→	馅

(1-2)各自为二字词

A	516	面条儿	→	面条
A	828	小孩儿	→	小孩
A	877	一点儿	→	一点
A	880	一会儿	→	一会
A	882	一块儿	→	一块
A	885	一下(儿)	→	一下
B	158	差点儿	→	差点
B	262	大伙儿	→	大伙
B	496	干活儿	→	干活
B	613	好好儿	→	好好
B	617	好玩儿	→	好玩

- B 935 老头儿 → 老头
 B 977 聊天儿 → 聊天
 B 1032 没事儿 → 没事
 B 1069 墨水儿 → 墨水
 C 95 冰棍儿 → 冰棍
 C 1616 玩意儿 → 玩意
 C 1829 药水儿 → 药水
 D 71 包干儿 → 包干
 D 973 光棍儿 → 光棍
 D 1811 纳闷儿 → 纳闷
 D 1840 年头儿 → 年头
 D 1854 纽扣儿 → 纽扣
 D 2890 心眼儿 → 心眼
 D 2994 烟卷儿 → 烟卷

但是，下面词语中的“儿”与上述不同，各自为二字词：

- A 187 儿子
 B 402 儿童
 C 440 儿女
 A 561 女儿
 C 1894 婴儿

(2) 算作两个词的情况

《汉语水平词汇等级大纲》中，“英语（英文）”这样的例子通常算作同一词，在本文中算作“英语”和“英文”两个词。

- A 194 法语/法文 → 法语 / 法文
 A 407 橘子（桔子） → 橘子 / 桔子
 A 628 日语（日文） → 日语 / 日文
 A 759 外语（外文） → 外语 / 外文
 A 906 英语（英文） → 英语 / 英文

A	952	早晨(早上)	→	早晨	/	早上
B	49	报道(报导)	→	报道	/	报导
B	102	伯父(伯伯)	→	伯父	/	伯伯
B	179	成分(成份)	→	成分	/	成份
B	234	从不/没	→	从不	/	从没
B	314	德语/德文	→	德语	/	德文
B	443	吩咐(分付)	→	吩咐	/	分付
B	507	胳膊/胳臂	→	胳膊	/	胳臂
B	816	京剧(京戏)	→	京剧	/	京戏
B	951	利害/厉害	→	利害	/	厉害
B	1254	人才/人材	→	人才	/	人材
B	1389	手绢/手帕	→	手绢	/	手帕
B	1582	吸烟/抽烟	→	吸烟	/	抽烟
B	1874	照片/相片	→	照片	/	相片
C	400	订婚/定婚	→	订婚	/	定婚
C	435	俄语/俄文	→	俄语	/	俄文
C	1398	身份/身分	→	身份	/	身分
D	601	订购/定购	→	订购	/	定购
D	602	订货/定货	→	订货	/	定货
D	603	订阅/定阅	→	订阅	/	定阅
D	1014	含义/涵义	→	含义	/	涵义
D	2893	薪金/薪水	→	薪金	/	薪水
D	2988	押韵/压韵	→	押韵	/	压韵
D	3125	赢利/盈利	→	赢利	/	盈利

(3)重复的词

下例“结果”这一词汇共使用 3 词，本文中当做不同的词汇计数 3 次。

结果 连 A 380 / 名 C 874 / - D 1314

另外，下述复数的词汇分别使用两次，本文也算作不同的词语计数两次。

地方	名	A	147	/	名	B	327
过去	名	A	278	/	-	A	279
精神	名	A	397	/	形	C	896
可以	助动	A	428	/	形	B	881
公尺	量	A	513	/	量	D	908
那么	代	A	530	/	连	A	531
一下	-	A	885	/	副	C	1851
到底	-	B	305	/	副	B	306
距离	名	B	841	/	介	B	842
利害	形	B	951	/	名	D	1587
人家	名	B	1256	/	代	C	1325
谈话	-	B	1446	/	名	C	1530
分子	名	C	500	/	名	C	505
学会	名	C	1773	/	名	C	1778
转动	动	C	2129	/	动	C	2135

(4)其他

A	529	那里（那儿）	→	那里 / 那儿 → 那
A	971	这里（这儿）	→	这里 / 这儿 → 这
B	1797	有（一）点儿	→	有点儿 → 有点 / 有一点儿 → 有一点
A	513	米（公尺）	→	米 / 公尺
A	1017	总（是）	→	总 / 总是
B	308	倒（是）	→	倒 / 倒是
B	925	老（是）	→	老 / 老是

四. 字形教学

4.1. 前言

词汇习得的第一阶段虽是字形学习,但是根据不同的语言在字形学习上的重要程度以及字形学习上所花费的时间也有所不同。例如,拉丁字母中有 26 个大写字母 (A~Z)、26 个小写字母 (a~z), 共计 52 个字形 (加上手写体为 104 个字母), 记住这 52 个字形, 便能表示几万、几十万的词汇。而且, 拉丁字母结构简单, 比如 A、B、C 等, 笔画数较多的也只有 E、M、W 等。而汉字, 作为一个字不存在相同的字形。

目前, 常用的汉字大约为 3000 字左右, 在第二语言习得汉字学习目标的《汉字大纲》中收录了 2905 个。即便如此, 学习 2905 个字形, 与英语 52 个无法相比。并且, 如前所述, 汉字的字形与拉丁字母相比, 笔画甚多又极为复杂。因此, 以汉字为文字的汉语及日语的词汇教育, 比起英语或其他语言, 字形学习较为困难, 字形学习的时间以及字形教学的重要性也必然有所提高。非汉字圈的学习者必须从零开始学习这些字形。但是日本人如何呢? 目前日语使用的新字体和汉语的简体字中, 存在字形完全相同的汉字。这类中日相同的汉字, 日本人已掌握其字形, 无需学习。这对日本人而言是有利的因素。

表 4-1. 中日汉字的字体一样的字¹⁵

新字体	簡体字
日	日
本	本
字	字

日语母语者在学习汉语词汇之际就不需要字形学习吗? 实际上并非如此简单。实际上, 随着学习的深入, 日本学习者开始觉得字形很难。这是由于中日汉字中, 除了上述字形完全相同的文字外, 还存在字形差

¹⁵ (左) 日本的新字体: MS 明朝、(右) 中国的简体字: 宋体

异的文字。比如下表中的例子。

表 4-2. 中日汉字的字体一部分有差异的字

日本：新字体	中国：简体字
語	语
魚	鱼
画	画

表 4-3. 难以判断为同形字的汉字

日本：新字体	中国：简体字
雲	云
陽	阳
過	过

如表 4-3 所示，虽为同一汉字，但难以判断为同形字的汉字也为数不少。而且，还有一些在现代日本汉字中不存在、或者现代日本汉字不使用（使用频率极低）的字，这类字对于使用汉字的日语母语者而言，当然也是不认识的字形，同非汉字圈一样，必须从学习字形开始。

在考虑本研究主要目的语义推测及语素教学法研究之一，这类中日字形差异的问题是极为重要的问题，必须加以探讨。因此本章先就字形问题进行详细考察。通过比较中日汉字，弄清“日本人凭借（母语）《常用汉字表》的汉字知识，可以理解多少（中国汉字）《汉字大纲》中的字形”，以此作为本章的主要目的。本研究以日本的《常用汉字表》与中国的《汉字大纲》为对象进行调查。此章节关于“字体、字形问题”进行研究，尤其参考了阿辻（2005）、财前（2010b）、大熊（2009）、笹原、横山等人（2003）、野村（2008）。

4.2. 中日汉字的字形、字体

考察现代中日汉字，追溯汉字的由来及汉字的历史变迁虽极为重要，但至今为止已有众多的研究成果，在本研究中不再赘言。但是，在考察现代日本汉字“新字体”及中国汉字“简体字”的字形之际，因存在若干不可忽视的问题，在此就重要之处作一整理。

4.2.1. 字形和字体

在词汇教育中，除了“字形学习”中的字形一词外，另有字体、甚至书写体这样的词汇，特别是字形与字体二词容易混淆。实际上，字形与字体所表意思的范围有双重部分，难以具体区别。读者不同，对其意思的理解也有所不同，为了避免这一问题，在此作一整理。关于字形与字体，大熊（2009:5-6）如下指出：

“我们肉眼看到的，首先是具有特定的大小及轮廓的文字的形状。将这具体的、实体的文字的形状称为字形或实字形等。而字体、书写体、书写风格等既不需要特定的大小，也不存在实体的轮廓。这些词所表达的是抽象文字形状的映射。倘若让同一人物，用铅笔尽量以相同的形状书写一百遍同一汉字，将这些字扫描后重叠，会发现这一百个文字的形状与大小都存在微小差别。也就是说，从字形这一角度来看，一百个文字都是不同的。楷书一竖收笔处的写法与宋体不同。……但是我们将它们判断为同种文字。……而“字体是指文字的骨骼”。”

即便照着字帖的字形书写，也写不出完全相同的字形，不用复印机复印，不可能存在相同的字形。比如，100人书写“形”这个字。字形虽有100种，但字体只有一个。康熙字典体、繁体字、旧字体、简体字、新字体的区别是指字体的区别，“乐 / 樂 / 樂”的字形虽不同，字体却相同。

由此可见，字形和字体中也有重叠之处。特别是，在词汇教育中，字形与字体的区别变得非常暧昧。虽说是“字形学习”，但要统一教科书

的字形是不可能的，学习者写的汉字肯定与教科书的字形不同，一致的是字体。我们认为与其称“字形学习”还不如叫“字体学习”，因为学习教科书中的字形时，须要注意一撇、一捺等，从这点来说，虽可以使用“字形学习”这一说法，但是“字形习得”的表达显然不太自然。本研究根据上述定义，将字形与字体分开使用。除此之外，另有书写体、字种的用语。书写体是指明朝体、黑体、行书体等。比如，表 4-5 中的“木”字分别为“明朝体”、“黑体”、“行书体”，是三种不同的书写体。而字种则是指字形的种类或者数量。

表 4-4. 字形一样，但字体不同

简体字	繁体字
学	學
体	體

表 4-5. 书体的差异

明朝体	黑体	行书体
木	木	木

4.2.2. 说文解字

汉字的历史悠久，目前中国殷商时代的甲骨文被认为是最古老的文字。甲骨文之后，随着时代的变迁，出现了金文、篆书、隶书等。公元 100 年，许慎为了证明以这些古代文字书写的古文学的正当性，而编辑了最早的部首汉字辞典《说文解字》。《说文解字》是一本叙述汉字由来的辞典，其中根据汉字的造字法以及运用的原理，按部首将汉字分为六大类，即称《六书》。说文解字的想法对 19 世纪发现的甲骨文的分析发挥了极大作用，即使在今天依旧有着深远影响。“六书”见下表 4-6。

表 4-6. 《六书》的特征¹⁶

分类	特征	例子
象形	把几个笔画组合起来模仿某物的形象	日、山、木（少数）
指事	以笔画的位置关系为表示抽象的概念	上、下
会意	把几个有意的“文”组合起来表示新的概念	信（人+言）
形声	把“意符（表示意义）”和“声符（表示声音）”组合起来的	江 「义符」氵 = 水を表す 「声符」工
假借	借用文字来表示抽象意思的	
转注	?	?

六书指将汉字的造字法分为六大类的想法，分别称为“象形文字、指事文字、会意文字、形声文字、假借文字、转注文字”。从说文解字的词义上可以知晓，造字法分为“文”与“字”两大类。“文”指象形、指示的单体文字，而“字”指由两个或两个以上“文”构成的，会意、形声就属于“字”。由此可见，汉字粗分可分为两类，细分则可分为六类。单体象形、指事文字与形声文字占全体汉字的八成以上。根据六书的这一想法，大多数的甲骨文属于象形文字，其后尽管汉字的字种不断增加，但因单体象形、指事文字有一定极限，因此在增加字种时，创造了由两个或两个以上象形、指事文字构成的汉字，如会意、形声汉字等。虽为少数，造字法中另有象形指事、会意形声等。这类分类在考察现代汉字时也是重要因素。

4.2.3. 康熙字典体与旧字体、繁体字的关系

汉字历史悠久，字形几经变化。对考察中日汉字，康熙字典的存在

¹⁶ 据大熊（2009：50）有部分修改。

极为重要。康熙字典是于 1716 年奉清朝康熙皇帝之命编写的中国的汉字字典，作为《说文解字》后历代字典的集大成编撰而成的。康熙字典全 42 卷收录了 49030 字。康熙字典母字的字体俗称为康熙字典体。

在此，先将日本的旧字体与新字体、中国的繁体字与简体字的问题作一整理。如第 3 章所述，日本于 1946 年制定当用汉字表，根据此表，大幅度对字形进行限制与调整，对在此之前使用的部分字体加以改变。1946 年当用汉字表制定之前的字体俗称旧字体，制定之后的字体则称为新字体。而中国也在同一时期的 1956 年制定汉字简化字方案，大幅度简化字形，形成了现在主要在中国大陆使用的简体字。之前的字形在中国被称为繁体字。众所周知，即便在今日，台湾、香港等部分地区并未采用简体字，而是沿用繁体字。

中日在简体字、新字体之前使用的繁体字、旧字体，大多数为康熙字典的母字，也就是说以康熙字典体为原型的。虽与康熙字典体的母字在字形上有些差异，但就总体而言，可以认为旧字体、简体字与康熙字典体为同一字体。本论文也在此观点的基石上进行研究。使用多年的旧字体、繁体字，因制度的变化，发展为今日新字体、简体字的字形。因为目前日本的汉语教育中使用的字形是简体字，而且日语使用的是新字体，因此看起来似乎与繁体字、旧字体的字体没有任何瓜葛，其实在考察新字体与简体字字体差异之际，通过观察源于旧字体、繁体字的变化，可以发现一些新的区别。

4.3. 新字体与简体字的字体差异

4.3.1. 新字体与简体字字体差异的分类

在考虑新字体与简体字字体差异这一问题之前，先将新字体与简体字根据以下特征分为 4 类。

1. 新字体与简体字的字体完全相同：（例）「一」「一」、「学」「学」
2. 新字体与简体字的字体不完全相同：（例）「語」「语」、「魚」「鱼」
3. 日制汉字：峠、匆等
4. 日本汉字（指常用汉字）中不存在：（例）“奶”、“喝”

仅看新字体与简体字的字体差异，当然可以得到以上结果。但是，诸如特征 1 是尽管新字体与简体字的字形完全相同，但关注其源于康熙字典体的变化，还可以进一步进行划分。特征 2 也是如此。因此，本研究根据康熙字典体与新字体、简体字的字体差异，制作一分类表。见表 4-7。

表 4-7. 新字体・简体字字体分类表

大分類	小分類	例
1. 新字体与简体字中字体相同的汉字 1268 个(59%)	1-a 中日都借用康熙字典体的汉字	一、山
	1-b 中日都由康熙字典体改变而来的汉字（变为相同字体）	学
2. 新字体与简体字中字体不同的汉字 856 个(40%)	2-a 日本借用康熙字典体，而中国改变字体	愛 / 爱
	2-b 日本由康熙字典改变而来的汉字，中国则借用	仮 / 假
	2-c 中日都在康熙字典的基础上改变字体（变为中日异字体）	楽 / 乐

仅看新字体与简体字的字体差异，只能看到大分类中的区别，但是将视野扩展到康熙字典体，可以进一步详细划分。本研究是以《常用汉字表》为对象，进行调查后得出上表的结果。此结果请参见资料篇 II。

4.3.2. 新字体与简体字字体相同的汉字的特征

表 4-8. 新字体与简体字中字体相同的汉字

大分類	小分類	数	例
1. 新字体与简体字中字体相同的汉字 1268 个(59%)	1-a 中日都借用康熙字典体的汉字	1204	一、山
	1-b 中日都由康熙字典体改变而来的汉字（变为相同字体）	64	学

在新字体与简体字中字体相同的汉字、如前所述在《常用汉字表》2136 字中有 1268 字，约占全体的 60%，再将其细分，可分为以下两大类。

4.3.2.1. 中日都借用康熙字典体的汉字

新字体与简体字中字体相同汉字的主要类型为原封不动借用康熙字典体的汉字，在 1268 个新字体与简体字字体相同的汉字中有 1204 字（95%）属于此类型。此类型多为笔画数较少的汉字。

表 4-9. 中日都借用康熙字典体的汉字¹⁷

新字体	康熙字典体	简体字
一	一	一
山	山	山
上	上	上
下	下	下

¹⁷ 关于字体，左边为日本新字体的 MS 明朝；中间为康熙字典体的 MingLiU；右边为简体字的宋体。

4.3.2.2. 中日都由康熙字典体改变而来的汉字（变为相同字体）

但是，并非所有的都原封不动借用康熙字典体的汉字，如下所示，中日都在康熙字典体的基础上改变字体，并改为相同字体的汉字共有 64 字。

表 4-10. 中日都由康熙字典体改变而来的汉字（变为相同字体）

新字体	康熙字典体	简体字
学	學	学
会	會	会
国	國	国
数	數	数

例如，康熙字典体的“學”字，中日虽然都对其字体进行了简化，但简化后日本的「学」与中国的“学”却字体相同。为何会有这样的结果？原因在于许多并不是重新创造的字体，而是借用康熙字典体之前的古体字。参考诸如《大书源》等的字体书，参考康熙字典体之前的字体，即可明了这一原因。本研究使用《新书源》，此书是从《大书源》中精选出字例后重新编撰而成的。首先，观察一下“学”这个字。通过图 4-1 可以发现，《新书源》清楚地记载着各个字体都使用于哪个朝代，由此可以知道，中国吴、唐、南宋、元、清时代，日本平安时期使用的“学”近似于新字体、简体字使用的汉字。我们认为，在从旧字体、繁体字“學”转变为新字体、简体字“学”的过程中，不是重新创造新的字体，而是参考了之前被当作异体字的字体。



图 4-1. “學” 的字体¹⁸

¹⁸ 参见《新书源》，第 231 页



图 4-2. “會”的字体¹⁹

同样，再观察“会”这个字，每个“会”在字体上都有稍许差异，但可以发现若干将中间部分简化为“云”的书写体。

追溯以往的字体，有时可以了解新字体、简体字字体的诞生过程。本研究使用的《新书源》，收录了从甲骨文到假名跨越三千年的字例，是最高级的书写体字典，也是《大书源》的袖珍版。字例根据楷书、行书、草书、隶书、篆书进行整理，根据时代顺序排列，对字形研究而言是本重要的书籍。

¹⁹ 参见《新书源》，第 471 页

4.3.3. 新字体与简体字字体不同的汉字

下面，对“新字体与简体字字体不同”的汉字进行详细分析。根据源于康熙字典体的变化，大致可以分为以下三种类型。

表 4-11. 新字体与简体字字体不同的汉字

大分類	小分類	数	例
2. 新字体与简体字中字体不同的汉字 856个(40%)	2-a 日本借用康熙字典体，而中国改变字体	574	愛 / 爱
	2-b 日本由康熙字典改变而来的汉字，中国则借用	43	仮 / 假
	2-c 中日都在康熙字典的基础上改变字体（变为中日异字体）	239	楽 / 乐

4.3.3.1. 日本借用康熙字典体，而中国改变字体

这种类型是，日本原封不动借用康熙字典体，而中国则改变其字体，因此中日间产生了字体差异的汉字，表 4-12 中的汉字即属于此类。这类汉字在 856 个新字体与简体字字体不同的文字中有 574 字（67%）。

表 4-12. 日本原封不动借用康熙字典体，而中国则改变其字体

新字体	康熙字典体	简体字
愛	愛	爱
異	異	异
員	員	员
億	億	亿

从上表可见，日本的「愛」与中国的“爱”字体不同，而康熙字典体的“愛”与日本的「愛」却是同一个字。也就是说，日本原封不动采用了康熙字典体，而中国则将字体进行了简化。另外，关于简体字“爱”

这一字，参照《新源书》，可以发现一些将中间部分写成近似“友”的异体字，因此我们认为“爱”源于此。这一类型的汉字，对了解旧字体的日本人而言，可谓老相识的汉字。

4.3.3.2. 日本由康熙字典改变而来的汉字，中国则借用

第二种类型与第一种正相反，日本在康熙字典体的基础上改变字体，而中国则照搬康熙字典体。此类型较少，只有 43 字。

表 4-13. 日本在康熙字典体的基础上改变字体，
而中国则照搬康熙字典体

新字体	康熙字典体	简体字
仮	假	假
効	效	效
穂	穗	穗
鼻	鼻	鼻

4.3.3.3. 中日都在康熙字典的基础上改变字体（变为中日异字体）

4.3.3.1 和 4.3.3.2 阐述了中日一方照搬康熙字典体，而另一方则创造新的字体，从而中日产生了字体差异。而中日产生字体差异的原因中，还存在如下的一种类型。

表 4-14. 中日都在康熙字典的基础上改变字体

新字体	康熙字典体	简体字
楽	樂	乐
悪	惡	恶
営	營	营
関	關	关

如上表，此类型是中日采用与康熙字典不同的字体的结果。中日字体不同的汉字，共有 239 字。例如，日本的「楽」与中国的“乐”，这两个字在康熙字典体中虽然都为“樂”，但中日都对其字形加以改变并采用不同的字体，其结果造成现在的中日字体差异。再参照《新书源》。日本的「楽」近似于北宋、清朝等的一部分字体，而简体字的“乐”则是以往作为古体字而被广泛使用的字体。如上所示，就新字体与简体字而言，虽然都是新的字体，但都不是重新创造的字体。



图 4-3. “樂”的字体²⁰

²⁰ 参见《新书源》，第 512-513 页

表 4-15. 简体字的造字法²¹

类型	例（繁体字→简体字）		
1 简化偏旁	記→记	統→统	銅→铜
2 构造复杂的汉字之中，只保留特征的部分，以减少笔画数。	務→务	鄉→乡	類→类
3 保留整体轮廓，只把复杂的部分替换成简化标记。	漢→汉	難→难	蘭→兰
4 替换以前使用的构造简单的异体字。			
(a)回归到比楷书还古老的字（古字）	從→从	禮→礼	無→无
(b)使用在明清时代民间常用的通用字形	雙→双	辭→辞	聖→圣
5 把草书体（或行书体）的字形替换成楷书	書→书	專→专	樂→乐
6 把复杂部分替换成同音的简单文字（“形声”的原理）	遷→迁	華→华	藝→艺
7 把几个简单汉字组合起来表示本来汉字的意思	塵→尘 小+土	筆→笔 竹+毛	孫→孙 子+小
8 代用同音的其他汉字	機→机	穀→谷	麵→面

新字体与简体字字体不复杂的汉字照搬旧字体或繁体字，而一部分字体较为复杂的汉字则创造新的字体。在日本，比如“學”这个旧字体，在新字体中变为「学」，而「一」、「水」、「字」等字则照搬旧字体。在中国亦如此，如“一”、“水”、“字”等字，大多数照搬繁体字，但对一部分的字体进行了简化。阿辻（2009）将此类简体字的造字法归纳为下表4-15。在教授字形之际，这类字体的造字法可作为一个启发，教师有必

²¹ 据阿辻（2009：144-145）有部分修改。

要掌握。

将新字体、简体字的由来追溯到康熙字典体、甚至康熙字典之前的古字体，现在使用的中日字体差异的原因也随之水落石出了。此问题在考察新字体、简体字字体差异上是一个极为重大的问题，而且在学习之际，也能成为一种帮助。本论文将 2136 个常用汉字按照上述分类进行整理，详细情况请参见资料篇 I 以及 II。

4.4. 《常用汉字表》与《汉字大纲》字形的覆盖率

4.4.1. 问题所在

在考虑以日本汉语学习者为对象的字形教学之际，想提出两大问题。在本节中，先考察第一个问题：“日本的《常用汉字表》可以覆盖多少《汉字大纲》的字形？”如前所述，（改订后）《常用汉字表》2136 字与《汉字大纲》2905 字的字种差为 769 字。

表 4-16. 《汉字大纲》与《常用汉字表》的字种

《汉字大纲》	2905 字
改订前《常用汉字表》	1945 字
改订后《常用汉字表》	2136 字

但，这只不过是字种的差，《常用汉字表》2136 字并非都能在《汉字大纲》中找到。那，《常用汉字表》可以覆盖多少字体？覆盖的字体又属于《汉字大纲》甲、乙、丙、丁级的哪一级？本节以这两点为中心进行了考察。在此提出的是关于字体覆盖率的问题，如前所述「楽」与“乐”为同一字体，将其算在覆盖率中。

4.4.2. 《汉字大纲》中出现的《常用汉字表》的汉字

作为汉语学习者目标的《汉字大纲》甲、乙、丙、丁级 2905 字中，日本的常用汉字表 2136 字在各级中出现多少，先就此作一验证。至今为止，中日同形字研究进行过大量诸如此类的研究，词汇对象的范围主要以广辞苑、大辞林等大中型字典为主。但这类结果对高中生以及大学生

而言，词汇的范围过大。因此有必要限制一定的字种后再作验证。但是，提及以日语作为母语的高中生以及大学生的日语词汇量，因存在个人差别，不能一概而论。因此本研究将范围限定于常用汉字表 2136 字中后进行调查。其实，将字种限定于常用汉字表及《汉字大纲》的中日词汇比较分析为数并不多。但是，我们认为通过限制字种，更能产生出符合日语母语者词汇知识、汉语词汇教育的结果。《常用汉字表》2136 字去除 12 个日制汉字后的 2124 字，是否覆盖了《汉字大纲》2905 字，我们根据甲、乙、丙、丁各个等级进行了调查分析。分析结果见下表 4-17。

表 4-17. 《常用汉字表》2136 字²²的《汉字大纲》各级的字数

級	甲	乙	丙	丁	合計
《汉字大纲》	800	804	601	700	2905
《常用汉字表》	702	606	336 ²³	264 ²⁴	1908
%	88%	75%	56%	38%	66%

从上表的结果可见，800 个甲级字中有 702 字可以在《常用汉字表》中找到，占全体的 88%，覆盖率极高。乙级 804 字中有 606 字（75%），丙级 601 字中有 336 字（56%），丁级 700 字中有 264 字（38%）。

另外，《汉字大纲》2905 字中，1908 字（66%）可以在常用汉字表中找到。甲、乙初级阶段达到 82%，覆盖率极高，这一点应该引起重视。另外，日本高中生和大学学生的汉字知识超出常用汉字表，因此我们认为实际上的覆盖率更高于上述结果。

4.4.3. 《汉字大纲》未记载，而《常用汉字表》已记载的汉字

《常用汉字表》中的汉字，有些在《汉字大纲》2905 字中找不到，本节就这些汉字进行考察。据调查结果显示，《常用汉字表》2136 字之中，有 228 个汉字在《汉字大纲》中找不到。是什么样的汉字？大致可

²² 去除 12 个日制汉字

²³ 丙级 336 字中，“吴 朱 欧 葛 沈” 5 字为附录字

²⁴ 丁级 264 字中，“郭 曹 岳 侯 吕” 5 字为附录字

以分为两大类。

第一类为日本固有的汉字，即所谓的日制汉字。日制汉字如前所述共有「揅、働、塀、畑、扱、咲、峠、込、粹、腺、匂、栃」12字，是在中国不被使用的汉字。剩下的216字，在现代中国汉字中不是不被使用，而只是未被《汉字大纲》收录。未被《汉字大纲》收录的汉字，也可认为是在中国使用频率较低的汉字。其实这些字是不可忽视的极为重要的汉字。虽然在汉语中使用频率较低，但收录于《常用汉字表》中，这说明这些是在日语中常常使用的汉字，中日使用频率、重要程度不同的汉字。其实，这些字亦是日本人容易误用的汉字。关于这一问题，详见下一章。

表 4-18. 《汉字大纲》未记载，而《常用汉字表》已记载的汉字

特征	总数	例
日本日制汉字	12	揅、働、塀、畑
《汉字大纲》未记载，而《常用汉字表》已记载的，但在现代汉字上存在的汉字	216	尉、緯、逸、馱
計	228	

<《汉字大纲》未记载，而《常用汉字表》已记载的汉字 216 字>

尉 緯 逸 馱 謁 渦 暇 効 涯 褐 缶 乾 岐 祈 詰 虐 矯 襟 隅 勳 薰
 郡 契 憩 螢 軒 玄 弧 醇 拷 紺 佐 祭 齋 酢 撮 札 棧 賜 糸 仕 矢
 嗣 祉 姉 諮 璽 軸 赦 爵 狩 儒 囚 銃 洩 淑 塾 瞬 殉 庶 礁 硝 昭
 詔 錠 冗 寢 娠 遂 髓 枢 瀨 媚 昔 桂 禪 繕 巢 僧 藻 憎 卒 胎 濯
 諾 室 嫡 仲 貯 町 眺 勅 賃 朕 墜 邸 廷 迭 痘 膳 胴 篤 匿 豚 鈍
 曇 妊 俳 鉢 坂 藩 妃 扉 俵 扠 陛 癖 弁 浦 簿 募 褒 俸 魅 厄 諭
 曜 翌 裸 酪 吏 痢 寮 倫 戾 腕 姬 岬 堀 滝 皿 坪 崎 繰 杉 瀉 刈
 芋 虞 垣 塚 漬 曖 萎 媛 臆 苛 楷 骸 顎 韓 伎 畿 臼 稽 詣 憬 舷
 錮 柵 撈 恣 餌 叱 呪 蹴 懂 拭 芯 詮 箋 膳 狙 遡 綻 耐 抄 椎 諦
 溺 填 瞳 阪 阜 訃 璧 哺 冥 瘍 瑠 麓 俺 尻 鶴 駒 裾 嵐 宛 唄 箸
 埼 肘 井 茨 桁 釜

4.4.4. 《常用汉字表》未记载，而《汉字大纲》已记载的汉字

最后，对《常用汉字表》中找不到的《汉字大纲》的汉字进行调查分析。分析结果表明《汉字大纲》2905字中有1026字未被日本的《常用汉字表》收录。按等级划分，甲级为115字；乙级为208字；丙级为268字；丁级为435字。初、中级阶段的甲、乙级共有323字。

表 4-19. 未被《常用汉字表》收录的汉字

等级	甲	乙	丙	丁	总数
未被《常用汉字表》收录的汉字	115	208	268	435	1026

<甲级字 115 个>

啊 矮 吧 爸 摆 办 帮 播 厂 晨 楚 穿 蛋 掉 丢 懂 而 啡 辅 傅 搞
哥 跟 够 姑 刮 哈 孩 喊 很 忽 划 或 挤 驾 蕉 饺 姐 睛 橘 桔 咖
卡 棵 咳 哭 啦 篮 俩 联 脸 辆 亮 凉 妈 吗 嘛 么 们 拿 哪 呐 奶
呢 嗯 佝 您 爬 怕 旁 跑 朋 碰 啤 篇 苹 其 墙 赛 什 舒 嗽 虽 它
她 抬 躺 疼 踢 挺 腿 袜 碗 喂 些 鞋 呀 也 页 已 谊 赢 尤 咱 澡
怎 站 找 这 之 猪 桌 嘴 做 坐

<乙级字 208 个>

阿 哎 按 巴 扮 榜 膀 笨 逼 毕 辟 扁 玻 脖 膊 卜 猜 踩 餐 厕 叉
拆 柴 尝 倡 吵 沉 趁 衬 翅 厨 闯 此 聪 醋 脆 呆 挡 跌 抖 逗 堵
肚 吨 蹲 躲 朵 鹅 吩 份 逢 咐 杆 赶 糕 搁 胳 巩 狗 估 瓜 罐 逛
跪 滚 毫 盒 嘿 哼 猴 乎 壶 胡 糊 恢 昏 伙 圾 尖 艰 拣 捡 剪 箭
酱 骄 劲 竟 俱 砍 扛 烤 靠 颗 扣 裤 跨 筷 捆 阔 垃 拦 懒 烂 狼
捞 李 厉 哩 怜 梁 聊 另 萝 码 迈 馒 煤 棉 庙 摸 闹 扭 牌 盼 乒
胖 捧 脾 骗 飘 拼 乒 坡 泼 牵 签 歉 枪 抢 敲 悄 瞧 渠 缺 裙 嚷
扰 绕 惹 扔 仍 撒 洒 嗓 嫂 傻 晒 衫 闪 稍 狮 蔬 摔 甩 撕 丝 毯
趟 烫 掏 套 梯 填 甜 桶 偷 兔 拖 挖 哇 歪 弯 谓 伍 悉 掀 歇 讯
厌 邀 咬 爷 姨 于 允 糟 皂 扎 窄 涨 睁 址 抓 撞 仔 综 钻

<丙级字 268 个>

唉 癌 碍 熬 扒 叭 坝 柏 瓣 绑 磅 甬 辩 菠 拨 惭 灿 苍 舱 铲 颤
畅 钞 炒 扯 尘 撑 匙 仇 喘 蠢 瓷 凶 匆 丛 凑 窜 摧 搓 耽 档 蹈
蹬 瞪 凳 垫 惦 奠 爹 蝶 盯 钉 陡 兑 哆 俄 尔 粪 疯 讽 袱 俯 溉
缸 岗 膏 鸽 钩 辜 乖 灌 柜 棍 裹 旱 焊 呵 阂 狠 宏 吼 蝴 哗 猾
煌 晃 慧 浑 辑 歼 碱 贱 溅 僵 浆 疆 椒 胶 浇 搅 狡 截 捷 竭 揪
灸 舅 矩 聚 倦 垮 筐 亏 愧 廓 喇 蜡 兰 牢 姥 愣 黎 帘 梁 淋 溜
咙 窿 垄 拢 搂 喽 驴 铝 掠 逻 锣 骆 瞞 氓 茅 霉 闷 蒙 眯 寞 陌
嫩 捏 拧 噢 哦 趴 攀 抛 袍 佩 蓬 屁 譬 凭 葡 恰 腔 侨 翘 俏 娶
饶 揉 纱 删 哨 婶 蚀 驶 售 梳 耍 拴 烁 斯 颂 诵 艘 嗦 塌 摊 滩
坦 倘 萄 蹄 惕 吞 驼 蛙 娃 挽 枉 吻 卧 诬 晰 锡 稀 媳 瞎 咸
厢 巷 淆 欣 锈 绣 墟 询 鸭 讶 淹 掩 燕 焰 秧 氧 遥 耀 钥 伊 倚
毅 婴 蝇 哟 屿 寓 豫 冤 匀 晕 砸 凿 躁 渣 炸 沾 盞 崭 仗 罩 挣
帜 智 粥 皱 骤 烛 砖 赚 桩 幢 赵 刘 陕 宋 孟 浙

<丁级字 435 个>

藹 艾 隘 昂 袄 芭 捌 笆 疤 掰 扳 拌 谤 雹 堡 狃 惫 绷 蹦 鄙 碧
毙 痹 臂 鞭 贬 辨 辨 憋 秉 搏 驳 簸 埠 睬 蹭 岔 诧 搀 掺 蝉 馋
谗 缠 阐 昌 猖 敞 辰 秤 驰 侈 畴 踌 稠 筹 绸 躇 锄 储 疮 捶 葱
翠 磋 瘠 歹 氮 荡 叨 捣 涤 蒂 颠 掂 淀 刁 刁 碟 叮 董 兜 睹 杜
镀 缎 跺 舵 蛾 讹 匪 诽 芬 锋 凤 辐 俘 抚 斧 钙 竿 杆 杠 疙 躬
汞 拱 菇 瑰 硅 闺 桂 函 罕 捍 浩 禾 轰 哄 烘 瑚 葫 狐 槐 徊 疾
蝗 凰 谎 徽 秽 豁 霍 讥 嘉 奸 柬 姜 浆 娇 嚼 缴 轿 劫 诫 晋 兢
颈 玖 鞠 锯 捐 峻 凯 慷 糠 亢 炕 磕 啃 抠 寇 垮 框 眶 旷 葵 馈
腊 揽 唠 涝 勒 蕾 棱 犁 篱 狸 荔 俐 沥 莲 链 晾 辽 潦 磷 玲 伶
凌 岭 瘤 榴 珑 聋 陋 芦 鲁 碌 屡 滤 抡 螺 箩 骡 蚂 芒 茫 髦 玫
酶 镁 萌 檬 渺 谬 蘑 莫 沫 拇 姆 穆 乃 囊 挠 撵 柠 钮 纽 挪 呕
徘 叛 庞 刨 沛 烹 坯 劈 僻 撇 瞥 聘 萍 屏 颇 魄 瀑 柒 沏 歧 淇
岂 砌 掐 洽 钳 遣 嵌 锹 乔 茄 怯 钦 芹 禽 蜻 氢 趋 癩 鹊 榷 雀
韧 饪 熔 绒 瑞 腮 叁 啥 筛 珊 擅 晌 裳 梢 捎 奢 呻 渗 尸 屎 薯

鼠 竖 肆 耸 苏 蒜 隧 笋 蹯 瘫 痰 潭 碳 塘 膛 涛 滔 淘 涕 剃 屉
 帖 蜓 桐 捅 秃 屠 椭 豌 惋 汪 桅 惟 瘟 窝 巫 鸣 乌 梧 晤 勿 熄
 霞 厦 衙 馅 镶 翔 橡 销 啸 挟 泄 泻 屑 铍 衅 腥 杏 汹 酗 絮 喧
 熏 汛 鸦 哑 衍 雁 殃 杨 痒 蚁 亦 鹰 盈 颖 佣 铀 榆 舆 吁 曰 蕴
 酝 孕 咋 攒 枣 噪 灶 轧 闸 眨 榨 寨 瞻 辙 蔗 笋 郑 蚰 侄 擲 洲
 蛛 拄 瞩 拽 缀 啄 咨 籽 棕 揍 琢 澳 邓 冯 戈 耿 沪 淮 蒋 卢 聂
 潘 彭 崔 冀 赫 秦 萨 魏 匈 粤 邢 殷 袁 埔 埃

在《常用汉字表》中找不到的汉字，同 4.4.3 一样，也可以分为两大类。一类是，诸如“啊、吗、爸、您”等在现代日语中不存在的汉字，对汉字圈的日本人而言亦是不认识的汉字。因此，同非汉字圈的学习者一样，有先学习字形的必要。

另一类则是，虽未被《汉字大纲》收录，但在现代汉语中使用的汉字。这类汉字虽然在日本的使用频率较低，但在汉语中的使用频率甚高。在甲级字中，共有 115 字属于上述两种类型。见表 4-20。

表 4-20. 未被《常用汉字表》收录的汉语汉字（以甲级字 115 字为对象）

特徵	数	例
在现代日本汉字中没有（不使用）的字	28	啊 吧 爸 办 丢 懂 搞 够 咖 卡 棵 啦 吗 哪 奶 呢 嗯 您 跑 碰 啤 她 躺 踢 咱 桌 么 你
未被《常用汉字表》收录的汉字，但在日本汉字中可以找到的汉字	87	帮 播 厂 晨 楚 穿 姑 孩 或 蕉 饺 姐 睛 橘 桔 咳 哭 篮 联 亮 旁 朋 篇 其 舒 嗽 疼 挺 腿 袜 碗 鞋 也 页 己 谊 尤 澡 之 猪 坐 矮 摆 蛋 掉 而 啡 辅 傅 哥 跟 刮 哈 喊 很 忽 划 挤 驾 俩 脸 辆 凉 妈 嘛 们 拿 呐 爬 怕 莘 嘴 做 怎 站 找 这 赢 呀 喂 些 虽 它 抬 墙 赛 什

“啊”、“吧”、“爸”、“办”等，现代日本汉字中不存在的甲级字有 28 字。同非汉字圈一样，作为不认识的汉字，日本人也必须从字形学习入手。这类字学生常常会写错，比如将“么”写成“公”，或不写“你”第四笔中的撇等，在初级阶段这样的例子为数不少，应该引起重视。另外，虽未被《常用汉字表》收录，但在日本汉字中可以找到的汉字有 87 字。这类汉字中包括如“朋”、“或”、“也”、“饺（餃）”等，虽未被《常用汉字表》收录，但是在现代日语中使用频率、认识程度较高的汉字。这些字会因个人日语识字程度的不同，而产生区别。对于此类汉字，教师应该事先掌握。

4.5. 对于中日同形字的认识问题

4.5.1. 问题所在

在 4.4 中，就中日字体差异进行了调查。关于字体的覆盖率，请再度参见下表 4-21。

表 4-21. 在《汉字大纲》等级中《常用汉字表》2136 个字²⁵的覆盖率

級	甲	乙	丙	丁	合計
《汉字大纲》	800	804	601	700	2905
《常用汉字表》	702	606	336	264	1908
%	88%	75%	56%	38%	66%

仅看上表的结果，《常用汉字表》2136 字中有 1908 字覆盖《汉字大纲》，可以认为日本人已经掌握这 1908 个字。但是，需要注意的是，这个数值仅表示字体的覆盖率而已。比较新字体与简体字的字体，字体完全相同的汉字当然毫无问题，如「一」“一”、「木」“木”。但是，这 1908 个字中有一个「優」字，简体字则表示为“优”。「優」与“优”，字体虽相同，日本人是否会将这二字当作同形字？回答是否定的，他们无法判断这二字是同形字。通常，日本人必须先学习“优”即是「優」，然后再

²⁵ 去除 12 个日制汉字

进一步学习“优”的字形。

综上所述，在 4.4 中调查的“覆盖率”并不等于“日本人已经掌握”。因此，本节在 4.4 结果的基础上，提出以下的问题：“中日同形字中，实际上有多少可以认识为“同形”？一般在语言学研究、中日汉字比较研究中，诸如“语”和「語」、「鱼」和「魚」，字体相同大多判断为中日同形字。但是，从以日本学习者为目的的第二语言习得研究的立场上考虑，重要之处并不是字体是否相同，而是日本人是否能判断为同形字。在 4.4 中阐述了《常用汉字表》中有 1908 个字体可以在《汉字大纲》中找到。在这 1908 个字中，有多少日本人可以判断为同形字，有多少无法判断为同形字，这类字体差异有什么样的特征，本节就这几点进行考察。

4.5.2. 同形认识的分类标准

《现代中日常用汉字对比词典》中，就中日字体差异的认识程度进行了调查，以此词典第 3 页篇幅作了以下的论述。

“对日本常用汉字范围内的中日汉字结构、笔形、画数的差异进行了对比研究。通过对比，发现日本常用汉字中与现代中国汉字的字形完全相同的约占 54%。”

在同一页，建议分为以下几大类。

1. 中国已简化而日本仍沿用繁体
2. 日本简化了而中国未简化
3. 中日汉字的简化方法不同
4. 中日互为异体字
5. 中日汉字因笔画、笔顺或笔形不同而产生差异
6. 日本仿照中国的汉字结构创造的字，中国无。

“其他的则不相同，有的差别大，有的差别少，分析起来大致有 6 种情况。”、“以上 6 种情况中，1 和 3 居多，字形差异比较明显。其他的相对较少，其中 5 的差别最少，甚至很难区别。”

《现代中日常用汉字对比词典》第 15 页，就中日汉字字形差异这一视点，将汉字分为容易检索的、检索比较困难的等几个类型。而且，将中日汉字字形差异的特征进行分类，归纳为下表。

表 4-22. 新字体与简体字字体的差异²⁶

分类	字数	%	例
①完全相同或极为相近	1154	59.30%	
②虽不相同，但仍然相近	531	27.30%	(中) 图 压 残 拔 处 (日) 囟 压 残 拔 处
③差别较大	246	12.64%	(中) 开 习 权 书 假 (日) 開 学 権 書 仮
④异字混淆	6	-	(中) 滨 沉 罐 旁 艺 豫 (日) 浜 沈 缶 傍 芸 予
⑤汉语无音字	8	-	(日) 働 塀 畑 扱 峠 込 匆 粹

本节的研究很大程度上参考了上述的分类标准，但有一点必须注意。《现代中日常用汉字对比词典》的主要目的在于为汉语母语者提供一本查阅日本常用汉字的字典。而且，上述的分析也是为了此目的而进行的，与以日本汉语学习者为对象的分析正相反，因此分析标准及结果也有所不同。另外，《现代中日常用汉字对比词典》并未记载详细的分析结果，因此仅看上述结果，会产生一些疑问。

本研究将《现代中日常用汉字对比词典》的分类加以调整，从而设立以下 4 种分类标准，以日本汉语学习者对象，从与《现代中日常用汉字对比词典》相反的立场上进行分析。

²⁶ 据《现代中日常用汉字对比词典》第 15 页有部分修改。

表 4-23. 本研究的分类标准与分类结果

类		甲	乙	丙	丁	总数
1	中日的字体完全一样	429	349	200	162	1140 (60%)
2	中日的字体有差别， 但可以判断为同形字	130	117	70	60	377 (20%)
3	中日字形差异甚大， 难以判断为同形字	132	134	64	42	372 (19%)
4	特殊类型	11	6	2	0	19 (1%)
总数		702	606	336	264	1908

分类 1 为中日字体完全相同的汉字，如「一」和“一”、「王」和“王”等。分类 2 与分类 3 都为存在字体差异的汉字。诸如「語」和“语”、「魚」和“鱼”，尽管在撇、捺等上存在字形差异，但对日本人而言可以判断为同形字，这样的汉字属于分类 2。分类 3 则为中日字形差异甚大，日本人难以判断为同形字的汉字，如「優」和“优”。分类 4 是比较特殊的类型，比如，日本汉字「菓」在中国汉字中表示为“果”，但在日语中另有「果」一字，这样的汉字属于分类 4。将 4.4 调查的 1908 字根据以上 4 种类型进行分类，可以得到下表的结果。

上述分类结果，完全是根据作者主观判断得到的，特别是关于分类 2 及分类 3，因判断标准而产生区别。实际上，我们认为此项调查的重要之处不是结果的数值，而是掌握各自的特征。因此，此数值仅作参考。分析结果参见书后资料篇Ⅲ。下节起，详细考察 4 分类的特征。

4.5.3. 分类 1：中日字体相同

分类 1 为中日汉字字体相同的汉字，《现代中日常用汉字对比词典》认为此类汉字约占 54%，而本研究的分析结果表明 1908 字中有 1140 字，约占 60%。

表 4-24. 中日字体相同的

日	握	安	位	医	意	育	一	因	院	右	雨	英	影
中	握	安	位	医	意	育	一	因	院	右	雨	英	影

在判断属于此分类的汉字之际，本研究对字形上的微小差异忽略不计。例如，日本汉字「因」和中国汉字“因”，“大”的第三画，日本汉字为一捺，而中国汉字则为一横，本研究将其归纳于分类 1 中。《现代中日常用汉字对比词典》认为这二字“完全相同”，但是完全相同到什么程度不清楚，如根据「因」和“因”的区别而将其归纳在分类 2 “字形的一部分不同”，数字会有少许变动。但是，《现代中日常用汉字对比词典》与本研究的结果表明，中日汉字中约有 6 成字形相同。这个数字就日本学习者的字形学习而言十分有利。

4.5.4. 分类 2：字体的一部分虽不同，但是可以判断

表 4-25. 中日字体上有些差异的

日	画	海	解	该	角	较	觉	喝	渴	敢	惯	馆	换
中	画	海	解	该	角	较	觉	喝	渴	敢	惯	馆	换

分类 2 为中日汉字字体上有些差异的类型，上表中的字属于此类型。此类型的汉字，字形的一部分虽有差别，但是日本人可以将其判断为同形字。本研究认为属于分类 2 的汉字有 377 字，约占 20%。同分类 1 一样，是否判断为同形字，存在因人而异的问题。如能进行调查，则更为理想。但由于数字庞大需要花费大量的时间，上述结果完全是凭作者个人的判断而得出的。

大多数为偏旁部首的一部分不同的汉字。根据作者的判断，日本人识别同形字的条件有以下几点。首先，判断为同形字，字形的大部分结构必须相同。例如，日本汉字「画」，一竖出头直至横，中间为“由”，而中国汉字“画”，一竖则不出头，中间为“田”。又如，日本汉字「角」写成中国汉字“角”时，中间的一竖须写到底，一笔一画长短不同的字

形容易判断为中日同形字。

其次，较多的为简化偏旁。比如，言字旁在日语中写为“言”，而在汉语中则写成“讠”。尽管字形差异较大，但此类偏旁的差异有一定的规律性，因此只要掌握其规律，就能比较容易地判断为同形字。另外，如「語」和“语”、「話」和“话”，关于“吾”、“舌”的部分，没有字形差异或者几乎没有字形差异，日本人对它的认识度更高。表 4-26 为中日字形相同的偏旁、表 4-27 则为字形不同的偏旁。

表 4-26. 中日的偏旁字体相同的

偏旁	日本：新字体	中国：简体字
手	打、握、授	打、握、授
水	汗、海、誰	汗、海、泪
木	杯、棒、構	杯、棒、构

表 4-27. 中日的偏旁字体有差异的

偏旁	日本：新字体	中国：简体字
言	語、話、説	语、话、说
糸	絹、紙、級	绢、纸、级
金	銀、銅、鋼	银、铜、钢

但是，诸如分类 2 中的汉字，对日本汉语学习者而言是必须注意的类型。此类汉字，虽然能认识，但书写时往往写成日本汉字的字形，错误不少。换言之，正因为认识，因此不太注意字型差异的学习者也为数不少。例如，日本汉字「骨」与中国汉字“骨”，上部中间部分的左右方向正相反，这对日本人而言可以判断为同形字。但是，在书写时，许多学习者往往写成日本汉字。如果老师不加以说明，一些学习者甚至不会发现中间部分左右相反，直到考试后才察觉到字形的差异。此外，「歩」和“步”也是如此，汉语汉字比日语汉字少一点，但学习者往往写成日本的汉字。

因此，分类 2 在阅读与写作上的重要程度不同。综上所述，我们认为日本人利用日语汉字基础把分类 1 和分类 2 作日中同形字来判断并认识，在阅读方面以日本人的汉字知识可以理解。分类 1 与分类 2 共有 1517 个汉字，约占全体的 79%，能判断为同形字的比例极高。

4.5.5. 分类 3：字体差异甚大，难以判断

虽是中日同形字，但新字体与简体字的字形差异甚大，日本人因不认识而无法判断为同形字的汉字属于分类 3。分析结果表明，1908 字中有 372 字，中日同形字中约有 19% 属于此类型。对分类 3 的汉字进行详细分析后，我们认为难以判断的理由有以下几点：

表 4-28. 字体差异甚大

日本：新字体	康熙字典体	中国：简体字
衛	衛	卫
億	億	亿
樂	樂	乐
勸	勸	劝
業	業	业

首先，如上表所示，「衛」与“卫”、「億」与“亿”等，中日字形相距甚远，日本人不能判断为同形字。这类汉字，即使是日本人，也必须从字形学习开始。

表 4-29. 中日的偏旁字体有差异的

日本：新字体	康熙字典体	中国：简体字
螢	螢	萤
鈹	鑛	矿
範	範	范
勞	勞	劳

其次，如表 4-29 所示，在新字体与简体字中，存在一些偏旁不同的同形字。偏旁在造字上发挥着极大作用。汉字圈的日语母语者在识字时，部首是一个重要的因素。因此，中日使用不同部首的汉字，即使从整个字看字形差异甚少，也难以判断为同形字。再者，如表 4-30 所示的问题也给字形认识带来了弊端。但此类汉字为数不多。

表 4-30. 无规则性的变化

日本：新字体	康熙字典体	中国：简体字
滴	滴	滴
摘	摘	摘
敵	敵	敌
適	適	适

日本汉字「滴」与中国汉字“滴”、「摘」与“摘”等字形相同，但是「適」、「敵」却与“适”、“敌”不同，字形变成了<舌>。诸如此类无规则性的变化，我们认为对拥有日本汉字知识的人而言会成为学习上的一块绊脚石。此类字是比较特殊的形式，数字也有限。因此，归纳总结后辅导学生，也不失为一种方法。关于这个问题，今后再作详细研究。

4.5.6. 分类 4：特殊类型

分类 4 比较特殊。日本汉字中使用不同的两个字形，而中国汉字仅有一个字形的汉字属于此分类。

表 4-31. 日本汉字中使用不同的两个字形，而中国汉字仅有一个字形的

甲 (18)		乙 (12)		丙 (3)	
中	日	中	日	中	日
果	果／菓	据	据／拠	棋	棋／碁
干	干／幹	冲	冲／衝	谷	谷／穀
机	机／機	升	升／昇		
系	系／係	制	制／製		
后	后／後	征	征／徵		
志	志／誌	斗	斗／鬪		
舍	舍／捨	采	采／採		
周	周／週	致	致／緻		
准	准／準	暗	暗／闇		
娘	娘／嬢				
里	里／裏				
笑	笑／咲				
了	了／瞭				
面	面／麵				
发	发／髮	并	並／併	肋	脇／脅
复	復／複	获	穫／獲		
个	箇／個	泛	汎／汎		
历	曆／歷				

比如，日语中的「果物、果实」、「製菓、菓子」分别使用了「果」、「菓」而在汉语中都以“果”这个字表示。诸如此类日本汉字中使用不同的两个字形，而中国汉字仅使用一个字形的汉字究竟有多少？通过对《常用汉字表》与《汉字大纲》的调查，发现甲级中有 18 组日本汉字；乙级中有 12 组；丙级中有 3 组，共计 33 组。因此，在分析时，由于这个问题可能造成数字的偏差。

仔细观察这些汉字，可以将其分为两大类。一类诸如【「果／菓」→“果”】。「果」与“果”字形相同，而「菓」与“果”的字形则不同。另

一类是两组字形都不相同的汉字，比如，日本汉字的「発」和「髪」，以中国汉字表示为“发”，字形差异都甚大。由上表可见，前者占大多数，而后者也有几组。

这些字对日本汉语学习者而言，是必须注意的。但是调查的结果表明，共有 33 字为数不多，因此归纳总结后再进行指导也许会有较好的效果。

4.6. 小结

综上所述，在研究中日同形字之际，因研究对象的不同，同形到什么程度才可以判断为同形字，这是一个重要的问题。特别是，第二语言习得研究以日本汉语学习者作为研究对象时，仅以原来的汉字是否同形来判断是有一定风险性的。《常用汉字表》中的汉字覆盖着《汉字大纲》2905 字中的 1908 字（66%），但这仅是元字是否相同的结果。在实际的第二语言习得研究中，重要的是，有多少汉字日本人可以判断为同形字。

另外，如 4.5 所述，关于是否可以判断为同形字，这牵涉到各方面的因素，而且因人而异。但是，我们认为把握一定的特点与争论点十分重要。中日字形相同的汉字约有 60%，加上字形虽有差异但可以判断为中日同形字的 2 成汉字，大约 80% 汉字可以判断为同形字。这对日本人而言十分有利。日本人认识这些同形字，对下一阶段的学习能起到一定的帮助，因而我们认为在教科书或在上课时同时标明日本汉字与简体字是一有效方法。另外，关于教科书上词汇的导入方法，以日本汉语学习者对象时，我们认为根据字形差异的特征分别导入也不失为一种可行的方法。今后，将进一步详细研究字形差异带给字形判断的影响。

五. 词汇教学（一）：汉字（语素）阶段

在前第4章中，我们对字形教学进行了考察，本章主要针对语素教学法展开讨论。在探讨该问题时，我们分别从为语素和单词两个不同的层次进行探讨。第5章分析语素层面存在的问题，第6章研究二字汉字词层面的问题。这两个章节中主要涉及语素教学法研究中的注意事项，以及语素或者词汇的选取角度。在明确以上两点之后，第七章举出具体实例，针对具体的问题与指导方法予以详细阐述。

5.1. 自由语素和粘着语素问题

5.1.1. 自由语素和粘着语素

语素分为自由语素（也叫自由形式）和粘着语素（也叫粘着形式），这一划分是思考语素问题时的重要因素。关于自由语素和粘着语素，沈国威（2002:380-381）中给出了如下定义，本研究沿用该定义。

自由语素：该语素前后可以出现停顿，作为句子成分时无任何限制。

（例）词、船、班、帮、查、饿、飞、干、关等。

粘着语素：该语素前后不能同时出现停顿，不能单独作为句子成分。

（例）备、部、城、机、集、聪、达、巴、衬、厕等。

汉语的语素，大致可以划分为自由语素和粘着语素这两类。但是，沈国威（2002）指出了如下问题：“汉字语素中，辨别自由形式和粘着形式是非常困难的。”、“很多语素，从自由语素到粘着语素过渡的过程中，自由度慢慢降低，是一个连续的过程，中间存在灰色区域。”。

如上所述，语素的分类是很困难的事情，有些语素既可以称为自由语素，又可以称为粘着语素，即存在所谓的灰色区域。沈国威（2002:381）将灰色区域的部分称为条件自由语素，给出了如下定义。

条件自由语素：通常不能单独作为句子成分，不过，在满足一定条件的情况下，也可以作句子成分。

数量词：（一）层、（两）倍、（三）杯

方位词：东（面）、北（边）、村（头）

词缀：女子、椅子、桌子

补语：录（下来）、度过（去）、购（进）

如上所示，将语素截然划分为自由语素、粘着语素、条件自由语素非常困难，让学习者掌握它们之间的差异也不容易，很可能混淆学生的思维。对此，教师应该有清醒的认识。

5.1.2. 中日汉字中自由语素和粘着语素的差异

教日本人汉语时，若使用语素教学法，中日两国语言中自由以及粘着语素的使用方法存在差异，这一问题必须注意。最应关注的是，日语中的自由语素，在汉语里并非作为自由语素使用的例子，比如“食”字。

表 5-1. “食”「食」

	自由语素	粘着语素
日	（名）食が小さくなった。 （动）私は、ご飯を食べる。	食欲、食育、給食、粗食
中	*我食饭。	食物、食品、副食、伙食

日语中的「食」字，既可以组成「食欲、食育、給食、粗食」等词，也可以单独使用，如「食が進まない」、「食が小さくなった」等。此外，还有「食する、食べる」等动词用法。但是，在汉语里，“食”字不能作为自由语素，用于“*我食饭。”这样的句子，该语素多作为粘着语素使用。在《词汇大纲》中，有“食堂、食品、食物、食用、食欲、副食、伙食、粮食、饮食、主食”等 10 个词使用了该语素。

同样，“寝”字在日语中当做动词「寝る」来使用，在汉语里却不能

说，“*我想寝。”或者“*我寝了六个小时。”这样的说法是不成立的。

表 5-2. “寝”「寝」

	自由语素	粘着语素
日	(動) 昨日、8 時間寝た。	寝具、寝室、寝台、就寝
中	*我昨天寝了八个小时。	

这种中日两国语言中由于语素的差异导致的误用，如“*我食饭。”、“*我寝了六个小时。”等例子很常见。这种情况，教师应该事先由清醒的认识。

5.1.3. 《词汇大纲》未记载，而《常用汉字表》已记载的汉字

接下来，我们从不同的视角探讨一下自由语素与粘着语素的问题。首先，我们要调查《常用汉字表》中的汉字有多少没有记载在《词汇大纲》里。通过调查我们知道，有些汉字在日语中使用频率很高，在汉语中却并不常用。调查结果，日本的《常用汉字表》2126 字中 1910 字同时也出现在《词汇大纲》里。下面列举的 216 字，被收入日本《常用汉字表》中，却并不存在于《词汇大纲》的甲到乙级中。

例如，日语「扉」字作为自由语素，也是在《常用汉字表》中收录的高频语素。但是，汉语里“扉”字可以组成“柴扉”、“心扉”、“扉画”、“扉页”等词，却不能单独出现在短句里，如“*请帮我关扉。”这样的说法是不成立的。此处补充一点，在现代汉语里，通常使用“门”字。此外，「祭」、「腕」、「札」、「坪」等也存在同样的问题。针对这些重要汉字，教师应该事先提醒学习者。

《词汇大纲》未记载，而《常用汉字表》已记载的汉字 216 字

尉 緯 逸 馱 謁 渦 暇 劾 涯 褐 缶 乾 岐 祈 詰 虐 矯 襟 隅 勳 薰
 郡 契 憩 蚩 軒 玄 弧 醇 拷 紺 佐 祭 齋 酢 撮 札 棧 賜 糸 仕 矢
 嗣 祉 姊 諮 璽 軸 赦 爵 狩 儒 囚 銃 洩 淑 塾 瞬 殉 庶 礁 硝 昭
 詔 錠 冗 寢 娠 遂 髓 枢 瀨 媚 昔 桂 禪 繕 巢 僧 藻 憎 卒 胎 濯
 諾 窰 嫡 仲 貯 町 眺 勅 賃 朕 墜 邸 廷 迭 痘 膳 胴 篤 匿 豚 鈍
 曇 妊 俳 鉢 坂 藩 妃 扉 俵 扠 陞 癖 弁 浦 簿 募 褒 俸 魅 厄 諭
 曜 翌 裸 酪 吏 痢 寮 倫 戾 腕 姬 岬 堀 滝 皿 坪 崎 繰 杉 瀉 刈
 芋 虞 垣 塚 瀆 曖 萎 媛 臆 苛 楷 骸 顎 韓 伎 畿 臼 稽 詣 憬 舷
 錮 柵 拶 恣 餌 叱 呪 蹴 懂 拭 芯 詮 箋 膳 狙 遯 綻 耐 抄 椎 諦
 溺 填 瞳 阪 阜 訃 璧 哺 冥 瘍 瑠 麓 俺 尻 鶴 駒 裾 嵐 宛 唄 箸
 埼 肘 井 茨 桁 釜

5.1.4. 《汉字大纲》中收录却未出现在《词汇大纲》中的汉字

再换个角度来考察。《汉字大纲》收录的 2905 字中，有多少个汉字未出现在《词汇大纲》的二字汉字词中呢？这种字，作为一字汉字词出现频率较高，作为语素的使用频率较低。有必要对其再一次进行整理。按照甲、乙、丙、丁级的顺序，整理结果如下：

表 5-3. 《汉字大纲》中收录却未出现在《词汇大纲》中的汉字

	甲	乙	丙	丁	总数
应有字数	43	84	119	241	487
字表总数	800	804	601	700	2905

甲级词共有 800 字，其中的 757 字在《词汇大纲》二字语中使用次数多于一次，“啊”、“穿”、“喝”等作为语素一次都未使用过的字有 43 个。同样，乙级词中 84 字、丙级词中 119 字、丁级词中 241 字，共有 487 字从未作为二字词语素使用过。尤其是甲、乙级字，它们作为自由语素，使用频率很高，是非常重要的汉字。本章节中，调查对象为《词汇大纲》中的二字汉字词，其中包含作为二字词语素的字。

<甲级字>

啊矮吧八穿第二刮喝很湖江九棵哭啦蓝俩六嘛每
拿呐呢嗯您爬篇七骑谁抬汤躺踢腿喂五鞋羊页又
猪

<乙级字>

挨碑扁踩拆趁臭闯醋催呆滴吊钓跌逗吨蹲鹅肺逢
扶搁拐逛跪盒嘿哼壶拣捡届俱砍扛烤跨捆梨哩骂
迈秒庙亩鸟兵披匹乒坡欠敲瞧惹扔洒晒蛇柿瘦摔
甩撕塔趟烫掏甜铜桶哇胃吓歇盐咬粘睁株煮撞紫

<丙级字>

唉癌熬扒坝瓣磅甬丙蚕舱铲炒串丛窜搓蹬瞪堤垫
爹丁盯陡陡粪俯缸弓乖焊呵佳嫁煎碱贱溅僵浸揪灸
坑垮廊愣梁淋溜拢搂喽驴铝卵锣茅蒙眯奈嫩拧噢
哦趴畔棚翘娶饶揉纱删耍拴霜艘塌摊蹄筒吞驮丸
吻翁锡稀瞎咸巷锈窑伊倚乙愈晕砸渣盏帐遮粥
砖赚桩幢赵刘吴陕宋朱孟葛沈浙

<丁级字>

艾凹袄芭捌疤掰斑扳拌蹦憋埠槽蹭岔换掺蝉馋缠
秤痴锄川疮炊捶锤雌葱丹氮蒂掂刁刁栋兜镀蹂舵
讹贰赴腹钙竿秆梗汞拱硅龟浩烘虹豁忌颊茧姜浆
嚼绞皆锦兢茎颈玖锯君糠亢炕磕啃抠挎框眶揽涝
勒蕾棱犁栗晾磷榴榴聋鹿抡螺枚酶镁铭莫拇暮穆乃
撵捻尿挪殴刨坯劈撇瞥萍颇柒沏淇砌泣掐嵌锹禽
氢犬券癸熔绒乳腮叁砂啥梢捎屎薯竖帅寺耸蒜穗
笋坛痰潭碳滔藤荆帖蜓艇捅凸秃屯湾唯勿溪霞弦
镶邪泻屑锌腥杏嗅喧穴熏哑痒壹亦翼鹰铀曰咋宰
攒枣灶贼轧闸眨榨寨斩兆汁舟州洲拄瞩爪拽啄籽
揍澳邓冯戈耿郭侯沪淮蒋卢吕聂潘彭曹崔冀赫
秦萨魏匈岳粤邢殷袁埔埃

5.1.5. 《词汇大纲》中的语素却未收录在《汉字大纲》中的汉字

最后要调查的内容与上文相反，它们作为《词汇大纲》二字词的语素使用，却未收录在《汉字大纲》2905字中。调查对象是《词汇大纲》的6416个二字词，不重复语素数2427字。调查结果如下。

本次调查范围锁定在较为重要的甲、乙级词。在语素2427字中，未出现在《汉字大纲》的甲、乙级的语素有598字。这些汉字作为二字词语素使用，却未出现在甲、乙、丙、丁级字内，或者未被收录入《汉字大纲》。在汉语里，它们主要作为粘着语素使用。

《汉字大纲》甲、乙级字中未出现的《词汇大纲》语素 598字

罢 柏 彼 剥 菠 惭 灿 钞 垂 伺 挫 逮 耽 凳 惦 奠 钉 哆 沸 讽 鸽
宫 勾 辜 寡 轨 洪 喉 蝴 肌 饥 歼 狡 竭 谨 鲸 窟 昆 喇 蜡 辣 黎
柳 垄 掠 骆 梅 谜 陌 攀 蓬 膨 屁 譬 葡 丘 拳 丧 哨 婶 甚 逝 梳
倘 亭 挽 蚊 侮 袭 媳 宪 欣 鸭 亚 岩 燕 谣 钥 抑 婴 踊 幼 娱 宇
浴 寓 冤 猿 崭 枕 挣 症 衷 皱 绑 棒 雹 堡 崩 绷 碧 辨 秉 侧 詫
谗 昌 猖 嘲 呈 澄 踌 稠 绸 丑 翠 磋 歹 笛 缔 碟 叮 董 赌 杜 缎
堕 蛾 帆 番 贩 匪 诽 芬 坟 凤 敷 辐 俘 斧 赋 杠 疙 恭 棺 闺 桂
涵 函 罕 捍 荷 禾 恒 葫 狐 槐 患 蝗 祸 讥 吉 嫉 脊 嘉 兼 浇 娇
搅 缴 轿 津 晋 鞠 菊 凯 勘 慷 枯 夸 葵 腊 兰 栏 篱 荔 栗 沥 莲
镰 辽 潦 玲 伶 凌 硫 隆 履 屡 啰 骡 罗 箩 蚂 蔓 玫 媒 萌 渺 磨
摩 尼 拟 逆 捏 柠 纽 欧 呕 徘 庞 抛 屏 仆 谱 瀑 岂 乞 钳 谴 乔
钦 芹 蜻 驱 仁 瑞 桑 筛 珊 晌 奢 呻 绅 肾 渗 尸 侍 爽 斯 苏 隧
泰 贪 瘫 陶 屠 楠 唾 豌 惋 汪 桅 畏 瘟 窝 卧 巫 鸣 梧 膝 熄 嫌
贤 衔 肖 孝 挟 携 汹 酗 絮 靴 巡 押 淹 杨 妖 淫 樱 盈 庸 舆 榆
蕴 酝 栽 葬 噪 诈 瞻 沾 沼 郑 芝 蜘 脂 侄 肿 昼 诸 铸 驻 卓 酌
咨 棕 琢 臂 帕 哟 袱 疆 骤 缝 酷 秧 厢 帘 仗 霉 屿 浆 嗦 滥 御
墟 泌 锁 裕 颂 阏 顷 殿 溉 矩 咙 蝶 煌 淆 焰 寞 狄 猾 剖 俏 讶
惕 匀 舰 怖 窿 叭 烛 椒 骚 络 魂 氓 罩 驼 捷 筋 隶 尔 勃 胀 倦
衡 荀 袍 帜 氛 蛙 晰 陵 烁 氏 圣 缚 壤 荐 胁 蹈 辱 悦 艳 崖 膏
鹵 晃 匙 兽 憾 镑 豫 稚 蠢 宙 枉 宵 灸 慧 宅 唇 柄 侣 裹 姆 垒

剑 鄙 壳 驰 拙 溃 涕 喻 彰 涛 膜 伐 挚 塘 沛 屈 蹼 夕 蓄 舶 粹
 鲁 臣 肆 厦 雁 怯 辰 刃 唠 簸 缀 钮 馈 畴 汛 翔 沃 谤 芳 墓 末
 笋 凰 衍 虏 蔗 琴 诚 咏 瘠 鸣 佣 僚 辖 芒 滤 滨 暄 奸 葛 睦 谐
 苗 嗽 吁 芦 狸 妆 唐 霍 赂 晤 浊 妒 韧 陋 炭 唤 坊 晶 绣 躬 阙
 垦 拓 隙 惰 狈 鼠 笆 睬 枝 邦 珑 俐 寇 筐 痹 蚁 碌 瑰 辙 芽 菇
 匠 睹 阁 檬 吼 徊 遣 饪 惫 僻 哄 喘 魄 扯 逊 辈 毙 俭 蜒 柬 凿
 滩 瑚 冈 岭 榷 侈 吟 髦 肢 讼 疾 汰 瓷 剂 蚌 泊 滞 掷 掘 凭 雅
 囊 桐 鹊 涤 隘 徽 颖 旺 膺 峻 蛮 裳 秽 蔽 瞞 俊 郁 昧 泉 酿 殃
 蹋 泽 撑 蛛 肪 贞 瘤 卸 旨 挠

《词汇大纲》二字词的语素中，未出现在《汉字大纲》2905字中的语素仅有如下9字。也就是说，2427个语素中2418个语素出现在《汉字大纲》内。

表 5-4. 《词汇大纲》各级中未收录却作为语素出现在《汉字大纲》中的语素

HSK 等级	语素	二字词
乙	帕	手帕
丙	镑	英镑
丙	灸	针灸
丁	涵	涵义
丁	粟	栗子
丁	啰	啰唆
丁	蔓	蔓延
丁	暄	寒暄
丁	蜒	蜻蜓

5.2. 多义字问题

本研究中曾多次提及，语素教学与推测紧密相关，意识到日本人看到一语素时会作何理解非常重要。这里存在多义字这样一个棘手的问题。首先看一下日语例子。虽然大多数汉字存在多义现象，也有只存在单一义项的汉字。比方说，日语中的「鼻」字，音读为「ビ」，训读为「はな」，两者意义并无不同。此类例子还有许多，现列举如下。

大意相同的例子：岸、怖、備、寒、暑、痛、飛、悲、夢、香

以上这些语素分析起来可能会有细微的差别，不过大部分日本人都会认为它们是同一个意思。这样一来，推测日本人学习汉语时的理解变得比较容易。

接下来，我们来看与之相反的多义字，比如「本」字。日本人看到「本」字会作何理解呢？根据每个人语言知识及习惯，每个人的理解也不尽相同。《新選国語辞典》中对「本」字的义项解释如下。该字多音多训、下表中【 】部分为各种读法。

表 5-5. 日语「本」的义项

大义	小义
(1)	【ほん】 ①書物、書籍②劇の台本
(2)	【ほん】 ①本当の
(3)	②本式の③根本の④おもな⑤ほかではなく、そのもの⑥この ⑦自称の意味をあらわす。⑧【もと】物事がそれによって成り立ついちばん大事なところ。主となるもの。
(4)	【ほん、ぼん、ぽん】長いものを数えることば

如上所示，日语中的「本」字存在多种义项，读法有音读「ホン」（「二本、三本」的情况下、读成「ほん、ぽん」）²⁷，训读「もと」两种。

此外，「安」字也是同样的情况，日语中的「安」字除了表示「やすい」的意思外，还出现在「安心、安全」等词中，两者意思差距很大。「空」字也如此，商量与商量，意思明显不同。此外，还有如下语素存在同样问题。

大意有两个以上的例子：生、占、苦、面、足、大、用、表、操

以上这些有多个义项的单词，学习者会如何理解，有必要进行一些推测。有人认为，对于同时存在音读和训读的词，日本人会优先考虑训读义项，这也不能一概而论。问题是汉语中同样存在多义字，而且还有中日双语之间同形异义的词。而且，作为二字词的语素使用时，会产生派生义、语义削弱等情况。对没有专业知识的母语者来说，来判断属于辞典语项中的哪一项是很困难的。二字词中产生的多义字问题，在第7章中会结合具体例子来进行分析。总之，多义字问题的解决是语素教学法中非常重要的课题。

5.3. 二字词中语素的出现频率

语素教学，并非单纯列举出各个语素进行解释这么简单。关于这一点，在1.4中谈及过，这里将进行进一步梳理，主要应该注意以下5点：

1. 语素的选取
2. 语素的提示时间
3. 语素的指导方法
4. 语素的提示方法
5. 学习对象及学习环境的设定

²⁷ 在《常用汉字表》中收录的音训。

以上任何一点缺失，都将对教学效果产生不良的影响。其中，语素的选取最为重要。一般而言，初级阶段的学习对象是出现频率、使用频率及重要性较高的词汇，随着学习程度的提高，词汇的专业性也会越强。除了《HSK 大纲》，我们还有许多其他的词汇表。但是，这些表几乎都没有涉及语素的选取。而在本研究中，语素的选取则是重点之一。

首先，我们来探讨一下语素选取的判断标准。在初级学习阶段，出现频率是一个重要的因素。但是，语素教学法中所说的出现频率是指二字汉字词中语素的出现频率。频率越高，越应该作为语素教学的重点。反之，频率越低，或者仅出现在某些特定词中，应该强调背记其意思而不是理解。当然，仅以出现频率来判断语素的重要性并不科学，但是对于指导老师来说，掌握这方面的情况还是很有必要的。因此，在本节中，笔者对《词汇大纲》中的 6416 个二字汉字词的出现频率从几个方面进行了调查，希望以此来确定语素选取的判断标准。

5.3.1. “语素总数”和“不重复语素数”

如果把两个语素构成的词算作二字词，那么 3000 个二字词里，就会包含 6000 个语素。单从数字上来说，学习语素的时间是学习二字词的两倍。不过，这个数字中包括语素总数，也就是说，有重复出现的语素。事实上，语素教学中语素总数的数量并不重要。重要的是不重复语素数的个数，也就是说不管一个语素出现多少次都只算一个语素的数量。本研究以《词汇大纲》中的 6416 个二字词为对象进行调查。这次分别调查了置于第一语素²⁸、第二语素、第一和第二语素的使用频率。

表 5-6. 《词汇大纲》6416 个二字词中的语素总数及不重复语素数

	语素总数	不重复语素数
第一语素	6416	1883
第二语素	6416	1717
(第一和第二语素)	12832	2427

²⁸ 本文中在二字词前方出现的语素称为“第一语素”，在后方出现的称为“第二语素”。以“中国”为例，“中”是“第一语素”，“国”是“第二语素”。

6416 个二字词中，按照语素总数来计算，第一语素、第二语素各为 6416 字，总计 12832 字。接下来，我们来看一下不重复语素数的情况。首先介绍的是第一语素与第二语素。第一语素的不重复语素数为 1883 字，第二语素的不重复语素数为 1717 字。将这二者统一起来调查，语素总数为 12832 字，不重复语素数为 2427 字。概括来说，《词汇大纲》中的 6416 个二字词由 2427 个不同的汉字组成。

统计结果显示，一个语素可以多次出现在不同的二字词中。接下来要讨论的问题是高频语素与低频语素各有哪些？我们从第一语素，第二语素以及第一及第二语素这三个位置来进行考察。

5.3.2. 第一语素中出现的语素频率²⁹

首先考察第一语素中出现的语素频率。表 5-7 中统计的是出现在第一语素中的次数，细分为 1 次、2~9 次、10~19 次、20~29 次、30 次以上，后面出现的是其比率。1 次是指某语素在第一语素的位置上仅出现过一次。

表 5-7. 在第一语素的位置上出现的数量

出现次数	该语素数量	%
1 次	797	42%
2~9 次	961	51%
10~19 次	104	6%
20~29 次	15	1%
30 次以上	6	0%
总数	1883	

如上表所示，出现频率在 9 次以下的占绝大多数，不过 10 次以上的 125 个高频语素也不容忽视。在表 5-8 中对出现次数进行了更加细致的分类。第一语素中出现次数为 1 的 797 字占总数的 42%。此外，最常出现

²⁹ “行”、“长”、“地”等多音字都只算一个字。

在第一语素位置的语素出现次数竟高达 56 次。

表 5-8. 在第一语素位置出现的次数及该语素数量

出现次数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
该语素数量	797	341	199	142	94	60	62	37	26
出现次数	10	11	12	13	14	15	16	17	18
该语素数量	18	12	8	16	19	11	6	5	6
出现次数	19	20	22	23	24	25	28	29	30
该语素数量	3	5	3	1	1	1	2	2	1
出现次数	31	39	46	56					
该语素数量	2	1	1	1					

接下来关注的是在第一语素位置出现频率高的语素，具体情况如下所示。第一语素中出现次数最多的语素是“不”，“不错”、“不但”、“不久”等共有 56 词。其他高频语素依次是“大”（46 词）、“一”（39 词）等。

表 5-9. 在第一语素位置出现的高频语素

第一语素	出现次数	二字词举例
不	56	不错 不但 不久 不如 不同 不要 不用
大	46	大概 大家 大声 大学 大夫 大街 大量
一	39	一般 一点 一定 一共 一会 一块 一起
公	31	公安 公布 公民 公顷 公式 公用 公报
分	31	分布 分割 分工 分解 分离 分裂 分泌
开	30	开办 开除 开动 开发 开饭 开口 开幕
人	29	人家 人间 人力 人群 人士 人体 人心
出	29	出差 出产 出动 出访 出境 出面 出名
上	28	上报 上层 上学 上交 上进 上空 上任
发	28	发烧 发生 发现 发展 发表 发出 发达

5.3.3. 第二语素中出现的语素频率

用同样的办法对第二语素中出现的语素频率进行了调查，具体数据参照表 5-10、表 5-11、表 5-12。第二语素中最高频语素为“子”字，共在 132 词中出现。其次是“人”出现在 46 词中，“力”出现在 44 个二字词中。通过表 5-12 数据可知，第二语素中出现的高频语素，多为“子”、“头”、“面”、等结尾词。在语素教学法研究中，这种用法相对来说比较特殊（参照 6.4）。

表 5-10. 在第二语素的位置上出现的数量

出现次数	该语素数量	%
1 次	736	43%
2~9 次	849	49%
10~19 次	99	6%
20~29 次	24	1%
30 次以上	9	1%
总数	1717	

表 5-11. 在第二语素位置的语素详细出现次数及该语素数量

出现次数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
该语素数量	736	281	161	121	90	69	52	34	41
出现次数	10	11	12	13	14	15	16	17	18
该语素数量	20	21	11	9	12	6	6	5	3
出现次数	19	20	21	22	23	24	25	26	29
该语素数量	6	2	6	3	2	4	1	3	3
出现次数	30	33	34	36	40	44	46	132	
该语素数量	1	1	1	2	1	1	1	1	

表 5-12. 在第二语素位置出现的高频语素

第二语素	出现次数	二字词举例
子	132	杯子 本子 儿子 孩子 饺子 橘子 桔子
人	46	爱人 别人 夫人 工人 病人 大人 敌人
力	44	努力 风力 精力 能力 用力 有力 吃力
心	40	点心 关心 安心 担心 放心 决心 耐心
动	36	激动 生动 推动 行动 自动 变动 调动
头	36	口头 里头 眉头 前头 拳头 外头 指头
行	34	进行 旅行 银行 不行 举行 实行 送行
面	33	方面 见面 北面 表面 地面 东面 对面
定	30	决定 一定 否定 规定 坚定 肯定 确定
用	29	不用 利用 使用 采用 费用 没用 耐用
会	29	机会 社会 晚会 宴会 一会 大会 工会
气	29	客气 空气 天气 力气 煤气 暖气 脾气

5.3.4. 第一及第二语素中出现的语素频率³⁰

表 5-13. 在第一及第二语素的位置上出现的数量

出现次数	该语素数量	%
1 次	823	34%
2 次	386	16%
3~9 次	846	34%
10~19 次	262	11%
20~29 次	68	3%
30~39 次	24	1%
40 次以上	18	1%
总数	2427	

³⁰ “爸爸”、“常常”、“弟弟”等词的同—语素分别出现在第一语素、第二语素的位置上，统计出现次数时为二次。这种词共有 49 个。

表 5-14. 第一及第二语素的详细出现次数及该语素数量

出现次数	1	2	3	4	5	6	7	8	9
该语素数量	823	386	237	155	132	116	84	72	50
出现次数	10	11	12	13	14	15	16	17	18
该语素数量	40	47	40	25	22	21	28	11	13
出现次数	19	20	21	22	23	24	25	26	27
该语素数量	15	9	8	8	9	7	7	1	6
出现次数	28	29	30	31	32	33	34	35	36
该语素数量	3	10	3	1	2	4	4	2	2
出现次数	37	38	39	40	41	44	45	46	48
该语素数量	1	2	3	2	1	2	2	3	1
出现次数	49	52	57	61	62	75	135		
该语素数量	1	1	1	1	1	1	1		

表 5-15. 第一及第二语素中高频语素

语素	出现次数	二字词举例
子	135	子弹 子弟 子孙 杯子 本子 儿子 孩子
人	75	人才 人材 人工 人家 爱人 别人 夫人
大	62	大概 大家 大声 大学 高大 广大 巨大
不	61	从不 毫不 要不 不错 不但 不久 不如
心	57	心爱 心得 心目 安心 一心 核心 甘心
动	52	动机 动作 动静 动物 移动 活动 感动
力	49	力量 力争 力度 力气 威力 火力 外力
行	48	行径 行使 行人 横行 航行 施行 自行
气	46	气温 气球 气候 空气 口气 志气 神气
分	46	分析 分配 分泌 分布 十分 区分 瓜分
地	46	地板 地步 地带 地道 外地 基地 境地

最后关注的是第一及第二语素的词频,调查结果如表 5-13、表 5-14、表 5-15 所示。调查显示,《词汇大纲》6416 个二字词中,最常使用的语素是“子”字,在“子弟、子孙、杯子、本子”等 135 词中出现。其次是“人”字 75 词、“大”字 62 词。前面也曾提到过,“子”在二字词中,大部分都被当做结尾词,在语素教学中稍微显得特殊(参照 6.4)。

前 10 个常用词素都作为 40 个词中词素而使用,二字词的使用频率很高。而且前 100 词素都曾在 20 个词以上中出现过。这些高频语素,在词汇学习中会多次遇到,应该予以特别关注。在第 7 章中,将对词频排名前十的语素进行详细分析与考察。至于其他语素,指导老师也有必要把握。资料篇 V 记载了所有词素的分析结果,仅供参考。

5.3.5. 低频语素

前文也曾涉及,在语素教学法研究中,甄选指导语素时,在考虑指导语素的同时,非指导语素也是非常重要的课题。这样,就能得出低频语素为非指导语素的判断。

接下来,我们关注的是第一及第二语素中出现次数低于 5 次的语素。2427 个(请参见第 93 页表 5-6)不重复语素数中 1733 个语素出现不到 5 次,占总数的 71%。

表 5-16. 出现次数 1-5 回的语素数(语素总数 2427 个)

出现次数	该语素数量	%
1 次	823	34
2 次	386	16
3 次	237	10
4 次	155	6
5 次	132	5
总数	1733	71

仅出现在一个词中的语素有 823 个,占总数的 34%。

表 5-17. 仅出现在一个词中的第一及第二语素例

语素	二字词
啤	啤酒
萝、卜	萝卜
咖、啡	咖啡
钥、匙	钥匙
琵、琶	琵琶

比如，“啤”这一语素，在《词汇大纲》6416 个二字词中仅出现在“啤酒”一词中。此外，“萝卜”这一二字词中的“萝”和“卜”这两个语素，两者都只出现在“萝卜”一词中。事实上，这种仅出现在一个词中的语素，大多不具有实在意义。例如，“啤”字在《新华字典》中解释为【“啤”[啤酒]用大麦做主要原料制成的酒】，并没有“啤”字自身的义项解释。

接下来，我们关注一下出现次数为 2 次的语素。《词汇大纲》6416 语中，出现次数仅为 2 个词，作为语素来说，使用频率很低。

表 5-18. 仅出现在两个词中的第一及第二语素例

语素	二字词
皂	肥皂、香皂
衬	衬衫、衬衣
勉	勉励、勉强
岗	岗位、站岗
虽	虽然、虽说

这种低频语素，以及包含该语素的二字词，一言以蔽之，是不适合语素教学法的。文章最开始就声明过，语素教学法的目的在于以语素为核心、有效地增加词汇量。

以“皂”字为例，《新华字典》中的“皂”字解释为【“皂”有洗涤去污作用的日用化工制品】。理解“皂”字的意思，在理解“肥皂”、“香

皂”的时候很有帮助。但是，若单看包含“皂”字的“肥皂”、“香皂”这两个词，学习者不必特地掌握语素的意思，直接记住两个词即可。学习者课下通过自己翻查字典就能掌握这类语素的意思，语素指导对这类词的学习并无多大助益。若条件允许，我们最好能掌握所有的语素的意思。不过，在有限的时间内，对所有语素进行指导、教学是不可能的。那么，对于教师来说，语素的出现次数是甄选教学对象的重要标准。

在语素层面上，存在二字词中出现频率、自由语素和粘着语素问题、多义字问题等问题。语素教学法的最终目标是复合词的习得，了解语素的特征与问题是非常必要的。此外，判断语素的重要程度，经常使用的是《汉字大纲》等类似标准。《汉字大纲》当然能作为判断依据，不过它强调的是汉字本身的重要程度和使用频率。而语素教学法的最终目标是掌握复合词，所以语素教学法研究中的频率是指 5.2.中作为复合词语素的使用频率。

六. 词汇教学（二）：词汇阶段

6.1. 从语素到单词的过程

在第 5 章中，指出了语素层面中的特征和问题，本章主要探讨二字词和语素的关系。首先，我们来看“手表”一词。“手表”这一词，与其语素的“手”、“表”的意思，《现汉》中记载如下：

“手表”（名）戴在手腕上的表。

“手”：人体上肢前端能拿东西的部分。

“表”：计时的器具，一般指比钟小而可以随身携带的。

如上所述，语素“手”和“表”的意思加起来可以表示“手表”的意思。“手表”这类词从语素义到单词义的过程比较简单。但是，并非所有情况都这么简单。比方说，“熊猫”一词并非指“熊和猫”；“喉舌”也并非单纯指示人体器官的“喉”和“舌”。这些单词的意思，并非第一语素义和第二语素义简单相加即能得到，必须一再斟酌。这些二字词，被定位为非 $A+B=AB$ 型。这种类型的词，中文里存在许多。造成这种现象的因素很多，在以后的章节中，会对该问题进行多次整理。语素教学法研究中，从语素到单词的过程是极其重要的问题，也是学习中的一个障碍。

6.2. 构词问题

从语素到单词的过程中，单词构成是一个非常重要的问题。事实上，在《中级汉语阅读教程 I》中，专门设置了推测未知词方略的章节（参照 2.2）。关于二字词的单词构造，到目前为止，有许多先行研究。本研究将沿袭前人的成果，归纳总结构词特征。笔者主要沿袭香坂（1991）的研究，并进行了部分修改，主要内容如下：

<二字词的构成类型（在香坂 1991 基础上加以修改）>

1. 修饰式：羊肉
2. 并列式
 - 2-1. 同义语素的并列：朋友
 - 2-2. 反义语素的并列：大小
 - 2-3. 相关义语素的并列：喉舌
 - 2-4. 部分类义语素的并列：包扎
3. 支配式：毕业
4. 补充式：放松
5. 主述式：地震
6. 连动式：点收
7. 存现式：发烧

各种构造的详情，请参考香坂（1991）的研究。二字词中语素之间的相互关系，大概分为以上 7 种。从语素到单词的过程，不同的单词构造会导致不同的语义。日语当然也存在单词构造。但是日本人虽然理解这种构造，具体指出每个单词所属的构造类型也很困难。不过，母语者能够做出部分判断，其依据是各个语素的动词类、名词类、形容词类等。例如“羊肉”一词，可以将范围锁定在修饰式或者并列式内。反之，在“动词类+名词类”构造的单词中，大致可以判断出其并非修饰式或并列式。日本人在判断二字词时，大致能判断语素是属于动词类、名词类、或形容词类。但是，中文对于日本人来说并非母语，判断起来难度很大。而且，中文里同一个字有多重词类的情况也很多，这更加深了判断的困难。

通观日本学习者的误用，发现不仅有语义的错误，构词导致的错误也很常见，教师应该掌握其特征。此外，在初级阶段就教授单词构造，可能会扰乱学生的思路。等中文知识累积到一定程度，如中级以后，像《中级汉语阅读教程 I》那样，再导入构词特征的教学比较理想。事实上，如果不具备这方面的指示，语素教学法很难有效利用。单词构造的教授法，将作为日后的课题，此处先不讨论。

6.3. 中日同形词和中日非同形词问题

6.3 及 6.4 中，将从指导词汇的甄选这一视点来考虑二字词问题。在第 5 章中，针对何种语素应该指导进行了详细考察。研究语素教学法时，除了语素以外，二字词的甄选也很重要。语素的甄别根据二字词的出现频率来判断。那么，二字词的甄选应该依据何种标准呢？本研究认为，从是否适合语素教学法这一视点来进行考察本研究非常重要。以下，将从几个视点对这一问题进行探讨。

6.3.1. 中日同形词和中日非同形词的数量

中日同形词和中日非同形词的问题，在 2.2 中已经涉及过，此处再整理一次。日本人推测新的中文二字词语义时，根据中日是否同形这一标准，推测方略也大不相同。比方说，“足球”和“手表”这样的中日非同形词，日本人不知道这个单词的意思，但是能把“足”和“球”、“手”和“表”等语素的意思作为线索推测整个单词的语义，从而完成从语素到单词的转换这一任务。这就是语素教学法的想法。

但是，像“大学”这样的中日同形词，日本人并不会像“足球”、“手表”那样将“大学”拆分成“大”和“学”，做出「大きな学」、「大きく学ぶ」这样的推测。日本人看到“大学”这个二字词时，会将它作为一个单词来理解，不会将它分为两个语素。如果是“手纸”这样中日语义差别很大的词，学生根据上下文判断得知中日之间的意思存在差异，他们就会将词汇搭配以及上下文作为语义推测的依据。这种词，即日本人学习中文时，不将语素作为推测单词语义的线索的词，是不适合语素教学法的。到目前为止，许多语素教学法的研究，并未把学习者特定为日本人，研究中没有将中日同形词和中日非同形词区分开来。如果以日本学习中文者为对象，将会有完全不同的考察角度。

因此，笔者将对中日同形词和中日非同形词进行进一步考察。虽然 2.3 已经谈及，此处将再次指出中日同形词和中日非同形词的比例。本次调查的对象为初中级学习的《词汇大纲》甲级和乙级 1927 个二字词。本研究中，中日同形词及中日同形字问题的判断标准是表 6-1 所列词典及词汇表，未出现在其中的词都将作为中日非同形词来处理。

表 6-1. 在本研究中的同形词的判断标准

	词汇表及词典	对象
中	《词汇大纲》的二字词 甲级 551 语、乙级 1376 语、計 1927 语	初级阶段的 学习目标词汇
日	•《新选国语辞典第九版》(約 9 万语) •《常用汉字表》(2136 字)	日本人的母语 基本词汇知识

表 6-2. 中日同形词与非同形词

	甲	乙	合計	%
中日同形词	326	880	1206	63%
中日非同形词	225	496	721	37%
合計	551	1376	1927	100%

判决结果如表 6-2 所示，中日同形词有 1206 个（约占总数 63%），中日非同形词有 721 个，（约占总数 37%）。如果以日本学习中文者为对象进行考察，中日非同形词作为语素教学法的对象，约占总词词数的 4 成。这种中日同形词和中日非同形词的判断，在语素教学法研究中占有举足轻重的作用。

6.3.2. 中日同形词判断中词典导致的差异

接下来所要论及的问题，主要涉及中日同形词和日语非同形词的判断，稍微显得有点偏题。在中日词汇比较研究中，中日同形词的判断非常困难。词典不同会导致很大差异。一般而言，词典大概分为收录 5 万~10 万词左右的小型词典、收录 10 万~20 万词左右的中型词典、以及收录词数超过 20 万的大型词典。

表 6-3. 日本的国语词典语收录项目数量

	词典	收录项目数量
大型	日本国语大词典 第二版	45 万 全 13 卷 + 别卷
中型	広辞苑 第六版	24 万
	大辞林 第三版	23.8 万
	大辞泉	22 万
小型	新选国语辞典 第九版	90,320
	新明解国语词典 第七版	77,500
	岩波国语词典 第七版 新版	65,000
	旺文社国语词典 第十版	82,000

通常，进行中日词汇比较研究的时候，都会选用收录词数超过 20 万词的中型、甚至更多的大型词典作为标准。但是，本研究将日语母语者作为特定的考察对象，中型及以上词典的收词数量过多。那么，如果以中型词典为标准，会产生多大的差别呢？下面使用收录词数约为 24 万词的日语词典《电子大辞泉》³¹再次进行中日同形词的调查，得出结果如表 6-4 所示。

表 6-4. 《新选国语辞典》与《电子大辞泉》中的
中日同形词数的差异

词典	收录 词汇数量	中日 同形词	中日 非同形词	总数
《新选国语辞典》	約 9 万语	1206	721	1927
《电子大辞泉》	約 24 万语	1302	625	1927

³¹ goo 国语辞书 <http://dictionary.goo.ne.jp/jn/>

这是收录約 24 万 2,000 个词（2010 年 7 月现在）小学馆提供的《电子大辞泉（电子大辞泉）》。本词典是收录除了现代日语以外，还有片假名、古典词汇、专门词汇、故事、惯用句等的正式大型国语词典。（引用「goo 国語辞書」中的词典说明部分）

《新选国语辞典》中有 1206 个中日同形词，若以《电子大辞泉》为标准，1302 词为中日同形词，625 词为中日非同形词。《新选国语辞典》与《电子大辞泉》之间，有 96 个词的差距。接下来我们看一下这 96 个词。

在《电子大辞泉》中收录，

在《新选国语辞典》中却没收录的词（96 个）

電影 冬天 兒子 鋼筆 工人 廣播 火車 機場 見面 節日 籃球 麵包
暖和 蘋果 上來 上午 生日 跳舞 外邊 外文 午飯 下邊 下午 香蕉
眼睛 一會 醫生 月球 再見 早晨 照顧 這箇 這裏 中文 安慰 引起
右邊 雨衣 黃瓜 下面 可愛 回信 改進 海關 欺騙 迎接 公路 功夫
口號 控制 座位 手指 手套 出院 女士 商場 抄寫 招呼 生意 西面
相反 太太 大衣 大嬢 脫離 刀子 反正 不住 分付 方案 墨水 朴素
明亮 毛衣 木頭 用處 礼堂 老頭 裙子 羨慕 黑暗 產生 產量 關鍵
減輕 發出 開展 敵人 標點 漸漸 糾正 紅旗 襯衣 預備 馬克 驕傲

从上面列举的单词可以看出，这种中型以上的词典中，文章语或者古典词收录较多，还收录了现代日语中很少使用的单词。本次调查的对象限定在《词汇大纲》甲、乙级共 1927 词，如果把范围扩大到丙、丁级，这种差距很可能会继续加大。事实上，上面列举的汉字，日本的高中生、大学生不认识的占大多数。这些不认识的词汇，将被看做中日非同形词。

这些词在《电子大辞泉》中当做词条收录，事实上很多日语母语者并不知道它们的意思。6.3.4.中，以 77 名日本大学生为对象，对他们是否理解上述单词的意思进行了简单调查。得出的结论是，与预想一致，大多数学生并不知道那些单词的意思。虽然日语词汇这一标准很容易被研究者忽略，但是若不能根据研究目的和对象选定合适的词典，将对研究结果产生很大的负面影响。

6.3.3. 语素的同形和非同形带来的影响

回到正题，接下来考虑的是中日非同形词的问题。前面讨论时，将

所有的中日非同形词都作为语素教学法的对象，事实上，并非所有的中日非同形词都是其对象。原因有许多，语素是否中日同形是其中之一。根据二字词的第一、第二语素是否中日同形，可以分为以下四种类型。

表 6-5. 中日同形语素与非同形语素的比例

类	二字词数 (%) ³²	特征	例
A	512 词(71%)	第一、二语素都是中日同形	生日、足球、感到
B	83 词(12%)	第一语素是中日同形 第二语素是中日非同形	牛奶、小姐、恐怕
C	93 词(13%)	第一语素是中日非同形 第二语素是中日同形	啤酒、苹果、做客
D	33 词(5%)	第一、二语素都是中日非同形	垃圾、翅膀、胳膊

首先，第一、第二语素都存在日语中的词属于 A 类，如“生日”。日文中并不存在“生日”「*生日」一词，我们判定该词属于中日非同形词。不过从语素的层面上来看，“生”与「生」、「日」与「日」都属于中日同形。这类中日非同形词共有 512 个，占总数的 71%。对日本人来说，只要中日同形，就能使用调用日语方面的知识。换言之，日本人能够使用日语知识的情况，至少要像 A 类一样，满足第一语素、第二语素都是中日同形这一最低条件。

其次，第一语素或者第二语素的其中之一存在于日语中，这样的词属于 B 类或者 C 类。例如，“牛奶”这一二字词，该词和“生日”一样，同属中日非同形词。从语素层面来看，“牛”这一语素存在于日语中，“奶”字却不然。在这种情况下，推测的线索当然只有“牛”字这一个语素。从二字词的构造来考虑，仅有一个语素作为线索，推测结果大多不正确。属于 B 类和 C 类的二字词，占总数的 25%（B 类 12%、C 类 13%）。

最后是第一、第二语素都是中日非同形的 D 类。“垃圾”一词，“垃”

³² 以 721 个中日非同形词（6.3.1 参照）为对象的数据及%。

和“圾”都未出现在日语中，不仅单词本身，连语素都不能调动日语知识推测该中文词的意思。如果连偏旁都不能当做线索，那就跟非汉字圈的学习者一样了。这种词，日本人难以推测出其语义，应该事先掌握。这种类型占总数的 13%，721 词中仅存在 33 个词。从数据来看，把它们集中起来进行指导和学习也是可行的。此结果请参见资料篇 VI。

在研究面向日本人的语素教学法时，考虑到这个群体的语义推测特征，应该考虑语素是否中日同形的情况。这一点，到目前为止的研究中都没有提及。尤其值得注意的是，约占全体总数的 30% 的 B、C、D 这三种类型，教师必须预先掌握这些情况。此外，关于这些词的教学方法，是直接教授二字词，还是重新考虑新的提示方法，是今后值得进一步探讨的课题。补充一点，在探讨中日同形时，并未涉及新字体和简体字之间的差别。因此，字体差异进一步加大了同形判断的困难，中文学习的初级阶段涉及到这些词时，有必要进一步缩小范围。

6.3.4. 日本人的母语知识问题

最后，以 77 名日本大学生为对象，进行了日语词汇知识调查。调查于 2012 年 4 月进行，调查对象的 77 名学生都是大学生，且没有中文学习经历。调查用词汇都是 6.3.2 中从《新选国语辞典 第九版》或《电子大辞泉》抽出的词条。

表 6-6. 词汇的音训读

词汇	音训读	词汇	音训读
莊嚴	そうごん (しょうごん)	点心	てんしん (てんじん)
香蕉	こうしょう	排球	はいきゅう
布置	ふち	感冒	かんぼう
照顧	しょうこ	黄瓜	きゅうり
果然	かぜん	颯然	けんぜん
書架	しょか	喫驚	きつきょう
手套	しゅとう		

上面的词是调查用词，若知道日文意思，填写在后面空格里；若不知道意思，画“×”。用这个办法来调查他们对日语词汇的了解程度。事先跟测试者声明，若不知道意思，不必进行推测。详细调查结果如下：

表 6-7. 对于日本人的母语词汇调查的正确解答数量（调查对象 77 名）

词汇	正确解答数量	词汇	正确解答数量
莊嚴	0 名	点心	5 名
香蕉	0 名	排球	33 名
布置	0 名	感冒	0 名
照顧	0 名	黄瓜	1 名
果然	0 名	颯然	0 名
書架	8 名	喫驚	1 名
手套	0 名		

77 名被调查者中，知道「排球」意思的有 33 名、知道「書架」意思的有 8 名、知道「点心」的有 5 名、知道「黄瓜」及「喫驚」的各 1 名，其他词的语义均不为人知。准确来说，绝大部分卷面空白。实际上，日本人对以上汉字知之甚少，也是预料之中的结果。也就是说，即便日文词典有收录，日文本语者不了解的词有很多。小型字典都有这种情况，中型字典自不待言。尤其是近年来，高中、大学生的国语能力日益下降，判断中日同形词时也要考虑这一现象。日语母语者的词汇知识问题，将作为今后的课题继续考察。

这次简单的试验性调查，若要提高可信度，在调查方法、词汇抽选以及接受调查者人数等方面，尚有许多地方需要改善。不过，此次调查虽然简易，得出的结果已经足够支持论点。

6.4. 词类问题

6.4.1. 词类判断

本节考虑的问题，虽然概括为词类尚欠妥当，不过也能作为一种判

断标准。名词、动词、形容词以外词类，大多难以形成 $A+B=AB$ 的关系。以下，按照词类分别列举出《词汇大纲》中的例子。名词、动词、形容词以外的二字词，要从语素义推测出单词义，有的需要多次进行意义的整合，有的根本无法推测，它们之间的关系非常复杂。当然，名词、动词、形容词中也有不构成 $A+B=AB$ 关系的单词，名词、动词、形容词以外也有构成 $A+B=AB$ 关系的单词，这里所作出的判断，不过是一种倾向，是教师应该掌握的知识。本次调查，停留在按照词类举出单词例子层面，这并非语素教学法的视点，有必要根据词类调整教学法。这将作为今后的课题。词类的判断，以《词汇大纲》的标注为准。例如，“必须”一词，《词汇大纲》所标示的词类为“助动、副”，即该词具有“助动词”和“副词”这两种词类。

表 6-8. 助动词（9 个）

甲	必须 可能 可以 能够 应该 愿意
乙	应当
丙	总得
丁	乐意

表 6-9. 副词（251 个）

甲	比较 必须 不要 不用 常常 多么 非常 还是 忽然 互相 接着 立刻 马上 没有 然后 十分 也许 一共 一会 一块 一起 一样 一直 已经 永远 尤其 正在 只好 总是
乙	按时 不必 不大 不断 不住 曾经 差点 重新 从来 大约 到处 到底 倒是 的确 反复 反正 分别 赶紧 赶快 刚刚 更加 果然 胡乱 回头 几乎 极其 渐渐 将要 仅仅 尽管 尽量 究竟 就是 据说 恐怕 老是 立即 连忙 陆续 难道 其次 千万 悄悄 亲自 仍然 稍微 始终 首先 顺便 似乎 随时 特此 偷偷 往往 先后 一齐 一同 一道 有点 有时 只是 只有 至少 终于 逐步 逐渐 最好

丙	按期 暗暗 白白 毕竟 必定 不曾 不禁 不觉 不料 不免 不停 成天 处处 大半 大大 大都 大力 独自 顿时 多半 多亏 凡是 反而 赶忙 格外 何必 缓缓 即将 简直 接连 竭力 竟然 居然 可巧 来回 猛然 明明 难以 偶尔 偏偏 其实 恰好 恰恰 亲眼 任意 仍旧 日益 甚至 时常 时时 是否 随后 随即 随手 统统 万分 万万 万一 未必 向来 幸亏 眼看 一一 一连 一下 一向 一再 依然 预先 再三 早晚 早已 照例 照样 只得 至于 总共 总算
丁	必将 不定 不妨 不愧 不时 不宜 乘机 从头 从未 从小 从中 凑巧 大多 大肆 大体 定向 而后 反倒 分外 奋勇 高低 公然 姑且 过于 好在 何等 或许 极度 极力 及早 尽快 就地 就近 连连 连夜 屡次 略微 默默 恰巧 亲笔 亲手 全都 擅自 时而 势必 私自 随意 索性 特地 特意 惟独 未免 无从 无非 务必 相继 幸好 徐徐 一旦 一度 一概 一头 依次 毅然 暂且 早日 正巧 只顾 只管 只能 至多 终点 终究 逐年 专程 自行 足以

表 6-10. 助词 (5 个)

甲	一
乙	以来 左右
丙	似的 是的
丁	而已

表 6-11. 介词 (15 个)

甲	经过 通过 为了
乙	按照 对于 根据 关于 距离 由于 自从 作为
丙	依照
丁	本着 鉴于 随着

表 6-12. 代词 (51 个)

甲	别的 别人 大家 多少 各种 哪里 那个 那里 那么 那些 那样 你们 任何 什么 他们 它们 她们 我们 一切 有的 有些 咱们 怎么 怎样 这个 这里 这么 这些 这样 自己
乙	大伙 哪个 哪些 那边 其他 其它 其余 如何 这边 自我
丙	本人 本身 彼此 各自 某些 人家 如此
丁	各界 那时 他人 诸位

表 6-13. 象声、叹词 (5 个)

甲	哈哈
乙	哎呀
丙	哎哟 呼呼 哗哗
丁	—

表 6-14. 量词 (11 个)

甲	公斤 公里 公尺 一些
乙	厘米
丙	公顷 毫米 千克
丁	公尺 公分 千瓦

表 6-15. 连词（80 个）

甲	不但 不如 但是 而且 还是 或者 接着 结果 可是 那么 虽然 所以 要是 因为
乙	并且 不管 不过 不仅 不论 不然 此外 从此 从而 否则 既然 加以 尽管 就是 看来 哪怕 然而 如果 同样 无论 以及 因此 因而 于是 只是 只要 只有
丙	不只 除非 等到 固然 何况 即使 假如 假若 假使 可见 况且 免得 难怪 宁可 甚至 省得 虽说 倘若 要不 以便 以至 以致 与其 再说 至于 总之
丁	此后 反之 或是 即便 假定 假设 进而 就算 连同 宁肯 宁愿 要么 以免

表 6-16. 数词（2 个）

甲	一
乙	一
丙	若干
丁	亿万

6.4.2. 其他判断

最后要指出的是，二字词中难于构成 $A+B=AB$ 关系，不适用语素教学法的单词。根据其表现出来的特征，分别从《词汇大纲》中抽出单词来举例。

表 6-17. 外来词（音译）（7 个）

甲	咖啡 卡车
乙	沙发 法郎 马克
丙	坦克
丁	马达

“咖啡”、“卡车”等音译外来词，比起语素，表音的作用更强，语素义与单词义联系比较薄弱。《词汇大纲》中仅收录这7个词，不过近来日常生活中外来语有所增加，研究语素教学时有必要对这种音译词进行特别的指导。

表 6-18. 叠词、动词·形容词的重叠型（49个）

甲	爸爸 常常 弟弟 哥哥 哈哈 姐姐 妈妈 妹妹 谢谢
乙	伯伯 纷纷 刚刚 姑姑 好好 渐渐 仅仅 奶奶 悄悄 叔叔 太太 偷偷 往往 星星 爷爷
丙	暗暗 白白 处处 大大 呼呼 哗哗 缓缓 舅舅 姥姥 明明 偏偏 恰恰 时时 统统 娃娃 万万 一一
丁	匆匆 连连 茫茫 默默 婆婆 徐徐 整整 种种

单词或者语素反复出现构成的词即叠词，构成 $A+B \rightleftharpoons AB$ 的关系，《词汇大纲》收录了49个这类单词。叠词中，亲属称谓“爸爸、妈妈”、拟态词“哈哈、哗哗”中存在大量叠词。此外，形容词、名词、动词重复出现，会产生特殊的意思，包含某些微妙的言外之意。

表 6-19. 形、名、动词的叠词与意思

形	增长意思的描写性	(例) 好→好好(儿)
名	含有“都”的意思	(例) 人→人人
动	含有“一下”的意思	(例) 看→看看

如上表所示，形容词、名词、动词重复出现后，在原义的基础上衍生出新的意思。掌握这些意思，最有效的办法是学习相关语法知识。

表 6-20. 包含接头、接尾词的单词

大一	排行第一的	大姐、大哥
一子、一头	附加名词性的词	虫子、刀子、骨头、木头

包含接头、接尾词的二字词也叫做非 $A+B=AB$ 型的特殊类别。尤其是“一子”，“一头”等这样不具备具体意义的“子”和“头”的字，推测语义的线索仅有第一语素。我们称它们为“联合式合成式”。那么，学习者在学习的初级阶段就掌握“一子”、“一头”各自的特征显得特别重要。日语不加“一头”、“一子”，如，骨头、木头、虫子、刀子、等。这一点需要特别注意。

词类和其他的词汇特征有某种程度的倾向性。当然，偏离这种倾向的词类特征也很多，语素指导时过度倚重词类，很难产生良好的教学效果。但是，教师应该对词类特征有所掌握。另外，也可以将它作为甄选指导语素或指导单词的判断标准之一。

综上所述，研究语素教学法时，大致分为语素层面和单词层面，两个层面各自存在不同的问题，这些问题相互交错，非常复杂。若不重视这些问题，研究教授法时仅停留于表面，是非常危险的。首先，教师掌握这些情况是非常有必要的。在下一章中，将针对以上这些问题，结合具体的语素实例，从语素教学法的角度进行分析和考察。

七. 词汇教学（三）：分析、考察

7.1. 前言

最后，本章中将立足于目前为止实际研究的语素教学法中的问题，进行分析及研究。并从在将日本人中文学习者作为研究对象时，如何教授各个语素才有效果、以及教授不适用于语素教学的语素导致学习障碍的语素是怎样的类型等等语素教学法的效果和弊害这两个侧面进行分析。这次将以第5章中调查的二次汉语中出现频率高的语素10词为对象进行分析。并且，本研究以对将日本人作为对象的语素教育法中特别重要的中日非同形词为中心进行分析、考察。针对中日同形词希望另找机会详细研究。另外，这次的日语以及中文的意义项目以《新选国语辞典 第九版》与《现代汉语辞典 第六版》为标准。其他部分这次也参考了以下辞典。

表 7-1. 《词汇大纲》二次汉语中出现次数上位 10 词

	语素	总数	第一语素	第二语素
1	子	135	3	132
2	人	75	29	46
3	不	61	56	5
4	大	58	43	16
5	心	57	17	40
6	动	52	16	36
7	力	49	5	44
8	行	48	14	34
9	气	46	17	29
10	分	46	31	15

<参考辞典、书籍>

- 《中日大辞典 增订第二版》大修馆书店
- 《常用字解》平凡社
- 《広辞苑》、《逆引き広辞苑》岩波书店
- 《中日辞典 第二版》、《中日辞典 第二版》小学馆
- 在线辞典：goo 辞書³³（国语辞书、中日辞书、日中辞书）
- 在线辞典：Weblio 日中中日词典³⁴

7.2. 分析结果

7.2.1. 「子」 / “子”

表 7-2. 读音

JP		CH
子		子
音	シ、ス	zi / zǐ
训	こ	

表 7-3. 《词汇大纲》的二字词中出现总数

	第一语素 3 个		第二语素 132 个		总数 135 个
	同形	非同形	同形	非同形	总数
甲	0	0	4	11	15
乙	0	0	3	34	37
丙	1	0	10	32	42
丁	2	0	1	37	40
总数	3	0	18	114	135

³³ <http://dictionary.goo.ne.jp/>

³⁴ <http://cjjc.weblio.jp>

表 7-4. 中日同形词 21 个

	第一语素	第二语素
甲	—	饺子 帽子 样子 椅子
乙	—	妻子 狮子 种子
丙	子弹	男子 女子 拍子 扇子 电子 缎子 原子 分子① ³⁵ 分子② 孙子
丁	子弟 子孙	面子

表 7-5. 中日非同形词 114 个

	第一语素	第二语素
甲	—	杯子 本子 儿子 孩子 橘子 桔子 句子 日子 袜子 屋子 桌子
乙	—	包子 被子 鼻子 脖子 叉子 虫子 刀子 肚子 房子 个子 猴子 胡子 镜子 裤子 筷子 例子 脑子 盘子 瓶子 旗子 茄子 裙子 嗓子 嫂子 沙子 勺子 绳子 毯子 兔子 箱子 叶子 影子 院子 竹子
丙	—	尺子 村子 凳子 钉子 豆子 法子 盖子 鸽子 钩子 谷子 瓜子 ³⁶ 管子 柜子 棍子 夹子 架子 尖子 篮子 笼子 炉子 轮子 牌子 圈子 身子 婶子 梳子 刷子 亭子 蚊子 鸭子 燕子 柱子
丁	—	班子 雹子 鞭子 辫子 步子 绸子 胆子 担子 稻子 笛子 点子 碟子 蛾子 疯子 斧子 稿子 鬼子 栗子 莲子 链子 领子 路子 骡子 胖子 钳子 曲子 傻子 筛子 条子 头子 小子 袖子 靴子 蝇子 侄子 珠子

³⁵ “分子”有 fēnzǐ 和 fènzǐ 两个词。本研究将 fēnzǐ 标记为“分子①”，fènzǐ 标记为“分子②”。

³⁶ “瓜子”的“子”为第三声

《词汇大纲》的二字词中出现最多的就是“子”，一共有 135 个词。其中，132 个词都是作为第二语素出现，作为第一语素出现的只有“子弹”、“子弟”、“子孙”3 个，并且全部是中日同形词。另外，中日同形词有 21 个词，中日非同形词有 114 个词。

那么，先看看中日非同形词 114 个词的特征。众所周知，第二语素“子”使用最多的用法为“名词后缀”，《现汉》中有如下描述。

(a) 加在名词性语素后

(b) 加在形容词或动词性词后

(a)“鼻子、镜子、脑子、例子”等词的语义中心是第一语素“鼻、镜、脑、例”，“子”几乎没有意义。因此，虽然没有形成 $A+B=AB$ 的形式，但是如果理解第一语素的意思，就能理解词的意思，可以说这是能采用语素教学的方法的词。但是，乍看这个“子”的意思好像很容易理解，其实并非所有的名词后缀“子”都可以按照第一语素的意思理解。比如，(b)“疯子”、“小子”、“傻子”等，并非单把第一语素“疯”、“小”、“傻”名词化即可，“子”中有“人”的含义。另外，“路子”多指“途径；门路”这样比喻途径、手段、方法等的词。如此这样仔细一看，上面意义项目(a)所示，加在名词性语素后的较好理解。但是(b)中加在形容词或动词性的语素后的时候，有时理解词的含义则需要稍微动一下脑筋。因此，学习者在推测词义的时候，会有推测错误的风险，这点需要予以理解吧。但是，从上述分类表可知，初级阶段甲、乙级中以(a)意义项目的词为中心，像(b)的意义项目在中级阶段后再进行指导会更有效。

此外，之前提到的“路子”，因为“路”有“门路、生路”等词语，若理解这些词，则能由此进行推测。到中级阶段以后，将“路子”这样的词和“门路、生路”进行巧妙关联，则可有效地掌握单词。这个“子”的要点中还有多音字的问题。“子”有的标记为轻声，有的标记为第三声。那么，看看第三声的意义项目。

表 7-6. 中文“子 zǐ”的意义项目

1	古代指儿女，现在专指儿子	父子
2	指人	男子、女子
3	古代特指有学文的男人，是男人的美称	夫子、孔人
4	(一儿)(名)种子儿	瓜子、菜子、莲子
5	卵	鸡子儿、鱼子
6	(一儿)小而坚硬的块状物或粒状物	棋子、枪子儿

第三声的“子”有上述的意思。判断这个“子”是轻声还是第三声的一个标准是它的含义。但是，在文章中作为未知词出现的时候，学习者则无法判断是轻声还是第三声。当然，是第一语素时，“子”是第三声，适用以上任一意义项目。另外，作为第二语素的时候，有如上述例子中，“父子、男子、夫子、瓜子、鸡子儿、妻子”的词。但是，《词汇大纲》的中日非同形词中，第三声只有丙级中的“瓜子”。

像“父子、男子、夫子、瓜子”这样的第三声的词，都是必须让学生着重了解的重要词。但是，在第二语言学习时进行词汇指导时，必须要考虑到的一点是，哪个阶段要教到哪个程度这个问题。如上述所说，《词汇大纲》中作为第二语素的第三声的词只有“瓜子”一个（甲乙中0词）。因此，特别是在初级阶段（甲、乙），只针对第二语素“子”是前述的“名词后缀”时，向学习者说明第二语素基本上都是轻声“名词后缀”的形式（有一部分例外），对学习者来说会更有效。像这样，《词汇大纲》中出现的词汇也是第二语言学习中词汇教授的重要判断标准。

7.2.2. 「人」 / “人”

表 7-7. 读音

JP		CH
人		人
音	ジン、ニン	rén
训	ひと	

表 7-8. 《词汇大纲》的二字词中出现总数

	第一语素 29 个		第二语素 46 个		总数 75 个
	同形	非同形	同形	非同形	总数
甲	1	1	3	1	6
乙	9	0	9	2	20
丙	6	1	9	3	19
丁	10	1	15	4	30
总数	26	3	36	10	75

表 7-9. 中日同形词 62 个

	第一语素	第二语素
甲	人民	爱人 别人 夫人
乙	人才 人材 人工 人家 人口 人类 人物 人员 人造	病人 大人 个人 客人 老人 男人 女人 私人 主人
丙	人家 人间 人力 人士 人体 人心	本人 犯人 妇人 华人 军人 商人 诗人 行人 猿人
丁	人格 人情 人权 人参 人身 人生 人事 人为 人性 人质	成人 恩人 法人 古人 盲人 名人 前人 穷人 他人 文人 新人 用人 游人 友人 众人

表 7-10.中日非同形词 13 个

	第一语素	第二语素
甲	人们	工人
乙	一	敌人 动人
丙	人群	惊人 猎人 亲人
丁	人均	丢人 仆人 生人 专人

首先，中日同形词有 62 个词，中日非同形词有 13 个词，中日同形词有数量上占绝对多数的特征。「人」和“人”从中日意义项目粗略一看只有一个，并且几乎没有意义上的差异。中日同形词中，中日含义差距较大的只有「愛人」和“爱人”，除此之外，其他的中日含义、用法的差异很小。那么来仔细看看中日非同形词。出乎意料的是，这个中日非同形词中，还有日本人很难推测出意思的词。第一语素的“人们”、“人群”、“人均”3 个词，“人均”较难推测。“人均”有像“人均收入”、“人均耕地”的词，“人”是“一个人”的意思。这可以理解成一种略语的特殊形式。

另一方面，需要稍加注意的是，第二语素含有“人”的二字词，总共有 10 个词。这些词都和其他的是一样的意思，但是在此会有词语构造的问题。这 10 个词，按语素和语素的关系可粗略分为以下两个构造。

- ①<第一语素+人>：工人、敌人、猎人、亲人、仆人、生人、专人
- ②使役<（第一语素）使人>：动人、惊人、丢人

<①第一语素+人>的类型，采用了第一语素的含义+人，即“工人”“（职）工的人”的形式。另一方面，“动人”不是“动的人”，而是有“被人动”的意思。“惊人”则是“使人（吃）惊”这样使役的构造，有使役的含义。如果将此理解为“工人”、“敌人”的构造，则无法导引出正确的意思。从语素教学法的立场来说，学习者知道有这两种类型会对推测有帮助。反过来说，如果不理解这点，则可能错误推测。但是，学习者很难判断二字词是①、②哪个构造，所以需要前后文和其他线索。

除此以外，还有一点需要注意，例如，“工人、生人、专人”的“工、生、专”就和日语的「工、生、専」的意思不一样，所以难以用日语的知识理解。另外，现代日语中不使用“猎人”的“猎”，“仆人”的“仆”和日语的「僕（しもべ）」同义，但是现代日语中通常用平假名标记为「しもべ」，「僕」这个字只用于「ぼく」（“我”的意思）。顺带说一下，《常用汉字表》中也只有「ぼく」的读法。像这样中日非同形词中，特别是用于第二语素的的二字词“-人”，对日本人来说有很多难以从语素导向词的词语。这也可以说是它的特征之一。但是，对于“生人”这个词希望引起注意。“生人”的“生”有“不认识”的意思，“生人”则是“不认识的人”。其实，本来学了一年左右的学习者，应该是能推测出这个词的意思的。大家应该发现了，在第一年的任何一本教科书中都会出现“生词”这个词。《现汉》中“生词”的意思是“不认识的或不懂的词”。学习者应该能理解教科书中多次出现的“生词”的意思，但是，看到“生人”的时候，有多少学习者能推测出“不认识的人”的意思呢？实际上，这和现在的词汇提示方法有很大关系。看看日本使用的第一年的教科书，都有如下提示指出“生词”的意思：（例）“生词”（名）「新出単語」。

本来希望学生能对「新出単語」为什么不是“新词”而是“生词”做出提问的，但是实际上到目前为止对此抱有疑问的学生很少。然而，原因不是学生不够认真，而是，指出“生词”是「新出単語」的意思，大家都会将其作为词语的意思理解。但是，如果对此用语素教学法的观点来说的话，则按照以下说明。

“生词”（名）「新出単語」“不认识的或不懂的词”

“生”（素）「知らない」“不认识的或不懂的”（例）“生人”、“生客”

“词”（素）「語、語彙」“词、词汇”（例）“词典”、“词汇”

和这个“生”有同样意思用法的词有“生人”和“生客”。如果学习者能很好运用“生”，则可学会“生人”和“生客”这样的词汇。另外，之所以会出现这个问题，可能也是因为日本的教科书只用日文说明词汇。

如果将“生词”（名）按《现汉》中“不认识的或不懂的词”进行说

明，即便不专门说明语素的含义，学习者自然也能注意到“不认识”、“不懂”这些词。实际上，是否将此放在初级阶段进行说明可另行讨论，但是，“生人”可以说是不能很好地运用已经学会的“生词”的语素的一个例子。

7.2.3. 「不」 / “不”

表 7-11. 读音

JP		CH
不		不
音	フ	bù
训	-	

表 7-12. 《词汇大纲》的二字词中出现总数

	第一语素 56 个		第二语素 5 个		总数 61 个
	同形	非同形	同形	非同形	总数
甲	4	3	0	0	7
乙	3	11	0	2	14
丙	6	13	0	1	20
丁	9	7	0	2	18
总数	22	34	0	5	61

表 7-13. 中日同形词 22 个

	第一语素	第二语素
甲	不久 不同 不要 不用	—
乙	不断 不平 不幸	—
丙	不安 不觉 不可 不利 不满 不足	—
丁	不当 不等 不定 不法 不公 不解 不良 不容 不朽	—

表 7-14.中日非同形词 39 个

	第一语素	第二语素
甲	不错 不但 不如	—
乙	不必 不大 不管 不过 不仅 不论 不然 不少 不行 不许 不住	从不 毫不
丙	不比 不曾 不对 不够 不顾 不见 不禁 不料 不免 不是 不停 不止 不只	要不
丁	不得 不妨 不堪 不愧 不时 不惜 不宜	决不 岂不

“不”是在《词汇大纲》中出现了 61 个词的语素。但是，相对第一语素有 56 个词，第二语素只有“(连)从不”、“(副)毫不”、“(连)要不”、“(连)决不”、“(副)岂不”这 5 个词。出现地点上，“不”是具有特点的一个语素。另外，中日同形词有 22 个词，中日非同形词有 39 个词。而这 5 个词都是中日非同形词。岩波书店《逆引き広辞苑》中，日语中本来就没有「～不」的二字词。还有，“从不”、“毫不”、“决不”、“岂不”和其他的词有些不同。实际上，这些词并非第一语素“从、毫、决、岂”的否定，而是接在“不”后面的词的否定。因此，“从不”、“毫不”、“决不”、“岂不”本来就不是二字词。实际上，《现汉》的索引中也没有这些词，这些词可以作为词的单位去理解它们的意思。

从头看看「不」的意思。中日各辞典和《漢字ときあかし辞典》(p522-523)中，可看出大致有「～しない」、「～でない」、「～が悪い」的否定、消除的意思。那么以中日非同形词为中心来仔细看看。“不少”是“不”+“少”=“不少”，即 A+B=AB 的类型。可从语素的意思导出词的意思。其他的类似“不必”、“不停”、“不只”等也是一样的。但是，例如“不大”，日本人学习者一看就能回答是「大きくない」。但是“不大”也有“不太～”的意思。这就无法从语素“不+大”的意思导出“不大”的意思。另外，还需要注意含有“不”的二字词的类型。以下按词类进行了分类。并且在此词类按照《词汇大纲》的标准判断。

表 7-15. “不”的词类词汇分类

词类	中日同形词	中日非同形词
名	不久	不是
形	不同 不利 不幸 不安 不当 不足 不等 不法 不公 不良	不错 不少 不够 不惜
动	不解 不容	不必 不比 不顾 不见 不止
形、名	不平	
动、形	不满 不朽	不堪
副	不要 不用 不断 不觉 不定	不曾 不大 不行 不住 不禁 不料 不免 不妨 不愧 不时 不宜 毫不 岂不
连		不但 不管 不过 不仅 不论 不然 不只 从不 要不 决不
动、连		不如
— ³⁷	不可	不许 不对 不停 不得

由此可知，副词（18个）和连词（11个）较多。如 6.3 所属，副词在由语素义导向词义时，大多需要多加思考。另外，连词还有和呼应的词的关系，语素和词的含义的关联性会变得模糊。例如，“不论”也可以像“不论是语文、数学、外语，他的成绩都相当好。”这样和“都、也、总”呼应使用，这时，就不能单纯的按“不”+“论”=“不论”理解词的意思，在导出词义的时候则需要多动下脑筋。可以说像这样的词，特别是对第二语言学习者来说，即便学了语素的意义也很难理解。实际上，将这些词理解为直接词的意思反而会更有效果。

像这样，“不”作为二字词使用的时候，无法单纯按 $A+B=AB$ 的形式学懂的词和需稍加思考的词较多。可以说这是个不太适用于语素教学法的语素。可能与其指导学习者“不”是个语素，还不如将其作为词的单位记住其含义来的有效。

³⁷ 《词汇大纲》中未标明词类的词。

7.2.4. 「大」 / “大”

表 7-16. 读音

JP		CH
大		大
音	ダイ、タイ	dà / dài
训	おお、おおきい、おおいに	

表 7-17. 《词汇大纲》的二字词中出现总数

	第一语素 43 个		第二语素 16 个		总数 59 个 ³⁸
	同形	非同形	同形	非同形	总数
甲	5	0	1	0	6
乙	9	4	6	2	21
丙	13	3	2	0	18
丁	4	5	4	1	14
总数	31	12	13	3	59

表 7-18. 中日同形词 43 个

	第一语素	第二语素
甲	大概 大家 大声 大学 大夫 ³⁹	伟大
乙	大胆 大会 大量 大陆 大人 大小 大型 大衣 大约	高大 广大 巨大 扩大 强大 重大
丙	大半 大便 大大 大道 大地 大都 大队 大方 大力 大脑 大使 大意 大众	大大 壮大
丁	大臣 大局 大炮 大体	宏大 宽大 盛大 远大

³⁸ “大大” 分别有第一、第二语素各 1 个词。共计 2 个词。

³⁹ “大夫” 的读音是 dàifu。意思和 dà 一样。

表 7-19. 中日非同形词 16 个

	第一语素	第二语素
甲	—	—
乙	大伙 大街 大米 大批	不大 放大
丙	大哥 大嫂 大致	—
丁	大多 大肆 大厦 大雁 大于	庞大

包含“大”的二字词共有 59 个词。其中中日同形词有 43 个、中日非同形词有 16 个，中日同形词较多。另外，16 个中日非同形词中，用作第一语素的有 12 个词，用作第二语素的只有“不大、放大、庞大”3 个词。首先，看看《现汉》中“大”的意义项目。

表 7-20. 中文“大”的意义项目

1	(形) 在体积、面积、数量、力量、强度等方面超过一般或超过所比较的对象(跟“小”相对)
2	(副) 程度深
3	用于“不”后, 合起来表示程度浅或次数少。
4	(形) 排行第一的
5	年纪大的人
6	敬辞, 用于称跟对方有关的事物
7	用在时令或节日前, 表示强调

另一方面, 需要注意的是, 《新选国语辞典》的日语的意义项目中, 只有 1 和 2 两项, 其他的意义项目都没有。而且, 包含“大”的二字词共有 59 个词, 这些词可分为以下两大特征。然而, “不大”是上述意义项目 3 的意思, 可以认为是例外的用法。

首先, 第一组是中日非同形词中的“大哥、大嫂”这样的词。这个词是“大+亲属名词”, 从上述意义项目来看 4、5、6 任意一个都有。学习者首先要判断这个“大+亲属名词”型, 然后再从 4、5、6 中找出它的

意思。只要理解这个类型的词不是意义项目 1 这点是大错特错的。特别是在日语中，没有这个类型的词汇、意义项目，所以不知道这个特征的学习者看到“大姐”就容易理解为「身体の大きな姉（“长得很大的姐姐”）」、「身長の高い姉（“姐姐身高”）」的意思。这个类型的词，在《词汇大纲》中只有“大哥、大嫂”两个词，但是除此之外，实际上还有很多，如“大妈、大姐、大伯、大娘、大老婆、大叔、大姨、大婶”等。另外，“大驾、大号、大寿”等的“驾、号、寿”虽然不是亲属名词，但是也是属于这个意义项目的类型。此外，像“老大”这样的词，通常也可看作是“大+亲属名词”。这些只是会对中级以后的学习有帮助。然而，像“大家”、“大伙儿”这样的，虽然类型有点不一样，但是也会使用。

其次，想针对上述意义项目“1. 在体积、面积、数量、力量、强度等方面超过一般或超过所比较的对象（跟“小”相对）”进行讨论。实际上，用于现代中文的二字词的“大”，除了“大+亲属名词”的类型以外，在意义项目上基本都属于意义项目 1。例如，“大量”、“大街”、“大厦”等构成 $A+B=AB$ 的形式，有很明确的“超过一般或超过所比较的对象”的意思，所以，可以说学习者是很好理解的。但是，像这样意思非常明确的词反而是很少的，大部分的词意思都很模糊。例如，“大米”不能理解为“很大的（白）米”。还有，“大雁”、“大衣”等也是如此。中文中，有类似这样使用“大”的固定名词。这可以理解为，这些词本来有意义项目 1 的含义，但是没有构成 $A+B=AB$ 的形式。

还有，“大”也多用于副词的语素。《词汇大纲》中的“大半、大大、大都、大力、大体、大约、大多、大肆”是副词。这些词的语素义和词义透明性皆低，对学习者来说，需要动动脑筋才能理解。像这样（形）“大”本身的使用频率也很高的词，作为语素出现在二字词中的时候，则会变成透明性很低的类型。指导这些和上述“大+亲属名词”相反、规律性较低的语素的含义是很困难的。若理解直接词义会更有效率。

7.2.5. 「心」 / “心”

表 7-21. 读音

JP		CH
心		心
音	シン	xīn
训	こころ	

表 7-22. 《词汇大纲》的二字词中出现总数

	第一语素 17 个		第二语素 40 个		总数 57 个
	同形	非同形	同形	非同形	总数
甲	0	0	2	0	2
乙	3	0	10	3	16
丙	5	0	7	3	15
丁	7	2	12	3	24
总数	15	2	31	9	57

表 7-23. 中日同形词 46 个

	第一语素	第二语素
甲	—	点心 关心
乙	心得 心情 心脏	安心 放心 决心 热心 伤心 细心 小心 信心 虚心 中心
丙	心爱 心理 心事 心思 心意	背心 恶心 人心 一心 疑心 用心 衷心
丁	心目 心里 心态 心头 心血 心愿 心中	称心 成心 甘心 核心 精心 空心 良心 留心 内心 野心 真心 重心

表 7-24. 中日非同形词 11 个

	第一语素	第二语素
甲	—	—
乙	—	担心 耐心 专心
丙	—	操心 粗心 灰心
丁	心灵 心疼	当心 狠心 开心

从“心”是第一语素、第二语素的位置来看，第一语素有 17 个词，第二语素有 40 个词。第二语素中出现的较多。另外，这些词中，中日同形词有 46 个，中日非同形词有 11 个。那么，先看看中日的意义项目。

表 7-25. 日文「心」的意义项目

1	こころ。気持。
2	(略) 心臓
3	表面から全容は見えないが、軸となってそのものの成立を支えているもの。(「芯」とも書く)

表 7-26. 中文“心”的意义项目

1	人和高等动物身体内推动血液循环的器官。
2	通常也指思想的器官和思想、感情等。
3	中心；中央部分

如此，日语和中文都可分为 3 大意义项目。中日的意义基本可以看作是一样的。特别在二字词中，中日都是 2 的含义较多，这个 2 的含义有「决心」、「热心」、「疑心」这样抽象的意思，若是非汉字圈的学习者，可能会较难理解，但是日本人母语中使用汉字，中日的含义、感觉都相同，所以应该没有什么阻碍。

但是，中日非同形词是有点儿难理解的词。这个原因不只是在“心”的意思上，而是在从语素义导向词义的过程中的问题。看看中日非同形

词的 11 个例子，现将其理解为有 3 大特征。那么，这次使用《现汉》查找意思。首先，看看第一种类型。

表 7-27. 含有“心”的二字词（一）

词	词义	语素	语素义
耐心	1 心理不急躁；不厌烦 2 耐性	耐	受得住；禁得住
专心	集中注意力	专	集中在一件事上的
心灵	只内心、精神、思想等	灵	灵活、灵巧

重点是“心”和别的语素的意思。例如，看看“耐心”。“耐心”的“心”和别的语素“耐”，“耐”有“受得住、禁得住”的含义。而且，“耐心”的意思是“心理不急躁”、“耐性”。所以，“耐心”是“耐”+“心”=“耐心”的形式。但是，从“耐”和“心”的意思来理解“耐心”的词义则需要费些功夫。“专心”也是一样的，若不三思，学习者会很难理解。“心灵”从构造上和“耐心”、“专心”不一样，但是也是可以从语素义导出词义的词。那么，再看看“心疼、粗心、灰心、狠心”。

表 7-28. 含有“心”的二字词（二）

词	词义	语素	语素词
粗心	疏忽；不细心	粗	疏忽；不周密
灰心	（因遭到困难、失败） 意志消沉	灰	消沉；失望
心疼	疼爱	疼	心疼；疼爱
狠心	心肠残忍	狠	凶恶；残忍

实际上，这些和表 7-27 的“耐心”、“专心”等是一样的，都是可以从语素义导出词义的词。但是和“耐心”、“专心”比较，中文的“耐”

和日文的「耐」，日文的「専」和中文的“专”是同义。但是，日文中没有中文的“粗、灰、疼、狠”的意义项目或现代日语中没用作语素，这点大不相同。例如，“粗心”是“疏忽；不细心”的意思，但是日文的「粗」则不是那个意思。然后，像中文中“你的心太粗了。”的用法，从中文来看是 A+B=AB 的形式，如果知道中文的“粗”的意义项目，就能理解其意思了。同样，从日语的“灰”来考虑“灰心”的意思“灰心”就不能构成 A+B=AB 的形式，但是中文中可以有“碰了钉子，心都灰了。”这样的使用。此外，在中文中“疼”有“心疼；疼爱”的意思、“狠”有“凶恶；残忍”的意思，和词语“心疼”、“狠心”的含义有关联性。但是这些词的意思都需要多加思考。从语素的含义导出词义的通道，对母语不是中文的人来说应该很难。

表 7-29. 含有“心”的二字词（三）

词	词义	语素	语素词
担心	放心不下	担	×
操心	费心考虑和料理	操	×
当心	小心；留神	当	×

最后，“担心、操心、当心”的意思分别如上。那么来关注一下“担、操、当”。和上述类型不一样，在《现汉》中查“担、操、当”时发现，他们分别都没有“担心、操心、当心”的意义项目。“担、操、当”的意思加上“心”也推测不出词的意思，并且，如果没有专业知识，一般的中文母语者也不能从语素导出词义来。因此，即使学习者记住语素“担、操、当”的意思也不能理解词的意思，所以，语素教学法应该排除这种类型。只能用理解直接词的含义的方法。像这样包括“心”的二字汉语，全面从语素导出词时，必须动脑筋的词很多。可以说日本人学习者根据推测理解词的含义还是较难的。另外，乍看相同的二字词，像上述 3 个类型一样，可凭日语的只是进行推测的，理解了中文的语素义即可推测词义的，理解中文的语素义也不明白词的含义的，都分别有它们的特点，而指导者必须要掌握好这些。

7.2.6. 「動」 / “动”

表 7-30. 读音

JP		CH
動		动
音	ドウ	dòng
训	うごく、うごかす	

表 7-31. 《词汇大纲》的二字词中出现总数

	第一语素 16 个		第二语素 36 个		总数 52 个
	同形	非同形	同形	非同形	总数
甲	1	0	3	0	4
乙	2	3	9	1	15
丙	4	0	9	6	19
丁	3	3	5	3	15
总数	10	6	26	10	52

表 7-32. 中日同形词 36 个

	第一语素	第二语素
甲	动物	活动 劳动 运动
乙	动员 动作	发动 反动 感动 激动 生动 行动 移动 主动 自动
丙	动机 动静 动力 动摇	变动 颤动 鼓动 机动 惊动 流动 跳动 震动 振动
丁	动乱 动脉 动态	波动 浮动 暴动 举动 出动

表 7-33. 中日非同形词 16 个

	第一语素	第二语素
甲	—	—
乙	动人 动身 动手	推动
丙	—	被动 带动 调动 开动 转动① 转动② ⁴⁰
丁	动荡 动工 动用	摆动 滚动 轰动

包含“动”的二字词，第一语素有 16 个词、第二语素有 36 个词，共计 52 个词。中日同形词有 36 个词，中日非同形词有 16 个词。首先，中文“动”意义项目如下。

表 7-34. 中文“动”的意义项目

1	(事物) 改变原来位置或脱离静止状态 (跟“静”相对)
2	动作; 行动
3	改变(事物) 原来的位置或样子
4	使用; 使起作用: 动手, 动脑筋
5	触动(思想感情); 动心, 动怒
6	感动: 动人

那么，具体从二字汉语的特征来看，包括“动”的二字汉语应该注意的是，“动”是加在动词性的语素上、还是名词性的语素上这一点。

首先，中日非同形词中，加上动词性语素的有“动荡、推动、带动、调动、开动、转动、摆动、滚动”。并且值得注意的是，从这些动词性的语素“荡、推、带、调、开、转、摆、滚”来看，这些语素作为词也是成立的，但是，可以得知意思都是含有“改变原来位置或脱离静止状态”的意思。并且，和加上“动”的二字词的意思没有很大的差异。例如，“动荡”和“荡”基本是同义。在像“动荡、推动、带动”这样有动作

⁴⁰ 《词汇大纲》中，“转动”有丙级的第 2129(动)zhuǎn dòng, 丙级的第 2135(动)zhuàn dòng 两个词。本研究中也把 zhuǎn dòng 作为转动①, zhuàn dòng 作为转动②。

的动词性语素上加上“动”，某种意义上是附属、辅助的作用。这些词，“动”以外的语素的意义就变得重要了。

表 7-35. 含有“动”的二字词

词	词义	语素	语素义
动荡	波浪起伏	荡	摇动；摆动
推动	使事物前进；使工作展开	推	向外用力使物体或物体的某一部分顺着用力的方向移动
带动	通过动力使有关部分相应地动起来	带	带动
调动	更动（位置、用途）	调	调动；分派
开动	（车辆）开行；（机器）运转	开	发动或操纵
转动①	转身；身体或物体地某部分自由活动	转	改换方向、位置、形势、情况等
转动②	物体以一点为中心或以一直线为轴作圆周运动	转	旋转
摆动	来回摇动；摇摆	摆	摇动；摇摆
滚动	一个物体（多为圆球形或圆柱形）在另一物体上接触面不断改变地移动	滚	滚动；翻转

表 7-35 是这些词义和语素义的含义。如此可知，这种类型在中文的二字词中非常多。因此，日本人理解了这些词有什么在“（事物）改变原来位置或脱离静止状态”的意思的话，文章中出现未知词时一定程度上也能推测出其含义，可帮助阅读理解文章。这是初级~中级阶段时阅读文章的项重要技能。其次，更进一步，在语素教学法中可以提出来的的是，

吕文华的“近似词”的学习。上面说到这些词有什么在动，或使什么动的意思，反过来可以说都是相似的意思，对学习者来说是难于区分的词。此时，在学习二字词时，理解语素“荡、推、带、调、开、转、摆、滚、轰”的意思则需要更深层次的理解。在中级或高级阶段学习这些会更有效。

另一方面，和上述那个类型相比数量较少的加在名词性二字词中，像“动人、动身、动手、动工”这样，加在人或者身体的一部分的语素上的较多。但是，“动身”是“启程；出发”的意思，“动手”是“开始做”、“用手接触”、“打人”的意思，“动工”是“开工”、“施工”的意思，从语素义导出词义的过程中都需要多加揣测。另外，“动人”有“使人感动”这样的使役的含义。但是这个“动”从语素教学法的观点来看，则是很有意思的语素之一。来谈谈一个丁级词“轰动”。“轰动”是指某些突然出现的事物以及它所享有很高的声誉，同时并惊动众人而产生的共鸣效应的意思。“轰”本身是拟声、拟态词，表示雷、炮、爆炸等的声音。它可以像这样不符合汉语的二字词的构词规则的词，可以说对学习来说是非常困难的。

最后，还有一点在“动”上应该注意的。前面提到指导词汇时，在哪个阶段指导语素也是重要的因素，《词汇大纲》中出现的等级数也是其判断标准之一。例如，这个“动”的情况，出现次数有 52 个词，中日非同形词也有 16 个词之多，无疑是一个重要的语素。但是，从《词汇大纲》的等级分类来看这些中日非同形词，甲级有 0 个，乙级有 4 个，初级阶段的学习目标中基本上没有。剩下的 13 个词在中、上阶段的丙、丁级中。从这个结果得知，“动”这个语素在中级阶段以后再学也不晚。这关系到有限的时间里对指导语素进行选择时的判断。

7.2.7. 「力」 / “力”

表 7-36. 读音

JP		CH
力		力
音	リョク、リキ	li
训	ちから	

表 7-37. 《词汇大纲》的二字词中出现总数

	第一语素 5 个		第二语素 44 个		总数 49 个
	同形	非同形	同形	非同形	总数
甲	0	0	1	0	1
乙	1	1	4	1	7
丙	1	1	12	6	20
丁	0	1	17	3	21
总数	2	3	34	10	49

表 7-38. 中日同形词 36 个

	第一语素	第二语素
甲	—	努力
乙	力量	风力 精力 能力 有力
丙	力争	电力 动力 火力 尽力 脑力 权力 人力 势力 水力 体力 压力 主力
丁	—	暴力 财力 国力 活力 极力 马力 气力 全力 实力 视力 外力 威力 武力 物力 效力 眼力 智力

表 7-39. 中日非同形词 13 个

	第一语素	第二语素
甲	一	一
乙	力气	用力
丙	力求	吃力 大力 费力 竭力 毅力 阻力
丁	力图	得力 耐力 潜力

“力”出现了 49 个二字词。从以上结果可知，第一语素只出现了 5 个词，而第二语素则有 44 个词，占绝对多数。另外，中日同形词有 36 个，中日非同形词有 13 个，中日同形词较多。

那么从意思来看，日中的“力”是同义。《汉字ときあかし辞典》指出，「力」简单的说就是能量，有像「体力、火力」这样带有某样东西的能量，另外，有像「戦力、魅力」是为了进行某件事而必须的“能量”、有像「能力、表现力、理解力」是为了进行“某件事而必须的“技能”。

由此可知，“力”的概念是抽象的，特别是作为二字词的语素使用时，意思容易变得模糊。或者需要多加揣测其含义。以下总结了 13 个中日非同形词和加在“力”上的语素的意思。

表 7-40. “气”的词义和语素义

词	词义	语素	语素义
力气	筋肉的效能；气力	气	人的精神状态
力求	极力追求；尽力谋求	求	追求；探求；寻求
力图	极力谋求；竭力打算	图	谋划；谋求
用力	用力气；使劲	用	使用
吃力	费力	吃	耗费
大力	很大（用很大）的力量	大	大小的程度
费力	耗费力量	费	花费；耗费
竭力	尽力	竭	尽
毅力	坚持持久的意志	毅	坚决
阻力	妨碍物体运用的作用力	阻	阻挡；阻碍
得力	做事能干；有干才 坚强用力	得	得到
耐力	耐久的能力	耐	受得住；禁得住
潜力	潜在的能力	潜	潜在水下

从二字词的意思来看，可知“力”和某种能量、技能相关联。从语素义和词义的关系来看，有“潜力”这样用日语知识就能轻易掌握的词，也有像“用力”、“费力”，在一定程度上能从“用”和“力”、“费”和“力”推测出意思的，还有像“吃力”、“毅力”等这样，从中文的语素“吃”、“毅”的意思也无法导出意思的词。像这样有各种特征的、加上“力”之后意思变得抽象的词，对学习者来说反而很难理解。

7.2.8. 「行」 / “行”

表 7-41. 读音

JP		CH
行		行
音	コウ、ギョウ、アン*	xíng / háng /
训	いく、ゆく、おこなう	hàng / héng

表 7-42. 《词汇大纲》的二字词中出现总数

	第一语素 14 个		第二语素 34 个		总数 48 个
	同形	非同形	同形	非同形	总数
甲	0	0	3	0	3
乙	2	0	3	2	7
丙	5	2	7	2	16
丁	4	1	15	2	22
总数	11	3	28	6	48

表 7-43. 中日同形词 39 个

	第一语素	第二语素
甲	—	进行 旅行 银行
乙	行动 行李	举行 实行 执行
丙	行人 行为 行政 行列 行业	发行 飞行 航行 流行 平行 一行 游行
丁	行程 行径 行使 行军	步行 奉行 横行 履行 品行 盛行 施行 试行 通行 推行 先行 现行 运行 自行 同行

表 7-44. 中日非同形词 9 个

	第一语素	第二语素
甲	—	—
乙	—	不行 送行
丙	行驶 行星	可行 罪行
丁	行贿	内行 外行

“行”作为第一语素有 14 个词，作为第二语素有 34 个词，共计 48 个词。中日同形词有 39 个，中日非同形词有 9 个，中日同形词占绝对多数。首先，中文“行”有多音字的问题。中文的“行”有 xíng、háng、hàng、héng 四种读音，但是现代中文中使用的主要是 xíng、háng 两种读音。上表中的“银行、行列、行业、同行、内行、外行”6 个词读 háng，其他的读音都是 xíng。然而，“一行”有 yīxíng 和 yīháng 两种读音，yīxíng 是一群（指同行的人）的意思，yīháng 是行列、排行的意思，意思不同。《词汇大纲》丙级词中有 yīxíng 这个词。问题在于 xíng 和 háng 的意思大相径庭，那么，看看 xíng 和 háng 两者的意义项目。

表 7-45. 中文“行 xíng”的意义项目

1	走
2	路程
3	指路程或跟旅行有关的
4	流动性的；临时性的
5	流通；推行
6	做；办；实施
7	表示进行某项活动（多用于双音节动词前）
8	行为（旧读 xíng4）
9	可以
10	将要
11	吃了药之后使药性发散，发挥效力

表 7-46. 中文“行 háng”的意义项目

1	行列
2	排行
3	行业
4	某些营业机构
5	(量)用于成行的东西

首先，需要理解语素“行”的 xíng 和 háng 各自的意思。意义项目比较繁复，而且都有日语中不用的意义项目，所以需要注意。如果教科书中标有拼音，学习者可以把它作为一个判断标准，但是通常不会标拼音，所以很难判断。那么，看看下面每个词“行”的意义项目。

表 7-47. “行”的语素义

	语素“行”义
行李	旅行
行贿	做；办；实施
行驶	走
行星	运行
不行	可以
送行	做
可行	做；办；实施
罪行	行为
内行	行业
外行	行业

由此可知，二字词的语素“行”由于各种各样的意思，并且词语构造也复杂。像这样的语素，学习者是很难理解的。同时，由于语素的意思很难理解，所以，如果按词的单位去理解这些词的意思可能会更有效率。

7.2.9. 「氣」 / “气”

表 7-48. 读音

JP		CH
氣		气
音	キ、ケ	qì
训	—	

表 7-49. 《词汇大纲》的二字词中出现总数

	第一语素 17 个		第二语素 29 个		总数 46 个
	同形	非同形	同形	非同形	总数
甲	0	0	3	0	3
乙	3	0	4	3	10
丙	5	1	5	2	13
丁	7	1	4	8	20
总数	15	2	16	13	46

表 7-50. 中日同形词 20 个

	第一语素	第二语素
甲	—	客气 空气 天气
乙	气候 气温 气象	暖气 生气 勇气 语气
丙	气氛 气概 气体 气味 气压	风气 口气 神气 运气 蒸汽
丁	气功 气力 气流 气魄 ⁴¹ 气球 气势 气息	电气 和气 正气 志气

⁴¹ 和日文的「氣迫」一样，所以当作中日同形词。「魄」是常用外。

表 7-51. 中日非同形词 20 个

	第一语素	第二语素
甲	—	—
乙	—	力气 煤气 脾气
丙	气愤	叹气 氧气
丁	气喘	废气 服气 福气 娇气 淘气 泄气 朝气 争气

包含“气”的二字词，第一语素有 17 个词，第二语素有 29 个词，共计 46 个词。中日同形词有 20 个，中日非同形词有 20 个。从前面的语素来看可知，大部分的词都是中日同形词比例较高，但是，可以说“气”相对的中日同形词较多。

在日语「天気、気分、平気、浮気、元気、活気」等复合词中，「気」是作为语素使用的。另外，还有「気がおけない、気が気でない、気にかける、気が小さい、気が抜ける、気が引ける、気に入る、気に留める」等使用「気」的惯用句，更是举不胜举。换言之，也可以说「気」的抽象度较高。《汉字ときあかし辞典》95 页中指出，日文的「気」有以下 4 大特征。

- ① 充满这个世界的、所有现象的基础的能量
（例）気体、空気、天気、気象
- ② 人来活动的基本的能量
（例）気力、元気、活気、気を失う
- ③ 精神上的活动力（例）気分、気質、平気、強気、浮気
- ④ 总感觉能感觉到的东西（例）雰囲気、気品、気味が悪い

由此可知，「気」共通的是某种能量。但是，这是眼睛看不到、没有具体形状的，很难掌握它的具体意思。那么，看看表 7-51 中的中日非同形词。从这些意思可以了解到，在知道二字词的意思后，可能就能理解“气”是有某种能量的东西。但是相反，在不知道二字词的意思的情

况下,却不能把“气=有些能量或精力”和二字词的意思理解相联系起来。也就是说,很难从语素义导出词义。另外,像“娇气”“淘气”、“泄气”、“朝气”、“争气”这样的,将“气”本来的意思扩大派生出来的词也不少。

如此,“气”本身在日语中意思就很暧昧,教授“气”的意思的时候,一定会让学习者产生混乱。因此,不光是初级阶段,到中、高级阶段后也要按词的单位理解会更有效果。

7.2.10. 「分」 / “分”

表 7-52. 读音

JP		CH
分		分
音	ブン、フン、ブ	fēn / fèn
训	わかる、わかれる、わかる、わかっ	

表 7-53. 《词汇大纲》的二字词中出现总数

	第一语素 31 个		第二语素 15 个		总数 46 个
	同形	非同形	同形	非同形	总数
甲	0	1	2	0	3
乙	4	0	3	0	7
丙	12	1	3	1	17
丁	7	6	2	4	19
总数	23	8	10	5	46

表 7-54. 中日同形词 33 个

	第一语素	第二语素
甲	—	部分 十分
乙	分付 分别 分配 分析	成分 充分 处分
丙	分布 分割 分解 分离 分裂 分泌 分明 分散 分数 分子① ⁴² 分量 分子②	过分 身分 水分
丁	分辨 分队 分化 分类 分母 分歧 分外	区分 养分

表 7-55. 中日非同形词 13 个

	第一语素	第二语素
甲	分钟	—
乙	—	—
丙	分工	万分
丁	分辩 分寸 分红 分批 分期 分清	比分 公分 瓜分 划分

“分”是作为第一语素有 31 个词，作为第二语素有 15 个词，共计 46 个二字词的语素。另外，中日同形词有 33 个，中日非同形词有 13 个。在研究“分”的时候，fēn 和 fèn 的读音和含义不同是非常重要的。那么先来看按 fēn 和 fèn 各自的意义项目。

⁴² 请参见第 119 页注译 34。

表 7-56. 中文“分 fēn”的意义项目

1	使整体事物变成几部分或使连在一起的事物离开（跟“合”相对）
2	分配
3	辨别
4	分支；部分
5	分数
6	表示数学中的分数
7	十分之一
8	计量单位名称

表 7-57. 中文“分 fèn”的意义项目

1	成分
2	职责、权利等的限度
3	情分；情谊
4	旧同“份”

由于意思大相径庭，知道发音就能悟出部分意思。但是由于字形相同，在没有拼音的时候，通常学习者很难判断。然而，像这样发音不同意思就不同的时候，在语素教学中可以对 fēn 和 fèn 的区别进行指导，让学习者意识到这个差异，就能掌握理解意思。

那么，看看上面的二字词，在 fèn 和第四声的词上像“成分”一样上下划线，没有下划线的都是第一声 fēn。结果，在 46 个词中，第一声 fēn 有“分付、分别、分配、分析”等，共计 37 个词。另一方面，第四声 fèn 有“分量、分子②、成分、充分、处分、过分、身分、水分、养分”9 个词。还有一点需要补充的是，“部分”、“身分”的“分”在现在中文中通常都发轻声，《现汉》中也标记为轻声。

但是，“部分”的“分”本来是第一声，fēn 的意思是“1.使整体事物变成几部分或使连在一起的事物离开（跟“合”相对）”。而且，《中日大辞典》标记为第一声 bùfēn。另一方面，“身分”在《现汉》的意义

项目中，注解为“同身份”。实际上，可以从上面 fèn 的意义项目“4.旧同“份””中得知，本来应该是第四声。像这样，“分”在意义上就被分为是第一声还是第四声。下面顺便讲讲“份”的意义项目。

表 7-58. 中文“份”的意义项目

1	整体里的一部分
2	(量) a) 用于搭配成组的东西 b) 用于报刊、文件等
3	用在“省、县、年、月”后面，表示划分单位

那么接下来再看看“分”的特征。在此顺带说一句，中日非同形词的“分”全部都是第一声。首先，可以将“分 fēn”的意义项目概括为“分开、分类、分别”。意思比较明确的有“分工、分批、分期、分清、瓜分、划分、分红”这些。如果这个词作为未知词在文中出现，将它们理解为「わける、分類する、分別する」，就能大致读懂文章、段落、上下文的意思。实际上，母语者在碰到未知词的时候也是按类似这样的感觉推测意思的。这样在偶发学习中了解大致的意思是很重要的方法。那么，语素义和词义的联系又如何呢？有像“分期、分清”这样 A+B=AB 很明确的词（“期=期间”“清=清楚”），也有像“瓜分”这样，无法从“瓜”+“分”直接得出意思的词。附带看一下，《现汉》的解释：“瓜葛”是“瓜和葛都是蔓生的植物，能缠绕或攀附在别的物体上，比喻辗转相连的社会关系，也泛指两件事情互相牵连的关系”。所以也有像“瓜”这样在二字词中有近似惯用句的用法、而和本来的意思大相径庭的语素。另外，“万分”是夸张的表示程度极深的副词，“万”有“极”或“很”的意思。但是，这里的“分”却很难判断属于以上哪个意义项目。在这些意思之外，中日非同形词中还有表示「点数」的“比分”和计量单位的“公分”。

7.3. 小结

这次的研究中得出，这些语素都是要从第一语素和第二语素的意思一推敲二反思才能得出意思的词。另外，辞典上的意义项目一般是以单独作为词使用的意义为中心，而作为二字词的语素使用时，由于有些词是一个语素和其他的语素相结合后，出现本来的意思就会变淡、或者变大的情况，而导致无法从本来的意思捕捉、理解其意思。

这次的研究中得出，出现次数很高的 10 语素的特征是，大部分都有抽象的概念。实际上，这次作为对象的 10 个语素在《说文解字》的“六书”中多有象形及指示，这点予以说明。反过来也可以说，是有抽象概念的、容易用作二字词的语素。并且，抽象度较低的语素和抽象度较高的语素较易结合。另外，这次研究中，从这些包含抽象度高的语素的二字词来看，抽象度较高的语素的意思占主导，另一个语素多为在含义上起到修饰作用、表现具体意思差异的。这也是其特征之一。例如，举一个“动”的例子，“动”是指什么在移动、在动的意思，从“动荡、推动、带动、开动、转动、摆动、滚动”来看就能得知，这些词的主要意思在“动”。因此，学习者在看这些词的时候，虽然不能理解具体的意思，但是理解这些是什么在动、在移动的词，也是掌握文章、上下文的一个有效的手段。

还有一点，本章研究了各种各样的语素。我认为学习者掌握“抽象的意思（或者多个意义项目中共通的一个意思）”是很重要的。实际上，需要训练让学习者在一些例词中捕捉它们的意思。这种概念性的指导是语素教学法中需要考虑的。

从这次的研究可以得知，哪个语素适合语素教学法，哪个语素不适合语素教学法，是不能一概而论的。实际上，语素教学法对日本人中文学习者来说，是不用进行指导就能掌握的一种学习策略。所以至今有很多问题，实际使用中还是有可能犯同样的错误。因此，指导者掌握好这些问题，让学习者尽早发觉，还可以亡羊补牢。因此，需要多掌握一些问题。另外，指导的时候，一看好像有规律性，仔细一看却有例外的词，学习者是很容易搞错的，因此，指导的时候必须慎重地进行判断。今后，还希望像上面一样多研究其他的语素。

八. 以日本人汉语学习者为对象的词汇推测调查

8.1. 前言

本研究对迄今为止日本人汉语学习者语意推测的方法进行了研究，并且通过全文，根据中日字形及字意的特征，对作为语素推测根据的语素教学法的问题进行了考察。对于日本人汉语学习者在遇到未知汉语时，根据中日汉字的字形和意思，怎样推测，哪些词语容易推测出来，哪些词容易推测错误等问题有了一定程度的把握。实际上，如本研究所进行的考察，从语言学的各各侧面将问题清楚地表达出来是非常重要的。

但是从迄今为止的日本人汉语学习者的语意推测来看，学习者经常遇到不经反复推敲则无法推测出或推测错误的情况。对学习者的这种意外的推测进行详细考察后，出现了很多出乎意料的有趣问题。当面对这些我们预想不到的学习者的问题时，对于我们指导者和研究者来说，也就是没有真正能够站在学习者的立场上。词汇学习研究，教授法考察，对于一个拥有足够汉语知识的人来说，无论怎样想站在学习者立场上考虑，也很难和学习者真正站在同一立场上思考问题。事实上，不少研究者有这种根深蒂固的想法。这是没有办法的事。那么如何是好呢？这就必须倾听实际的学习者的心声。调查和调查问卷是一种有效的方法。通过调查和调查问卷可以很清楚地了解学习者的问题。因此，在研究语意推测及考察方法时，加上迄今为止的语言学研究，对实际学习者进行调查，能更好的把握学习者的问题。

但是，在语意方面的调查，并不仅仅是盲目地让学习者推测未知语意就可以了。如果调查方法有问题，不仅得不到理想的调查结果，反而还会忽视重要的问题。事实上，在迄今为止的汉语教育以及日语教育方面，对汉字语意进行的调查很少，虽说近几年能发现一些，但是这些调查报告的调查方法以及分析问题的着眼点存在的问题也不少。那么，应该怎样研究，从怎样的视点来进行研究呢？

首先，语意推测调查的重点是，重结果而非过程。在推测未知语意的时候，学习者在摸索到答案前，脑中是怎样推测的，推测了哪些意思。这个推测过程是词汇指导方面的重要问题。而且，从这个过程也可以了

解到，使用怎样的推测方法可以摸索到未知语的意思。即使是猜对正确答案的被测验者中，推测的过程也是各有不同的。另外，相关的偏误也同样如此。本调查对以上方面进行了考察。

那么，为了了解学习者的推测过程，怎样的调查才是有效的呢？有效的调查是根据调查目的、调查对象等条件的不同，采取不同的方法。另外调查方法有各种各样。本研究在 2007 年及 2012 年进行了两次语意推测调查（阿部 2007、2012）。以下 8.2 及 8.3 对这两个调查方法也进行了介绍。有关内容将在后面进行详细说明。但每种调查方法都有其优势和不足。因此，建议在对调查方法有足够的了解基础之上，根据条件运用调查方法。

8.2. 调查 1（2007 年实施）

8.2.1. 目的和手法

如上所述，进行语意推测调查之时，重要的是轻结果重过程地进行考察。因此，本研究认为，将脑中所想原封不动的以文字和发话的方式表达出来是了解学习者推测未知语的过程的有效调查方法之一。本研究采用了让学习者将脑中所想原封不动地用文字表达出来的方法。这些方法一般称为“brain storming”（以下称之为“BS 法”）。那么，来具体说明一下这个方法。首先，看看实际的解答例。

表 8-1. “考场”的推测过程和解答的例子

	推测过程	解答
“考场”	“考”は“考试”で「テスト」 “场”は日本語で「場」、ばしょだから	試験場

首先，这个调查是通过给被测验者未知语，让被测验者将脑中所想原封不动地写出来，再根据其结果，对被测验者的推测想法进行考察。因此，被测验者将脑中所想尽可能地事实求是地写出来是非常关键的。因此，必须事先对被测验者进行足够的指示以及准备。例如，上述调查中，仅仅对被调查者指示说请将脑中所想写下来，被测验者并不能很好

地写下来，甚至交白卷的人也不在少数。给予被测验者如下指示。

<给被测验者的事前说明内容>

- 推测过程中，尽可能地将脑中所想原封不动地用文字表达出来
- 不用选择语言，口语也可以
- 使用怎样的根据都没有关系
- 不要交白卷，尽可能地写点什么
- 写平假名也可以
- 对于某些汉字，脑中想的是日语的话加上「」，汉语的话则加上（）
- 写完推测过程后，在解答栏里写上推测出的答案
- 对于已经写好的答案不需要订正

本调查花了足够时间对被测验者说明以上的注意事项，并给出一个具体例子，让被测验者能理解测验的方法。为了能理解上述的解答的例子，并且让被测验者尽可能地让脑中所想忠实再现，说明了在推测过程的解答栏里使用口语也无妨。而且在想不出汉字的时候，写平假名也可以。另外，有关于调查结果，包括错字、漏字的答案也原封不动地记录。其次，为了不让被测验者交白卷，每一道问题都设置回答时间，对于途中停笔不写的被测验者，给予一些跟正确答案没有直接联系的提示并且随时随机进行巡视。

做这种 BS 法调查法时必须这样进行足够的指示。被测验者地人数也有限制，本调查以每次 10 名左右的被调查者为限，进行了两次调查。并且在进行本调查之前，对符合本调查条件的 5 名对象进行了预测。对作为问题的提示词汇以及事前的说明方法及说明文等进行了一部分修正后再进行的本调查。

8.2.2. 对象者、材料

本调查的对象者以及调查词汇如下所示。对象者是有一年以上学习经验的日本人汉语学习者，并假定已掌握了一定的汉语知识。本调查对

怎样根据日语知识以及已学的汉语知识来推测语意进行了探索。

这次，选择了“考场”、“午觉”、“秒表”作为对象语。选择这些词语作为本次调查的对象语的理由是，首先全都不是中日同形语，这样推测起来只注意语素意思的可能性较高。其次，这些词汇通常不是一年级要学的新词汇。再者，是考虑到根据被测验者是否能活用已掌握的汉语知识中（一年级学习的词汇）的“考试”、“睡觉”、“手表”等词，推测过程也不同。顺便说一下，调查后会确认被测验者是否已经知道“考试”、“睡觉”、“手表”等词的意思，并且只将已经知道了“考试”、“睡觉”、“手表”等词的意思的被测验者的答案作为有效答案。那么，看看这三个词的推测结果。

8.2.3. 结果 考察

8.2.3.1. “考场”

当进行语意推测调查的时候，不仅仅是只选出调查词汇，事先根据中日意思的特征，对被测验者将怎样推测进行预测也是十分重要的。

那么，首先看看“考场”这个词。“考场”是指“考试的场所”。将“考”理解为“考试”联想到“考场”的正确意思。“考场”这个词可以说是满足语意推测的必要条件的词汇。但是，语素“考”除了“考试”以外，也可以理解为“考虑”。如果，理解为“考虑”则会做出错误的推测结果。另外，设想被测验者是以日语来进行推测的话，日本人通常会将「考」理解为「考える」。实际上，日语中也有「考察」这个词，如果想到这个意思，那么用日语知识也可以推测出来。这样的话，日本人根据什么意思来推测新词也是一个要重视的地方。另外，掌握了汉语知识两年以上的学习者，是怎样将日语和汉语配合起来认识和推测汉语未知语的也是一个需要注意并值得考察的地方。

其次，是将已知道“考试”意思的人的答案作为有效答案。为了确认这个问题，调查后立即对被测验者是否知道“考试”这个词的意思进行确认。从而分别对推测正确的被测验者和推测错误的被测验者的推测过程进行分析。

表 8-2. “考场” 正确解答

被测验者 ⁴³	推测过程	解答
A	“考”は“考试”で「テスト」「场”は日本語で「場」、ばしょだから	試験場
B	“考”は「試験」「场”は会場の「場」で、「試験会場」	試験会場
C	“考”は“考试”いわゆる日本語では「試験」。“场”は日本語で「場所」を表すので、よって「試験をする場所」となり「試験場」	試験場
D	“考”は「テスト」、「场”は会場なので試験会場。	試験会場
E	“考”は「試験」「场”は「会場」なので合わせて試験会場	試験会場
F	“考”は日本語でもテストのことを「考査」というので、「試験」と考えた。“场”はその会場。だから「テスト会場」	テスト会場
G	“考”は「考える」「场”は「場」だから試験会場ちゃん！！	試験会場
H	“考”は「考える」。“场”は「場所」日本語にすると「考える場所」推測というか、何というか「試験会場」？	試験会場
I	「考える」「工場」「場面」「場所」	試験場

首先，看看推测出正确意思的例子。有效答案有 9 人。虽然 9 人都推测出了正确答案，但看了推测过程后可以发现有趣的结果。被测验者 A 到 E 是将“考”理解为汉语的“考试”，“场”理解为“考场”推测的。

⁴³ “考场”、“午觉”、“秒表”的被试验者 A、B、C...不指都是一样的。

其结果，推测出“考试”+“场所”的5个人，全部推测出了“考场”的正确意思。这样，如果以“考试”+“场所”这样推测，可以说能推测到正确意思的可能性就很高了。但是，也有尽管没有将“考”作为“考场”来推测的被测验者也推测出“考场”的正确意思的例子。被测验者F看见“考”这个字想到的是日语中的「考查」。的确，日语中的「考查」有“考试”的意思，所以联想到日语的「考查」也很可能推测出正确答案。这样说，只从这个被测验者的推测过程来看，大概“考”、“场”两个语素都可以从日语的意思推测出来。

最后，看看被测验者G，H，I。这3人的解答都超出笔者预料。这3人将“考”理解为「考える」。如笔者预测，日语中的「考」作为「考える、考察、考慮」等、「考える」的用法很多，日本人看到“考”字想到「考える」的意思不足为奇。但问题是，尽管这3人是以「考える」+「場所」的方式推测，也推测出了正确答案「試験場所」。笔者原想，将“考”理解为「考える」的话，是推测不出正确答案的。但是，这3人都答出了正确答案。这样，可以证明推测没有一定的规则性可言。另外，从这个结果来看，可以指出一些词汇教学的重要问题。即使学习者回答出了“考场”的正确意思，也有实际上是根据错误的语素意思推测出来的情况。换言之，是凑巧的正确答案。需要注意的是，如果“考”出现在别的语句中，这个学生是否还能推测出正确答案出来。

接下来，看看表8-3的推测错误的例子。

表 8-3. “考场” 错误解答

被测验者	推测过程	解答
J	“考”は「考える」の「考」。“场”は「場所」の「場」から、考える場所の意味で塾	塾
K	“考”は「考える」で、“场”「場所」なので、「塾」	塾
L	“考”は「考える」、「场」は「地面」なので、「考えの元、土台」	考えの元、土台
M	“考”は“考试”で「試験」、「场」は“场合”で「場面」で「考えている時」	悩む

被测验者 J、K、L 将“考”理解为日语中的「考える」，结果推测错误。而且，J、K 都从「考える場所」（“考虑的地方”）推测出「塾」（“补习班”）。乍看之下，仅从答案的「塾」来看，难以判断为何这样推测。但是，从推测过程来看，就能理解为什么会推测出这样的答案了。另外，被测验者 L 是“考”和“场”都推测错误的例子。结果也是错误的。被测验者 M 尽管将“考”理解为了「試験」，但“场”的意思推测错误，所以也推测错误。

8.2.3.2. “午觉”

接着看看“午觉”这个词的推测情况。这里的重点是对“觉”的理解。“睡觉”这个词初级阶段的时候已经学习过，如果可以将“觉”理解为“睡觉”，那么就很容易推测出正确答案了。但是，如果用日语来理解的话会怎样呢？日语的「覚」有「覚める」、「覚える」、「錯覚、覚悟」等一些意思，但通常不用做「寝る」的意思。另外，已经确认过以下所有的被测验者都知道汉语“睡觉”这个词。那么，先看看推测出正确答案的例子。

表 8-4. “午觉” 的正确解答

被测验者	推测过程	解答
A	“午”は“下午”という「午後」であり、“觉”は“睡觉”の「眠る」であり「午後に眠る」となり、これは、「昼ね」	昼ね

这是一个非常有趣的结果。有效答案 12 人中，推测出“午觉”的正确意思的人只有一人。回答正确的被测验者是正确理解了“午”和“觉”的意思后推测出正确答案的。可以说是完美的推测结果。那么看看其他的被测验者是怎样的呢？

表 8-5. 错误解答的例子

被测验者	推测过程	解答
B	“午”は「午後」の「午」、「觉」は「覚める」なので、午後に目が覚めるのような意味から寝ぼう	寝ぼう
C	“午”は「午後」の「午」「觉」は「覚」目が覚める	ねぼう
D	“午”は“上午”、“中午”などにも使われるし、日本語でも「午前」などの言い方はある。“觉”は「目が覚める」と推測した。“上午”に起きるのは当たり前で、わざわざ単語にしないと前から、「午後に起きる」それから派生して「寝坊」	寝坊

E	“午”は“上午”“下午”のうように一日の中の時間を表すコトに使われ、“覚”は目がさめる。起きる、つてのを表すから…じゃあ…寝ぼう！	寝ぼう
F	“午”は「午後」ととり、“覚”は「起きる」ととり、午後に起きる、つまり寝坊する。	寝坊する
G	“午”「昼」「覚”は「覚める」で「目覚める」イメージなので、「昼まで寝て、目が覚めた」	ねぼう
H	“午”から、午前ではなく「午後」が思い浮かび、“覚”は「目覚める」で、午後に起きる→「寝坊する」	寝坊
I	“午”は「午後」、 “覚”は「起きる」「目覚める」と考え「寝坊」	寝坊
J	“午”は「午後」「覚”は「目覚める」日本語にすると「午後に目覚める」これじゃ意味があんまりはっきりしないので「二度寝」	二度寝
K	“午”は「午前」「午後」の「午」なので「時間」を表していて“覚”は「自覚」なので「時間にきづく」→「ハッとする」	ハッとする (“吃惊”)
L	“午”は「午後」、 “覚”は「覚える」	午後に暗記する (“在下午背”)

从以上结果可以得知，这次调查的被测验者中，除了一人，其他人看见“午觉”一词，完全不能从“觉”联想到“睡觉”。而且，所有人都是根据日语的汉字意思来推测。其中特别多的回答是「寝坊」「睡懒觉」。他们都从「午後に覚める」（“下午才起床”）推测出「寝坊」「睡懒觉」。

被测验者L是以日语的「覚える」来理解，其他的被测验者都是理解为「覚める、目覚める」的意思。虽然之前预想到被测验者可能会将“觉”理解为「覚える、覚める、目覚める」来推测，但是没想到会有这么多人都是这样推测的。

根据这个结果需要考虑的是，当日本人看见“觉”这个字时脑中很日本人容易联想到「覚える、目覚める」的意思，而且，当日本人汉语学习者遇到未知语时，会在很大程度上受到日语知识的影响。另外笔者认为，学习“睡觉”这个词的时候，正如先前所说的一样，一般是将“睡觉”作为「寝る」的意思学习的，但并没有学习“睡”和“觉”单独语素的意思。因此，日本人学习者在理解“睡觉”的意思时，以为跟“睡”是同意，并没有意识到“觉”的意思。之所以这样是因为，为了理解“睡觉”这个词，日本人将“睡觉”以「睡觉」的语素来理解时，「睡眠」+「覚える」、「覚める」、「目覚める」、「覚悟」，无论哪一个意思都与「觉」的意思不搭配。这样看来，难免学生会问“睡觉”的“觉”是什么意思。至今为止，还没有一个学生问此问题。其中可能也有存在这样疑问的学生，但大部分人都没有注意语素，而是直接将“睡觉”理解为「寝る」。

荒川（2009:41）也有一些有关指摘。

“众所周知，“护照”就是「パスポート」的意思。但是为什么会是「パスポート」之意呢？我们知道“护”有保护之意，则“照”又是何意。往常不会立刻反应过来正是因为日语的「照」字并无汉语的这一意项。”

通常，生词“护照”提示到“护照”「(名)パスポート」，学习者会记得以词“护照”为一个单位。但如果是对研究特别热心的学生的话就会想上面说的“护照的“照”是什么意思？”、“为什么“护”加“照”等于「パスポート」的意思？”。但是这样的学生特别少。根据这次调查，语素教学法的前阶段，笔者认为让学生思考以语素为线索的推测方法也是非常重要的教学法之一。

8.2.3.3. “秒表”

这里的重点是“表”这个字，是“手表”的意思。初级阶段将其跟“钟”比较进行指导的老师很少。在日语中没有“手表”的意思。但是日语中「秒」是跟时间有关的单词，如果仅仅只看到“表”这个字的时候，即使不能想出“手表”的意思，但是一看到「秒」会不会有可能马上想到“手表”的意思呢。总之，因为直接学习过“表”这个语素的意思，所以可能推测得出“秒表”的意思。这也如上所述，需要注意的是灵活运用已掌握的知识。

表 8-6. 正确解答的例子

被 测 验 者	推 测 过 程	解 答
A	“秒”は「秒」「表」は“手表”「うでどけい」だから“表”は機械を表す？	ストップウォッチ
B	“秒”は日本語では普通に「秒」とし、“表”は中国語では“手表”で「腕時計」となる。よって、「秒を計る時計」とかいしゃくし、「ストップウォッチ」	ストップウォッチ
C	“秒”は日本語でも「一秒」、「二秒」などの時間の単位だと考える。“表”は“手表”というふうに習った。だから「ストップウォッチ」	ストップウォッチ
D	“秒”は「秒」「表」は“手表”「うでどけい」だから“表”は機械を表す？“手表”が「時計」なのでストップウォッチ	ストップウォッチ
E	“秒”は「一秒」、「二秒」の「秒」「表」は“手表”はで「時計」？推測すると「ストップウォッチ」	ストップウォッチ

上述中将“秒表”理解为「ストップウォッチ」（“秒表”）的被测验者，跟预测的一样，将“表”跟汉语中的“手表”联系起来推测出了正确的意思。另一个方面，看看以下被测验者的结果。

表 8-7. 错误解答的例子

被测验者	推测过程	解答
F	“秒”は日本語と同じ時間の「秒」、「表」は“手表”から考えて「時計」ととらえました。なので、「秒針」	秒針
G	“秒”は「秒」、「表」は「時計」なので秒針。	秒針
H	“秒”は「秒」「表」は・・・“手表”で腕時計でしょ？だから秒（時間）の表で時計の文字盤	時計の文字盤 （“表盘”）
I	“秒”には「時計の秒」、「表」は“手表”で「腕時計」だからなにかの「表記」「秒の表記」だから	秒針
J	“秒”は、単位の「秒」から「ほんの少し」、「表」は“shou3biao3”「時計」を思い浮かべた。「ほんの少しの時間」から	時間がない （“没有时间”）
K	“秒”は「一秒」なんかの文法があった気がする “表”は「表」「表す」「表現する」	簡単に表現する （“简单地表现”）
L	“秒数”「表紙」「表」	時計 （“钟或手表”）

被试验者 F~J 这 5 名的答案虽然错误，但看其推测过程则可知，也是将“表”和“手表”的意思结合起来，跟推测正确的被测验者 A~E

一样，是将两个语素的意思结合起来认识的。但是，从语素推测到词的过程中出现了错误。另外，被测验者 K 和 L、没有能将“表”和“手表”联系起来，所以也推测错误。

从“表”想到“手表”的被测验者有 10 人，结果是比较多的。但是，日语中的「表」主要有「おもて」、「あらわす」、「ひょう（図表）」等几个意思。日语中并不作为“手表”这个意思使用。实际上，仅看“考场”和“午觉”的例子的话，将“表”理解为日语中的这些意思也一点不奇怪。但是，为什么将“秒表”中的“表”理解为“手表”的人很多呢？这被认为是因为第一语素“秒”的存在。例如，推测“秒表”这个词的意思的时候，虽然着眼于“秒”和“表”两个语素的意思，但在推测“表”的时候，并不是单独地推测“表”的意思，而应该是已经想到“秒”的意思的基础之上推测出来的。因此，推测“秒表”的时候，“秒”这个语素的「秒」的意思，在让学习者将“表”理解为“手表”的过程中起了很大的帮助作用。如果以“一表”或“表一”的形式同别的语素结合的话，还能让“表”和“手表”联系起来吗？这也是笔者非常好奇的问题，将作为今后的课题进行研究。

根据这一次的调查，在进行语意调查的时候，通过着眼于推测过程的方式，从语意方面看到了一些平时看不到的结果。例如，尽管将本来的语意理解为其他的意思，依然能推测出正确的答案，也就是说也存在偶然的正确答案。像这样得到偶然正确答案的情况，仅从答案来看是绝对注意不到的。反而，即使解答错误，考察其推测过程，也有可能都正确地理解了两个语素的意思，但是从语素连接到词语时推测错误，这种情况也非常多。

这种运用 BS 法的调查，可以考察到被测验者脑中所想。虽然是一种有效的方法，但其不足是，如先前所说，必须事先对被测验者进行足够的说明。这次的调查也是，即使对被测验者进行了非常多的解释说明，仍然有一些被测验者无法很好地将脑中所想写出来，无效的答案有很多。这种调查对学习者的负担比较大。另外，这次调查是在课外时间经过学生的同意进行的。时间上也很难在实际课程中进行调查。这样，运用 BS 法进行调查时，在真正进入调查之前，需要选择出词汇，并扎实

地决定好调查方法和调查对象，再对被测验者进行详细的说明，才能成为有效的调查。

8.3. 调查 2（2012 年实施）

8.3.1. 调查方法

上述调查 1 运用了 BS 法将被测验者脑中所想原封不动用文字记录下来，并且注重了推测过程。这个调查方法是从学习者自身出发，把握推测过程的最好方法。但是，如先前所说的，BS 法调查的被测验者需要很清楚地知道其调查测验方法。因此，事前需要做足够的解释说明。这并不是简单的调查。如果不重视这一点，空白解答会很多，调查的可靠性也会降低。而且，因为调查中需要给予明确的指示，被测验者人数必然会受到限制。如前面说到的，本研究只采集了 20 人左右的数据，在数量方面可能可靠性较低。

那么，接下来介绍一下关于语意调查的其他的方法。这里介绍的是笔者 2012 年开展的调查。特点是以 155 人作为调查对象。先前的是调查 1 的话，那么这个调查就可以说是调查 2。这个调查的调查对象如下所示。

1. 以汉语为第二外国语进行履修的大学生
2. 没有汉语学习经历
3. 日语母语话者
4. 不知道调查对象词汇意思的人

这个调查中，从初级阶段的学习词汇中选出了以下 23 个词为调查对象词汇：

足球、操场、留念、年级、睡觉、生日、医生、面包、午饭、火车、手表、美国、飞机、电脑、限制、负责、介绍、热狗、汽车、手纸、卡拉 OK、七龙珠、意大利

先说明一下本调查的调查方法。这次的调查，虽然跟调查 1 一样，是根据语素的意思来推测未知语意的，但与调查 1 不同的是，考察方法中，因为没有推测过程，只能从被测验者的解答来考察其推测过程。这样的话，与语意推测调查的“推测过程很重要”的主张相矛盾。当然，这个调查最大的不足就是无法看到推测过程。那么，怎样弥补这一不足呢？那就用被测验者的数量来弥补。本研究对 155 人进行了调查，这样增加被测验者的数量，即使不能考察到学习者的详细推测过程，也可以知道学习者大概的倾向。另外与调查 1 不同，因为只需要被测验者回答词语的意思，所以调查词汇也可以增加。这样对被测验者来说解答的负担也比较小。这是调查 2 的优势所在。

那么，调查 2 需要注意哪些地方呢？调查 2 需要事先对被测验者进行以下几点说明。

1. 全部都是没有学习过的汉语
2. 看汉字，写一些答案
3. 到时间的时候，除了无论如何想不出答案的情况，请尽可能的不要交白卷
4. 如果已经知道汉语词汇的意思，在问题序号上打圈

另外，为了尽量避免没有记入的情况，期间不断巡视，给予未记录者与答案没有直接关系的提示，并要求其写出一些答案。即使这样也回答不出的情况，算作未记录。

本调查的目的是，充分理解日本人初级学习者的推测行动以及根据语素和母语知识进行推测的方法。另外，这次的调查并不是从文章中提出的未知语，而是仅仅出示词汇。这样做的理由是为了尽可能排除语素以外的线索的干扰。而且，根据这次的调查目的，也没有考虑中日字体的差异。因此，对于中日字体差别很大、可能不会被认为是同形的某些字，试卷上在「 」中写上对应的日语汉字：（例）“操场”「操場」、
“睡觉”「睡覺」等。

8.3.2. 结果、考察

本次因为篇幅的关系，在测验词汇中，从本研究对象的中日非同形语的二字汉语中选出“足球、生日、医生、睡觉、操场、留念”几个词进行考察。

8.3.2.1. “足球”

表 8-8. “足球”：解答结果
(有效解答 152 名 / 无效解答·未记录 3 名)

サッカー (“足球”)	145	肉球 (“猫的肉垫”)	4	足の裏 (“脚掌”)	1
指 (“指”)	1	かかと (“脚后跟”)	1	无效解答·未记录	3

关于“足球”这个词，有效答案 152 人中有 145 人推测出了“足球”是日语的「サッカー」的意思。虽然日语中并不存在「*足球」这个词，但「足」和「球」这两个语素在日语中是存在的。推测出正确意思的人很可能是在脑中将“足球”分成“足”和“球”、从「足を使った球（球技）」，再推测到「サッカー」的。另外，错误推测到「肉球」的有 4 人，推测出「足の裏」、「指」、「かかと」的各有一人。虽然仅从答案「肉球」、「足の裏」、「指」、「かかと」来看，意思上有很大的差异，但大概每一个都是从「足」和「球」这两个语素的意思推测出来的。虽然预想的是答案会更加分散，但必须注意的结果是，在没有除「足」和「球」这两个语素以外任何线索的情况下，大部分人都想到了正确的意思。

8.3.2.2. “生日”

表 8-9. “生日”：解答结果

(有效解答 154 名 / 无效解答·未记录 1 名)

誕生日 (“生日”)	130	生年月日 (“出生年月日”)	11	太陽 (“太阳”)	1
朝日 (“朝阳”)	1	其他	11	无效解答·未记录	1

关于“生日”这个词，有效答案 154 人中有 130 人推测出了正确的意思。另外，回答「生年月日」的有 11 人，从“生”和“日”推测出「生年月日」一点也不奇怪。这可以看作是日本人容易搞错的答案。其他回答「太陽」、「朝日」的人，被认为是将“日”理解为 sun 来推测，所以推测错误。

8.3.2.3. “医生”

表 8-10. “医生”：解答结果

(有效解答 146 名 / 无效解答·未记录 9 名)

医者、医師 (“医生”)	109	医大生 (“医科大学的学生”)	20	病院 (“医院”)	5
医大 (“医科大学”)	2	医療 (“医疗”)	1	医者の息子 (“医生的儿子”)	1
医者的人生 (“医生的人生”)	1	患者 (“患者”)	1	其他	6
无效解答·未记录	9				

关于“医生”这个词，有 109 人推测出了正确意思「医者、医師」。但是，有 20 人回答了「医大生」，这可能是将“生”理解为了「学生」的「生」。对于日本人来说，可能很容易将「～生」理解为「学生」。

另外，“生”「生」这个字的读音和意思中日汉字中都有很多种，是推测过程中需要注意的语素。在《常用汉字表》中，音读有「セイ、ショウ」、训读有「いきる、いかす、いける、うまれる、うむ、おう、はえる、はやす、き、なま」，总共有 12 个读音，是常用汉字表中读音最多的字。在意思方面也有「生死」、「生活」、「生産、派生」、「生徒、学生」、「生食、生野菜」等许多意思。

8.3.2.4. “睡觉”

表 8-11. “睡觉”：解答结果

(有效解答 141 名 / 无效解答·未记录 14 名)

睡眠、 寝る、寝ること (“睡眠、睡觉”)	68	夢 (“梦”)	17	起きる、起床 (“起床”)	14
目覚め、目覚める、 目が覚める (“醒过来”)	12	目覚まし、 目覚まし時計 (“闹钟”)	9	眠たい、眠い (“困”)	5
眠気 (“睡意”)	5	睡魔 (“睡魔”)	2	爆睡 (“睡了很长时间”)	2
味觉 (“味觉”)	1	其他	15	无效解答·未记 录	14

这个词的重点是“觉”。日语中的「覚」大概有以下三个意思：「①おぼえる」(“记住”)、「②さめる」(“醒过来”)、「③感觉(味觉、听觉、视觉)」(“感觉(味觉、听觉、视觉)”)

这样有多种意思的情况，当然不同的人会有不同的推测，其结果也是有很大的出入。而且，重点是汉语中的“觉”跟日语中哪个意思都不符合。那么，日本人在看到“觉”「覚」时，脑中会想到什么？跟“睡”组合在一起时又会推测出什么样的结果呢？从结果来看，有 68 人推测出了「睡眠、寝る、寝ること」的正确意思。但是，这是非常奇妙的结果。

根据日语中的「睡」和「覚」的意思，从哪个意思推测也连接不到「寝る」这个结果。因此，在试验后对数名被测验者的推测过程进行考察后发现，仅是从“睡”字推测到「寝る」这个意思的。虽然不能断定所有人都是这样推测的，但是可以发现像这样仅从一个语素的意思着手进行的推测，在推测其他词语时也很常见。这也是必须了解的学习者的学习方法之一。另一方面，回答「目ざめ、目覚める、目が醒める」的12人，回答「起きる、起床」的14人，回答「眠たい、眠い」的5人。这被认为是将“觉”理解为日语的「覚める」，所以将「睡眠」推测为「覚める」的意思。另外，跟所预测的「感觉（味覚、聴覚、視覚、など）」一样，回答「味覚」的也有1人。

8.3.2.5. “操场”

表 8-12. “操场”：解答结果

（有效解答 124 名 / 无效解答・未记录 31 名）

グラウンド、 運動場（“操场”）	16	体育館 （“体育馆”）	11	体操、体操場 （“体操、体育馆”）	10
操縦、操縦席 （“操纵、操纵座椅”）	9	操作 （“操作”）	8	あげもの、天ぷら （“油炸食品、天妇罗”）	5
工場（“工厂”）	4	運転席 （“驾驶座椅”）	4	其他	57
无效解答・未记录	31				

关于“操场”这个词，推测出正确答案的人很少。这里，“操”「操」是一个问题。看看日语《新选国语辞典》中「操」的意。如下所示：

- ①「あやつる、うごかす」：操業、操作、操縦、体操
- ②「心をしっかりとたもつ」：操行、操守、節操、貞操

从结果来看，可以知道日本人很容易联想到日语的「体操」或「操る、操作、操縦」等其中一个意思。通过「体操」这个意思来推测的话，从「体操」的「場所」可以推测到「グラウンド、運動場」或者是「体育館」。另一方面，以「操る、操作」的意思来推测的话就可能从「操る、操作する」+「場所」推测到「操縦席、運転席」的意思。并且，从解答结果可知，各不相同的答案非常多，这也是一个需要注意的地方。其他是指只做出一个、但每一个答案都不相同的人，共有 57 人。答案分散的词语在这里被认为是推测困难的词，需要注意。

8.3.2.6. “留念”

表 8-13. “留念”：解答结果

(有效解答 122 名 / 无效解答・未记录 33 名)

留年 (“留级”)	67	我慢 (“忍耐”)	6	思い出 (“回忆”)	6
残念 (“遗憾”)	4	注意 (“注意”)	3	後悔 (“后悔”)	3
留学 (“留学”)	3	留守 (“不在家”)	2	其他	18
无效解答・未记录	33				

“留念”这个词，超乎预料的有趣结果非常多。从结果来看日本人多将“留”理解为「とどめる」(“留下”)的意思。需要注意的是，看到“念”，在日语中可能会想到「念じる」(“念”)或「記念」(“纪念”)两个意思。实际上，如果将“留念”的“念”理解为「記念」的「念」，那么就很可能推测出正确答案了，但是如果以「念じる」的意思来理解的话，就很难推测出正确答案。实验前预想的是，想到「念じる」，理解为「記念」的「念」的人会很少。结果如预测的一样，想到「記念」并回答「思い出」的只有 6 人。

问题是，122 人中有 67 人回答「留年」。这并不是汉字的意思，这可以看作是根据发音「りゅうねん(日语发音是“ryunen”）」来推测的。

虽然作为推测的根据，以汉字语素的意思来推测会比较可靠，但是也有像这样根据发音（同音）来推测的情况。根据这些结果，也可以看到超乎实际调查设想外的学习方法。

这次考察，具体的推测方法只不过是笔者自己的想法，不一定全都是一样的推测过程。但是，调查 2 超过了 100 人，可以发现调查 1 中发现不了的被测验者的一般倾向。另外，这种只推测答案的调查方法比较容易在短时间内完成，也可以对更多的词汇进行推测调查。实际上，像这样考察学习者的一般倾向，也是一个研究指导法的重要问题。不论是调查 1 还是调查 2，都可以发现很多出乎笔者预料的结果。例如，以上面的“留念”「留年」为例，笔者事先从各种各样的角度对日本人汉语学习者的推测进行了预测，然后再进行调查。回过头看，全都是从意思方面来考虑的，像这种以发音为根据进行的推测是出乎预料的。再者，推测出「留年」的被测验者大约占了全部人数的一半，这也是笔者没有想到的。

8.4. 小结

从词汇构造以及中日词汇的意义差别分析，可以对学习者的偏误和问题倾向建立一定程度的预测。但是，实际上从这次调查学习者的答案来看，从结果到稍许深入的过程进行了考察，可以清楚地发现迄今为止没有遇到过的问题。这次的调查，运用了调查 1 和调查 2 的两种不同的调查方法。如先前所说的，两个调查并没有好坏之分。哪个调查方法都有好的方面也有不好的方面。事实上，根据环境和状况的不同，调查方法的效果也有所差异。然后，在回收答卷后，向被测验者说明了此次调查的意图，而且对作为词汇指导一部分的中日字形、字意的差异、外来语以及语意推测方法都进行了指导。初级阶段的学习者，不可避免地会遇到字形、字义的问题。但与此同时，与语意推测方法的问题相联系进行指导的话，笔者认为是非常有效的指导方法。指导的时候，对于学生为什么会这样推测等问题，配合答案并设置了谈话时间。在这其中，可以知道根据语素来推测的语意推测方法，对于日本人多半是无意识地采取的学习策略，另外也可以明白，既有根据日语知识就能够理解的汉语

词汇，也有根据日语知识理解错误的汉语词汇。

另外，笔者认为，以这个调查方法为基础，再对各各调查内容进行加工，可以得到更加有效的结果。这一次，仅对一部分的词汇进行了调查，今后尽可能地对于一个词也进行很多同样的调查，根据调查来发现学习者真实的所思所想是非常必要的。笔者认为，根据这样的调查，可以把握学习者是怎样推测的，可能会出现什么样的错误等问题，对词汇指导是非常有帮助的。今后，笔者计划尽可能地对一个词汇进行多种调查，将学习者的问题明朗化，根据一个语意推测方法来确立词汇指导方法。

结论

在日本的大学和高中，许多的汉语学习者都面临着同一个难题——词汇量不足。虽然教师都深知花费足够的时间去教授词汇的必要性，但实际上情况却是，在实际教学的有限时间内，教师始终难以确保充足的词汇学习时间。因此，在汉语词汇教育中，“如何有效增加词汇量”便成为了一大课题。本研究拟通过探讨“语素教学法”，尝试探索解决这一问题的途径。

本研究首先在以吕文华（1999）为代表的既有研究的基础上，从各种角度对“语素”及“语素和词的关系”相关的问题进行了考察。语素与词的关系非常复杂，其中也包括各方面的原因。而从教学方法的角度进行考察时，还需要将学生、学习阶段、学习环境等不同要素也考虑进去。本研究的一个重点在于“教哪些语素、不教哪些语素”这一“教学语素的选择”的问题。正如本文开篇所述，在时间有限的第二语言学习过程中，无法对所有的语素进行教学，而且语素的学习也比一般的词汇学习给学生带来更大的负担。因此，教师就必须认真地进行教学语素的选择。本研究在大量数据分析的基础上，对既有研究中常被忽视的这一问题进行了考察，笔者相信这也是本研究的重要价值所在。

另外，在以往的“语素教学法”研究中，研究者往往更加关注利用语素进行教学的优点，而通过本研究，笔者发现了这一教学法实际也存在弊端（指导的困难点）。以往的研究往往优先发掘和考量其优点和效果，但笔者认为通过把握其存在的缺点和不足，从而进一步思考克服这些缺点的方法，才是教育方法研究的更重要的价值所在。因此，本研究在对优缺点都进行思考的基础上，对语素教学法进行了较为全面把握。

并且，这样的研究也绝不能是纸上谈兵。事实上，无论是研究者还是教授者，他们都对汉语非常熟悉。虽然他们能够通过自己的实际体验和教学经验，最大限度地接近、理解学生的想法，但不可能完全站在学生的角度去看待一切问题。因此才有了那些不局限于理论，而是通过实际调查或通过密切关注课堂上学生所犯的错误的，来探索更适合学生的语素教学法。本研究也对大学生进行了2次实际调查，结果发现了许多

预料之外的问题。今后笔者还将继续在不同条件下进行更广泛的调查。

最后，本研究不仅从各种角度进行了大量的数据分析，还将特别重要的数据作为“资料篇”制成了一览表，制作这个一览表的就是希望它能作为教师指导学生时的参考资料。若本研究的成果能为今后的汉语词汇教育贡献微薄之力，笔者亦将感到无限光荣。

同时，本研究还留下了许多尚待解决的问题。第一，在7章中只对10个语素进行了研究，而为了尽量充实教学方法，今后还需对更多的语素进行考察。第二，对于吕文华（1999）所述“语素教学法”的特征之一“近义词”的问题，本文中未能进行深入研究。对于将汉语作为第二语言的学习者来说，近义词是一个重大难点，绝对不容轻视。而“语素教学法”应该对近义词的理解有较大帮助，笔者将把这作为今后继续研究的课题。第三，本研究中涉及到了“语义推测”研究，但笔者只将推测的线索限定在“语素”上，而将除此之外的因素（篇章和词的搭配等）人为地排除在外，这些问题也是本研究今后的课题。词汇通常都融入在文章中出现，因此“上下文”、“词的搭配”乃至“篇章的背景知识”等各种因素都是语义推测的影响要素。像本研究中那样一个词汇单独出现的情况是不自然的，因此在思考推测问题之时，还必须将上述各种因素都纳入考察范围。这个问题非常值得玩味、探究，并且它尚属于汉语研究中未被过多涉及的领域，因此笔者今后也将对此进行更深入的研究和探讨。

如上所述，“语素教学法”的研究还留有许多待解决的课题，但换言之，也意味着这其中还包含许多的研究空间和潜在可能性，这样的研究无疑将为汉语词汇教育带来希望之光。笔者也将把它作为自己的毕生事业，希望能够在在这个课题上有所建树。

主要参考文献

■ 专书类

- 阿辻哲次 2004 《部首のはなし》 东京 中公新书
- 2005 《知っておきたい漢字の知識》 东京 柳原出版
- 2006 《部首のはなし2》 东京 中公新书
- 2009 《漢字文化の源流》 东京 丸善
- 安冈孝一 2011 《新しい常用漢字表と人名用漢字》 东京 三省堂
- 白川静 2003 《常用字解》 东京 平凡社
- 财前谦 2010a 《新常用漢字 196 ホントの書き方》 东京 艺术新闻社
- 2010b 《字体のはなし》 东京 明治书院
- 崔永华主编 1997 《词汇文字研究与对外汉语教学》 北京 北京语言文化大学出版社
- 大熊肇 2009 《文字の骨組み-字体／甲骨文から常用漢字まで》 东京 彩云出版
- 翟汛 2010 《汉语和汉语教学研究》 武汉 武汉大学出版社
- 潘文国 2002 《字本位与汉语研究》 上海 华东师范大学出版社
- 范琳 2007 《二语习得与外语教学研究》 青岛 中国海洋大学出版社
- 方绪军 2008 《对外汉语词汇教与学》 北京 北京师范大学出版社
- 国家汉办 / 孔子学院总部 2009a 《新汉语水平考试大纲 HSK 一级》
北京 商务印书馆
- 2009b 《新汉语水平考试大纲 HSK 二级》 北京 商务印书馆
- 2009c 《新汉语水平考试大纲 HSK 三级》 北京 商务印书馆
- 2009d 《新汉语水平考试大纲 HSK 四级》 北京 商务印书馆
- 2009e 《新汉语水平考试大纲 HSK 五级》 北京 商务印书馆
- 2009f 《新汉语水平考试大纲 HSK 六级》 北京 商务印书馆
- 2010 《汉语国际教育用音节汉字词汇等级划分》(国家标准·应用
解读本) 北京 北京语言大学出版社
- 国家汉语水平考试委员会办公室考试中心 2001 《汉语水平词汇与汉字
等级大纲》(修订版) 北京 经济科学出版社

- 胡文华 2008 《汉字与对外汉字教学》 上海 学林出版社
- 荒川清秀 2009 《中国語を歩く-辞書と街角の考現学》 东京 东方选书
- I.S.P.ネーション著、吉田晴世/三根浩译 2005 《英語教師のためのポキ
ャブラリーラーニング》 东京 松柏社
- 江新 2008 《对外汉语字词与阅读学习研究》 北京 北京语言大学出版
社
- 李明 2011 《对外汉语词汇教学与习得研究》 北京 中国大百科全书出
版社
- 李开 2002 《汉语语言学和对外汉语教学论》 北京 中国社会科学出版
社
- 李杨 主编 1997 《对外汉语教学课程研究》 北京 北京语言文化大学出
版社
- 林洋和 2002 《英語の語彙指導》 东京 溪水社
- 林立 2007 《第二语言习得研究—理论与实践》 北京 高等教育出版社
- 刘珣 2007 《对外汉语教育学引论》 北京 北京语言大学出版社
- 刘颂浩 2005 《对外汉语教学研究》 北京 教育科学出版社
- 吕叔湘 2006 《现代汉语八百词（增订本）》 北京 商务印书馆
- 吕必松 2005 《语言教育与对外汉语教学》 中国 外语教学与研究出版
社
- 2006 《吕必松文集对外汉语教学发展概要》 北京 北京语言大学
出版社
- 吕文华 1999 《对外汉语教学语法体系研究》 北京 北京语言文化大学
出版社
- 孟繁杰、陈璠 2006 《对外汉语阅读教学法》 厦门 厦门大学出版社
- 盛炎、沙砾 1993 《对外汉语教学论文选评 第一集 1949-1990》 北京 北
京语言学院出版社
- 笹原宏之、横山詔一、エリク・ロング 2003 《現代日本の異体字》
东京 三省堂
- 孙德金 2006 《对外汉字教学研究》 北京 商务印书馆
- 藤原宏 1981 《注解常用漢字表：新しい国語表記》 东京 ぎょうせい

- 投野由纪夫编 1997 《英語語彙習得論》 东京 河源社
- 王蓬 2007 《大学外语教学与改革论坛》 北京 中国水利水电出版社
- 望月正道、相泽一美、投野由纪夫 2003 《英語語彙の指導マニュアル》
东京 大修馆书店
- 文化厅文化部国语课 2010 《平成 21 年度国語に関する世論調査 新しい常用漢字についての意識》 东京 ぎょうせい
- 吴旭东 2006 《第二语言习得研究—方法与实践》 上海 上海外语教育出版社
- 香坂顺一 1991 《中国語研究学習双書 7 中国語の単語の話—語彙の世界》 东京 光生馆
- 徐子亮、吴仁甫 2005 《实用对外汉语教学法》 北京 北京大学出版社
- 杨晓黎 2007 《汉语词汇与对外汉语研究》 合肥 安徽大学出版社
- 杨连瑞、张德禄 2007 《二语习得研究与中国外语教学》 上海 上海外语教育出版社
- 野村雅昭 2008 《漢字の未来》 东京 三元社
- 與水优 2005 《中国語の教え方・学び方-中国語科教育法概説-》
东京 日本大学文理学部丛书
- 赵金铭主编 2005 《对外汉语教学的全方位探索—对外汉语研究学术讨论会论文集》 北京 商务印书馆
- 2006a 《汉语作为第二语言的学习者习得过程研究》 北京 商务印书馆
- 2006b 《对外汉语教材研究》 北京 商务印书馆
- 钟稔 2006 《对外汉语教学初探》 北京 北京语言大学出版社
- 周小兵、徐霄鹰主编 1999 《中级汉语阅读教程 I》 北京 北京大学出版社
- 周小兵、朱其智主编 2006 《对外汉语教学习得研究》 北京 北京大学出版社
- 周小兵、宋永波主编 2005 《对外汉语阅读研究》 北京 北京大学出版社
- 周小兵、张世涛、干红梅 2007 《汉语阅读教学理论与方法》 北京 北

京大学出版社

朱德熙 1982 《语法讲义》 北京 商务印书馆

朱志平 2008 《应用语言学汉语第二语言教学理论概要》 北京 北京大学出版社

■ 论文类

阿部慎太郎 2007 <中日非同形语的习得研究-以语素的意义分析和词汇推测为中心> 《中日研究生国际论坛 2007 汉语汉文化论丛》 白帝社 pp.249-262

----- 2009 <日本人的汉字知识——从“常用汉字表”到“新常用汉字表”> 《国际汉语教育 2009 第二辑》 外语教学与研究出版社 pp.43-48

----- 2012 <日本人中国語学習者を対象とした語素教学法の現状と課題-語素の選別を考える-> 《近畿大学教養・外国語教育センター紀要（外国語編）》 第3巻第1号 近畿大学教養・外国語教育中心 pp.217-239

財団法人国際文化フォーラム 1996

<TJF 事業調査レポート No.3 いま高校の中国語教育を問い直す>

当山日出夫 2009 <新常用漢字表と文字論の可能性-本書の成り立ちについて> 《新常用漢字表の文字論》 勉誠出版 pp.5-13

徳田恵 2006 <読解における未知語の意味推測と語彙学習> 《第二言語習得・教育の研究最前線-2006 年版-》 日本言語文化学会 pp.10-30

高梨芳郎 1995 <データで読む 英語教育の常識> 《現代》 5月号 pp.50-51

桦島忠夫 2006 <常用漢字表を検討する> 《新常用漢字表の作成に向けて》 日本語学 9月臨時増刊号 明治书院 pp.56-65

荒川清秀 2002 <日中漢語語基の比較> 《国語学》 第53巻1号 pp.84-96

----- 2003 <中国語辞典における語素のあつかいについて> 《文明 21》 10号 pp.49-59

- 2012 <辞書の記述をめぐって-続やっぱり辞書が好き> 《東方》
377号 东方书店
- 李培元 1993 <五六十年代对外汉语教学的主要特点> 《对外汉语教学
论文选评 第一集 1949-1990》 北京语言学院出版社 pp.78-85
- 李英、华瑞杰 (2013) <语素教学在中级精度教材编写中的应用> 《广
东第二师范学院学报》 第33卷第1期 pp.33-38
- 任远 1993 <70年代以来北京语言学院对外汉语教学法之发展> 《对外
汉语教学论文选评 第一集 1949-1990》 北京语言学院出版社
pp.86-91
- 森美子 2004 <【講演録】語意推測方略の個人差> 《第二言語習得・教
育の研究最前線-2004年版-》 日本言語文化学会 pp.12-37
- 沈国威 2002 <漢字形態素の類型と漢字・語彙教育> 《文化事象として
の中国》 关西大学出版社 pp.377-395
- 笹原宏之 2006 <《常用漢字表》と日常生活の漢字> 《新常用漢字表の
作成に向けて》 明治书院 pp.115-125
- 肖贤彬 2002 <对外汉语词汇教学中“语素法”的几个问题> 《汉语学习》
6期 pp.68-73
- 杨涛、魏雪梅 2011 <立足于对外汉语词汇教学的语素法> 《湖北大学成
人教育学院学报》 1期 pp.68-70
- 张向荣 2009 <汉语初级阶段的词汇教学策略—基于语素教学的角度>
《广东外语外贸大学学报》 第20卷第1期 pp.102-105
- 折田充 2003 <頭の中で単語はどのように結びついているか：メンタル
レキシコンの仕組み> 《英語教育》 52号 pp.14-16
- 竹盖顺子、柳叶露、岩崎洋一、竹盖幸生 2000 <他技能養成を目指す指
導に組み合わされた語彙指導の効果> 《千葉大学教育学部研究
紀要》 第48卷 pp.63-77

■ 词典类

- 爱知大学中日大辞典编纂处 1987 《中日大辞典(增訂第二版)》 东京 大修馆书店
- 北京商务印书馆 / 小学馆共同編集 2001 《日中辞典(第二版)》 东京 小学馆
- 2002 《中日辞典(第二版)》 东京 小学馆
- 仓石武四郎 1990 《岩波中国語辞典》 东京 岩波书店
- 二玄社編集部 2009 《新書源》 东京 二玄社
- 金田一京介、佐伯梅友等人編 2011 《新選国語辞典(第九版)》 东京 小学馆
- 相原茂、荒川清秀、大川完三郎主编 2004 《東方中国語辞典》 东京 东方书店
- 小池生夫編集主干 2003 《応用言語学事典》 东京 研究社
- 新村出編 2008 《広辞苑(第六版)》 东京 岩波书店
- 岩波书店辞典編集部編 1992 《逆引き広辞苑》 东京 岩波书店
- 圆满寺二郎 2012 《漢字ときあかし辞典》 东京 研究社
- 中国社会科学院语言研究所編 《新华字典(第11版)》 北京 商务印书馆
- 中国社会科学院语言研究所词典编辑室編 2012 《现代汉语词典(第6版)》 北京 商务印书馆
- 唐磊主编 1996 《现代日中常用汉字对比词典》 北京 北京出版社
- 《康熙字典》 (清)
- 《说文解字》 (后汉)

■ 网页类

文化庁 —— 当用漢字表

<http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/joho/kakuki/syusen/tosin02/index.html> (2013年8月29日访问)

文化庁 —— 当用漢字字体表

<http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/joho/kakuki/syusen/tosin05/index.html> (2013年8月29日访问)

文部科学省 —— 外国語教育の実施状況 (平成18年度)

<http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/20/06/08061617/001.htm> (2013年8月29日访问)

文部科学省 —— 平成20年度高等学校における国際交流等の状況について-8.英語以外の外国語の開設について (平成21年6月1日現在)

<http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/22/01/__icsFiles/afieldfile/2010/01/29/1289270_1_1.pdf#search=%278.%E8%8B%B1%E8%AA%9E%E4%BB%A5%E5%A4%96%E3%81%AE%E5%A4%96%E5%9B%BD%E8%AA%9E%E3%81%AE%E9%96%8B%E8%A8%AD%E3%81%AB%E3%81%A4%E3%81%84%E3%81%A6%27>

(2013年8月29日访问)

文化庁 —— 常用漢字表 (平成22年11月30日告示)

<http://www.bunka.go.jp/kokugo_nihongo/pdf/jouyoukanjihyou_h22.pdf> (2013年8月29日访问)

汉语考试服务网 —— 新汉语水平考试 HSK

<<http://www.chinesetest.cn/gosign.do?id=1&lid=0#>> (2013年8月29日访问)

資料篇

I. 《常用汉字表》音训表以及中日字体对照表.....	185
2010年改订前的1945字	186
2010年改订后增加的196字	248
II. 新字体与简体字字体分类.....	255
III. 对于中日同形字的认识分类.....	275
IV. 在第一语素或者第二语素中只出现一次的语素.....	304
V. 在《汉语水平汉字等级大纲》二字词中出现的语素频率.....	310
VI. 在二字词中的中日同形语素与非同形语素.....	317

I 《常用汉字表》音训表以及中日字体对照表

①	②	③	④	⑤	⑥
哀	哀	哀	c	アイ	あわれ あわれむ

①日本汉字：新字体（MS 明朝）

②康熙字典体（细明体）

③中国汉字：简体字（宋体）

④《汉语水平汉字等级大纲》等级：“a”是甲级字、“b”是乙级字、“c”是丙级字、“d”是丁级字，“×”是在《汉语水平汉字等级大纲》不收录的字

⑤字音

⑥字训

2010 年改订前的 1945 字

日	康	中	HSK	音读	训读
亜	亞	亚	c	ア	
哀	哀	哀	c	アイ	あわれ あわれむ
愛	愛	爱	a	アイ	
悪	惡	恶	c	アク オ	わるい
握	握	握	a	アク	にぎる
圧	壓	压	b	アツ	
安	安	安	a	アン	やすい
案	案	案	b	アン	
暗	暗	暗	b	アン	くらい
位	位	位	a	イ	くらい
囲	圍	围	a	イ	かこむ かこう
委	委	委	b	イ	ゆだねる
威	威	威	c	イ	
胃	胃	胃	b	イ	
為	爲	为	a	イ	
尉	尉	尉	×	イ	
偉	偉	伟	a	イ	えらい
違	違	违	b	イ	ちがう ちがえる
維	維	维	b	イ	
慰	慰	慰	b	イ	なぐさめる なぐさむ
緯	緯	纬	×	イ	
以	以	以	a	イ	
衣	衣	衣	a	イ	ころも
医	醫	医	a	イ	
依	依	依	b	イ エ*	
異	異	异	b	イ	こと
移	移	移	b	イ	うつる うつす
意	意	意	a	イ	
遺	遺	遗	c	イ ヨイ*	

域	域	域	c	イキ	
育	育	育	a	イク	そだつ そだてる はぐくむ
一	一	一	a	イチ イツ	ひと ひとつ
壹	壹	壹	d	イチ	
逸	逸	逸	×	イツ	
引	引	引	b	イン	ひく ひける
印	印	印	b	イン	しるし
因	因	因	a	イン	よる
姻	姻	姻	b	イン	
陰	陰	阴	a	イン	かげ かげる
飲	飲	饮	c	イン	のむ
隱	隱	隐	c	イン	かくす かくれる
員	員	员	a	イン	
院	院	院	a	イン	
韻	韻	韵	d	イン	
右	右	右	a	ウ ユウ	みぎ
宇	宇	宇	c	ウ	
羽	羽	羽	b	ウ	は はね
雨	雨	雨	a	ウ	あめ あま
運	運	运	a	ウン	はこぶ
雲	雲	云	a	ウン	くも
榮	榮	荣	b	エイ	さかえる はえ はえる
銳	銳	锐	b	エイ	するどい
衛	衛	卫	b	エイ	
英	英	英	a	エイ	
映	映	映	b	エイ	うつる うつす はえる
營	營	营	b	エイ	いとなむ
影	影	影	a	エイ	かげ
永	永	永	a	エイ	ながい
泳	泳	泳	a	エイ	およぐ
詠	詠	咏	d	エイ	よむ
液	液	液	b	エキ	

易	易	易	a	エキ	イ	やさしい
疫	疫	疫	d	エキ	ヤク*	
益	益	益	b	エキ	ヤク*	
駅	驛	驛	×	エキ		
謁	謁	謁	×	エツ		
悦	悦	悦	c	エツ		
越	越	越	b	エツ		こす こえる
閱	閱	閱	b	エツ		
鉛	鉛	鉛	a	エン		なまり
延	延	延	b	エン		のびる のべる のぼす
沿	沿	沿	b	エン		そう
炎	炎	炎	d	エン		ほのお
宴	宴	宴	a	エン		
煙	煙	烟	b	エン		けむる けむり けむい
塩	鹽	盐	b	エン		しお
演	演	演	a	エン		
円	圓	圓	a	エン		まるい
援	援	援	b	エン		
園	園	园	a	エン		その
猿	猿	猿	c	エン		さる
遠	遠	远	a	エン	オン*	とおい
縁	縁	缘	c	エン		ふち
汚	汚	汚	b	オ		けがす けがれる けがらわしい よごす よごれる きたない
凹	凹	凹	d	オウ		
奥	奥	奥	c	オウ		おく
横	横	横	c	オウ		よこ
欧	歐	欧	c	オウ		
殴	毆	毆	d	オウ		なぐる
王	王	王	b	オウ		
往	往	往	a	オウ		
翁	翁	翁	c	オウ		

(从左侧) 新字体/康熙字典体/简体字/HSK 等级/字音/字训

押	押	押	c	オウ	おす	おさえる		
央	央	央	b	オウ				
応	應	应	a	オウ	こたえる			
桜	櫻	樱	d	オウ	さくら			
屋	屋	屋	a	オク	や			
億	億	亿	a	オク				
憶	憶	忆	b	オク				
乙	乙	乙	c	オツ				
恩	恩	恩	d	オン				
温	温	温	b	オン	あたたか	あたたかい	あたたまる	あたためる
穩	穩	稳	b	オン	おだやか			
音	音	音	a	オン	イン	おと	ね	
歌	歌	歌	a	カ	うた	うたう		
箇	箇	个	a	カ				
寡	寡	寡	c	カ				
果	果	果	a	カ	はたす	はてる	はて	
菓	菓	果	a	カ				
渦	渦	涡	×	カ	うず			
過	過	过	a	カ	すぎる	すごす	あやまつ	あやまち
何	何	何	a	カ	なに	なん*		
河	河	河	a	カ	かわ			
荷	荷	荷	d	カ	に			
化	化	化	a	カ	ケ	ぼける	ぼかす	
花	花	花	a	カ		はな		
華	華	华	c	カ	ケ*	はな		
貨	貨	货	b	カ				
火	火	火	a	カ		ひ	ほ*	
禍	禍	祸	d	カ				
加	加	加	a	カ		くわえる	くわわる	
仮	假	假	a	カ	ケ*	かり		
佳	佳	佳	c	カ				
価	價	价	b	カ		あたい		

架	架	架	b	カ	かける	かかる
家	家	家	a	カ ケ	いえ	や
嫁	嫁	嫁	c	カ	よめ	とつぐ
暇	暇	暇	×	カ	ひま	
稼	稼	稼	b	カ	かせぐ	
可	可	可	a	カ		
科	科	科	a	カ		
課	課	課	a	カ		
下	下	下	a	カ ゲ	した くださ	しも くださ もと くださる さげる おろす さがる おりる
夏	夏	夏	a	カ ゲ*	なつ	
靴	靴	靴	d	カ	くつ	
餓	餓	饿	a	ガ		
賀	賀	贺	b	ガ		
画	畫	画	a	ガ カク		
我	我	我	a	ガ	われ	わ
芽	芽	芽	c	ガ	め	
雅	雅	雅	d	ガ		
改	改	改	a	カイ	あらためる	あらたまる
怪	怪	怪	b	カイ	あやしい	あやしむ
拐	拐	拐	b	カイ		
海	海	海	a	カイ	うみ	
壊	壞	坏	a	カイ	こわす	こわれる
懐	懷	怀	c	カイ	ふところ	なつかしい なつかしむ なつく なつける
回	回	回	a	カイ エ*	まわる	まわす
灰	灰	灰	b	カイ	はい	
会	會	会	a	カイ エ	あう	
悔	悔	悔	b	カイ	くいる	くやむ くやしい
絵	繪	绘	d	カイ エ		
介	介	介	a	カイ		
戒	戒	戒	d	カイ	いましめる	
界	界	界	a	カイ		

皆	皆	皆	d	カイ	みな
階	階	阶	b	カイ	
解	解	解	a	カイ ゲ	とく とかす とける
開	開	开	a	カイ	ひらく ひらける あく あける
快	快	快	a	カイ	こころよい
塊	塊	块	a	カイ	かたまり
械	械	械	b	カイ	
慨	慨	慨	d	ガイ	
該	該	该	a	ガイ	
概	概	概	a	ガイ	
害	害	害	b	ガイ	
劾	劾	劾	×	ガイ	
街	街	街	a	ガイ カイ*	まち
外	外	外	a	ガイ ゲ	そと ほか はずす はずれる
涯	涯	涯	×	ガイ	
各	各	各	a	カク	おのおの
革	革	革	b	カク	かわ
格	格	格	b	カク コウ*	
隔	隔	隔	b	カク	へだてる へだたる
閣	閣	阁	d	カク	
郭	郭	郭	d	カク	
核	核	核	c	カク	
獲	獲	获	b	カク	える
穫	穫	获	b	カク	
角	角	角	a	カク	かど つの
較	較	较	a	カク	
覺	覺	觉	a	カク	おぼえる さます さめる
殼	殼	壳	c	カク	から
擴	擴	扩	b	カク	
確	確	确	a	カク	たしか たしかめる
嚇	嚇	吓	b	カク	
額	額	额	c	ガク	ひたい

(从左侧) 新字体/康熙字典体/简体字/HSK 等级/字音/字训

楽	樂	乐	a	ガク ラク	たのしい たのしむ
学	學	学	a	ガク	まなぶ
岳	嶽	岳	d	ガク	たけ
割	割	割	b	カツ	わる わり われる さく
喝	喝	喝	a	カツ	
褐	褐	褐	×	カツ	
滑	滑	滑	b	カツ コツ	すべる なめらか
活	活	活	a	カツ	
渴	渴	渴	a	カツ	かわく
括	括	括	b	カツ	
轄	轄	辖	d	カツ	
缶	罐	缶	×	カン	
干	干	干	a	カン	ほす ひる
甘	甘	甘	c	カン	あまい あまえる あまやかす
肝	肝	肝	b	カン	きも
敢	敢	敢	a	カン	
幹	幹	干	a	カン	みき
感	感	感	a	カン	
官	官	官	b	カン	
冠	冠	冠	b	カン	かんむり
貫	貫	贯	b	カン	つらぬく
棺	棺	棺	d	カン	
慣	慣	惯	a	カン	なれる ならす
管	管	管	b	カン	くだ
関	關	关	a	カン	せき かかわる
館	館	馆	a	カン	やかた
観	觀	观	a	カン	
汗	汗	汗	b	カン	あせ
寒	寒	寒	a	カン	さむい
漢	漢	汉	a	カン	
憾	憾	憾	c	カン	
患	患	患	c	カン	わずらう

喚	喚	喚	c	カン	
換	換	換	a	カン	かえる かわる
歡	歡	欢	a	カン	
緩	緩	缓	c	カン	ゆるい ゆるやか ゆるむ ゆるめる
還	還	还	a	カン	
環	環	环	b	カン	
間	間	间	a	カン ケン	あいだ ま
監	監	监	c	カン	
簡	簡	简	a	カン	
艦	艦	舰	c	カン	
鑑	鑑	鉴	c	カン	かんがみる
卷	卷	卷	b	カン	まく まき
刊	刊	刊	c	カン	
看	看	看	a	カン	
勘	勘	勘	d	カン	
堪	堪	堪	d	カン	たえる
款	款	款	b	カン	
寬	寬	宽	b	カン	
乾	乾	乾	×	カン	かわく かわかす
勸	勸	劝	b	カン	すすめる
完	完	完	a	カン	
陷	陷	陷	c	カン	おちいる おとしいれる
閑	閑	闲	b	カン	
岸	岸	岸	b	ガン	きし
含	含	含	b	ガン	ふくむ ふくめる
丸	丸	丸	c	ガン	まる まるい まるめる
頑	頑	顽	c	ガン	
岩	岩	岩	c	ガン	いわ
眼	眼	眼	a	ガン ゲン*	まなこ
顔	顔	颜	a	ガン	かお
願	願	愿	a	ガン	ねがう
軌	軌	轨	c	キ	

(从左侧) 新字体/康熙字典体/简体字/HSK 等级/字音/字训

鬼	鬼	鬼	b	キ	おに
帰	歸	归	c	キ	かえる かえす
規	規	规	b	キ	
貴	貴	贵	a	キ	たつとい どうとい たつとぶ どうとぶ
揮	揮	挥	b	キ	
輝	輝	辉	b	キ	かがやく
机	机	机	a	キ	つくえ
忌	忌	忌	d	キ	いむ いまわしい
季	季	季	b	キ	
紀	紀	纪	a	キ	
既	既	既	b	キ	すでに
記	記	记	a	キ	しるす
飢	飢	饥	c	キ	うえる
基	基	基	a	キ	もと もとい
寄	寄	寄	a	キ	よる よせる
幾	幾	几	a	キ	いく
機	機	机	a	キ	はた
企	企	企	b	キ	くわだてる
気	氣	气	a	キ ケ	
岐	岐	岐	×	キ	
汽	汽	汽	a	キ	
奇	奇	奇	b	キ	
祈	祈	祈	×	キ	いのる
起	起	起	a	キ	おきる おこる おこす
期	期	期	a	キ ゴ*	
棋	棋	棋	c	キ	
棄	棄	弃	b	キ	
旗	旗	旗	b	キ	はた
器	器	器	a	キ	うつわ
騎	騎	骑	a	キ	
危	危	危	a	キ	あぶない あやうい あやぶむ
希	希	希	a	キ	

喜	喜	喜	a	キ	よろこぶ
技	技	技	a	ギ	わざ
擬	擬	拟	d	ギ	
欺	欺	欺	b	ギ	あざむく
偽	偽	伪	d	ギ	いつわる にせ
戲	戲	戏	b	ギ	たわむれる
犧	犧	牺	b	ギ	
宜	宜	宜	a	ギ	
義	義	义	a	ギ	
疑	疑	疑	b	ギ	うたがう
儀	儀	仪	b	ギ	
議	議	议	b	ギ	
菊	菊	菊	d	キク	
吉	吉	吉	d	キチ キツ	
喫	喫	吃	a	キツ	
詰	詰	诘	×	キツ	つめる つまる つむ
脚	脚	脚	a	キヤク キヤ*	あし
客	客	客	a	キヤク カク	
却	却	却	b	キヤク	
逆	逆	逆	d	ギヤク	さか さからう
虐	虐	虐	×	ギヤク	しいたげる
給	給	给	a	キュウ	
弓	弓	弓	c	キュウ	ゆみ
宮	宮	宫	c	キュウ グウ ク*	みや
及	及	及	b	キュウ	およぶ および およぼす
急	急	急	a	キュウ	いそぐ
級	級	级	a	キュウ	
九	九	九	a	キュウ ク	ここの ここのつ
旧	舊	旧	a	キュウ	
究	究	究	a	キュウ	きわめる
糾	糾	纠	b	キュウ	

救	救	救	b	キュウ	すくう
泣	泣	泣	d	キュウ	なく
窮	窮	穷	b	キュウ	きわめる きわまる
丘	丘	丘	c	キュウ	おか
求	求	求	a	キュウ	もとめる
球	球	球	a	キュウ	たま
吸	吸	吸	b	キュウ	すう
休	休	休	a	キュウ	やすむ やすまる やすめる
朽	朽	朽	c	キュウ	くちる
牛	牛	牛	a	ギユウ	うし
久	久	久	a	キュウ ク*	ひさしい
巨	巨	巨	b	キョ	
居	居	居	b	キョ	いる
拒	拒	拒	b	キョ	こぼむ
拠	據	据	b	キョ コ	
举	舉	举	a	キョ	あげる あがる
距	距	距	b	キョ	
去	去	去	a	キョ コ	さる
虚	虚	虚	b	キョ コ	
許	許	许	a	キョ	ゆるす
魚	魚	鱼	a	ギョ	うお さかな
御	御	御	c	ギョ ゴ	おん
漁	漁	渔	c	ギョ リョウ	
共	共	共	a	キョウ	とも
供	供	供	b	キョウ ク*	そなえる とも
恭	恭	恭	d	キョウ	うやうやしい
挟	挾	夹	b	キョウ	はさむ はさまる
叫	叫	叫	a	キョウ	さけぶ
教	教	教	a	キョウ	おしえる おそわる
矯	矯	矫	×	キョウ	ためる
京	京	京	b	キョウ ケイ	
境	境	境	b	キョウ ケイ*	さかい

鏡	鏡	镜	b	キョウ	かがみ
競	競	竞	b	キョウ ケイ	きそう せる
驚	驚	惊	b	キョウ	おどろく おどろかす
恐	恐	恐	b	キョウ	おそれる おそろしい
狂	狂	狂	c	キョウ	くるう くるおしい
況	況	况	a	キョウ	
強	強	强	b	キョウ ゴウ	つよい つよまる つよめる しいる
橋	橋	桥	a	キョウ	はし
峡	峡	峡	c	キョウ	
狭	狹	狭	d	キョウ	せまい せぼめる せばまる
享	享	享	b	キョウ	
郷	郷	乡	b	キョウ ゴウ	
響	響	响	a	キョウ	ひびく
協	協	协	c	キョウ	
脅	脅	胁	c	キョウ	おびやかす おどす おどかす
凶	凶	凶	c	キョウ	
胸	胸	胸	b	キョウ	むね むな
凝	凝	凝	c	ギョウ	こる こらす
曉	曉	晓	b	ギョウ	あかつき
仰	仰	仰	b	ギョウ コウ*	あおぐ おおせ
業	業	业	a	ギョウ ゴウ	わざ
極	極	极	a	キョク ゴク	きわめる きわまる きわみ
局	局	局	a	キョク	
曲	曲	曲	c	キョク	まがる まげる
玉	玉	玉	b	ギョク	たま
斤	斤	斤	a	キン	
近	近	近	a	キン	ちかい
金	金	金	b	キン コン	かね かな*
筋	筋	筋	c	キン	すじ
禁	禁	禁	b	キン	
緊	緊	紧	a	キン	
謹	謹	谨	c	キン	つつしむ

襟	襟	襟	×	キン	えり
均	均	均	b	キン	
菌	菌	菌	b	キン	
勤	勤	勤	c	キン ゴン*	つとめる つとまる
琴	琴	琴	c	キン	こと
吟	吟	吟	d	ギン	
銀	銀	银	a	ギン	
句	句	句	a	ク	
苦	苦	苦	a	ク	くるしい くるしむ くるしめる にがい にかる
区	區	区	b	ク	
駆	驅	驱	d	ク	かける かる
具	具	具	b	グ	
愚	愚	愚	c	グ	おろか
空	空	空	a	クウ	そら あく あける から
偶	偶	偶	c	グウ	
遇	遇	遇	a	グウ	
隅	隅	隅	×	グウ	すみ
掘	掘	掘	d	クツ	ほる
屈	屈	屈	c	クツ	
君	君	君	d	クン	きみ
訓	訓	训	b	クン	
勳	勳	勋	×	クン	
薰	薰	薰	×	クン	かおる
軍	軍	军	b	グン	
郡	郡	郡	×	グン	
群	群	群	b	グン	むれる むれ むら*
恵	惠	惠	d	ケイ エ	めぐむ
計	計	计	a	ケイ	はかる はからう
継	繼	继	a	ケイ	つぐ
鷄	鷄	鸡	a	ケイ	にわとり
掲	掲	掲	c	ケイ	かかげる
徑	徑	径	c	ケイ	

莖	莖	莖	d	ケイ	くき
經	經	经	a	ケイ キョウ	へる
敬	敬	敬	b	ケイ	うやまう
景	景	景	b	ケイ	
警	警	警	b	ケイ	
契	契	契	×	ケイ	ちぎる
啓	啓	启	b	ケイ	
憩	憩	憩	×	ケイ	いこい いこう
輕	輕	轻	a	ケイ	かるい かるやか
傾	傾	倾	c	ケイ	かたむく かたむける
慶	慶	庆	b	ケイ	
系	系	系	a	ケイ	
係	係	系	a	ケイ	かかる かかり
溪	溪	溪	d	ケイ	
携	携	携	d	ケイ	たずさえる たずさわる
刑	刑	刑	d	ケイ	
形	形	形	b	ケイ キョウ	かた かたち
型	型	型	b	ケイ	かた
兄	兄	兄	b	ケイ キョウ*	あに
螢	螢	萤	×	ケイ	ほたる
鯨	鯨	鲸	c	ゲイ	くじら
芸	藝	艺	a	ゲイ	
迎	迎	迎	a	ゲイ	むかえる
擊	擊	击	b	ゲキ	うつ
激	激	激	b	ゲキ	はげしい
劇	劇	剧	b	ゲキ	
結	結	结	a	ケツ	むすぶ ゆう ゆわえる
傑	傑	杰	d	ケツ	
潔	潔	洁	c	ケツ	いさぎよい
決	決	决	a	ケツ	きめる きまる
欠	缺	欠	b	ケツ	かける かく
穴	穴	穴	d	ケツ	あな

血	血	血	b	ケツ	ち
月	月	月	a	ゲツ ガツ	つき
件	件	件	a	ケン	
見	見	见	a	ケン	みる みえる みせる
肩	肩	肩	b	ケン	かた
建	建	建	a	ケン コン*	たてる たつ
儉	儉	俭	d	ケン	
兼	兼	兼	c	ケン	かねる
劍	劍	剑	d	ケン	つるぎ
健	健	健	a	ケン	すこやか
堅	堅	坚	a	ケン	かたい
検	檢	检	a	ケン	
繭	繭	茧	d	ケン	まゆ
絹	絹	绢	b	ケン	きぬ
遣	遣	遣	d	ケン	つかう つかわす
謙	謙	谦	c	ケン	
犬	犬	犬	d	ケン	いぬ
券	券	券	d	ケン	
圈	圈	圈	b	ケン	
權	權	权	c	ケン ゴン*	
県	縣	县	b	ケン	
険	險	险	a	ケン	けわしい
嫌	嫌	嫌	c	ケン ゲン*	きらう いや
献	獻	献	b	ケン コン*	
憲	憲	宪	c	ケン	
賢	賢	贤	d	ケン	かしこい
顯	顯	显	b	ケン	
軒	軒	轩	x	ケン	のき
懸	懸	悬	c	ケン ケ*	かける かかる
研	研	研	a	ケン	とぐ
驗	驗	验	a	ケン ゲン*	
幻	幻	幻	c	ゲン	まぼろし

減	減	減	b	ゲン	へる	へらす
弦	弦	弦	d	ゲン	つる	
限	限	限	b	ゲン	かぎる	
現	現	現	a	ゲン	あらわれる	あらわす
玄	玄	玄	×	ゲン		
言	言	言	a	ゲン ゴン	いう	こと
嚴	嚴	严	b	ゲン ゴン*	おごそか	きびしい
元	元	元	a	ゲン ガン	もと	
原	原	原	a	ゲン	はら	
源	源	源	b	ゲン	みなもと	
個	個	个	a	コ		
古	古	古	b	コ	ふるい	ふるす
固	固	固	b	コ	かためる	かたまる かたい
孤	孤	孤	c	コ		
故	故	故	a	コ	ゆえ	
雇	雇	雇	c	コ	やとう	
鼓	鼓	鼓	b	コ	つづみ	
顧	顧	顾	a	コ	かえりみる	
戸	戸	户	a	コ	と	
呼	呼	呼	b	コ	よぶ	
弧	弧	弧	×	コ		
湖	湖	湖	a	コ	みずうみ	
枯	枯	枯	c	コ	かれる	からす
庫	庫	库	c	コ ク*		
誇	誇	夸	c	コ	ほこる	
己	己	己	a	コ キ	おのれ	
後	後	后	a	ゴ コウ	のち	うしろ あと おくれる
互	互	互	a	ゴ	たがい	
護	護	护	b	ゴ		
碁	碁	棋	c	ゴ		
五	五	五	a	ゴ	いつ	いつつ
午	午	午	a	ゴ		

呉	吳	吴	c	ゴ	
悟	悟	悟	b	ゴ	さとる
誤	誤	误	a	ゴ	あやまる
娛	娛	娱	c	ゴ	
語	語	语	a	ゴ	かたる かたらう
港	港	港	b	コウ	みなと
綱	綱	纲	c	コウ	つな
鋼	鋼	钢	a	コウ	はがね
高	高	高	a	コウ	たかい たか たかまる たかめる
稿	稿	稿	c	コウ	
更	更	更	a	コウ	さら ふける ふかす
耕	耕	耕	c	コウ	たがやす
工	工	工	a	コウ ク	
公	公	公	a	コウ	おおやけ
功	功	功	b	コウ ク*	
攻	攻	攻	b	コウ	せめる
貢	貢	贡	b	コウ ク*	みつぐ
溝	溝	沟	c	コウ	みぞ
構	構	构	b	コウ	かまえる かまう
購	購	购	b	コウ	
広	廣	广	a	コウ	ひろい ひろまる ひろめる ひろがる ひろげる
光	光	光	b	コウ	ひかる ひかり
航	航	航	b	コウ	
好	好	好	a	コウ	このむ すく
恒	恆	恒	d	コウ	
衡	衡	衡	c	コウ	
洪	洪	洪	c	コウ	
紅	紅	红	a	コウ ク*	べに くない
后	后	后	a	コウ	
侯	侯	侯	d	コウ	
厚	厚	厚	b	コウ	あつい
候	候	候	a	コウ	そうろう

(从左侧) 新字体/康熙字典体/简体字/HSK 等级/字音/字训

皇	皇	皇	b	コウ オウ	
荒	荒	荒	c	コウ	あらい あれる あらす
黄	黄	黄	a	コウ オウ	き こ*
慌	慌	慌	b	コウ	あわてる あわただし
甲	甲	甲	c	コウ カン	
江	江	江	a	コウ	え
降	降	降	b	コウ	おりる おろす ふる
講	講	讲	a	コウ	
交	交	交	a	コウ	まじわる まじえる まじる まざる まぜる かう かわす
郊	郊	郊	b	コウ	
絞	絞	绞	d	コウ	しぼる しめる しまる
酵	酵	酵	×	コウ	
拘	拘	拘	d	コウ	
抗	抗	抗	b	コウ	
康	康	康	a	コウ	
考	考	考	a	コウ	かんがえる
肯	肯	肯	b	コウ	
坑	坑	坑	c	コウ	
孔	孔	孔	b	コウ	
控	控	控	b	コウ	ひかえる
口	口	口	a	コウ ク	くち
鉦	鑛	矿	b	コウ	
巧	巧	巧	b	コウ	たくみ
向	向	向	a	コウ	むく むける むかう むこう
香	香	香	a	コウ キョウ*	か かおり かおる
項	項	项	b	コウ	
孝	孝	孝	d	コウ	
効	效	效	b	コウ	きく
校	校	校	a	コウ	
行	行	行	a	コウ ギョウ アン*	いく ゆく おこなう

(从左侧) 新字体/康熙字典体/简体字/HSK 等级/字音/字训

幸	幸	幸	a	コウ	さいわい さち しあわせ
興	興	兴	a	コウ キョウ	おこる おこす
硬	硬	硬	b	コウ	かたい
剛	剛	刚	a	ゴウ	
号	號	号	a	ゴウ	
豪	豪	豪	c	ゴウ	
合	合	合	a	ゴウ ガッ カッ*	あう あわす あわせる
拷	拷	拷	×	ゴウ	
告	告	告	a	コク	つげる
谷	谷	谷	c	コク	たに
穀	穀	谷	c	コク	
国	國	国	a	コク	くに
黒	黒	黑	a	コク	くろ くろい
克	克	克	a	コク	
刻	刻	刻	a	コク	きざむ
酷	酷	酷	c	コク	
獄	獄	狱	c	ゴク	
骨	骨	骨	b	コツ	ほね
紺	紺	紺	×	コン	
根	根	根	a	コン	ね
恨	恨	恨	b	コン	うらむ うらめしい
婚	婚	婚	b	コン	
混	混	混	b	コン	まじる まざる まぜる こむ
魂	魂	魂	c	コン	たましい
今	今	今	a	コン キン	いま
墾	墾	垦	d	コン	
懇	懇	恳	b	コン	ねんごろ
困	困	困	a	コン	こまる
昆	昆	昆	c	コン	
查	查	查	a	サ	
差	差	差	a	サ	さす

砂	砂	砂	d	サ シャ	すな
唆	唆	唆	d	サ	そそのかす
鎖	鎖	锁	c	サ	くさり
詐	詐	诈	d	サ	
左	左	左	a	サ	ひだり
佐	佐	佐	×	サ	
座	座	座	a	ザ	すわる
才	才	才	a	サイ	
彩	彩	彩	a	サイ	いろどる
採	採	采	b	サイ	とる
菜	菜	菜	a	サイ	な
裁	裁	裁	c	サイ	たつ さぼく
催	催	催	b	サイ	もよおす
濟	濟	济	a	サイ	すむ すます
祭	祭	祭	×	サイ	まつる まつり
際	際	际	b	サイ	きわ
妻	妻	妻	b	サイ	つま
碎	碎	碎	b	サイ	くだく くだける
歳	歳	岁	a	サイ セイ*	
細	細	细	a	サイ	ほそい ほそる こまか こまかい
再	再	再	a	サイ サ*	ふたたび
災	災	灾	b	サイ	わざわい
宰	宰	宰	d	サイ	
栽	栽	栽	c	サイ	
載	載	载	c	サイ	のせる のる
齋	齋	斋	×	サイ	
債	債	债	c	サイ	
最	最	最	a	サイ	もつとも
材	材	材	b	ザイ	
財	財	财	c	ザイ サイ*	
劑	劑	剂	d	ザイ	
在	在	在	a	ザイ	ある

罪	罪	罪	c	ザイ	つみ
策	策	策	b	サク	
錯	錯	错	a	サク	
索	索	索	c	サク	
削	削	削	c	サク	けずる
搾	搾	-	国	サク	しぼる
作	作	作	a	サク サ	つくる
昨	昨	昨	a	サク	
酢	酢	酢	×	サク	す
擦	擦	擦	a	サツ	する すれる
冊	冊	册	b	サツ サク	
察	察	察	b	サツ	
撮	撮	撮	×	サツ	とる
殺	殺	杀	b	サツ サイ* セツ*	ころす
刷	刷	刷	b	サツ	する
札	札	札	×	サツ	ふだ
雑	雜	杂	a	ザツ ゾウ	
参	參	参	a	サン	まいる
蚕	蠶	蚕	c	サン	かいこ
惨	慘	惨	c	サン ザン	みじめ
産	産	产	a	サン	うむ うまれる うぶ
三	三	三	a	サン	み みつ みつつ
傘	傘	伞	b	サン	かさ
散	散	散	a	サン	ちる ちらす ちらかす ちらかる
山	山	山	a	サン	やま
算	算	算	a	サン	
酸	酸	酸	a	サン	すい
贊	贊	赞	b	サン	
栈	棧	栈	×	サン	
残	殘	残	c	ザン	のこる のこす
暫	暫	暂	b	ザン	

(从左侧) 新字体/康熙字典体/简体字/HSK 等级/字音/字训

齒	齒	齿	c	シ	は
刺	刺	刺	b	シ	さす ささる
詞	詞	词	a	シ	
雌	雌	雌	d	シ	め めす
賜	賜	赐	×	シ	たまわる
糸	絲	糸	×	シ	いと
士	士	士	b	シ	
氏	氏	氏	c	シ	うじ
仕	仕	仕	×	シ ジ*	つかえる
史	史	史	a	シ	
市	市	市	a	シ	いち
矢	矢	矢	×	シ	や
使	使	使	a	シ	つかう
始	始	始	a	シ	はじめる はじまる
施	施	施	b	シ セ	ほどこす
師	師	师	a	シ	
視	視	视	a	シ	
試	試	试	a	シ	こころみる ためす
詩	詩	诗	b	シ	
司	司	司	b	シ	
四	四	四	a	シ	よ よつ よつつ よん
死	死	死	a	シ	しぬ
伺	伺	伺	c	シ	うかがう
私	私	私	b	シ	わたくし わたし
思	思	思	a	シ	おもう
嗣	嗣	嗣	×	シ	
飼	飼	饲	c	シ	かう
支	支	支	a	シ	さきえる
止	止	止	b	シ	とまる とめる
旨	旨	旨	d	シ	むね
至	至	至	b	シ	いたる
志	志	志	a	シ	こころざす こころざし

枝	枝	枝	c	シ	えだ
祉	祉	祉	×	シ	
肢	肢	肢	d	シ	
指	指	指	a	シ	ゆび さす
紙	紙	纸	a	シ	かみ
脂	脂	脂	d	シ	あぶら
誌	誌	志	a	シ	
子	子	子	a	シ ス	こ
姉	姉	姊	×	シ	あね
姿	姿	姿	c	シ	すがた
紫	紫	紫	b	シ	むらさき
資	資	资	b	シ	
諮	諮	谿	×	シ	はかる
持	持	持	a	ジ	もつ
次	次	次	a	ジ シ	つぐ つぎ
慈	慈	慈	d	ジ	いつくしむ
辞	辭	辞	c	ジ	やめる
磁	磁	磁	a	ジ	
耳	耳	耳	b	ジ	みみ
兒	兒	儿	a	ジ ニ*	
示	示	示	a	ジ シ	しめす
事	事	事	a	ジ ズ*	こと
侍	侍	侍	d	ジ	さむらい
時	時	时	a	ジ	とき
寺	寺	寺	d	ジ	てら
似	似	似	b	ジ	にる
璽	璽	玺	×	ジ	
治	治	治	a	ジ チ	おさめる おさまる なおる なおす
字	字	字	a	ジ	あざ
自	自	自	a	ジ シ	みづから
滋	滋	滋	d	ジ	
式	式	式	b	シキ	

識	識	识	a	シキ	
軸	軸	轴	×	ジク	
七	七	七	a	シチ	なな ななつ なの*
疾	疾	疾	c	シツ	
漆	漆	漆	c	シツ	うるし
失	失	失	b	シツ	うしなう
室	室	室	a	シツ	むろ
湿	濕	湿	b	シツ	しめる しめす
執	執	执	b	シツ シュウ	とる
質	質	质	b	シツ シチ チ*	
実	實	实	a	ジツ	み みのる
車	車	车	a	シャ	くるま
社	社	社	a	シャ	やしろ
舎	舍	舍	a	シャ	
射	射	射	b	シャ	いる
捨	捨	舍	a	シャ	すてる
赦	赦	赦	×	シャ	
写	寫	写	a	シャ	うつす うつる
斜	斜	斜	b	シャ	ななめ
謝	謝	谢	a	シャ	あやまる
者	者	者	a	シャ	もの
遮	遮	遮	c	シャ	さえぎる
煮	煮	煮	b	シャ	にる にえる にやす
蛇	蛇	蛇	b	ジャ ダ	へび
邪	邪	邪	d	ジャ	
尺	尺	尺	b	シャク	
借	借	借	a	シャク	かりる
爵	爵	爵	×	シャク	
积	釋	释	b	シャク	
酌	酌	酌	d	シャク	くむ
寂	寂	寂	c	ジャク セキ*	さび さびしい さびれる

若	若	若	c	ジャク ニャク*	わかい	もしくは
弱	弱	弱	b	ジャク	よわい	よわる よわまる よわめる
酒	酒	酒	a	シュ	さけ	さか*
取	取	取	a	シュ	とる	
趣	趣	趣	b	シュ	おもむき	
手	手	手	a	シュ	て	た*
守	守	守	b	シュ ス*	まもる	もり
狩	狩	狩	×	シュ	かる	かり
首	首	首	a	シュ	くび	
殊	殊	殊	b	シュ	こと	
種	種	种	a	シュ	たね	
主	主	主	a	シュ ス*	ぬし	おも
朱	朱	朱	c	シュ		
珠	珠	珠	b	シュ		
儒	儒	儒	×	ジュ		
寿	壽	寿	c	ジュ	ことぶき	
受	受	受	b	ジュ	うける	うかる
授	授	授	b	ジュ	さずける	さずかる
樹	樹	树	a	ジュ		
需	需	需	a	ジュ		
舟	舟	舟	d	シュウ	ふね	ふな*
臭	臭	臭	b	シュウ	くさい	におう
愁	愁	愁	b	シュウ	うれえる	うれい
酬	酬	酬	c	シュウ		
醜	醜	丑	c	シュウ	みにくい	
集	集	集	a	シュウ	あつまる	あつめる つどう
就	就	就	a	シュウ ジュ*	つく	つける
囚	囚	囚	×	シュウ		
秋	秋	秋	a	シュウ	あき	
拾	拾	拾	a	シュウ ジュウ	ひろう	
収	收	收	a	シュウ	おさめる	おさまる
習	習	习	a	シュウ	ならう	

襲	襲	袭	c	シュウ	おそう
秀	秀	秀	b	シュウ	ひいでる
修	修	修	b	シュウ シュ*	おさめる おさまる
終	終	终	b	シュウ	おわる おえる
衆	衆	众	b	シュウ シュ*	
州	州	州	d	シュウ	す
周	周	周	a	シュウ	まわり
週	週	周	a	シュウ	
宗	宗	宗	c	シュウ ソウ	
充	充	充	b	ジュウ	あてる
銃	銃	銃	×	ジュウ	
従	從	从	a	ジュウ ショウ* ジュ*	したがう したがえる
柔	柔	柔	c	ジュウ ニュウ	やわらか やわらかい
渋	澁	涩	×	ジュウ	しぶ しぶい しぶる
十	十	十	a	ジュウ ジツ	とお と
獣	獸	兽	c	ジュウ	けもの
汁	汁	汁	d	ジュウ	しる
重	重	重	a	ジュウ チョウ	え おもい かさねる かさなる
住	住	住	a	ジュウ	すむ すまう
縦	縱	纵	c	ジュウ	たて
叔	叔	叔	b	シュク	
淑	淑	淑	×	シュク	
宿	宿	宿	a	シュク	やど やどる やどす
肅	肅	肃	b	シュク	
縮	縮	缩	b	シュク	ちぢむ ちぢまる ちぢめる ちぢれる ちぢらす
祝	祝	祝	a	シュク シュウ*	いわう
塾	塾	塾	×	ジュク	
熟	熟	熟	a	ジュク	うれる
出	出	出	a	シュツ スイ*	でる だす
述	述	述	b	ジュツ	のべる
術	術	术	a	ジュツ	

春	春	春	a	シュン	はる
俊	俊	俊	d	シュン	
瞬	瞬	瞬	×	シュン	またたく
純	純	纯	c	ジュン	
盾	盾	盾	b	ジュン	たて
潤	潤	润	c	ジュン	うるおう うるおす うるむ
順	順	顺	b	ジュン	
旬	旬	旬	c	ジュン シュン*	
巡	巡	巡	d	ジュン	めぐる
殉	殉	殉	×	ジュン	
循	循	循	c	ジュン	
准	准	准	a	ジュン	
準	準	准	a	ジュン	
遵	遵	遵	b	ジュン	
処	處	处	a	シヨ	
初	初	初	a	シヨ	はじめ はじめて はつ うい そめる
書	書	书	a	シヨ	かく
庶	庶	庶	×	シヨ	
暑	暑	暑	b	シヨ	あつい
署	署	署	c	シヨ	
所	所	所	a	シヨ	ところ
緒	緒	绪	b	シヨ チョ*	お
諸	諸	诸	d	シヨ	
除	除	除	a	ジョ ジ*	のぞく
女	女	女	a	ジョ ニヨ ニヨウ*	おんな め
如	如	如	a	ジョ ニヨ	
序	序	序	b	ジョ	
叙	敘	叙	c	ジョ	
徐	徐	徐	d	ジョ	
助	助	助	a	ジョ	たすける たすかる すけ
唱	唱	唱	a	ショウ	となえる

償	償	偿	c	シヨウ	つぐなう
抄	抄	抄	b	シヨウ	
承	承	承	b	シヨウ	うけたまわる
称	稱	称	b	シヨウ	
衝	衝	冲	b	シヨウ	
床	床	床	a	シヨウ	とこ ゆか
匠	匠	匠	d	シヨウ	
将	將	将	a	シヨウ	
奨	奨	奖	b	シヨウ	
焦	焦	焦	c	シヨウ	こげる こがす こがれる あせる
礁	礁	礁	×	シヨウ	
晶	晶	晶	d	シヨウ	
尚	尚	尚	c	シヨウ	
商	商	商	a	シヨウ	あきなう
傷	傷	伤	b	シヨウ	きず いたむ いためる
賞	賞	赏	c	シヨウ	
少	少	少	a	シヨウ	すくない すこし
紹	紹	绍	a	シヨウ	
焼	燒	烧	a	シヨウ	やく やける
涉	涉	涉	c	シヨウ	
升	升	升	b	シヨウ	ます
昇	昇	升	b	シヨウ	のぼる
勝	勝	胜	a	シヨウ	かつ まさる
松	松	松	b	シヨウ	まつ
訟	訟	讼	d	シヨウ	
祥	祥	祥	d	シヨウ	
象	象	象	b	シヨウ ゾウ	
詳	詳	详	b	シヨウ	くわしい
小	小	小	a	シヨウ	ちいさい こ お
肖	肖	肖	d	シヨウ	
宵	宵	宵	c	シヨウ	よい
消	消	消	a	シヨウ	きえる けす

(从左侧) 新字体/康熙字典体/简体字/HSK 等级/字音/字训

笑	笑	笑	a	ショウ	わらう えむ
硝	硝	硝	×	ショウ	
章	章	章	a	ショウ	
掌	掌	掌	a	ショウ	
彰	彰	彰	d	ショウ	
障	障	障	c	ショウ	さわる
召	召	召	b	ショウ	めす
招	招	招	b	ショウ	まねく
沼	沼	沼	d	ショウ	ぬま
昭	昭	昭	×	ショウ	
詔	詔	詔	×	ショウ	みことのり
照	照	照	a	ショウ	てる てらす てれる
症	症	症	c	ショウ	
証	證	证	b	ショウ	
鐘	鐘	钟	a	ショウ	かね
粧	粧	妆	d	ショウ	
常	常	常	a	ジョウ	つね ところ
場	場	场	a	ジョウ	ば
乘	乘	乘	b	ジョウ	のる のせる
城	城	城	a	ジョウ	しろ
畳	疊	叠	b	ジョウ	たたむ たたみ
錠	錠	錠	×	ジョウ	
浄	淨	净	a	ジョウ	
嬢	嬢	娘	a	ジョウ	
醸	釀	酿	d	ジョウ	かもす
情	情	情	a	ジョウ セイ*	なさけ
壤	壤	壤	c	ジョウ	
讓	讓	让	a	ジョウ	ゆずる
冗	冗	冗	×	ジョウ	
上	上	上	a	ジョウ ショウ*	うえ うわ* かみ あげる あがる のぼる のぼせる のぼす
剩	剩	剩	a	ジョウ	

繩	繩	绳	b	ジョウ	なわ
条	條	条	a	ジョウ	
丈	丈	丈	b	ジョウ	たけ
蒸	蒸	蒸	c	ジョウ	むす むれる むらす
状	状	状	b	ジョウ	
触	觸	触	b	ショク	ふれる さわる
色	色	色	a	ショク シキ	いろ
食	食	食	a	ショク ジキ*	くう くらう たべる
飾	飾	饰	c	ショク	かざる
植	植	植	b	ショク	うえる うわる
殖	殖	殖	c	ショク	ふえる ふやす
織	織	织	a	ショク シキ	おる
職	職	职	b	ショク	
囑	囑	囑	c	ショク	
辱	辱	辱	c	ジョク	はずかしめる
臣	臣	臣	d	シン ジン	
震	震	震	c	シン	ふるう ふるえる
唇	唇	唇	c	シン	くちびる
津	津	津	d	シン	つ
浸	浸	浸	c	シン	ひたす ひたる
進	進	进	a	シン	すすむ すすめる
侵	侵	侵	b	シン	おかす
寢	寢	寢	×	シン	ねる ねかす
親	親	亲	a	シン	おや したい したしむ
森	森	森	b	シン	もり
申	申	申	c	シン	もうす
伸	伸	伸	b	シン	のびる のぼす のべる
身	身	身	a	シン	み
神	神	神	a	シン ジン	かみ かん* こう*
娠	娠	娠	×	シン	
深	深	深	a	シン	ふかい ふかまる ふかめる
紳	紳	绅	d	シン	

慎	慎	慎	c	シン	つつむ
審	審	审	c	シン	
心	心	心	a	シン	こころ
辛	辛	辛	a	シン	からい
信	信	信	a	シン	
新	新	新	a	シン	あたらしい あらた にい
薪	薪	薪	d	シン	たきぎ
振	振	振	c	シン	ふる ふるう ふれる
真	眞	真	a	シン	ま
針	針	针	b	シン	はり
診	診	诊	c	シン	みる
尽	盡	尽	b	ジン	つくす つきる つかす
人	人	人	a	ジン ニン	ひと
刃	刃	刃	d	ジン	は
仁	仁	仁	d	ジン ニ*	
甚	甚	甚	c	ジン	はなはだ はなはだしい
迅	迅	迅	b	ジン	
尋	尋	寻	b	ジン	たずねる
陣	陣	阵	b	ジン	
図	圖	图	a	ズ ト	はかる
吹	吹	吹	a	スイ	ふく
垂	垂	垂	c	スイ	たれる たらす
炊	炊	炊	d	スイ	たく
粹	粹	粹	d	スイ	いき
酔	酔	酔	b	スイ	よう
穂	穂	穂	d	スイ	ほ
帥	帥	帅	d	スイ	
衰	衰	衰	c	スイ	おとろえる
水	水	水	a	スイ	みず
睡	睡	睡	a	スイ	
遂	遂	遂	×	スイ	とげる
推	推	推	a	スイ	おす

随	隨	随	b	ズイ	
髓	髓	髓	×	ズイ	
崇	崇	崇	b	スウ	
枢	樞	枢	×	スウ	
数	數	数	a	スウ ス*	かず かぞえる
寸	寸	寸	b	スン	
瀬	瀨	瀬	×		せ
畝	畝	亩	b		うね
是	是	是	a	ゼ	
成	成	成	a	セイ ジョウ*	なる なす
誠	誠	诚	b	セイ	まこと
井	井	井	b	セイ ショウ*	い
精	精	精	a	セイ ショウ*	
静	靜	静	a	セイ ジョウ*	しず しずか しずまる しずめる
齊	齊	齐	a	セイ	
青	青	青	a	セイ ショウ*	あお あおい
清	清	清	a	セイ ショウ*	きよい きよまる きよめる
晴	晴	晴	a	セイ	はれる はらす
請	請	请	a	セイ シン*	こう うける
生	生	生	a	セイ ショウ	いきる いかす いける うまれる うむ おう はえる はやす き なま
声	聲	声	a	セイ ショウ*	こえ こわ*
牲	牲	牲	b	セイ	
省	省	省	a	セイ ショウ	かえりみる はぶく
盛	盛	盛	c	セイ ジョウ*	もる さかる さかん
聖	聖	圣	c	セイ	
世	世	世	a	セイ セ	よ
逝	逝	逝	c	セイ	ゆく いく
勢	勢	势	b	セイ	いきおい
誓	誓	誓	d	セイ	ちかう
西	西	西	a	セイ サイ	にし
姓	姓	姓	a	セイ ショウ	

性	性	性	b	セイ ショウ	
星	星	星	a	セイ ショウ*	ほし
婿	婿	婿	×	セイ	むこ
正	正	正	a	セイ ショウ	ただしい ただす まさ
征	征	征	b	セイ	
政	政	政	a	セイ ショウ*	まつりごと
整	整	整	a	セイ	ととのえる ととのう
制	制	制	b	セイ	
製	製	制	b	セイ	
税	税	税	c	ゼイ	
斥	斥	斥	c	セキ	
赤	赤	赤	c	セキ ジャク*	あか あかい あからむ あからめる
跡	跡	迹	b	セキ	あと
積	積	积	b	セキ	つむ つもる
績	績	绩	a	セキ	
籍	籍	籍	c	セキ	
石	石	石	b	セキ ジャク* コク*	いし
夕	夕	夕	d	セキ	ゆう
昔	昔	昔	×	セキ ジャク*	むかし
析	析	析	b	セキ	
席	席	席	b	セキ	
惜	惜	惜	c	セキ	おいしい おしむ
責	責	责	a	セキ	せめる
隻	隻	只	a	セキ	
接	接	接	a	セツ	つぐ
節	節	节	a	セツ セチ*	ふし
切	切	切	a	セツ サイ*	きる きれる
窃	竊	窃	d	セツ	
設	設	设	a	セツ	もうける
撰	攝	摄	c	セツ	
説	説	说	a	セツ ゼイ*	とく

(从左侧) 新字体/康熙字典体/简体字/HSK 等级/字音/字训

雪	雪	雪	a	セツ	ゆき
折	折	折	b	セツ	おる おり おれる
拙	拙	拙	d	セツ	つたない
絶	絶	绝	b	ゼツ	たえる たやす たつ
舌	舌	舌	b	ゼツ	した
川	川	川	d	セン	かわ
船	船	船	a	セン	ふね ふな*
踐	踐	踐	a	セン	
薦	薦	荐	c	セン	すすめる
千	千	千	a	セン	ち
浅	淺	浅	a	セン	あさい
銭	錢	钱	a	セン	ぜに
潜	潛	潜	d	セン	ひそむ もぐる
遷	遷	迁	d	セン	
織	織	纤	b	セン	
泉	泉	泉	d	セン	いずみ
染	染	染	b	セン	そめる そまる しみる しみ
扇	扇	扇	b	セン	おうぎ
栓	栓	栓	×	セン	
洗	洗	洗	a	セン	あらう
仙	仙	仙	d	セン	
先	先	先	a	セン	さき
線	線	线	b	セン	
鮮	鮮	鲜	b	セン	あざやか
宣	宣	宣	b	セン	
旋	旋	旋	c	セン	
選	選	选	b	セン	えらぶ
占	占	占	a	セン	しめる うらなう
戦	戰	战	b	セン	いくさ たたかう
専	專	专	b	セン	もっぱら
禅	禪	禅	×	ゼン	
漸	漸	渐	b	ゼン	

前	前	前	a	ゼン	まえ
全	全	全	a	ゼン	まったく すべて
然	然	然	a	ゼン ネン	
善	善	善	b	ゼン	よい
繕	繕	繕	×	ゼン	つくろう
礎	礎	础	a	ソ	いしずえ
粗	粗	粗	b	ソ	あらい
措	措	措	b	ソ	
疎	疎	疏	d	ソ	うとい うとむ
素	素	素	b	ソ ス	
訴	訴	诉	a	ソ	うったえる
塑	塑	塑	b	ソ	
阻	阻	阻	c	ソ	はばむ
祖	祖	祖	a	ソ	
租	租	租	a	ソ	
組	組	组	a	ソ	くむ くみ
倉	倉	仓	c	ソウ	くら
草	草	草	a	ソウ	くさ
曹	曹	曹	d	ソウ	
槽	槽	槽	d	ソウ	
操	操	操	a	ソウ	みさお あやつる
層	層	层	a	ソウ	
挿	插	插	b	ソウ	さす
巢	巢	巢	×	ソウ	す
窓	窓	窗	a	ソウ	まど
創	創	创	b	ソウ	つくる
桑	桑	桑	d	ソウ	くわ
喪	喪	丧	c	ソウ	も
掃	掃	扫	b	ソウ	はく
騷	騷	骚	c	ソウ	さわぐ
僧	僧	僧	×	ソウ	
双	雙	双	a	ソウ	ふた

霜	霜	霜	c	ソウ	しも
送	送	送	a	ソウ	おくる
搜	搜	搜	c	ソウ	さがす
相	相	相	a	ソウ ショウ	あい
想	想	想	a	ソウ ソ*	
葬	葬	葬	d	ソウ	ほうむる
早	早	早	a	ソウ サツ*	はやい はやまる はやめる
遭	遭	遭	b	ソウ	あう
燥	燥	燥	b	ソウ	
藻	藻	藻	×	ソウ	も
争	爭	争	b	ソウ	あらそう
壯	壯	壯	c	ソウ	
莊	莊	庄	b	ソウ	
装	裝	装	a	ソウ ショウ	よそおう
総	總	总	a	ソウ	
走	走	走	a	ソウ	はしる
奏	奏	奏	d	ソウ	かなでる
蔵	藏	藏	b	ゾウ	くら
像	像	像	a	ゾウ	
臟	臟	脏	a	ゾウ	
造	造	造	b	ゾウ	つくる
増	增	增	a	ゾウ	ます ふえる ふやす
憎	憎	憎	×	ゾウ	にくむ にくい にくらしい にくしみ
贈	贈	贈	c	ゾウ ソウ*	おくる
側	側	側	c	ソク	がわ
測	測	測	b	ソク	はかる
促	促	促	b	ソク	うながす
即	即	即	b	ソク	
束	束	束	a	ソク	たば
速	速	速	b	ソク	はやい はやめる はやまる すみやか
息	息	息	a	ソク	いき
則	則	则	b	ソク	

足	足	足	a	ゾク	あし たりる たる たす
属	屬	属	b	ゾク	
俗	俗	俗	b	ゾク	
続	續	续	a	ゾク	つづく つづける
賊	賊	贼	d	ゾク	
族	族	族	a	ゾク	
卒	卒	卒	×	ソツ	
率	率	率	b	ソツ リツ	ひきいる
存	存	存	b	ソン ソン	
村	村	村	a	ソン	むら
孫	孫	孙	c	ソン	まご
損	損	损	b	ソン	そこなう そこねる
尊	尊	尊	b	ソン	たつとい とうとい たつとぶ とうとぶ
多	多	多	a	タ	おおい
他	他	他	a	タ	ほか
打	打	打	a	ダ	うつ
墮	墮	堕	d	ダ	
惰	惰	惰	d	ダ	
妥	妥	妥	c	ダ	
馱	馱	驮	c	ダ	
待	待	待	b	タイ	まつ
帯	帶	带	a	タイ	おびる おび
袋	袋	袋	b	タイ	ふくろ
逮	逮	逮	c	タイ	
貸	貸	贷	d	タイ	かす
対	對	对	a	タイ ツイ	
隊	隊	队	b	タイ	
耐	耐	耐	b	タイ	たえる
太	太	太	a	タイ タ	ふとい ふとる
怠	怠	怠	d	タイ	おこたる なまける
胎	胎	胎	×	タイ	
泰	泰	泰	d	タイ	

態	態	态	a	タイ	
体	體	体	a	タイ テイ	からだ
替	替	替	b	タイ	かえる かわる
退	退	退	a	タイ	しりぞく しりぞける
滯	滯	滯	d	タイ	とどこおる
大	大	大	a	ダイ タイ	おお おおきい おおいに
代	代	代	a	ダイ タイ	かわる かえる よ しろ
第	第	第	a	ダイ	
台	臺	台	b	ダイ タイ	
題	題	题	a	ダイ	
拓	拓	拓	d	タク	
託	託	托	b	タク	
択	擇	择	b	タク	
沢	澤	泽	c	タク	さわ
宅	宅	宅	c	タク	
卓	卓	卓	d	タク	
濯	濯	濯	×	タク	
諾	諾	诺	×	ダク	
濁	濁	浊	d	ダク	にごる にごす
達	達	达	b	タツ	
奪	奪	夺	b	ダツ	うぼう
脱	脱	脱	a	ダツ	ぬぐ ぬげる
丹	丹	丹	d	タン	
担	擔	担	b	タン	かつぐ になう
单	單	单	a	タン	
胆	膽	胆	b	タン	
淡	淡	淡	b	タン	あわい
誕	誕	诞	c	タン	
短	短	短	a	タン	みじかい
端	端	端	b	タン	はし は はた
鍛	鍛	锻	a	タン	きたえる
炭	炭	炭	d	タン	すみ

(从左侧) 新字体/康熙字典体/简体字/HSK 等级/字音/字训

探	探	探	b	タン	さぐる	さがす
嘆	嘆	叹	c	タン	なげく	なげかわしい
弾	彈	弹	b	ダン	ひく	はずむ たま
段	段	段	a	ダン		
断	斷	断	b	ダン	たつ	ことわる
男	男	男	a	ダン ナン	おとこ	
暖	暖	暖	a	ダン	あたたか	あたたかい あたたまる あたためる
談	談	谈	a	ダン		
壇	壇	坛	d	ダン タン*		
団	團	团	a	ダン トン*		
池	池	池	b	チ	いけ	
恥	恥	耻	d	チ	はじる	はじ はじらう はずかしい
遅	遲	迟	a	チ	おくれる	おくらす おそい
痴	癡	痴	d	チ		
地	地	地	a	チ ジ		
知	知	知	a	チ	しる	
値	值	值	b	チ	ね	あたい
致	致	致	b	チ	いたす	
稚	稚	稚	c	チ		
置	置	置	b	チ	おく	
畜	畜	畜	d	チク		
蓄	蓄	蓄	d	チク	たくわえる	
竹	竹	竹	b	チク	たけ	
逐	逐	逐	b	チク		
築	築	筑	b	チク	きづく	
秩	秩	秩	b	チツ		
窒	窒	窒	×	チツ		
茶	茶	茶	a	チャ サ		
嫡	嫡	嫡	×	チャク		
着	着	着	a	チャク ジャク*	きる	きせる つく つける
虫	蟲	虫	b	チュウ	むし	
冲	沖	冲	b	チュウ	おき	

(从左侧) 新字体/康熙字典体/简体字/HSK 等级/字音/字训

抽	抽	抽	a	チュウ	
中	中	中	a	チュウ ジュウ*	なか
仲	仲	仲	×	チュウ	なか
忠	忠	忠	c	チュウ	
衷	衷	衷	c	チュウ	
宙	宙	宙	c	チュウ	
昼	晝	昼	d	チュウ	ひる
注	注	注	a	チュウ	そそぐ
柱	柱	柱	c	チュウ	はしら
鑄	鑄	铸	c	チュウ	いる
駐	駐	驻	c	チュウ	
著	著	著	b	チョ	あらわす いちじるしい
貯	貯	贮	×	チョ	
長	長	长	a	チョウ	ながい
腸	腸	肠	b	チョウ	
朝	朝	朝	a	チョウ	あさ
超	超	超	b	チョウ	こえる こす
潮	潮	潮	c	チョウ	しお
澄	澄	澄	d	チョウ	すむ すます
懲	懲	惩	d	チョウ	こりる こらす こらしめる
弔	弔	吊	b	チョウ	とむらう
彫	彫	雕	c	チョウ	ほる
釣	釣	钓	b	チョウ	つる
調	調	调	a	チョウ	しらべる ととのう ととのえる
丁	丁	丁	c	チョウ テイ	
町	町	町	×	チョウ	まち
頂	頂	顶	b	チョウ	いただく いただき
鳥	鳥	鸟	b	チョウ	とり
挑	挑	挑	b	チョウ	いどむ
眺	眺	眺	×	チョウ	ながめる
跳	跳	跳	a	チョウ	はねる とぶ
庁	廳	厅	b	チョウ	

聽	聽	听	a	チョウ	きく
帳	帳	帳	c	チョウ	
張	張	张	a	チョウ	はる
兆	兆	兆	d	チョウ	きざす きざし
徵	徵	征	b	チョウ	
勅	敕	敕	×	チョク	
直	直	直	a	チョク ジキ	ただちに なおす なおる
陳	陳	陈	c	チン	
賃	賃	赁	×	チン	
沈	沈	沈	c	チン	しずむ しずめる
珍	珍	珍	c	チン	めずらしい
朕	朕	朕	×	チン	
鎮	鎮	镇	c	チン	しずめる しずまる
追	追	追	b	ツイ	おう
墜	墜	坠	×	ツイ	
通	通	通	a	ツウ ツ*	とおる とおす かよう
痛	痛	痛	a	ツウ	いたい いたむ いためる
呈	呈	呈	d	テイ	
程	程	程	b	テイ	ほど
低	低	低	a	テイ	ひくい ひくめる ひくまる
弟	弟	弟	a	テイ ダイ* デ*	おとうと
底	底	底	b	テイ	そこ
抵	抵	抵	c	テイ	
邸	邸	邸	×	テイ	
帝	帝	帝	b	テイ	
遞	遞	递	b	テイ	
堤	堤	堤	c	テイ	つつみ
締	締	締	d	テイ	しまる しめる
定	定	定	a	テイ ジョウ	さだめる さだまる さだか
訂	訂	订	b	テイ	
提	提	提	a	テイ	さげる

廷	廷	廷	×	テイ	
亭	亭	亭	c	テイ	
庭	庭	庭	a	テイ	にわ
停	停	停	a	テイ	
艇	艇	艇	d	テイ	
貞	貞	貞	d	テイ	
偵	偵	偵	d	テイ	
泥	泥	泥	b	デイ	どろ
的	的	的	a	テキ	まと
笛	笛	笛	d	テキ	ふえ
滴	滴	滴	b	テキ	しずく したたる
適	適	适	a	テキ	
敵	敵	敌	b	テキ	かたき
摘	摘	摘	b	テキ	つむ
徹	徹	彻	b	テツ	
撤	撤	撤	c	テツ	
迭	迭	迭	×	テツ	
鉄	鐵	铁	b	テツ	
哲	哲	哲	b	テツ	
典	典	典	a	テン	
店	店	店	a	テン	みせ
点	點	点	a	テン	
展	展	展	a	テン	
天	天	天	a	テン	あめ あま*
添	添	添	b	テン	そえる そう
転	轉	转	b	テン	ころがる ころげる ころがす ころぶ
伝	傳	传	b	デン	つたわる つたえる つたう
殿	殿	殿	c	デン テン	との どの
電	電	电	a	デン	
田	田	田	b	デン	た
斗	斗	斗	b	ト	
都	都	都	a	ト ツ	みやこ

渡	渡	渡	b	ト	わたる わたす
吐	吐	吐	b	ト	はく
徒	徒	徒	c	ト	
途	途	途	b	ト	
塗	塗	涂	b	ト	ぬる
度	度	度	a	ド ト* タク*	たび
奴	奴	奴	c	ド	
努	努	努	a	ド	つとめる
怒	怒	怒	b	ド	いかる おこる
土	土	土	b	ド ト	つち
搭	搭	搭	b	トウ	
答	答	答	a	トウ	こたえる こたえ
当	當	当	a	トウ	あたる あてる
党	黨	党	b	トウ	
刀	刀	刀	a	トウ	かたな
到	到	到	a	トウ	
倒	倒	倒	a	トウ	たおれる たおす
島	島	岛	b	トウ	しま
悼	悼	悼	d	トウ	いたむ
盜	盜	盜	b	トウ	ぬすむ
稻	稻	稻	b	トウ	いね いな*
灯	燈	灯	a	トウ	ひ
登	登	登	b	トウ ト	のぼる
等	等	等	a	トウ	ひとしい
冬	冬	冬	a	トウ	ふゆ
東	東	东	a	トウ	ひがし
凍	凍	冻	b	トウ	こおる こごえる
棟	棟	栋	d	トウ	むね むな*
豆	豆	豆	b	トウ ズ*	まめ
痘	痘	痘	×	トウ	
鬪	鬪	斗	b	トウ	たたかう

塔	塔	塔	b	トウ	
踏	踏	踏	c	トウ	ふむ ふまえる
唐	唐	唐	d	トウ	から
湯	湯	汤	a	トウ	ゆ
糖	糖	糖	a	トウ	
逃	逃	逃	b	トウ	にげる にがす のがす のがれる
桃	桃	桃	c	トウ	もも
討	討	讨	a	トウ	うつ
陶	陶	陶	d	トウ	
膳	膳	眷	×	トウ	
騰	騰	腾	c	トウ	
筒	筒	筒	c	トウ	つつ
統	統	统	b	トウ	すべる
投	投	投	b	トウ	なげる
透	透	透	b	トウ	すく すかす すける
頭	頭	头	a	トウ ズ ト*	あたま かしら
道	道	道	a	ドウ トウ*	みち
導	導	导	a	ドウ	みちびく
洞	洞	洞	b	ドウ	ほら
胴	胴	胴	×	ドウ	
動	動	动	a	ドウ	うごく うごかす
働	働	-	国	ドウ	はたらく
堂	堂	堂	a	ドウ	
同	同	同	a	ドウ	おなじ
童	童	童	b	ドウ	わらべ
銅	銅	铜	b	ドウ	
得	得	得	a	トク	える うる
徳	徳	德	b	トク	
督	督	督	c	トク	
篤	篤	笃	×	トク	
匿	匿	匿	×	トク	

特	特	特	a	トク	
毒	毒	毒	c	ドク	
独	獨	独	b	ドク	ひとり
読	讀	读	a	ドク トク トウ*	よむ
凸	凸	凸	d	トツ	
突	突	突	a	トツ	つく
屯	屯	屯	d	トン	
豚	豚	豚	×	トン	ぶた
鈍	鈍	鈍	×	ドン	にぶい にぶる
曇	曇	曇	×	ドン	くもる
内	内	内	a	ナイ ダイ*	うち
南	南	南	a	ナン ナ*	みなみ
難	難	难	a	ナン	かたい むずかしい
軟	軟	软	b	ナン	やわらか やわらかい
二	二	二	a	ニ	ふた ふたつ
弍	貳	貳	d	ニ	
尼	尼	尼	d	ニ	あま
肉	肉	肉	a	ニク	
日	日	日	a	ニチ ジツ	ひ か
入	入	入	b	ニュウ	いる 入れる はいる
乳	乳	乳	d	ニュウ	ちち ち
尿	尿	尿	d	ニョウ	
任	任	任	a	ニン	まかせる まかす
妊	妊	妊	×	ニン	
忍	忍	忍	b	ニン	しのぶ しのぼせる
認	認	认	a	ニン	みとめる
寧	寧	宁	c	ネイ	
熱	熱	热	a	ネツ	あつい
年	年	年	a	ネン	とし
念	念	念	a	ネン	
燃	燃	燃	b	ネン	もえる もやす もす

粘	粘	粘	b	ネン	ねばる
納	納	纳	d	ノウ ナッ* ナ* ナン* トウ*	おさめる おさまる
惱	惱	恼	d	ノウ	なやむ なやます
腦	腦	脑	b	ノウ	
能	能	能	a	ノウ	
農	農	农	a	ノウ	
濃	濃	浓	b	ノウ	こい
把	把	把	a	ハ	
霸	霸	霸	d	ハ	
波	波	波	c	ハ	なみ
派	派	派	a	ハ	
破	破	破	a	ハ	やぶる やぶれる
馬	馬	马	a	バ	うま ま*
婆	婆	婆	c	バ	
拜	拜	拜	b	ハイ	おがむ
敗	敗	败	b	ハイ	やぶれる
杯	杯	杯	a	ハイ	さかずき
背	背	背	b	ハイ	せ せい そむく そむける
輩	輩	辈	c	ハイ	
肺	肺	肺	b	ハイ	
廢	廢	废	c	ハイ	すたれる すたる
俳	俳	俳	×	ハイ	
排	排	排	a	ハイ	
配	配	配	b	ハイ	くぼる
倍	倍	倍	a	バイ	
売	賣	卖	a	バイ	うる うれる
買	買	买	a	バイ	かう
梅	梅	梅	c	バイ	うめ
媒	媒	媒	d	バイ	
培	培	培	c	バイ	つちかう

陪	陪	陪	b	バイ	
賠	賠	賠	b	バイ	
白	白	白	a	ハク ビャク	しろ しら* しろい
薄	薄	薄	b	ハク	うすい うすめる うすまる うすらぐ うすれる
伯	伯	伯	b	ハク	
泊	泊	泊	d	ハク	とまる とめる
舶	舶	舶	d	ハク	
博	博	博	c	ハク バク*	
拍	拍	拍	a	ハク ヒョウ*	
迫	迫	迫	b	ハク	せまる
爆	爆	爆	c	バク	
縛	縛	縛	c	バク	しばる
麦	麥	麦	b	バク	むぎ
漠	漠	漠	b	バク	
八	八	八	a	ハチ	や やつ やっつ よう*
鉢	鉢	鉢	×	ハチ ハツ*	
発	發	发	a	ハツ ホツ	
髮	髮	发	a	ハツ	かみ
拔	拔	拔	b	バツ	ぬく ぬける ぬかす ぬかる
伐	伐	伐	d	バツ	
罰	罰	罰	c	バツ パチ	
閥	閥	閥	d	バツ	
半	半	半	a	ハン	なかば
伴	伴	伴	c	ハン パン	ともなう
坂	坂	坂	×	ハン	さか
板	板	板	a	ハン パン	いた
版	版	版	b	ハン	
班	班	班	a	ハン	
般	般	般	a	ハン	
搬	搬	搬	a	ハン	
頒	頒	頒	d	ハン	
反	反	反	a	ハン ホン*	そる そらす

				タン*	
犯	犯	犯	b	ハン	おかす
帆	帆	帆	d	ハン	ほ
販	販	販	d	ハン	
飯	飯	饭	a	ハン	めし
煩	煩	烦	a	ハン ポン*	わずらう わずらわす
範	範	范	b	ハン	
繁	繁	繁	b	ハン	
藩	藩	藩	×	ハン	
判	判	判	b	ハン パン	
畔	畔	畔	c	ハン	
番	番	番	c	パン	
蛮	蠻	蛮	d	パン	
盤	盤	盘	b	パン	
晩	晩	晚	a	パン	
罷	罷	罢	c	ヒ	
卑	卑	卑	d	ヒ	いやしい いやしむ いやしめる
被	被	被	a	ヒ	こうむる
悲	悲	悲	b	ヒ	かなしい かなしむ
碑	碑	碑	b	ヒ	
比	比	比	a	ヒ	くらべる
彼	彼	彼	c	ヒ	かれ かの*
避	避	避	b	ヒ	さける
妃	妃	妃	×	ヒ	
肥	肥	肥	b	ヒ	こえる こえ こやす こやし
非	非	非	a	ヒ	
飛	飛	飞	a	ヒ	とぶ とぼす
扉	扉	扉	×	ヒ	とびら
費	費	费	b	ヒ	ついやす ついえる
否	否	否	b	ヒ	いな
秘	祕	秘	b	ヒ	ひめる
皮	皮	皮	b	ヒ	かわ

批	批	批	a	ヒ	
披	披	披	b	ヒ	
疲	疲	疲	b	ヒ	つかれる
備	備	备	a	ビ	そなえる そなわる
鼻	鼻	鼻	b	ビ	はな
美	美	美	b	ビ	うつくしい
尾	尾	尾	b	ビ	お
微	微	微	b	ビ	
必	必	必	a	ヒツ	かならず
筆	筆	笔	a	ヒツ	ふで
泌	泌	泌	c	ヒツ ヒ	
匹	匹	匹	b	ヒツ	ひき
百	百	百	a	ヒャク	
表	表	表	a	ヒョウ	おもて あらわす あらわれる
俵	俵	俵	×	ヒョウ	たわら
標	標	标	b	ヒョウ	
氷	氷	冰	b	ヒョウ	こおり ひ
票	票	票	a	ヒョウ	
漂	漂	漂	a	ヒョウ	ただよう
評	評	评	a	ヒョウ	
病	病	病	a	ビョウ ヘイ*	やむ やまい
猫	猫	猫	b	ビョウ	ねこ
苗	苗	苗	c	ビョウ	なえ なわ*
秒	秒	秒	b	ビョウ	
描	描	描	b	ビョウ	えがく かく
浜	濱	滨	d	ヒン	はま
賓	賓	宾	b	ヒン	
品	品	品	b	ヒン	しな
貧	貧	贫	c	ヒン ビン	まずしい
頻	頻	频	d	ヒン	
敏	敏	敏	c	ビン	
瓶	瓶	瓶	a	ビン	

不	不	不	a	フ	ブ	
布	布	布	a	フ		ぬの
怖	怖	怖	c	フ		こわい
夫	夫	夫	a	フ	フウ*	おっと
父	父	父	a	フ		ちち
付	付	付	b	フ		つける つく
扶	扶	扶	b	フ		
府	府	府	a	フ		
附	附	附	a	フ		
負	負	负	a	フ		まける まかす おう
赴	赴	赴	d	フ		おもむく
浮	浮	浮	b	フ		うく うかれる うかぶ うかべる
婦	婦	妇	b	フ		
符	符	符	b	フ		
富	富	富	a	フ	フウ*	とむ とみ
腐	腐	腐	b	フ		くさる くされる くさらず
敷	敷	敷	d	フ		しく
膚	膚	肤	b	フ		
賦	賦	赋	d	フ		
普	普	普	b	フ		
譜	譜	谱	d	フ		
部	部	部	a	ブ		
侮	侮	侮	c	ブ		あなどる
武	武	武	b	ブ	ム	
舞	舞	舞	a	ブ		まう まい
封	封	封	a	フウ	ホウ	
風	風	风	a	フウ	フ*	かぜ かざ*
伏	伏	伏	d	フク		ふせる ふす
服	服	服	a	フク		
副	副	副	b	フク		
幅	幅	幅	b	フク		はば
復	復	复	a	フク		

福	福	福	a	フク	
腹	腹	腹	d	フク	はら
複	複	复	a	フク	
覆	覆	覆	d	フク	おおう くつがえす くつがえる
沸	沸	沸	c	フツ	わく わかす
扠	拂	拂	×	フツ	はらう
仏	佛	佛	b	ブツ	ほとけ
物	物	物	a	ブツ モツ	もの
粉	粉	粉	b	フン	こ こな
紛	紛	纷	b	フン	まぎれる まぎらす まぎらわす まぎらわしい
雰	雰	氛	c	フン	
墳	墳	坟	c	フン	
憤	憤	愤	b	フン	いきどおる
奮	奮	奋	b	フン	ふるう
噴	噴	喷	b	フン	ふく
分	分	分	a	ブン フン ブ	わける わかれる わかる わかつ
文	文	文	a	ブン モン	ふみ
聞	聞	闻	a	ブン モン	きく きこえる
陛	陛	陛	×	ヘイ	
閉	閉	闭	b	ヘイ	とじる とぎす しめる しまる
幣	幣	币	b	ヘイ	
弊	弊	弊	d	ヘイ	
丙	丙	丙	c	ヘイ	
兵	兵	兵	b	ヘイ ヒョウ	
併	併	并	b	ヘイ	あわせる
並	竝	并	b	ヘイ	なみ ならべる ならぶ ならびに
柄	柄	柄	c	ヘイ	がら え
平	平	平	a	ヘイ ビョウ	たいら ひら
墀	墀	-	国	ヘイ	
米	米	米	a	ベイ マイ	こめ
壁	壁	壁	b	ヘキ	かべ

(从左侧) 新字体/康熙字典体/简体字/HSK 等级/字音/字训

癖	癖	癖	×	ヘキ	くせ
別	別	別	a	ベツ	わかれる
辺	邊	边	a	ヘン	あたり べ
変	變	变	a	ヘン	かわる かえる
遍	遍	遍	a	ヘン	
編	編	编	b	ヘン	あむ
返	返	返	c	ヘン	かえす かえる
片	片	片	a	ヘン	かた
偏	偏	偏	b	ヘン	かたよる
弁	瓣	弁	×	ベン	
便	便	便	a	ベン ビン	たより
勉	勉	勉	c	ベン	
保	保	保	b	ホ	たもつ
歩	步	步	a	ホ ブ フ*	あるく あゆむ
捕	捕	捕	b	ホ	とらえる とらわれる とる つかまえる つかまる
補	補	补	b	ホ	おぎなう
浦	浦	浦	×		うら
舗	舗	铺	b	ホ	
簿	簿	簿	×	ボ	
母	母	母	a	ボ	はは
募	募	募	×	ボ	つもの
墓	墓	墓	c	ボ	はか
慕	慕	慕	b	ボ	したう
暮	暮	暮	d	ボ	くれる くらす
邦	邦	邦	d	ホウ	
包	包	包	a	ホウ	つつむ
宝	寶	宝	b	ホウ	たから
抱	抱	抱	a	ホウ	だく いだく かかえる
胞	胞	胞	c	ホウ	
報	報	报	a	ホウ	むくいる
飽	飽	饱	a	ホウ	あきる あかす

褒	褒	褒	×	ホウ	ほめる
崩	崩	崩	d	ホウ	くずれる くずす
法	法	法	a	ホウ ハツ* ホツ*	
方	方	方	a	ホウ	かた
芳	芳	芳	d	ホウ	かんばしい
放	放	放	a	ホウ	はなす はなつ はなれる ほうる
倣	倣	仿	b	ホウ	ならう
訪	訪	访	a	ホウ	おとずれる たずねる
奉	奉	奉	d	ホウ プ*	たてまつる
俸	俸	俸	×	ホウ	
峰	峰	峰	c	ホウ	みね
豊	豊	丰	a	ホウ	ゆたか
縫	縫	缝	c	ホウ	ぬう
泡	泡	泡	c	ホウ	あわ
砲	砲	炮	b	ホウ	
棒	棒	棒	c	ボウ	
暴	暴	暴	c	ボウ バク*	あばく あばれる
乏	乏	乏	b	ボウ	とぼしい
坊	坊	坊	d	ボウ ボツ*	
妨	妨	妨	c	ボウ	さまたげる
防	防	防	b	ボウ	ふせぐ
房	房	房	a	ボウ	ふさ
肪	肪	肪	d	ボウ	
紡	紡	纺	b	ボウ	つむぐ
忙	忙	忙	a	ボウ	いそがしい
冒	冒	冒	a	ボウ	おかす
帽	帽	帽	a	ボウ	
貿	貿	贸	b	ボウ	
某	某	某	b	ボウ	
謀	謀	谋	c	ボウ ム*	はかる
傍	傍	傍	b	ボウ	かたわら

膨	膨	膨	c	ボウ	ふくらむ ふくれる
剖	剖	剖	c	ボウ	
亡	亡	亡	c	ボウ モウ*	ない
忘	忘	忘	a	ボウ	わすれる
望	望	望	a	ボウ モウ	のぞむ
北	北	北	a	ホク	きた
墨	墨	墨	b	ボク	すみ
木	木	木	b	ボク モク	き こ*
牧	牧	牧	c	ボク	まき
朴	朴	朴	b	ボク	
僕	僕	仆	d	ボク	
撲	撲	扑	b	ボク	
没	沒	沒	a	ボツ	
本	本	本	a	ホン	もと
奔	奔	奔	c	ホン	
翻	翻	翻	a	ホン	ひるがえる ひるがえす
凡	凡	凡	b	ボン ハン*	
盆	盆	盆	b	ボン	
麻	麻	麻	a	マ	あさ
摩	摩	摩	c	マ	
磨	磨	磨	b	マ	みがく
魔	魔	魔	d	マ	
埋	埋	埋	b	マイ	うめる うまる うもれる
每	每	每	a	マイ	
妹	妹	妹	a	マイ	いもうと
枚	枚	枚	d	マイ	
膜	膜	膜	d	マク	
幕	幕	幕	c	マク バク	
末	末	末	c	マツ バツ	すえ
抹	抹	抹	c	マツ	
満	滿	滿	a	マン	みちる みたす
慢	慢	慢	a	マン	

漫	漫	漫	c	マン	
万	萬	万	a	マン パン	
魅	魅	魅	×	ミ	
未	未	未	b	ミ	
味	味	味	b	ミ	あじ あじわう
密	密	密	b	ミツ	
脈	脈	脉	b	ミヤク	
妙	妙	妙	b	ミョウ	
眠	眠	眠	c	ミン	ねむる ねむい
民	民	民	a	ミン	たみ
矛	矛	矛	b	ム	ほこ
夢	夢	梦	b	ム	ゆめ
務	務	务	a	ム	つとめる つとまる
無	無	无	b	ム ブ	ない
霧	霧	雾	b	ム	きり
盟	盟	盟	c	メイ	
迷	迷	迷	b	メイ	まよう
名	名	名	a	メイ ミョウ	な
命	命	命	b	メイ ミョウ	いのち
明	明	明	a	メイ ミョウ	あかり あかるい あかるむ あからむ あきらか あける あく あくる あかす
銘	銘	铭	d	メイ	
鳴	鳴	鸣	c	メイ	なく なる ならす
滅	滅	灭	b	メツ	ほろびる ほろぼす
免	免	免	b	メン	まぬかれる
面	面	面	a	メン	おも おもて つら
綿	綿	绵	d	メン	わた
茂	茂	茂	d	モ	しげる
模	模	模	b	モ ボ	
耗	耗	耗	c	モウ コウ*	
盲	盲	盲	c	モウ	
毛	毛	毛	a	モウ	け

猛	猛	猛	c	モウ	
妄	妄	妄	d	モウ ポウ	
網	網	网	b	モウ	あみ
默	默	默	b	モク	だまる
目	目	目	a	モク ボク*	め ま*
門	門	门	a	モン	かど
紋	紋	纹	c	モン	
問	問	问	a	モン	とう とい とん*
夜	夜	夜	a	ヤ	よ よる
野	野	野	b	ヤ	の
厄	厄	厄	×	ヤク	
薬	藥	药	a	ヤク	くすり
役	役	役	d	ヤク エキ	
訳	譯	译	a	ヤク	わけ
約	約	约	b	ヤク	
躍	躍	跃	b	ヤク	おどる
輸	輸	输	a	ユ	
由	由	由	b	ユ ユウ ユイ*	よし
油	油	油	b	ユ	あぶら
愉	愉	愉	a	ユ	
諭	諭	谕	×	ユ	さとす
癒	癒	愈	c	ユ	いえる いやす
唯	唯	唯	d	ユイ イ*	
融	融	融	d	ユウ	
雄	雄	雄	b	ユウ	お おす
勇	勇	勇	b	ユウ	いさむ
友	友	友	a	ユウ	とも
有	有	有	a	ユウ ウ	ある
幽	幽	幽	d	ユウ	
悠	悠	悠	b	ユウ	
郵	郵	邮	a	ユウ	

(从左侧) 新字体/康熙字典体/简体字/HSK 等级/字音/字训

猶	猶	犹	c	ユウ	
遊	遊	游	a	ユウ ユ*	あそぶ
誘	誘	诱	d	ユウ	さそう
憂	憂	忧	d	ユウ	うれえる うれい うい
優	優	优	b	ユウ	やさしい すぐれる
裕	裕	裕	c	ユウ	
与	與	与	b	ヨ	あたえる
予	豫	予	c	ヨ	
余	餘	余	b	ヨ	あまる あます
誉	譽	誉	d	ヨ	ほまれ
預	預	预	a	ヨ	あずける あずかる
容	容	容	a	ヨウ	
溶	溶	溶	c	ヨウ	とける とかす とく
羊	羊	羊	a	ヨウ	ひつじ
洋	洋	洋	b	ヨウ	
揚	揚	扬	a	ヨウ	あげる あがる
陽	陽	阳	a	ヨウ	
様	様	样	a	ヨウ	さま
養	養	养	b	ヨウ	やしなう
要	要	要	a	ヨウ	かなめ いる
揺	搖	摇	b	ヨウ	ゆれる ゆる ゆらぐ ゆるぐ ゆする ゆさぶる ゆすぶる
腰	腰	腰	b	ヨウ	こし
窯	窯	窑	c	ヨウ	かま
謡	謠	谣	c	ヨウ	うたい うたう
曜	曜	曜	×	ヨウ	
葉	葉	叶	b	ヨウ	は
用	用	用	a	ヨウ	もちいる
庸	庸	庸	d	ヨウ	
踊	踊	踊	c	ヨウ	おどる おどり
擁	擁	拥	b	ヨウ	
幼	幼	幼	c	ヨウ	おさない

(从左侧) 新字体/康熙字典体/简体字/HSK 等级/字音/字训

抑	抑	抑	c	ヨク	おさえる
翌	翌	翌	×	ヨク	
翼	翼	翼	d	ヨク	つばさ
浴	浴	浴	c	ヨク	あびる あびせる
欲	欲	欲	d	ヨク	ほつする ほしい
裸	裸	裸	×	ラ	はだか
羅	羅	罗	d	ラ	
来	來	来	a	ライ	くる きたる きたす
頼	頼	赖	d	ライ	たのむ たのもしい たよる
雷	雷	雷	b	ライ	かみなり
酪	酪	酪	×	ラク	
絡	絡	络	c	ラク	からむ からまる からめる
落	落	落	b	ラク	おちる おとす
覧	覽	览	a	ラン	
濫	濫	濫	c	ラン	
欄	欄	栏	d	ラン	
乱	亂	乱	a	ラン	みだれる みだす
卵	卵	卵	c	ラン	たまご
吏	吏	吏	×	リ	
利	利	利	a	リ	きく
里	里	里	a	リ	さと
理	理	理	a	リ	
痢	痢	痢	×	リ	
裏	裏	里	a	リ	うら
離	離	离	a	リ	はなれる はなす
履	履	履	d	リ	はく
陸	陸	陆	b	リク	
立	立	立	a	リツ リュウ*	たつ たてる
律	律	律	b	リツ リチ*	
略	略	略	b	リヤク	
粒	粒	粒	b	リュウ	つぶ
柳	柳	柳	c	リュウ	やなぎ

流	流	流	a	リュウ ル*	ながれる	ながす
留	留	留	a	リュウ ル*	とめる	とまる
硫	硫	硫	d	リュウ		
竜	龍	龙	b	リュウ	たつ	
隆	隆	隆	d	リュウ		
虜	虜	虏	d	リョ		
旅	旅	旅	a	リョ	たび	
慮	慮	虑	b	リョ		
了	了	了	a	リョウ		
両	兩	两	a	リョウ		
良	良	良	b	リョウ	よい	
涼	涼	凉	a	リョウ	すずしい	すずむ
量	量	量	b	リョウ	はかる	
糧	糧	粮	b	リョウ ロウ*	かて	
料	料	料	b	リョウ		
僚	僚	僚	c	リョウ		
寮	寮	寮	×	リョウ		
療	療	疗	c	リョウ		
獵	獵	猎	c	リョウ		
陵	陵	陵	c	リョウ	みささぎ	
領	領	领	a	リョウ		
力	力	力	a	リョク リキ	ちから	
緑	緑	绿	a	リョク ロク*	みどり	
厘	厘	厘	b	リン		
林	林	林	b	リン	はやし	
隣	隣	邻	b	リン	となる	となり
臨	臨	临	b	リン	のぞむ	
倫	倫	伦	×	リン		
輪	輪	轮	b	リン	わ	
涙	淚	泪	b	ルイ	なみだ	
累	累	累	a	ルイ		
壘	壘	垒	d	ルイ		

類	類	类	b	ルイ	たぐい
齡	齡	龄	b	レイ	
冷	冷	冷	a	レイ	つめたい ひえる ひや ひやす ひやかす さめる さます
礼	禮	礼	a	レイ ライ	
励	勵	励	b	レイ	はげむ はげます
戻	戻	戻	×	レイ	もどす もどる
例	例	例	a	レイ	たとえる
隸	隸	隶	c	レイ	
麗	麗	丽	b	レイ	うるわしい
令	令	令	b	レイ	
鈴	鈴	铃	b	レイ リン	すず
零	零	零	a	レイ	
靈	靈	灵	b	レイ リョウ	たま
曆	曆	历	a	レキ	こよみ
歴	歴	历	a	レキ	
列	列	列	b	レツ	
劣	劣	劣	c	レツ	おとる
烈	烈	烈	b	レツ	
裂	裂	裂	c	レツ	さく さける
恋	戀	恋	b	レン	こう こい こいしい
連	連	连	a	レン	つらなる つらねる つれる
廉	廉	廉	d	レン	
練	練	练	a	レン	ねる
鍊	鍊	炼	a	レン	
炉	爐	炉	c	ロ	
路	路	路	a	ロ	じ
露	露	露	b	ロ ロウ*	つゆ
郎	郎	郎	b	ロウ	
朗	朗	朗	b	ロウ	ほがらか
浪	浪	浪	b	ロウ	
廊	廊	廊	c	ロウ	

(从左側) 新字体／康熙字典体／简体字／HSK 等级／字音／字訓

老	老	老	a	ロウ	おいる	ふける
劳	勞	劳	a	ロウ		
楼	樓	楼	a	ロウ		
漏	漏	漏	b	ロウ	もる	もれる もらす
六	六	六	a	ロク	む	むつ むつつ むい*
録	録	录	a	ロク		
論	論	论	a	ロン		
和	和	和	a	ワ オ*	やわらぐ	やわらげる なごむ なごやか
話	話	话	a	ワ	はなす	はなし
賄	賄	贿	d	ワイ	まかなう	
惑	惑	惑	d	ワク	まどう	
湾	灣	湾	d	ワン		
腕	腕	腕	×	ワン	うで	
貝	貝	贝	d		かい	
但	但	但	a		ただし	
掛	掛	挂	a		かける	かかる かかり
肌	肌	肌	c		はだ	
姫	姫	姫	×		ひめ	
岬	岬	岬	×		みさき	
届	届	届	b		とどける	とどく
据	据	据	b		すえる	すわる
堀	堀	堀	×		ほり	
滝	瀧	泷	×		たき	
皿	皿	皿	×		さら	
娘	娘	娘	a		むすめ	
棚	棚	棚	c		たな	
坪	坪	坪	×		つぼ	
崎	崎	崎	×		さき	
繰	繰	繰	×		くる	
且	且	且	a		かつ	
杉	杉	杉	×		すぎ	
畑	畑	-	国		はた	はたけ

蚊	蚊	蚊	c		か
扱	扱	-	国		あつかう
瀉	瀉	瀉	×		かた
箱	箱	箱	b		はこ
咲	咲	-	国		さく
卸	卸	卸	c		おろす おろし
刈	刈	刈	×		かる
又	又	又	a		また
芋	芋	芋	×		いも
虞	虞	虞	×		おそれ
垣	垣	垣	×		かき
芝	芝	芝	d		しば
塚	塚	冢	×		つか
株	株	株	b		かぶ
漬	漬	漬	×		つける つかる
峠	峠	-	国		とうげ
込	込	-	国		こむ こめる
粹	粹	-	国		わく
勺	勺	-	国		しゃく
錘	錘	-	国		すい
銑	銑	-	国		せん
脹	脹	-	国		ちよう
匆	匆	-	国		もんめ

2010 年改订后增加的 196 字

日	康	中	HSK	音读	训读
挨	挨	挨	b	アイ	
曖	曖	曖	×	アイ	
椅	椅	椅	a	イ	
畏	畏	畏	d	イ	おそれる
萎	萎	萎	×	イ	なえる
彙	彙	汇	c	イ	
淫	淫	淫	d	イン	みだら
咽	咽	咽	b	イン	
艶	艶	艶	c	エン	つや
怨	怨	怨	c	エン オン	
媛	媛	媛	×	エン	
旺	旺	旺	d	オウ	
臆	臆	臆	×	オク	
苛	苛	苛	×	カ	
瓦	瓦	瓦	c	ガ	かわら
牙	牙	牙	b	ガ ゲ	きば
潰	潰	潰	d	カイ	つぶす つぶれる
諧	諧	谐	d	カイ	
楷	楷	楷	×	カイ	
蓋	蓋	盖	b	ガイ	ふた
崖	崖	崖	c	ガイ	がけ
骸	骸	骸	×	ガイ	
顎	顎	顎	×	ガク	あご
葛	葛	葛	c	カツ	くず
韓	韓	韩	×	カン	
玩	玩	玩	a	ガン	
亀	龜	龟	d	キ	かめ
伎	伎	伎	×	キ	
畿	畿	畿	×	キ	

毀	毀	毀	c	キ	
嗅	嗅	嗅	d	キュウ	かぐ
臼	臼	臼	×	キュウ	うす
錦	錦	锦	d	キン	にしき
巾	巾	巾	b	キン	
僅	僅	仅	b	キン	わずか
惧	惧	惧	d	グ	
窟	窟	窟	c	クツ	
稽	稽	稽	×	ケイ	
詣	詣	诣	×	ケイ	もうでる
憬	憬	憬	×	ケイ	
隙	隙	隙	d	ゲキ	すき
鍵	鍵	键	b	ケン	かぎ
拳	拳	拳	c	ケン	こぶし
舷	舷	舷	×	ゲン	
虎	虎	虎	b	コ	とら
股	股	股	c	コ	また
錮	錮	锢	×	コ	
喉	喉	喉	c	コウ	のど
梗	梗	梗	d	コウ	
勾	勾	勾	c	コウ	
傲	傲	傲	b	ゴウ	
痕	痕	痕	c	コン	あと
沙	沙	沙	b	サ	
挫	挫	挫	c	ザ	
塞	塞	塞	c	サイ ソク	ふさがる ふさぐ
采	采	采	c	サイ	
柵	柵	柵	×	サク	
拶	拶	拶	×	サツ	
斬	斬	斩	d	ザン	きる
摯	摯	摯	d	シ	
恣	恣	恣	×	シ	

餌	餌	餌	×	ジ	え	えき
嫉	嫉	嫉	d	シツ		
叱	叱	叱	×	シツ	しかる	
腫	腫	肿	c	シュ	はらす	はれる
呪	呪	咒	×	ジュ	のろう	
蹴	蹴	蹴	×	シュウ	ける	
袖	袖	袖	b	シュウ	そで	
羞	羞	羞	d	シュウ		
憧	憧	憧	×	ショウ	あこがれる	
拭	拭	拭	×	ショク	ぬぐう	ふく
芯	芯	芯	×	シン		
腎	腎	肾	d	ジン		
須	須	须	a	ス		
凄	凄	凄	d	セイ		
醒	醒	醒	b	セイ		
戚	戚	戚	b	セキ		
脊	脊	脊	d	セキ		
刹	刹	刹	d	セツ	サツ	
詮	詮	詮	×	セン		
羨	羨	羨	b	セン	うらやむ	うらやましい
腺	腺	-	国	セン		
煎	煎	煎	c	セン	いる	
箋	箋	笺	×	セン		
膳	膳	膳	×	ゼン		
狙	狙	狙	×	ゾ	ねらう	
遡	遡	溯	×	ゾ	さかのぼる	
瘦	瘦	瘦	b	ソウ	やせる	
爽	爽	爽	d	ソウ	さわやか	
踪	踪	踪	d	ソウ		
曾	曾	曾	b	ソウ	ゾ	
捉	捉	捉	b	ソク	とらえる	
遜	遜	逊	d	ソン		

(从左側) 新字体／康熙字典体／简体字／HSK 等级／字音／字訓

汰	汰	汰	d	タ	
唾	唾	唾	d	ダ	つば
戴	戴	戴	a	タイ	
堆	堆	堆	b	タイ	
旦	旦	旦	c	タン ダン	
綻	綻	綻	×	タン	ほころびる
緻	緻	致	b	チ	
耐	耐	耐	×	チュウ	
貼	貼	貼	b	チョウ	はる
嘲	嘲	嘲	d	チョウ	あざける
抄	抄	陟	×	チョク	
椎	椎	椎	×	ツイ	
諦	諦	諦	×	テイ	あきらめる
溺	溺	溺	×	デキ	おぼれる
填	填	填	×	テン	
妬	妬	妒	d	ト	ねたむ
賭	賭	賭	d	ト	かける
藤	藤	藤	d	トウ	ふじ
瞳	瞳	瞳	×	ドウ	ひとみ
頓	頓	頓	a	トン	
貪	貪	貪	d	ドン	むさぼる
奈	奈	奈	c	ナ	
那	那	那	a	ナ	
捻	捻	捻	d	ネン	
罵	罵	骂	b	バ	ののしる
剝	剝	剥	c	ハク	はがす はぐ はげる はがれる
阪	阪	阪	×	ハン	
斑	斑	斑	d	ハン	
汎	汎	泛	b	ハン	
汎	汎	泛	b	ハン	
眉	眉	眉	c	ビ ミ	まゆ
阜	阜	阜	×	フ	

訃	訃	讣	×	フ	
餅	餅	饼	b	へイ	もち
蔽	蔽	蔽	d	へイ	
壁	壁	壁	×	へキ	
蔑	蔑	蔑	c	ベツ	さげすむ
哺	哺	哺	×	ホ	
蜂	蜂	蜂	b	ホウ	はち
貌	貌	貌	b	ボウ	
睦	睦	睦	d	ボク	
勃	勃	勃	c	ボツ	
昧	昧	昧	d	マイ	
蜜	蜜	蜜	b	ミツ	
冥	冥	冥	×	メイ ミョウ	
麵	麵	面	a	メン	
冶	冶	冶	c	ヤ	
喻	喻	喻	d	ユ	
湧	湧	涌	c	ユウ	わく
妖	妖	妖	d	ヨウ	あやしい
瘍	瘍	疡	×	ヨウ	
沃	沃	沃	d	ヨク	
拉	拉	拉	a	ラ	
辣	辣	辣	c	ラツ	
藍	藍	蓝	a	ラン	あい
璃	璃	璃	b	リ	
慄	慄	栗	d	リツ	
侶	侶	侶	d	リョ	
瞭	瞭	了	a	リョウ	
瑠	瑠	琉	×	ル	
呂	呂	吕	d	ロ	
賂	賂	赂	d	ロ	
籠	籠	笼	c	ロウ	かご こもる
弄	弄	弄	b	ロウ	もてあそぶ

(从左侧) 新字体／康熙字典体／简体字／HSK 等级／字音／字训

麓	麓	麓	×	ロク	ふもと
誰	誰	谁	a		だれ
俺	俺	俺	×		おれ
岡	岡	冈	d		おか
頃	頃	顷	c		ころ
弥	彌	弥	d		や
鹿	鹿	鹿	d		しか か
脇	脇	肋	c		わき
熊	熊	熊	b		くま
尻	尻	尻	×		しり
闇	闇	暗	b		やみ
膝	膝	膝	d		ひざ
鶴	鶴	鹤	×		つる
匂	匂	-	国		におう
鎌	鎌	镰	d		かま
謎	謎	谜	c		なぞ
駒	駒	驹	×		こま
梨	梨	梨	b		なし
枕	枕	枕	c		まくら
裾	裾	裾	×		すそ
爪	爪	爪	d		つめ つま
嵐	嵐	岚	×		あらし
鬱	鬱	郁	d	ウツ	
宛	宛	宛	×		あてる
乞	乞	乞	d		こう
唄	唄	呗	×		うた
箸	箸	箸	×		はし
埼	埼	崎	×		さい
肘	肘	肘	×		ひじ
丼	丼	井	×		どんぶり どん
栃	栃	-	国		とち
茨	茨	茨	×		いばら

(从左侧) 新字体/康熙字典体/简体字/HSK 等级/字音/字训

虹	虹	虹	d		にじ
桁	桁	桁	×		けた
串	串	串	c		くし
鍋	鍋	锅	b		なべ
柿	柿	柿	b		かき
釜	釜	釜	×		かま
頰	頰	颊	d		ほお

Ⅱ. 新字体与简体字字体分类

表 4-7. 新字体・简体字字体分类表

大分類	小分類	数	例
1. 新字体与简体字中字体相同的汉字 1268 个(59%)	1-a 中日都借用康熙字典体的汉字	1204	一、山
	1-b 中日都由康熙字典体改变而来的汉字（变为相同字体）	64	学
2. 新字体与简体字中字体不同的汉字 856 个(40%)	2-a 日本借用康熙字典体，而中国改变字体	574	愛 / 爱
	2-b 日本由康熙字典改变而来的汉字，中国则借用	43	仮 / 假
	2-c 中日都在康熙字典的基础上改变字体（变为中日异字体）	239	樂 / 乐
		2124	

说明

- ・ 1-a: 汉字只表示「新字体（MS 明朝体）」。
- ・ 1-b、2-a、2-b、2-c: 以「(左) 日本新字体: MS 明朝 (中) 康熙字典体: MingLiU (右) 中国简体字: 宋体」为表示

1. 新字体与简体字中字体相同的汉字 1268 个(59%)

1-a 中日都借用康熙字典体的汉字（1204 个）

※只表示新字体（MS 明朝体）

哀	永	果	慨	堪	吉	教	君	弦
握	泳	何	概	款	脚	京	郡	限
安	液	河	害	乾	客	境	群	玄
案	易	荷	劾	完	却	恐	敬	言
暗	疫	化	街	岸	逆	狂	景	元
位	益	花	外	丸	弓	享	警	原
委	悦	火	涯	岩	及	凶	契	源
威	越	加	各	眼	急	胸	憩	古
胃	延	佳	革	机	九	凝	系	固
尉	炎	架	格	忌	究	仰	携	故
慰	宴	家	郭	季	救	局	刑	鼓
衣	演	嫁	核	既	泣	曲	形	呼
依	援	暇	割	基	丘	玉	型	湖
移	污	稼	括	寄	求	斤	兄	枯
意	凹	可	干	企	球	近	迎	已
域	奥	科	甘	汽	吸	金	激	五
育	横	下	肝	奇	休	筋	穴	午
一	王	夏	感	祈	朽	禁	血	悟
引	往	靴	官	起	牛	襟	月	高
印	翁	我	冠	期	久	均	件	稿
因	押	芽	棺	棋	巨	菌	肩	更
姻	央	雅	管	旗	居	句	建	耕
院	屋	怪	汗	危	拒	苦	兼	工
右	乙	回	寒	希	距	愚	健	公
宇	恩	介	憾	喜	去	空	遣	功
羽	温	戒	患	技	虚	偶	犬	攻
雨	音	界	刊	欺	御	遇	券	光
英	歌	皆	看	宜	共	隅	嫌	航
映	寡	快	勘	疑	供	掘	研	好
影		械		菊	恭	屈	幻	

精青清晴生牲省盛世逝誓西姓性星媚正征政整制税斥赤籍石夕昔析席惜接切雪折拙
辱臣震昏津浸侵森申伸身神娠深心辛信新薪振人仁迅吹垂炊衰水睡遂推崇寸是成井
匠焦礁晶尚商少升松祥象小肖宵消笑硝章掌彰障召招沼昭照症常城情冗上丈蒸状色
汁重住叔淑宿祝塾熟出述春俊瞬盾旬巡殉循准遵初庶暑署所除女如序徐助唱抄承床
借爵酌寂若弱酒取趣手守狩首殊主朱珠儒受授需舟愁酬集就秋拾秀修州周宗充柔十
肢指脂子姿紫持次慈磁耳示事侍寺似治字自滋式七疾漆失室社射赦斜者遮煮蛇邪尺
昨酢擦察撮刷札三散山算酸刺士氏仕史市矢使始施司四死伺私思嗣支止旨至志枝祉
告谷克刻酷根恨婚混魂今困昆砂峻左佐座才彩菜裁催祭妻再宰栽最材在罪策索削作
衡洪后侯厚候皇荒黄慌甲江降交郊醇拘抗康考肯坑孔控口巧向香孝校行幸硬豪合拷

部武舞封伏服副幅福腹覆沸物粉分文陛弊丙兵柄平米壁癖片便保捕浦簿母募墓暮
皮批披疲尾必泌匹百表俵票漂病猫苗秒描品瓶不布怖夫父付扶府附赴浮符富腐敷普
俳排配倍媒培陪白薄伯泊舶博拍迫爆漠八伐半伴班般搬犯帆藩畔番被比彼避妃肥否
透道洞胴堂同童得督匿特凸豚内南二尼肉日入乳尿任妊年燃粘能把波派破婆杯背肺
展天添殿田斗都渡吐徒途度奴努怒土搭答刀到倒悼登等冬豆痘塔踏唐糖逃桃陶筒投
潮澄丁叮挑眺眺兆沈珍朕追通痛呈程弟帝堤定提廷亭庭停艇泥的笛滴摘撒迭哲典店
第拓宅卓脱丹淡短端探段男暖池地知致稚畜蓄竹逐秩窒茶嫡抽中仲忠宙注柱著朝超
燥藻走奏像造促即束速息足俗族卒率存村尊多他打惰妥待袋逮耐太怠胎泰替退大代
舌川千泉染栓洗仙先宣旋占前全然善粗措素塑阻祖租草曹槽操桑双霜送相想葬早遭

蜜冥治喻妖沃拉辣璃弄麓俺鹿熊尻膝梨枕裾爪宛乞肘井茨虹桁串柿釜
刹膳狙瘦爽踪捉汰唾戴堆旦耐嘲椎填藤瞳奈那捻斑眉阜璧蔑哺蜂貌睦勃味
嗅白巾惧窟稽憬隙拳舷股喉梗勾傲痕沙挫塞采拶恣嫉叱蹴袖憧拭忒凄醒戚
崎且杉蚊瀉箱卸刈又芋垣芝株挨椅畏萎淫咽怨媛旺臆苛瓦牙楷崖葛玩伎畿
力厘林累冷例列劣烈裂廉路露郎朗浪廊老漏六和惑腕但肌岬据堀皿娘棚坪
翌翼浴欲裸雷酪落卵吏利里理痢履立律略粒柳流留疏隆了良涼量料僚寮陵
耗盲毛猛妄目夜野厄役由油愉唯雄勇友有幽悠裕容溶羊洋要腰用庸踊幼抑
奔凡盆麻摩磨魔埋妹枚膜幕末抹慢慢魅未味密妙眠民矛盟迷名命明面茂模
邦崩法方芳放奉俸峰棒暴乏坊妨防房肪忙冒帽某傍膨剖亡忘望北木牧朴本

(左) 新字体：MS 明朝 (中) 康熙字典体：MingLiU (右) 简体字：宋体

1-b. 中日都由康熙字典体改变而来的汉字 (变为相同字体) (64 个)

(左) 日本新字体：MS 明朝 (中) 康熙字典体：MingLiU (右) 中国简体字：SimSun

医	醫	医	惨	慘	惨	装	裝	装	独	獨	独
欧	歐	欧	糸	絲	糸	属	屬	属	麦	麥	麦
会	會	会	辞	辭	辞	堕	墮	堕	秘	祕	秘
学	學	学	湿	濕	湿	体	體	体	弁	瓣	弁
岳	嶽	岳	叙	敘	叙	台	臺	台	宝	寶	宝
缶	罇	缶	嘱	囑	嘱	担	擔	担	褒	褒	褒
旧	舊	旧	寢	寢	寢	胆	膽	胆	翻	翻	翻
峡	峽	峡	尽	盡	尽	断	斷	断	万	萬	万
狭	狹	狭	随	隨	随	痴	癡	痴	予	豫	予
区	區	区	枢	樞	枢	虫	蟲	虫	余	餘	余
欠	缺	欠	数	數	数	昼	晝	昼	乱	亂	乱
献	獻	献	静	靜	静	点	點	点	礼	禮	礼
恒	恆	恒	声	聲	声	当	當	当	励	勵	励
号	號	号	潜	潛	潜	党	黨	党	楼	樓	楼
国	國	国	争	爭	争	盗	盜	盗	届	屆	届
参	參	参	壮	壯	壮	灯	燈	灯	蔽	蔽	蔽

(左) 新字体：MS 明朝 (中) 康熙字典体：MingLiU (右) 簡体字：宋体

2. 新字体与简体字中字体不同的汉字 856 个(40%)

2-1 日本借用康熙字典体，而中国改变字体

(左) 日本新字体：MS 明朝

(中) 康熙字典体：MingLiU

(右) 中国簡体字：宋体

愛	愛	爱	銳	銳	锐	渦	渦	涡	解	解	解
偉	偉	伟	詠	詠	咏	過	過	过	開	開	开
違	違	违	謁	謁	谒	華	華	华	塊	塊	块
維	維	维	閱	閱	阅	貨	貨	货	該	該	该
緯	緯	纬	鉛	鉛	铅	禍	禍	祸	隔	隔	隔
以	以	以	沿	沿	沿	課	課	课	閣	閣	阁
異	異	异	煙	煙	烟	餓	餓	饿	獲	獲	获
遺	遺	遗	園	園	园	賀	賀	贺	穫	穫	获
逸	逸	逸	遠	遠	远	改	改	改	角	角	角
陰	陰	阴	緣	緣	缘	拐	拐	拐	較	較	较
員	員	员	億	億	亿	海	海	海	殼	殼	壳
韻	韻	韵	憶	憶	忆	灰	灰	灰	確	確	确
運	運	运	箇	箇	个	悔	悔	悔	嚇	嚇	吓
雲	雲	云	菓	菓	果	階	階	阶	額	額	额

(左) 新字体：MS 明朝 (中) 康熙字典体：MingLiU (右) 簡体字：宋体

喝	喝	喝	簡	簡	简	機	機	机	魚	魚	鱼
褐	褐	褐	艦	艦	舰	岐	岐	歧	漁	漁	渔
滑	滑	滑	鑑	鑑	鉴	棄	棄	弃	叫	叫	叫
渴	渴	渴	寬	寬	宽	器	器	器	矯	矯	矫
轄	轄	辖	閑	閑	闲	騎	騎	骑	鏡	鏡	镜
敢	敢	敢	含	含	含	擬	擬	拟	競	競	竞
幹	幹	干	頑	頑	顽	義	義	义	驚	驚	惊
貫	貫	贯	願	願	愿	儀	儀	仪	況	況	况
慣	慣	惯	軌	軌	轨	議	議	议	強	強	强
館	館	馆	鬼	鬼	鬼	喫	喫	吃	橋	橋	桥
漢	漢	汉	規	規	规	詰	詰	诘	鄉	鄉	乡
喚	喚	唤	貴	貴	贵	虐	虐	虐	響	響	响
換	換	换	揮	揮	挥	給	給	给	協	協	协
緩	緩	缓	輝	輝	辉	宮	宮	宫	脅	脅	胁
還	還	还	紀	紀	纪	級	級	级	業	業	业
環	環	环	記	記	记	糾	糾	纠	極	極	极
間	間	间	飢	飢	饥	窮	窮	穷	緊	緊	紧
監	監	监	幾	幾	几	許	許	许	謹	謹	谨

(左) 新字体：MS 明朝 (中) 康熙字典体：MingLiU (右) 簡体字：宋体

勤	勤	勤	傑	傑	杰	戶	戶	户	紅	紅	红
琴	琴	琴	潔	潔	洁	弧	弧	弧	講	講	讲
吟	吟	吟	決	決	决	庫	庫	库	絞	絞	绞
銀	銀	银	見	見	见	誇	誇	夸	項	項	项
具	具	具	堅	堅	坚	後	後	后	興	興	兴
訓	訓	训	繭	繭	茧	護	護	护	剛	剛	刚
薰	薰	薰	絹	絹	绢	碁	碁	棋	穀	穀	谷
軍	軍	军	謙	謙	谦	吳	吳	吴	黑	黑	黑
計	計	计	憲	憲	宪	誤	誤	误	獄	獄	狱
揭	揭	揭	賢	賢	贤	娛	娛	娱	骨	骨	骨
啓	啓	启	軒	軒	轩	語	語	语	紺	紺	紺
傾	傾	倾	懸	懸	悬	港	港	港	墾	墾	垦
慶	慶	庆	減	減	减	綱	綱	纲	懇	懇	恳
係	係	系	現	現	现	鋼	鋼	钢	查	查	查
鯨	鯨	鲸	個	個	个	貢	貢	贡	差	差	差
擊	擊	击	孤	孤	孤	溝	溝	沟	鎖	鎖	锁
劇	劇	剧	雇	雇	雇	構	構	构	詐	詐	诈
結	結	结	顧	顧	顾	購	購	购	採	採	采

(左) 新字体：MS 明朝 (中) 康熙字典体：MingLiU (右) 簡体字：宋体

際	際	际	詩	詩	诗	臭	臭	臭	償	償	偿
歲	歲	岁	飼	飼	饲	醜	醜	丑	衝	衝	冲
細	細	细	紙	紙	纸	囚	囚	囚	傷	傷	伤
災	災	灾	誌	誌	志	習	習	习	賞	賞	赏
載	載	载	姉	姉	姊	襲	襲	袭	紹	紹	绍
債	債	债	資	資	资	終	終	终	涉	涉	涉
財	財	财	諮	諮	谘	衆	衆	众	昇	昇	升
錯	錯	错	時	時	时	週	週	周	勝	勝	胜
殺	殺	杀	璽	璽	玺	銃	銃	铳	訟	訟	讼
產	產	产	識	識	识	縮	縮	缩	詳	詳	详
傘	傘	伞	軸	軸	轴	術	術	术	詔	詔	诏
暫	暫	暂	執	執	执	純	純	纯	鐘	鐘	钟
詞	詞	词	質	質	质	潤	潤	润	粧	粧	妆
雌	雌	雌	車	車	车	順	順	顺	場	場	场
賜	賜	赐	捨	捨	舍	準	準	准	錠	錠	锭
師	師	师	謝	謝	谢	書	書	书	食	食	食
視	視	视	種	種	种	緒	緒	绪	飾	飾	饰
試	試	试	樹	樹	树	諸	諸	诸	植	植	植

(左) 新字体：MS 明朝 (中) 康熙字典体：MingLiU (右) 簡体字：宋体

殖	殖	殖	聖	聖	圣	選	選	选	贈	贈	赠
織	織	织	勢	勢	势	漸	漸	渐	側	側	侧
職	職	职	製	製	制	繕	繕	缮	測	測	测
進	進	进	跡	跡	迹	礎	礎	础	則	則	则
親	親	亲	積	積	积	疎	疎	疏	賊	賊	贼
紳	紳	绅	績	績	绩	訴	訴	诉	孫	孫	孙
審	審	审	責	責	责	組	組	组	損	損	损
針	針	针	隻	隻	只	倉	倉	仓	馱	馱	驮
診	診	诊	節	節	节	層	層	层	貸	貸	贷
刃	刃	刃	設	設	设	巢	巢	巢	隊	隊	队
甚	甚	甚	說	說	说	窓	窓	窗	態	態	态
尋	尋	寻	絕	絕	绝	創	創	创	題	題	题
陣	陣	阵	船	船	船	喪	喪	丧	託	託	托
帥	帥	帅	薦	薦	荐	掃	掃	扫	濯	濯	濯
瀨	瀨	濑	遷	遷	迁	僧	僧	僧	諾	諾	诺
畝	畝	亩	扇	扇	扇	搜	搜	搜	濁	濁	浊
誠	誠	诚	線	線	线	增	增	增	達	達	达
請	請	请	鮮	鮮	鲜	憎	憎	憎	奪	奪	夺

(左) 新字体：MS 明朝 (中) 康熙字典体：MingLiU (右) 簡体字：宋体

誕	誕	诞	弔	弔	吊	訂	訂	订	導	導	导
鍛	鍛	锻	彫	彫	雕	貞	貞	贞	動	動	动
炭	炭	炭	釣	釣	钓	偵	偵	侦	銅	銅	铜
嘆	嘆	叹	調	調	调	適	適	适	德	德	德
談	談	谈	頂	頂	顶	敵	敵	敌	篤	篤	笃
壇	壇	坛	烏	烏	乌	徹	徹	彻	毒	毒	毒
恥	恥	耻	帳	帳	帐	電	電	电	突	突	突
值	值	值	張	張	张	塗	塗	涂	屯	屯	屯
置	置	置	徵	徵	征	島	島	岛	鈍	鈍	钝
築	築	筑	直	直	直	東	東	东	曇	曇	昙
着	着	着	陳	陳	陈	凍	凍	冻	難	難	难
沖	沖	冲	賃	賃	赁	棟	棟	栋	軟	軟	软
衷	衷	衷	墜	墜	坠	湯	湯	汤	忍	忍	忍
駐	駐	驻	低	低	低	討	討	讨	認	認	认
貯	貯	贮	底	底	底	騰	騰	誊	寧	寧	宁
長	長	长	抵	抵	抵	騰	騰	腾	熱	熱	热
腸	腸	肠	邸	邸	邸	統	統	统	念	念	念
懲	懲	惩	締	締	缔	頭	頭	头	納	納	纳

(左) 新字体：MS 明朝 (中) 康熙字典体：MingLiU (右) 簡体字：宋体

農	農	农	範	範	范	複	複	复	撲	撲	扑
濃	濃	浓	盤	盤	盘	墳	墳	坟	每	每	每
馬	馬	马	晚	晚	晚	憤	憤	愤	務	務	务
敗	敗	败	悲	悲	悲	奮	奮	奋	無	無	无
輩	輩	辈	非	非	非	噴	噴	喷	銘	銘	铭
買	買	买	飛	飛	飞	閉	閉	闭	鳴	鳴	鸣
梅	梅	梅	費	費	费	幣	幣	币	滅	滅	灭
賠	賠	赔	微	微	微	併	併	并	門	門	门
鉢	鉢	钵	筆	筆	笔	別	別	别	問	問	问
罰	罰	罚	標	標	标	返	返	返	癒	癒	愈
閥	閥	阀	冰	冰	冰	步	步	步	猶	猶	犹
坂	坂	坂	評	評	评	補	補	补	遊	遊	游
板	板	板	貧	貧	贫	報	報	报	誘	誘	诱
版	版	版	負	負	负	倣	倣	仿	憂	憂	忧
頒	頒	颁	賦	賦	赋	訪	訪	访	優	優	优
反	反	反	譜	譜	谱	貿	貿	贸	預	預	预
販	販	贩	風	風	风	謀	謀	谋	揚	揚	扬
煩	煩	烦	復	復	复	僕	僕	仆	陽	陽	阳

(左) 新字体：MS 明朝 (中) 康熙字典体：MingLiU (右) 簡体字：宋体

窯	窑	窑
擁	拥	拥
賴	赖	赖
濫	滥	滥
裏	里	里
離	离	离
陸	陆	陆
慮	虑	虑
糧	粮	粮
療	疗	疗
領	领	领
綠	绿	绿
隣	邻	邻
臨	临	临
倫	伦	伦
輪	轮	轮
淚	泪	泪
類	类	类

戾	厉	厉
麗	丽	丽
曆	历	历
歷	历	历
連	连	连
鍊	炼	炼
錄	录	录
論	论	论
話	话	话
貝	贝	贝
掛	挂	挂
姬	姬	姬
虞	虞	虞
漬	渍	渍
曖	暖	暖
彙	汇	汇
潰	溃	溃
諧	谐	谐

顎	颞	颞
韓	韩	韩
錦	锦	锦
僅	仅	仅
詣	诣	诣
鍵	键	键
虎	虎	虎
錮	锢	锢
柵	栅	栅
斬	斩	斩
摯	挚	挚
呪	咒	咒
羞	羞	羞
須	须	须
詮	诠	诠
羨	羡	羡
箋	笺	笺
溯	溯	溯

曾	曾	曾
貼	贴	贴
涉	涉	涉
諦	谛	谛
妬	妒	妒
頓	顿	顿
貪	贪	贪
罵	骂	骂
剝	剥	剥
阪	阪	阪
汎	泛	泛
汎	泛	泛
訃	讣	讣
麵	面	面
湧	涌	涌
瘍	疡	疡
侶	侣	侣
瞭	了	了

(左) 新字体：MS 明朝 (中) 康熙字典体：MingLiU (右) 簡体字：宋体

瑠	瑠	琉
呂	呂	吕
賂	賂	赂
岡	岡	冈

脇	脇	肋
闇	闇	暗
鶴	鶴	鹤
鎌	鎌	镰

駒	駒	驹
嵐	嵐	岚
唄	唄	呗
埼	埼	崎

鍋	鍋	锅
頰	頰	颊

(左) 新字体：MS 明朝 (中) 康熙字典体：MingLiU (右) 简体字：宋体

2-2 日本由康熙字典改变而来的汉字，中国则借用 (43 个)

壹	壹	壹	乘	乘	乘	判	判	判	泡	泡	泡
假	假	假	壤	壤	壤	卑	卑	卑	墨	墨	墨
卷	卷	卷	剩	剩	剩	碑	碑	碑	免	免	免
陷	陷	陷	粹	粹	粹	鼻	鼻	鼻	默	默	默
惠	惠	惠	醉	醉	醉	敏	敏	敏	融	融	融
圈	圈	圈	穗	穗	穗	侮	侮	侮	曜	曜	曜
効	效	效	插	插	插	扌	拂	拂	旅	旅	旅
碎	碎	碎	勅	敕	敕	仏	佛	佛	煎	煎	煎
冊	冊	冊	稻	稻	稻	勉	勉	勉	溺	溺	溺
舍	舍	舍	拜	拜	拜	包	包	包	箸	箸	箸
収	收	收	繁	繁	繁	抱	抱	抱			

(左) 新字体：MS 明朝 (中) 康熙字典体：MingLiU (右) 簡体字：宋体

2-3 中日都在康熙字典的基础上改变字体 (变为中日异字体) (239)

亜	亞	亚	價	價	价	犧	犧	牺	劍	劍	剑
惡	惡	恶	畫	畫	画	擣	據	据	檢	檢	检
压	壓	压	壞	壞	坏	举	舉	举	權	權	权
围	圍	围	懷	懷	怀	挟	挾	夹	県	縣	县
為	爲	为	繪	繪	绘	曉	曉	晓	險	險	险
飲	飲	饮	覺	覺	觉	驅	驅	驱	顯	顯	显
隱	隱	隐	擴	擴	扩	勳	勳	勋	驗	驗	验
榮	榮	荣	樂	樂	乐	繼	繼	继	嚴	嚴	严
衛	衛	卫	關	關	关	鷄	鷄	鸡	廣	廣	广
營	營	营	觀	觀	观	徑	徑	径	鉞	鑛	矿
驛	驛	驿	歡	歡	欢	莖	莖	茎	濟	濟	济
鹽	鹽	盐	勸	勸	劝	經	經	经	齋	齋	斋
圓	圓	圆	顏	顏	颜	輕	輕	轻	劑	劑	剂
毆	毆	殴	歸	歸	归	溪	溪	溪	雜	雜	杂
應	應	应	氣	氣	气	螢	螢	萤	蚕	蠶	蚕
櫻	櫻	樱	偽	偽	伪	芸	藝	艺	贊	贊	赞
穩	穩	稳	戲	戲	戏	儉	儉	俭	棧	棧	栈

(左) 新字体：MS 明朝 (中) 康熙字典体：MingLiU (右) 簡体字：宋体

残	殘	残
齒	齒	齿
兒	兒	儿
實	實	实
寫	寫	写
釋	釋	释
壽	壽	寿
從	從	从
澁	澁	涩
獸	獸	兽
縱	縱	纵
肅	肅	肃
處	處	处
稱	稱	称
將	將	将
獎	獎	奖
燒	燒	烧
証	證	证

暈	暈	叠
淨	淨	净
孃	孃	娘
釀	釀	酿
讓	讓	让
繩	繩	绳
條	條	条
觸	觸	触
慎	慎	慎
真	真	真
圖	圖	图
髓	髓	髓
齊	齊	齐
竊	竊	窃
攝	攝	摄
踐	踐	践
淺	淺	浅
錢	錢	钱

纖	纖	纤
戰	戰	战
專	專	专
禪	禪	禅
騷	騷	骚
莊	莊	庄
總	總	总
藏	藏	藏
臟	臟	脏
續	續	续
帶	帶	带
對	對	对
滯	滯	滞
擇	擇	择
澤	澤	泽
單	單	单
彈	彈	弹
團	團	团

遲	遲	迟
鑄	鑄	铸
厅	廳	厅
聽	聽	听
鎮	鎮	镇
遞	遞	递
鐵	鐵	铁
轉	轉	转
傳	傳	传
鬥	鬪	斗
讀	讀	读
貳	貳	贰
惱	惱	恼
腦	腦	脑
霸	霸	霸
廢	廢	废
賣	賣	卖
縛	縛	缚

(左) 新字体：MS 明朝 (中) 康熙字典体：MingLiU (右) 簡体字：宋体

發	發	发
髮	髮	发
拔	拔	拔
飯	飯	饭
蠻	蠻	蛮
罷	罷	罢
扉	扉	扉
備	備	备
美	美	美
濱	濱	滨
賓	賓	宾
頻	頻	频
婦	婦	妇
膚	膚	肤
紛	紛	纷
霽	霽	氛
聞	聞	闻
並	竝	并

邊	邊	边
變	變	变
遍	遍	遍
編	編	编
偏	偏	偏
舖	舖	铺
胞	胞	胞
飽	飽	饱
豐	豐	丰
縫	縫	缝
砲	砲	炮
紡	紡	纺
沒	沒	没
滿	滿	满
脈	脈	脉
夢	夢	梦
霧	霧	雾
綿	綿	绵

網	網	网
紋	紋	纹
藥	藥	药
訳	譯	译
約	約	约
躍	躍	跃
輸	輸	输
諭	諭	谕
郵	郵	邮
与	與	与
譽	譽	誉
樣	樣	样
養	養	养
搖	搖	摇
謠	謠	谣
葉	葉	叶
羅	羅	罗
來	來	来

絡	絡	络
覽	覽	览
欄	欄	栏
龍	龍	龙
虜	虜	虏
兩	兩	两
獵	獵	猎
壘	壘	垒
齡	齡	龄
隸	隸	隶
令	令	令
鈴	鈴	铃
零	零	零
靈	靈	灵
戀	戀	恋
練	練	练
爐	爐	炉
勞	勞	劳

(左) 新字体：MS 明朝 (中) 康熙字典体：MingLiU (右) 簡体字：宋体

賄	賄	賄
灣	灣	湾
滄	瀧	泷
縲	縲	縲
塚	塚	冢
艷	艷	艳
蓋	蓋	盖

骸	骸	骸
龜	龜	龟
毀	毀	毁
餌	餌	饵
腫	腫	肿
腎	腎	肾
脊	脊	脊

遜	遜	逊
綻	綻	绽
緻	緻	致
賭	賭	赌
餅	餅	饼
藍	藍	蓝
慄	慄	栗

籠	籠	笼
誰	誰	谁
頃	頃	顷
弥	彌	弥
謎	謎	谜
鬱	鬱	郁

Ⅲ. 对于中日同形字的认识分类

本研究的分类基准与分类结果

类		甲	乙	丙	丁	合计
1	中日的字体完全一样	429	349	200	162	1140 (60%)
2	中日的字体有差别， 但可以判断为同形字	130	117	70	60	377 (20%)
3	中日字形差异甚大， 难以判断为同形字	132	134	64	42	372 (20%)
4	特殊类型	11	6	2	0	19 (1%)
合计		702	606	336	264	1908

(从左侧) 日本: 新字体 / 康熙字典体 / 中国: 简体字

类 1. 中日的字体完全一样 (1140 个)

(从左侧) 日本: 新字体 / 康熙字典体 / 中国: 简体字

哀	哀	哀
握	握	握
安	安	安
案	案	案
暗	暗	暗
位	位	位
委	委	委
威	威	威
胃	胃	胃
慰	慰	慰
衣	衣	衣
医	醫	医
依	依	依
移	移	移
意	意	意
域	域	域

育	育	育
一	一	一
引	引	引
印	印	印
因	因	因
姻	姻	姻
院	院	院
右	右	右
宇	宇	宇
羽	羽	羽
雨	雨	雨
英	英	英
映	映	映
影	影	影
永	永	永
泳	泳	泳

液	液	液
易	易	易
疫	疫	疫
益	益	益
悦	悦	悦
越	越	越
延	延	延
炎	炎	炎
宴	宴	宴
演	演	演
援	援	援
猿	猿	猿
污	污	污
凹	凹	凹
奥	奥	奥
横	横	横

欧	歐	欧
王	王	王
往	往	往
翁	翁	翁
押	押	押
央	央	央
屋	屋	屋
乙	乙	乙
恩	恩	恩
温	温	温
音	音	音
歌	歌	歌
寡	寡	寡
果	果	果
何	何	何
河	河	河

荷	荷	荷
化	化	化
花	花	花
火	火	火
加	加	加
佳	佳	佳
架	架	架
家	家	家
嫁	嫁	嫁
稼	稼	稼
可	可	可
科	科	科
下	下	下
夏	夏	夏
靴	靴	靴
我	我	我
芽	芽	芽
雅	雅	雅

怪	怪	怪
回	回	回
会	會	会
介	介	介
戒	戒	戒
界	界	界
皆	皆	皆
快	快	快
械	械	械
慨	慨	慨
概	概	概
害	害	害
街	街	街
外	外	外
各	各	各
革	革	革
格	格	格
郭	郭	郭

核	核	核
学	學	学
岳	嶽	岳
割	割	割
活	活	活
括	括	括
干	干	干
甘	甘	甘
肝	肝	肝
感	感	感
官	官	官
冠	冠	冠
棺	棺	棺
管	管	管
汗	汗	汗
寒	寒	寒
憾	憾	憾
患	患	患

刊	刊	刊
看	看	看
勘	勘	勘
堪	堪	堪
款	款	款
完	完	完
岸	岸	岸
丸	丸	丸
岩	岩	岩
眼	眼	眼
机	机	机
忌	忌	忌
季	季	季
既	既	既
基	基	基
寄	寄	寄
企	企	企
汽	汽	汽

奇	奇	奇
起	起	起
期	期	期
棋	棋	棋
旗	旗	旗
危	危	危
希	希	希
喜	喜	喜
技	技	技
欺	欺	欺
宜	宜	宜
疑	疑	疑
菊	菊	菊
吉	吉	吉
脚	脚	脚
客	客	客
却	却	却
逆	逆	逆

弓	弓	弓
及	及	及
急	急	急
九	九	九
旧	舊	旧
究	究	究
救	救	救
泣	泣	泣
丘	丘	丘
求	求	求
球	球	球
吸	吸	吸
休	休	休
朽	朽	朽
牛	牛	牛
久	久	久
巨	巨	巨
居	居	居

拒	拒	拒
距	距	距
去	去	去
虚	虚	虚
御	御	御
共	共	共
供	供	供
恭	恭	恭
教	教	教
京	京	京
境	境	境
恐	恐	恐
狂	狂	狂
峡	峡	峡
狭	狭	狭
享	享	享
凶	凶	凶
胸	胸	胸

凝	凝	凝
仰	仰	仰
局	局	局
曲	曲	曲
玉	玉	玉
斤	斤	斤
近	近	近
金	金	金
筋	筋	筋
禁	禁	禁
均	均	均
菌	菌	菌
句	句	句
苦	苦	苦
区	區	区
愚	愚	愚
空	空	空
偶	偶	偶

遇	遇	遇
掘	掘	掘
屈	屈	屈
君	君	君
群	群	群
敬	敬	敬
景	景	景
警	警	警
系	系	系
携	携	携
刑	刑	刑
形	形	形
型	型	型
兄	兄	兄
迎	迎	迎
激	激	激
欠	缺	欠
穴	穴	穴

血	血	血
月	月	月
件	件	件
肩	肩	肩
建	建	建
兼	兼	兼
健	健	健
遣	遣	遣
犬	犬	犬
券	券	券
嫌	嫌	嫌
献	獻	献
研	研	研
幻	幻	幻
弦	弦	弦
限	限	限
言	言	言
元	元	元

原	原	原
源	源	源
古	古	古
固	固	固
故	故	故
鼓	鼓	鼓
呼	呼	呼
湖	湖	湖
枯	枯	枯
己	己	己
互	互	互
五	五	五
午	午	午
悟	悟	悟
高	高	高
稿	稿	稿
更	更	更
耕	耕	耕

工	工	工
公	公	公
功	功	功
攻	攻	攻
光	光	光
航	航	航
好	好	好
恒	恆	恒
衡	衡	衡
洪	洪	洪
后	后	后
侯	侯	侯
厚	厚	厚
候	候	候
皇	皇	皇
荒	荒	荒
黄	黄	黄
慌	慌	慌

甲	甲	甲
江	江	江
降	降	降
交	交	交
郊	郊	郊
拘	拘	拘
抗	抗	抗
康	康	康
考	考	考
肯	肯	肯
坑	坑	坑
孔	孔	孔
控	控	控
口	口	口
巧	巧	巧
向	向	向
香	香	香
孝	孝	孝

校	校	校
行	行	行
幸	幸	幸
硬	硬	硬
号	號	号
豪	豪	豪
合	合	合
告	告	告
谷	谷	谷
国	國	国
克	克	克
刻	刻	刻
酷	酷	酷
根	根	根
恨	恨	恨
婚	婚	婚
混	混	混
魂	魂	魂

今	今	今
困	困	困
昆	昆	昆
砂	砂	砂
唆	唆	唆
左	左	左
座	座	座
才	才	才
彩	彩	彩
菜	菜	菜
裁	裁	裁
催	催	催
妻	妻	妻
再	再	再
宰	宰	宰
栽	栽	栽
最	最	最
材	材	材

在	在	在
罪	罪	罪
策	策	策
索	索	索
削	削	削
作	作	作
昨	昨	昨
擦	擦	擦
察	察	察
刷	刷	刷
参	參	参
蚕	蠶	蚕
惨	慘	惨
三	三	三
散	散	散
山	山	山
算	算	算
酸	酸	酸

刺	刺	刺
士	士	士
氏	氏	氏
史	史	史
市	市	市
使	使	使
始	始	始
施	施	施
司	司	司
四	四	四
死	死	死
伺	伺	伺
私	私	私
思	思	思
支	支	支
止	止	止
旨	旨	旨
至	至	至

志	志	志
枝	枝	枝
肢	肢	肢
指	指	指
脂	脂	脂
子	子	子
姿	姿	姿
紫	紫	紫
持	持	持
次	次	次
慈	慈	慈
辞	辭	辞
磁	磁	磁
耳	耳	耳
示	示	示
事	事	事
侍	侍	侍
寺	寺	寺

似	似	似
治	治	治
字	字	字
自	自	自
滋	滋	滋
式	式	式
七	七	七
疾	疾	疾
漆	漆	漆
失	失	失
室	室	室
湿	濕	湿
社	社	社
射	射	射
斜	斜	斜
者	者	者
遮	遮	遮
煮	煮	煮

蛇	蛇	蛇
邪	邪	邪
尺	尺	尺
借	借	借
酌	酌	酌
寂	寂	寂
若	若	若
弱	弱	弱
酒	酒	酒
取	取	取
趣	趣	趣
手	手	手
守	守	守
首	首	首
殊	殊	殊
主	主	主
朱	朱	朱
珠	珠	珠

受	受	受
授	授	授
需	需	需
舟	舟	舟
愁	愁	愁
酬	酬	酬
集	集	集
就	就	就
秋	秋	秋
拾	拾	拾
秀	秀	秀
修	修	修
州	州	州
周	周	周
宗	宗	宗
充	充	充
柔	柔	柔
十	十	十

汁	汁	汁
重	重	重
住	住	住
叔	叔	叔
宿	宿	宿
祝	祝	祝
熟	熟	熟
出	出	出
述	述	述
春	春	春
俊	俊	俊
盾	盾	盾
旬	旬	旬
巡	巡	巡
循	循	循
准	准	准
遵	遵	遵
初	初	初

暑	暑	暑
署	署	署
所	所	所
除	除	除
女	女	女
如	如	如
序	序	序
叙	敘	叙
徐	徐	徐
助	助	助
唱	唱	唱
抄	抄	抄
承	承	承
床	床	床
匠	匠	匠
焦	焦	焦
晶	晶	晶
尚	尚	尚

商	商	商
少	少	少
升	升	升
松	松	松
祥	祥	祥
象	象	象
小	小	小
肖	肖	肖
宵	宵	宵
消	消	消
笑	笑	笑
章	章	章
掌	掌	掌
彰	彰	彰
障	障	障
召	召	召
招	招	招
沼	沼	沼

照	照	照
症	症	症
常	常	常
城	城	城
情	情	情
上	上	上
丈	丈	丈
蒸	蒸	蒸
状	状	状
色	色	色
囑	囑	囑
辱	辱	辱
臣	臣	臣
震	震	震
唇	唇	唇
津	津	津
浸	浸	浸
侵	侵	侵

森	森	森
申	申	申
伸	伸	伸
身	身	身
神	神	神
深	深	深
心	心	心
辛	辛	辛
信	信	信
新	新	新
薪	薪	薪
振	振	振
尽	盡	尽
人	人	人
仁	仁	仁
迅	迅	迅
吹	吹	吹
垂	垂	垂

炊	炊	炊
衰	衰	衰
水	水	水
睡	睡	睡
推	推	推
随	隨	随
崇	崇	崇
数	數	数
寸	寸	寸
是	是	是
成	成	成
井	井	井
精	精	精
静	靜	静
青	青	青
清	清	清
晴	晴	晴
生	生	生

声	聲	声
牲	牲	牲
省	省	省
盛	盛	盛
世	世	世
逝	逝	逝
誓	誓	誓
西	西	西
姓	姓	姓
性	性	性
星	星	星
正	正	正
征	征	征
政	政	政
整	整	整
制	制	制
税	税	税
斥	斥	斥

赤	赤	赤
籍	籍	籍
石	石	石
夕	夕	夕
析	析	析
席	席	席
惜	惜	惜
接	接	接
切	切	切
雪	雪	雪
折	折	折
拙	拙	拙
舌	舌	舌
川	川	川
千	千	千
潜	潜	潜
泉	泉	泉
染	染	染

洗	洗	洗
仙	仙	仙
先	先	先
宣	宣	宣
旋	旋	旋
占	占	占
前	前	前
全	全	全
然	然	然
善	善	善
粗	粗	粗
措	措	措
素	素	素
塑	塑	塑
阻	阻	阻
祖	祖	祖
租	租	租
草	草	草

曹	曹	曹
槽	槽	槽
操	操	操
桑	桑	桑
双	雙	双
霜	霜	霜
送	送	送
相	相	相
想	想	想
葬	葬	葬
早	早	早
遭	遭	遭
燥	燥	燥
争	爭	争
壮	壯	壮
装	裝	装
走	走	走
奏	奏	奏

像	像	像
造	造	造
促	促	促
即	即	即
束	束	束
速	速	速
息	息	息
足	足	足
属	屬	属
俗	俗	俗
族	族	族
率	率	率
存	存	存
村	村	村
尊	尊	尊
多	多	多
他	他	他
打	打	打

墮	墮	墮
惰	惰	惰
妥	妥	妥
待	待	待
袋	袋	袋
逮	逮	逮
耐	耐	耐
太	太	太
怠	怠	怠
泰	泰	泰
体	體	体
替	替	替
退	退	退
大	大	大
代	代	代
第	第	第
台	臺	台
拓	拓	拓

宅	宅	宅
卓	卓	卓
脱	脱	脱
丹	丹	丹
担	擔	担
胆	膽	胆
淡	淡	淡
短	短	短
端	端	端
探	探	探
段	段	段
断	斷	断
男	男	男
暖	暖	暖
池	池	池
痴	癡	痴
地	地	地
知	知	知

致	致	致
稚	稚	稚
畜	畜	畜
蓄	蓄	蓄
竹	竹	竹
逐	逐	逐
秩	秩	秩
茶	茶	茶
虫	蟲	虫
抽	抽	抽
中	中	中
忠	忠	忠
宙	宙	宙
昼	晝	昼
注	注	注
柱	柱	柱
著	著	著
朝	朝	朝

超	超	超
潮	潮	潮
澄	澄	澄
丁	丁	丁
挑	挑	挑
跳	跳	跳
兆	兆	兆
沈	沈	沈
珍	珍	珍
追	追	追
通	通	通
痛	痛	痛
呈	呈	呈
程	程	程
弟	弟	弟
帝	帝	帝
堤	堤	堤
定	定	定

提	提	提
亭	亭	亭
庭	庭	庭
停	停	停
艇	艇	艇
泥	泥	泥
的	的	的
笛	笛	笛
滴	滴	滴
摘	摘	摘
撤	撤	撤
哲	哲	哲
典	典	典
店	店	店
点	點	点
展	展	展
天	天	天
添	添	添

殿	殿	殿
田	田	田
斗	斗	斗
都	都	都
渡	渡	渡
吐	吐	吐
徒	徒	徒
途	途	途
度	度	度
奴	奴	奴
努	努	努
怒	怒	怒
土	土	土
搭	搭	搭
答	答	答
当	當	当
党	黨	党
刀	刀	刀

到	到	到
倒	倒	倒
悼	悼	悼
盗	盜	盗
灯	燈	灯
登	登	登
等	等	等
冬	冬	冬
豆	豆	豆
塔	塔	塔
踏	踏	踏
唐	唐	唐
糖	糖	糖
逃	逃	逃
桃	桃	桃
陶	陶	陶
筒	筒	筒
投	投	投

透	透	透
道	道	道
洞	洞	洞
堂	堂	堂
同	同	同
童	童	童
得	得	得
督	督	督
特	特	特
独	獨	独
凸	凸	凸
内	内	内
南	南	南
二	二	二
尼	尼	尼
肉	肉	肉
日	日	日
入	入	入

乳	乳	乳
尿	尿	尿
任	任	任
年	年	年
燃	燃	燃
粘	粘	粘
能	能	能
把	把	把
波	波	波
派	派	派
破	破	破
婆	婆	婆
杯	杯	杯
背	背	背
肺	肺	肺
排	排	排
配	配	配
倍	倍	倍

媒	媒	媒
培	培	培
陪	陪	陪
白	白	白
薄	薄	薄
伯	伯	伯
泊	泊	泊
舶	舶	舶
博	博	博
拍	拍	拍
迫	迫	迫
爆	爆	爆
麦	麥	麦
漠	漠	漠
八	八	八
伐	伐	伐
半	半	半
伴	伴	伴

班	班	班
般	般	般
搬	搬	搬
犯	犯	犯
帆	帆	帆
畔	畔	畔
番	番	番
被	被	被
比	比	比
彼	彼	彼
避	避	避
肥	肥	肥
否	否	否
秘	祕	秘
皮	皮	皮
批	批	批
披	披	披
疲	疲	疲

尾	尾	尾
必	必	必
泌	泌	泌
匹	匹	匹
百	百	百
表	表	表
票	票	票
漂	漂	漂
病	病	病
猫	猫	猫
苗	苗	苗
秒	秒	秒
描	描	描
品	品	品
瓶	瓶	瓶
不	不	不
布	布	布
怖	怖	怖

夫	夫	夫
父	父	父
付	付	付
扶	扶	扶
府	府	府
附	附	附
赴	赴	赴
浮	浮	浮
符	符	符
富	富	富
腐	腐	腐
敷	敷	敷
普	普	普
部	部	部
武	武	武
舞	舞	舞
封	封	封
伏	伏	伏

服	服	服
副	副	副
幅	幅	幅
福	福	福
腹	腹	腹
覆	覆	覆
沸	沸	沸
物	物	物
粉	粉	粉
分	分	分
文	文	文
弊	弊	弊
丙	丙	丙
兵	兵	兵
柄	柄	柄
平	平	平
米	米	米
壁	壁	壁

片	片	片
便	便	便
保	保	保
捕	捕	捕
母	母	母
墓	墓	墓
慕	慕	慕
暮	暮	暮
邦	邦	邦
宝	寶	宝
崩	崩	崩
法	法	法
方	方	方
芳	芳	芳
放	放	放
奉	奉	奉
峰	峰	峰
棒	棒	棒

暴	暴	暴
乏	乏	乏
坊	坊	坊
妨	妨	妨
防	防	防
房	房	房
肪	肪	肪
忙	忙	忙
冒	冒	冒
帽	帽	帽
某	某	某
傍	傍	傍
膨	膨	膨
剖	剖	剖
亡	亡	亡
忘	忘	忘
望	望	望
北	北	北

木	木	木
牧	牧	牧
朴	朴	朴
本	本	本
奔	奔	奔
翻	翻	翻
凡	凡	凡
盆	盆	盆
麻	麻	麻
摩	摩	摩
磨	磨	磨
魔	魔	魔
埋	埋	埋
妹	妹	妹
枚	枚	枚
膜	膜	膜
幕	幕	幕
末	末	末

抹	抹	抹
慢	慢	慢
漫	漫	漫
万	萬	万
未	未	未
味	味	味
密	密	密
妙	妙	妙
眠	眠	眠
民	民	民
矛	矛	矛
盟	盟	盟
迷	迷	迷
名	名	名
命	命	命
明	明	明
免	免	免
面	面	面

茂	茂	茂
模	模	模
耗	耗	耗
盲	盲	盲
毛	毛	毛
猛	猛	猛
妄	妄	妄
目	目	目
夜	夜	夜
野	野	野
役	役	役
由	由	由
油	油	油
愉	愉	愉
唯	唯	唯
雄	雄	雄
勇	勇	勇
友	友	友

有	有	有
幽	幽	幽
悠	悠	悠
裕	裕	裕
予	豫	予
余	餘	余
容	容	容
溶	溶	溶
羊	羊	羊
洋	洋	洋
要	要	要
腰	腰	腰
用	用	用
庸	庸	庸
踊	踊	踊
幼	幼	幼
抑	抑	抑
翼	翼	翼

浴	浴	浴
欲	欲	欲
来	來	来
雷	雷	雷
落	落	落
乱	亂	乱
卵	卵	卵
利	利	利
里	里	里
理	理	理
履	履	履
立	立	立
律	律	律
略	略	略
粒	粒	粒
柳	柳	柳
流	流	流
留	留	留

硫	硫	硫
隆	隆	隆
了	了	了
良	良	良
涼	涼	凉
量	量	量
料	料	料
僚	僚	僚
陵	陵	陵
力	力	力
厘	厘	厘
林	林	林
累	累	累
冷	冷	冷
礼	禮	礼
励	勵	励
例	例	例
列	列	列

劣	劣	劣
烈	烈	烈
裂	裂	裂
廉	廉	廉
路	路	路
露	露	露
郎	郎	郎
朗	朗	朗
浪	浪	浪
廊	廊	廊
老	老	老
楼	樓	楼
漏	漏	漏
六	六	六
和	和	和
惑	惑	惑
但	但	但
肌	肌	肌

届	届	届
据	据	据
娘	娘	娘
棚	棚	棚
且	且	且
蚊	蚊	蚊
箱	箱	箱
卸	卸	卸
又	又	又
芝	芝	芝
株	株	株
挨	挨	挨
椅	椅	椅
畏	畏	畏
淫	淫	淫
咽	咽	咽
怨	怨	怨
旺	旺	旺

瓦	瓦	瓦
牙	牙	牙
崖	崖	崖
葛	葛	葛
玩	玩	玩
嗅	嗅	嗅
巾	巾	巾
惧	惧	惧
窟	窟	窟
隙	隙	隙
拳	拳	拳
股	股	股
喉	喉	喉
梗	梗	梗
勾	勾	勾
傲	傲	傲
痕	痕	痕

沙	沙	沙
挫	挫	挫
塞	塞	塞
采	采	采
嫉	嫉	嫉
袖	袖	袖
凄	凄	凄
醒	醒	醒
戚	戚	戚
刹	刹	刹
瘦	瘦	瘦
爽	爽	爽
踪	踪	踪
捉	捉	捉
汰	汰	汰
唾	唾	唾
戴	戴	戴

堆	堆	堆
旦	旦	旦
嘲	嘲	嘲
藤	藤	藤
奈	奈	奈
那	那	那
捻	捻	捻
斑	斑	斑
眉	眉	眉
蔑	蔑	蔑
蜂	蜂	蜂
貌	貌	貌
睦	睦	睦
勃	勃	勃
昧	昧	昧
蜜	蜜	蜜
冶	冶	冶

喻	喻	喻
妖	妖	妖
沃	沃	沃
拉	拉	拉
辣	辣	辣
璃	璃	璃
弄	弄	弄
鹿	鹿	鹿
熊	熊	熊
膝	膝	膝
梨	梨	梨
枕	枕	枕
爪	爪	爪
乞	乞	乞
虹	虹	虹
串	串	串
柿	柿	柿

类2. 中日的字体有差别, 但可以判断为同形字 (377个)

压 壓 压	改 改 改	渴 渴 渴	軌 軌 轨
維 維 维	拐 拐 拐	轄 轄 辖	鬼 鬼 鬼
以 以 以	海 海 海	敢 敢 敢	規 規 规
遺 遺 遗	灰 灰 灰	貫 貫 贯	貴 貴 贵
隱 隱 隐	悔 悔 悔	慣 慣 惯	揮 揮 挥
員 員 员	繪 繪 绘	館 館 馆	輝 輝 辉
銳 銳 锐	解 解 解	喚 喚 唤	紀 紀 纪
閱 閱 阅	該 該 该	換 換 换	記 記 记
鉛 鉛 铅	隔 隔 隔	緩 緩 缓	飢 飢 饥
沿 沿 沿	閣 閣 阁	間 間 间	氣 氣 气
毆 毆 毆	角 角 角	簡 簡 简	器 器 器
穩 穩 稳	較 較 较	卷 卷 卷	騎 騎 骑
貨 貨 货	覺 覺 觉	寬 寬 宽	給 給 给
課 課 课	確 確 确	閑 閑 闲	宮 宮 宫
餓 餓 饿	額 額 额	含 含 含	級 級 级
賀 賀 贺	喝 喝 喝	頑 頑 顽	舉 舉 举
画 畫 画	滑 滑 滑	顏 顏 颜	許 許 许

魚	魚	鱼
漁	漁	渔
叫	叫	叫
鏡	鏡	镜
況	況	况
強	強	强
緊	緊	紧
謹	謹	谨
勤	勤	勤
琴	琴	琴
吟	吟	吟
銀	銀	银
驅	驅	驱
具	具	具
訓	訓	训
軍	軍	军
惠	惠	惠
計	計	计

繼	繼	继
揭	揭	揭
徑	徑	径
莖	莖	茎
經	經	经
輕	輕	轻
傾	傾	倾
鯨	鯨	鲸
結	結	结
決	決	决
見	見	见
絹	絹	绢
謙	謙	谦
圈	圈	圈
現	現	现
孤	孤	孤
雇	雇	雇
戸	戸	户

庫	庫	库
語	語	语
港	港	港
貢	貢	贡
紅	紅	红
絞	絞	绞
項	項	项
剛	剛	刚
黒	黒	黑
骨	骨	骨
查	查	查
差	差	差
鎖	鎖	锁
詐	詐	诈
濟	濟	济
細	細	细
載	載	载
債	債	债

財	財	财
劑	劑	剂
錯	錯	错
贊	贊	赞
殘	殘	残
暫	暫	暂
詞	詞	词
雌	雌	雌
視	視	视
試	試	试
詩	詩	诗
紙	紙	纸
資	資	资
舍	舍	舍
写	寫	写
謝	謝	谢
寿	壽	寿
臭	臭	臭

終	終	终
肅	肅	肃
縮	縮	缩
純	純	纯
潤	潤	润
順	順	顺
緒	緒	绪
諸	諸	诸
称	稱	称
将	將	将
獎	獎	奖
賞	賞	赏
紹	紹	绍
涉	涉	涉
訟	訟	讼
詳	詳	详
証	證	证
乘	乘	乘

淨	淨	净
剩	剩	剩
条	條	条
触	觸	触
食	食	食
飾	飾	饰
植	植	植
殖	殖	殖
紳	紳	绅
慎	慎	慎
真	眞	真
針	針	针
診	診	诊
甚	甚	甚
陣	陣	阵
穗	穗	穗
誠	誠	诚
齊	齊	齐

請	請	请
績	績	绩
責	責	责
窃	竊	窃
設	設	设
說	說	说
絕	絕	绝
船	船	船
踐	踐	践
淺	淺	浅
錢	錢	钱
扇	扇	扇
鮮	鮮	鲜
漸	漸	渐
訴	訴	诉
組	組	组
騷	騷	骚
搜	搜	搜

藏	藏	藏
增	增	增
贈	贈	赠
側	側	侧
測	測	测
則	則	则
賊	賊	贼
損	損	损
帶	帶	带
貸	貸	贷
對	對	对
滯	滯	滞
題	題	题
單	單	单
誕	誕	诞
鍛	鍛	锻
炭	炭	炭
彈	彈	弹

談	談	谈
團	團	团
值	值	值
置	置	置
着	着	着
沖	沖	冲
衷	衷	衷
鑄	鑄	铸
駐	駐	驻
釣	釣	钓
調	調	调
頂	頂	顶
庁	廳	厅
直	直	直
鎮	鎮	镇
低	低	低
底	底	底
抵	抵	抵

締	締	缔
訂	訂	订
貞	貞	贞
偵	偵	侦
鉄	鐵	铁
島	島	岛
稻	稻	稻
討	討	讨
騰	騰	腾
統	統	统
銅	銅	铜
徳	徳	德
毒	毒	毒
突	突	突
屯	屯	屯
忍	忍	忍
念	念	念
納	納	纳

拝	拜	拜
敗	敗	败
輩	輩	辈
梅	梅	梅
賠	賠	赔
縛	縛	缚
拔	拔	拔
罰	罰	罚
閥	閥	阀
板	板	板
版	版	版
頒	頒	颁
反	反	反
販	販	贩
飯	飯	饭
煩	煩	烦
繁	繁	繁
判	判	判

蠻	蠻	蛮
晚	晚	晚
卑	卑	卑
悲	悲	悲
碑	碑	碑
非	非	非
費	費	费
鼻	鼻	鼻
美	美	美
微	微	微
評	評	评
貧	貧	贫
頻	頻	频
敏	敏	敏
負	負	负
賦	賦	赋
譜	譜	谱
侮	侮	侮

紛	紛	纷
憤	憤	愤
噴	噴	喷
聞	聞	闻
閉	閉	闭
別	別	别
變	變	变
遍	遍	遍
編	編	编
返	返	返
偏	偏	偏
勉	勉	勉
步	步	步
舖	舖	铺
包	包	包
抱	抱	抱
胞	胞	胞
飽	飽	饱

訪	訪	访
縫	縫	缝
泡	泡	泡
砲	砲	炮
紡	紡	纺
貿	貿	贸
謀	謀	谋
墨	墨	墨
沒	沒	没
每	每	每
銘	銘	铭
綿	綿	绵
默	默	默
門	門	门
紋	紋	纹
問	問	问
約	約	约
輸	輸	输

融	融	融
誘	誘	诱
与	與	与
譽	譽	誉
預	預	预
揚	揚	扬
搖	搖	摇
謠	謠	谣
賴	賴	赖
絡	絡	络
旅	旅	旅
領	領	领
綠	綠	绿
齡	齡	龄
令	令	令
鈴	鈴	铃
零	零	零
恋	戀	恋

炉	爐	炉
話	話	话
賄	賄	贿
灣	灣	湾
貝	貝	贝
潰	潰	溃
諧	諧	谐
蓋	蓋	盖
龜	龜	龟
毀	毀	毁
錦	錦	锦
鍵	鍵	键
虎	虎	虎
斬	斬	斩
羞	羞	羞
腎	腎	肾
須	須	须
脊	脊	脊

(从左侧) 日本: 新字体 / 康熙字典体 / 中国: 简体字

羨	羨	羨
煎	煎	煎
曾	曾	曾
貼	貼	貼
賭	賭	賭
頓	頓	頓

貪	貪	貪
剝	剝	剝
餅	餅	餅
蔽	蔽	蔽
藍	藍	藍
侶	侶	侶

呂	呂	呂
賂	賂	賂
誰	誰	谁
頃	頃	顷
弥	彌	弥
鎌	鎌	镰

謎	謎	谜
鍋	鍋	锅
頰	頰	颊

类3. 中日字形差异甚大, 难以判断为同形字 (372个)

亜 亞 亚	詠 詠 咏	壞 壞 坏	監 監 监
愛 愛 爱	煙 煙 烟	懷 懷 怀	艦 艦 舰
惡 惡 恶	塩 鹽 盐	階 階 阶	鑑 鑑 鉴
圀 圍 围	円 圓 圆	開 開 开	勸 勸 劝
為 爲 为	園 園 园	塊 塊 块	陷 陷 陷
偉 偉 伟	遠 遠 远	獲 獲 获	願 願 愿
違 違 违	縁 縁 缘	穫 穫 获	帰 歸 归
異 異 异	応 應 应	殻 殻 壳	幾 幾 几
壹 壹 壹	桜 櫻 樱	拡 擴 扩	棄 棄 弃
陰 陰 阴	億 億 亿	嚇 嚇 吓	擬 擬 拟
飲 飲 饮	憶 憶 忆	楽 樂 乐	偽 偽 伪
韻 韻 韵	箇 箇 个	関 關 关	戯 戲 戏
運 運 运	過 過 过	観 觀 观	犧 犧 牺
雲 雲 云	華 華 华	漢 漢 汉	義 義 义
榮 榮 荣	禍 禍 祸	歡 歡 欢	儀 儀 仪
衛 衛 卫	仮 假 假	還 還 还	議 議 议
營 營 营	価 價 价	環 環 环	喫 喫 吃

糾	糾	纠
窮	窮	穷
挾	挾	夹
競	競	竞
驚	驚	惊
橋	橋	桥
鄉	鄉	乡
響	響	响
協	協	协
脅	脅	胁
曉	曉	晓
業	業	业
極	極	极
鷄	鷄	鸡
啓	啓	启
慶	慶	庆
溪	溪	溪
芸	藝	艺

擊	擊	击
劇	劇	剧
傑	傑	杰
潔	潔	洁
儉	儉	俭
劍	劍	剑
堅	堅	坚
檢	檢	检
繭	繭	茧
權	權	权
県	縣	县
險	險	险
憲	憲	宪
賢	賢	贤
顯	顯	显
懸	懸	悬
驗	驗	验
減	減	减

嚴	嚴	严
個	個	个
顧	顧	顾
誇	誇	夸
護	護	护
吳	吳	吴
誤	誤	误
娛	娛	娱
綱	綱	纲
鋼	鋼	钢
溝	溝	沟
構	構	构
購	購	购
広	廣	广
講	講	讲
鉞	鑛	矿
効	效	效
興	興	兴

獄	獄	狱
墾	墾	垦
懇	懇	恳
採	採	采
際	際	际
碎	碎	碎
歲	歲	岁
災	災	灾
冊	冊	册
殺	殺	杀
雜	雜	杂
産	産	产
傘	傘	伞
齒	齒	齿
師	師	师
飼	飼	饲
兒	兒	儿
時	時	时

識	識	识
執	執	执
質	質	质
実	實	实
車	車	车
釈	釋	释
種	種	种
樹	樹	树
醜	醜	丑
収	收	收
習	習	习
襲	襲	袭
衆	衆	众
従	從	从
獸	獸	兽
縦	縱	纵
術	術	术
処	處	处

書	書	书
償	償	偿
傷	傷	伤
焼	燒	烧
勝	勝	胜
鐘	鐘	钟
粧	粧	妆
場	場	场
疊	疊	叠
醸	釀	酿
壞	壞	壤
讓	讓	让
繩	繩	绳
織	織	织
職	職	职
進	進	进
親	親	亲
審	審	审

刃	刃	刃
尋	尋	寻
凶	圖	图
粹	粹	粹
酔	醉	醉
帥	帥	帅
畝	畝	亩
聖	聖	圣
勢	勢	势
跡	跡	迹
積	積	积
隻	隻	只
節	節	节
撮	撮	撮
薦	薦	荐
遷	遷	迁
織	織	纤
線	線	线

選	選	选
戰	戰	战
專	專	专
礎	礎	础
疎	疎	疏
倉	倉	仓
層	層	层
挿	挿	插
窓	窓	窗
創	創	创
喪	喪	丧
掃	掃	扫
莊	莊	庄
総	總	总
臟	臟	脏
続	續	续
孫	孫	孙
駄	駄	驮

隊	隊	队
態	態	态
託	託	托
択	擇	择
沢	澤	泽
濁	濁	浊
達	達	达
奪	奪	夺
嘆	嘆	叹
壇	壇	坛
恥	恥	耻
遲	遲	迟
築	築	筑
長	長	长
腸	腸	肠
懲	懲	惩
弔	弔	吊
彫	彫	雕

鳥	鳥	鸟
聽	聽	听
帳	帳	帐
張	張	张
陳	陳	陈
遞	遞	递
適	適	适
敵	敵	敌
徹	徹	彻
轉	轉	转
伝	傳	传
電	電	电
塗	塗	涂
東	東	东
凍	凍	冻
棟	棟	栋
湯	湯	汤
頭	頭	头

導	導	导
動	動	动
讀	讀	读
難	難	难
軟	軟	软
弍	貳	贰
認	認	认
寧	寧	宁
熱	熱	热
惱	惱	恼
腦	腦	脑
農	農	农
濃	濃	浓
霸	霸	霸
馬	馬	马
廢	廢	废
売	賣	卖
買	買	买

發	發	发
髮	髮	发
範	範	范
盤	盤	盘
罷	罷	罢
飛	飛	飞
備	備	备
筆	筆	笔
標	標	标
氷	氷	冰
浜	濱	滨
賓	賓	宾
婦	婦	妇
膚	膚	肤
風	風	风
復	復	复
複	複	复
仏	佛	佛

霽	霽	氛
墳	墳	坟
奮	奮	奋
幣	幣	币
併	併	并
並	竝	并
辺	邊	边
補	補	补
報	報	报
倣	倣	仿
豊	豊	丰
僕	僕	仆
撲	撲	扑
満	満	满
脈	脈	脉
夢	夢	梦
務	務	务
無	無	无

霧	霧	雾
鳴	鳴	鸣
滅	滅	灭
網	網	网
藥	藥	药
訳	譯	译
躍	躍	跃
癒	癒	愈
郵	郵	邮
猶	猶	犹
遊	遊	游
憂	憂	忧
優	優	优
陽	陽	阳
樣	樣	样
養	養	养
窯	窯	窑
葉	葉	叶

擁	擁	拥
羅	羅	罗
覽	覽	览
濫	濫	滥
欄	欄	栏
離	離	离
陸	陸	陆
竜	龍	龙
虜	虜	虏
慮	慮	虑
両	兩	两
糧	糧	粮
療	療	疗
獵	獵	猎
隣	隣	邻
臨	臨	临
輪	輪	轮
涙	涙	泪

壘	壘	垒
類	類	类
隸	隸	隶
麗	麗	丽
靈	靈	灵
曆	曆	历
歴	歴	历
連	連	连
練	練	练
鍊	鍊	炼
勞	勞	劳
録	録	录
論	論	论
掛	掛	挂
彙	彙	汇
艷	艷	艳
僅	僅	仅
摯	摯	挚

(从左侧) 日本: 新字体 / 康熙字典体 / 中国: 简体字

腫	腫	肿
遜	遜	逊
緻	緻	致
妬	妬	妒

罵	罵	骂
汎	汎	泛
汎	汎	泛
麵	麵	面

湧	湧	涌
慄	慄	栗
瞭	瞭	了
籠	籠	笼

岡	岡	冈
脇	脇	胁
闇	闇	暗
鬱	鬱	郁

类 4. 特殊类型 (19 个)

菓	菓	果
幹	幹	干
機	機	机
拠	拠	据
係	係	系

後	後	后
碁	碁	棋
穀	穀	谷
誌	誌	志
捨	捨	舍

週	週	周
準	準	准
衝	衝	冲
昇	昇	升
嬢	嬢	娘

製	製	制
徵	徵	征
鬪	鬪	斗
裏	裏	里

IV. 在第一语素或者第二语素中只出现一次的语素
——以《汉语水平汉字等级大纲》的二字词 6415 个为对象

1. 在第一语素中只出现一次的语素 797 字
2. 在第二语素中只出现一次的语素 736 字

1. 在第一语素只出现一次的语素 (797 个)

爸	米	午	厕	罐	厘	巧	牺	丈	仇	盖
杯	母	希	曾	贯	厉	裙	纤	哲	垂	敢
但	你	颜	又	猴	恋	嗓	羨	植	刺	岗
锻	牛	也	抄	糊	粮	嫂	箱	秩	伺	鸽
访	努	椅	彻	恢	聊	森	详	竹	挫	宫
父	旁	己	翅	昏	另	稍	晓	抓	逮	钩
哥	朋	艺	虫	婚	萝	勺	姓	仔	耽	勾
哈	啤	尤	聪	既	码	舌	兄	综	岛	购
孩	漂	愉	措	渐	买	绳	熊	坐	凳	辜
鸡	莘	咱	蛋	酱	馒	狮	迅	奥	惦	谷
饺	铅	桌	的	郊	矛	始	阳	罢	奠	寡
姐	什	昨	肚	骄	贸	蔬	邀	柏	钉	轨
介	胜	阿	度	仅	煤	叔	爷	彼	端	棍
橘	宿	榜	耳	究	蜜	暑	叶	冰	堆	锅
桔	它	傍	仿	拒	墨	属	异	剥	顿	喊
句	她	避	纺	巨	盼	率	悠	菠	哆	痕
咖	态	宾	吩	克	碰	双	由	博	凡	洪
咳	袜	饼	纷	刻	脾	毯	右	惭	泛	喉
了	伟	玻	巩	肯	瓶	兔	于	灿	妨	蝴
妈	我	脖	贡	裤	妻	网	玉	茶	沸	哗
帽	握	材	估	筷	悄	尾	阅	钞	讽	辉
妹	屋	彩	冠	垃	桥	味	允	尘	佛	浑

鞠菊凯勘慷颗孔枯夸葵腊兰栏懒狼篱荔粟沥莲镰链亮辽潦玲伶凌疏龙
贿绘祸讥吉籍嫉脊迹寄嘉甲兼肩践键浇娇搅缴轿较截劫戒津绵晋劲净
沟棺惯闺鬼桂滚涵函罕捍旱豪耗荷禾贺恒横厚候葫狐户划槐换患蝗挥
堵赌杜缎堕蛾额罚帆番返贩匪诽芬坟蜂锋凤敷辐幅俘斧覆赋肝杠疙恭
池齿踣稠绸丑触辞翠脆磋搭歹贷弹叨稻悼盗笛帝缔店淀碟叮董冻都督
棒雹堡卑贝倍备崩绷碧辨遍秉拔搏驳侧层詫柴谗昌猖尝偿敞倡嘲呈澄
幼娱宇浴寓冤援园圆猿缘跃载赠扎崭张障枕挣症衷皱柱碍巴败搬扮绑
娃歪弯挽慰蚊闻侮袭媳戏峡闲宪写欣循询鸭亚岩燕厌谣钥液抑义婴踊
趣拳染若丧色扇哨舍射婶甚慎剩士逝寿售梳束刷丝松俗踏叹倘亭徒途
露炉掠逻骆漫梅梦谜灭陌某泥扭牌攀陪佩盆蓬膨屁譬飘葡歉墙切丘渠
肌饥疾级架驾歼脚狡竭洁谨鲸竟均靠渴窟款况昆喇蜡辣姥黎凉猎柳垄

纸肿昼珠诸铸驻卓酌咨踪棕纵租琢
蕴酝孕栽葬噪诈摘债瞻沾站章涨沼诊郑芝蜘蛛脂侄
炎杨妖耀亿译淫樱蝇盈硬庸涌诱舆榆予羽欲源云
像肖孝挟携型汹羞秀袖须徐酗序畜絮靴巡押鸦淹
桅伪畏瘟窝卧巫鸣梧务膝熄席掀仙嫌贤衔献馅陷
肃隧索泰贪瘫糖桃陶疼童屠拖楠唾挖瓦豌惋汪王
呻绅肾渗升尸识史式侍誓释授受疏爽税斯苏素诉
芹蜻求屈驱让扰仁锐瑞弱撒三桑扫杀傻筛珊晌奢
泡喷屏婆仆谱瀑漆歧齐岂乞洽迂钳谴枪乔侨茄钦
蔑谬摸磨摩默谋恼闹尼拟逆捏柠纽欧呕徘庞胖抛
隆漏履屡律绿略啰骡罗箩蚂卖脉慢蔓忙玫媒萌渺

在第一语素只出现一次的语素 736字

爸	惯	伍	涂	终	镜	纵	墟	载	孔	圣
须	澡	童	冰	绢	泪	秧	泌	承	捷	掉
但	蕉	佛	姻	帕	内	叶	锁	狱	筋	否
站	孩	析	泼	指	雄	湿	刺	硬	隶	畅
西	闻	怒	柴	叔	抱	辆	妻	猾	尔	缚
译	校	印	累	稻	敢	厢	裕	剖	摄	毫
净	睛	杯	巨	泥	秀	突	颂	俏	勃	周
厂	般	脆	傲	谓	因	帘	阂	慎	胀	纲
斤	块	吗	触	太	输	庄	顷	讶	倦	操
姓	泳	刚	省	厌	央	扫	殿	惕	股	壤
哈	谊	膊	悟	殊	稼	仗	溉	舅	偏	迟
吃	府	臂	怜	倡	我	嫂	滑	匀	凡	翻
迎	己	给	圾	供	右	捕	矩	舰	衡	荐
础	姨	司	袖	偷	梦	纯	渡	普	荀	娃
康	呀	姑	卜	绕	哟	委	峡	怖	袍	岁
绍	慰	掌	盾	暖	脱	霉	叫	窿	帜	肋
啡	拉	键	蜂	牲	袱	屿	咙	叭	飞	背
嗽	璃	辉	显	著	含	笼	蝶	烛	氛	屈
驾	伯	泛	仿	慕	仇	毯	哗	椒	恰	蹈
史	衫	模	肤	互	哀	震	侨	骚	春	辱
妹	赞	王	遍	肠	疆	兄	昏	姥	蛙	悦
评	熟	冷	他	麦	削	池	尘	饮	晰	艳
楚	叠	无	它	鲜	曾	铃	煌	络	陵	城
傅	版	玩	盗	李	停	摇	淆	魂	群	崖
践	扮	召	悄	猫	骤	浆	箭	氓	耐	汗
拾	胆	茶	戚	择	缝	嗦	焰	罩	软	环
舍	街	悔	消	找	酷	滥	饿	驼	烁	齿
阳	腐	吸	漠	肃	蝇	御	寞	诊	氏	膏

饼侈吟奥沉浅仙透疏歌灰髦欲项创忽刑肢讼阶污疾走汰瓷剂拔衅泊滞
魄扯瓦逊辈提毙劫佩俭蜒斜束逐阻凿参慈侵角滩瑚冈沟河脚岭腰痕榷
介芽绘菇擦匠睹阁龙檬肯扣吼打吐徊遣偶饪惫僻繁困尝坦估审黑哄喘
隙敞妄井损惰狈汉鼠笆睬枝弊邦绵盆珑俐敏酸恋寇筐痹醉蚁茫碌瑰辙
韧陋隔踏炭又灌喊唤嚷坊晶雇鉴黄融绣慌筒戒精躬赠阅采垦拓核粒洞
冠滤滨港羞暄奸桃藹睦谐并苗啸吁芦狸纤妆孕谬唐霍赂晤纺浊邮妒深
谤辨歧芳墓末蜜沙箏凰衍虜雕预蔗琴超档诫咏瘠债鸣吹佣执钩僚辖芒
厦雁忧怯辰刃唠泡增覆簸燃缀钮塑嘱博暂联财愁茄驳馈畴浑碗汛翔沃
与疾距那寿淀镇孳塘轮沛申屈蹠夕蓄递舶铺牛捧耕粹匆粮鲁残猎臣肆
详柄倍侣截裹健姆垒贝剑竹鄙叛壳驰拙溃涕喻更迁彰扭涛膜捞捉妨伐
凶厉摆晃匙兽阵再憾镑邀豫稚蠢宙枉宵三珠炙党慧植宅弯移豪唇戴宁

筹 凭 鹄 颖 伪 峻 俊 培 麻 瘤 横
掷 雅 涤 疼 徐 伸 郁 叹 撑 册 狗
聚 妥 隘 贷 牧 控 寄 殃 柱 让 漏
掘 囊 窄 旺 叨 蛮 漆 蹋 蛛 卸 挡
弄 鴉 符 贿 挂 裳 昧 添 肪 赶 拦
毕 云 继 狠 减 秽 伞 岗 甲 询 挠
返 咽 链 猛 逻 诱 泉 聘 朴 孙 循
柔 聊 胶 膛 雾 蔽 冬 泽 秋 卑 废
盲 桐 徽 涌 寒 瞞 酿 吵 贞 旨

V. 在《汉语水平汉字等级大纲》二字词中出现的语素频率

出现次数 (该语素数量)	语素																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
1次 (823个)	锻	鸡	饺	橘	桔	咖	咳	帽	你	努	朋	啤	漂	苹	铅	什	宿	她	袜	希	颜	也	椅	尤	愉	咱	桌	昨	阿	榜	傍	玻	脖	厕	抄	翅	聪	措	肚	耳	吩	巩	贡	罐	猴	恢	既	酱	郊	骄	拒	裤	篾	垃	厘	另	萝	馒	矛	贸	煤	墨	盼	碰	脾	瓶	桥	裙	嗓	森	稍	勺	舌	绳	狮	蔬	暑	双	兔	网	尾	牺	羨	箱	晓	熊	迅	悠	玉	允	丈	哲	秩	抓	仔	综	坐	罢	柏	彼	剥	菠	惭	灿	钞	垂	伺	挫	逮	耽	凳	惦	奠	钉	堆	哆	沸	讽	鸽	宫	勾	辜	寡	轨	锅	洪	喉	蝴	肌	饥	歼	狡	竭	谨	鲸	渴	窟	昆	喇	蜡	辣	黎	柳	垄	掠	骆	梅	谜	陌	某	攀	陪	蓬	膨	屁	譬	飘	葡	墙	丘	渠	拳	丧	扇	哨	婶	甚	剩	逝	梳	丝	倘	亭	歪	挽	蚊	侮	袭	媳	闲	宪	欣	鸭	亚	岩	燕	谣	钥	抑	婴	踊	幼	娱	宇	浴	寓	冤	猿	崭	枕	挣	症	衷	皱	搬	绑	棒	雹	堡	崩	绷	碧	辨	秉	侧	诧	谗	昌	猖	嘲	呈	澄	踌	稠	绸	丑	翠	磋	搭	歹	笛	缔	碟	叮	董	冻	堵	赌	杜	缎	堕	蛾	帆	番	贩	匪	诽	芬	坟	凤	敷	辐	幅	俘	斧	赋	肝	杠	疙	恭	棺	闺	桂	滚	涵	函	罕	捍	荷	禾	恒	葫	狐	槐	患	蝗	祸	讥	吉	嫉	脊	嘉	兼	肩	浇	娇	搅	缴	轿	津	晋	鞠	菊	凯	勘	慷	颖	枯	夸	葵	腊	兰	栏	懒	狼	篱	荔	栗	沥	莲	镰	辽	潦	玲	伶	凌	疏	隆	履	屡	啰	骡	罗	笋	蚂	蔓	玫	媒	萌	渺	摸	磨	摩	尼	拟	逆	捏	柠	纽	欧	呕	徘	庞	胖	抛	喷	屏	仆	谱	瀑	岂	乞	钳	谴	乔	钦	芹	蜻	驱	仁	瑞	撒	桑	傻	筛	珊	晌	奢	呻	绅	肾	渗	尸	侍	爽	斯	苏	隧	泰	贪	瘫	糖	陶	屠	拖	椭	唾	挖	豌	惋	汪	桅	畏	瘟	窝	卧	巫	鸣	梧	膝	熄	掀	嫌	贤	衔	馅	肖	孝	挟	携	汹	酗	絮	靴	巡	押	淹	杨	妖	亿	淫	樱	盈	庸	舆

	榆 羽 蕴 酝 栽 葬 噪 诈 摘 瞻 沾 沼 郑 芝 蜘 脂 侄 肿 昼 诸 铸 驻 卓 酌 咨 棕 琢 斤 础 康 绍 啡 嗽 楚 傅 拾 澡 蕉 睛 般 块 泳 谊 府 己 姨 呀 拉 璃 衫 叠 版 伍 析 吗 膊 臂 涂 姻 泼 累 傲 悟 怜 圾 卜 盾 肤 戚 漠 绢 帕 谓 殊 绕 慕 肠 麦 李 猫 择 找 泪 央 稼 哟 袱 疆 骤 缝 酷 秧 辆 厢 帘 仗 霉 屿 铃 浆 嗦 滥 御 墟 泌 锁 裕 颂 阂 顷 殿 溉 矩 咙 蝶 煌 淆 箭 焰 饿 寞 狷 猾 剖 俏 讶 惕 匀 舰 怖 窿 叭 烛 椒 骚 络 魂 氓 罩 驼 捷 筋 隶 尔 勃 胀 倦 衡 苟 袍 帜 氛 蛙 晰 陵 烁 氏 圣 掉 缚 壤 荐 胁 蹈 辱 悦 艳 崖 汗 膏 鹵 晃 匙 兽 憾 镑 豫 稚 蠢 宙 枉 宵 炙 慧 宅 唇 戴 柄 侣 裹 姆 垒 剑 鄙 壳 驰 拙 溃 涕 喻 彰 涛 膜 捞 捉 伐 孳 塘 沛 屈 躇 夕 蓄 舶 铺 捧 粹 鲁 臣 肆 厦 雁 怯 辰 刃 唠 簸 缀 钮 愁 馈 畴 碗 汛 翔 沃 谤 芳 墓 末 笋 凰 衍 虻 蔗 琴 诚 咏 瘩 鸣 佣 僚 辖 芒 滤 滨 暄 奸 蕩 睦 谐 苗 啸 吁 芦 狸 妆 唐 霍 赂 晤 浊 妒 韧 陋 炭 唤 嚷 坊 晶 绣 躬 阙 垦 拓 粒 洞 隙 井 惰 狽 鼠 笆 睬 枝 邦 珑 俐 酸 寇 筐 痹 醉 蚁 碌 瑰 辙 芽 菇 擦 匠 睹 阁 檬 扣 吼 吐 徊 遣 饪 惫 僻 哄 喘 魄 扯 逊 辈 毙 俭 蜒 斜 柬 凿 滩 瑚 冈 岭 腰 榷 侈 吟 浅 髦 肢 讼 疾 汰 瓷 剂 衅 泊 滞 擲 掘 弄 凭 雅 囊 咽 桐 鹊 涂 隘 窄 徽 颖 旺 瞠 雾 峻 蛮 裳 秒 蔽 瞞 俊 郁 昧 伞 泉 酿 殃 蹋 添 泽 撑 蛛 肪 贞 瘤 册 卸 旨 狗 挡 拦 挠
2 次 (386 个)	娃 惟 慰 右 姥 云 映 永 疫 怨 奥 横 王 夏 茄 俄 我 介 戒 械 慨 廓 割 括 叶 瓦 冠 堪 敢 甘 企 寄 棋 毅 欺 却 脚 仇 朽 牛 巨 京 峡 狭 胸 茵 愚 屈 兄 幻 虎 孔 宏 拘 昂 甲 皇 硬 肯 腔 劫 豪 昏 痕 叉 峻 左 塞 妻 三 惨 刺 史 姿 死 滋 磁 悉 漆 疾 柴 寂 珠 寿 秀

	酬十叔循署叙徐祥蒸植触慎薪辛厨睡雀 寸凄姓晴脆斥赤仙洗潜践曾疏燥糟袖怠 但旦段池竹筑茶柱朝庭挺梯泥撤填奴桃 盗淘踏童橡肉之杯倍博薄卑眉鼻逼百浮 伏副覆扮壁返遍勉奉峰泡烹蜂亡妨忘貌 凡盆磨魔妹抹沫蜜眠盟棉茂冶弥役幽涌 洋遥欲淀雷劣裂恋漏郎乘仍估佛佩倡冰 几刹剪叨咐哈喊圈址梦嫂孕孩它弃弯怎 惧悄愧截抖插摧擅敞杰毯泄泛犹猜疼稻 站粮羞耻聊膀舍躁辟邀韵丢乌仓仿伪侦 侨债兑净凑卡厉厌县叹哎哞够夹寻尘尝 岗币帮庆忆怨惯懂扑扫扭抚抢拨拼挤捣 搞旷朵柜歧氧沟济浑浓润渔爸猎疯皂篮 糕纠纤纵纹纺织绘绩绪绵肃脍脏脸苍荡 虽蚀蝇衬览让诊译诗诞询该详诬诱诵谎 谦谬贝贷贿赔赖赠赢趋躲轰载辅辉辑迁 逻邻钩钻银链键闻阐阳顶须顽颁频颤饰 饱饲饼驳驶驾骗鱼鸦齿龄龙
3 次 (237 个)	哀握姐或按移域液宴掩援沿屋恩河牙悔 灰核角滑宜距凶恐仰凝均巾句偶迎孤雇 控港稿耕骨困根削刷始慈辞湿借若宗柔 熟旬遵召唱尚松焦城嘱殖伸振吹衰崇牲 誓籍千尖塑租奏族他袋托脱谷坦暖男畜 著珍帝抵渡怒悼透督燃巴波拍叛描父符 弊蔑鞭捕胞乏朴奔翻埋慢漫妙娘妄猛耗 由融与溶耀梁廉炉楼惑辨匆哥己惠扎捐 搜搏旁旱霸杆档棍歉洽灌狠碎笨聚脉 舅茫踪陷雕靠竟两买仅仪伟倾刚劝厅圆 妈孙岁岛归彻忧恼悬扰挥揭摄摆摇敌暂

	枪毕污涨渐炼烂牵环码竞笼筹纯纲纷给 继绿缘罚胶艺虑讯谅谋贬贯贺赏软较递 释钢锋锐镜闪闷闹阴际陈项顿颠饮齐
4 次 (155 个)	委印炎碍街各寒岸危汽鬼休享供狂禁群 刑研乎姑糊股互厚慌校忽恨座再最司室 尺授需秋升庄掌章障申震尽醒税窃雪旋 祖遭束尊村妥替淡胆逐忠抽虫挑徒登都 冬套逃忍牌培伯爆板疲秘被避敏武抱幕 盲雄予誉励朗牢舒冲卷售嘴拔挂毫炸炮 默盖窗聘跟丰丽份偷偿储划卖启吵哪园 夺奶宽宾层息愤户拥涉畅疗监盘穷纸胜 腾艰荣训谢败贴赛跑输违迟鉴铁镇阔阶 隐馆
5 次 (132 个)	易因雨瓜影越架怪隔革恰且刊含玩基技 吃救究旧叫遇径系警健献胡鼓午香婚混 四似社守趣祝春省惜占染善粗像促即俗 属太耐智跳底斗刀灯豆堂突把派婆否皮 肥普附封福兵宝冒牧未率了令冷零露儿 凉厂怕拜亏值则劲响妇宁库异弹德戏显 杀毁汉洁烦烧爷稳红纪维编缩获讨诉责 贫赶跃轮还针钟闭阅阵陆险黑
6 次 (116 个)	益黄画概官旗久及吸居虚血故幸更荒降 克今沙彩才裁策索残市私写者住序将承 招征青素息足速蛋知置潮追痛停弟的典 店田党南伴非微票腐粉米偏母北味迷木 勇余略旅亮林浪况并缺范藏伙减劳华奋 奖张录怀执扩扬损构汇灭灵签类纳练组 续缓访诚误货购辩这钱错门顺鲜
7 次	依威英延音何界完奇共境勤敬候巧抗攻

(84个)	刻些采罪散餐至酒准初侵世席折船阻壮 操草探短端超途独繁悲付夫富舞暴麻万 模毛野乱律良做坏烟迹临举么乡们众卫 历围废检灾矿积营识词读负适遗顾额
8次 (72个)	暗院歌喜季疑曲景月源菜察志施治射弱 充床笑状据盛石宣走送存退担断注低毒 播背迫判犯忙没免友例烈广愿农创团师 态惊换杂极欢终绝联脑订许评财赞轻远 邮飞饭马
9次 (50个)	衣育引具激元古呼功此差参士止持而式 受周就述所少随星静台着土倒投答那排 配里个东伤协坚增审护晚术沉离笔职
10次 (40个)	案位医温科款器去苦型固材字次消食真 切其只批片夜落留礼习兴击恶标紧级细 统补试贵销验
11次 (47个)	看管急球限考航在支首女称象条声西早 争待致直半班布防听严义乐优势权查测 简约药觉计认讲设证谈费队题
12次 (40个)	快海格活求局区形件言向使思示助除多 任破白必命油列价效游剧单压图备树满 热种规达运连
13次 (25个)	眼建修色清先全装等内如念美服房密专 为带样确请课资间
14次 (22个)	演往果回改客号推政整精造展病便望容 假传办应总
15次 (21个)	安火近山指商神程包目决书养务导强步 议记质领
16次 (28个)	感金原取集深接想打特能比表放立料路 和从变爱节视话说车选问

17次(11个)	花告算到入亲复战线经调
18次(13个)	加害教身是部保老无关见观语
19次(15个)	家起空失新数日本量别员现论难预
20次(9个)	干小常代提流军场转
21次(8个)	光国正品于结过风
22次(8个)	可解照性平利处边
23次(9个)	以信相通反民名收业
24次(7个)	交作主水然要进
25次(7个)	机口制度物产报
26次(1个)	当
27次(6个)	化期工高道对
28次(3个)	电方后
29次(10个)	下合自重情前中同得明
30次(3个)	点好有
31次(1个)	文
32次(2个)	来天
33次(4个)	意公手时
34次(4个)	成年理实
35次(2个)	长上
36次(2个)	开体
37次(1个)	外
38次(2个)	法事
39次(3个)	会生头
40次(2个)	学用
41次(1个)	出
44次(2个)	发一
45次(2个)	面定
46次(3个)	地气分
48次(1个)	行

49 次(1 个)	力
53 次(1 个)	动
57 次(1 个)	心
61 次(1 个)	不
62 次(1 个)	大
75 次(1 个)	人
135 次(1 个)	子

VI. 在二字词中的中日同形语素和不同形语素

类	二字词数 (%)	特征	例
A	512 个(71%)	第一、二语素都是中日同形	生日、足球、感到
B	83 个(12%)	第一语素是中日同形 第二语素是中日非同形	牛奶、小姐、恐怕
C	93 个(13%)	第一语素是中日非同形 第二语素是中日同形	啤酒、苹果、做客
D	33 个(5%)	第一、二语素都是中日非同形	垃圾、翅膀、胳膊

A. 第一、二语素都是中日同形词 (512 个)

安排	弟弟	公斤	节日	留念	请问	听说
杯子	点钟	公里	介绍	麻烦	然后	听写
本子	电影	贵姓	今天	没有	任何	外边
表演	东边	过来	进来	妹妹	认为	外文
表扬	冬天	还是	进去	公尺	认真	晚会
别的	儿子	寒假	句子	面包	上课	晚上
不错	发烧	好吃	觉得	面条	上来	为了
不但	房间	好处	看见	明天	上去	问好
不久	放假	好看	可是	那个	上午	屋子
不如	飞机	好像	可以	那里	上学	午饭
操场	分钟	合适	课本	那样	生词	西边
迟到	负责	后边	课文	南边	生日	喜欢
出去	干净	互相	离开	年级	手表	下边
窗户	感到	回来	里边	年轻	水果	下课
春天	刚才	回去	例如	暖和	睡觉	下来
磁带	钢笔	火车	立刻	起来	提高	下去
但是	高兴	机场	凉快	前边	跳舞	下午
得到	工人	见面	领导	请假	听见	夏天

相信	足球	干活	控制	暑假	想法	提前
小时	昨天	看法	更加	女士	争取	展出
谢谢	安慰	看来	降低	召开	相反	度过
信封	以及	眼泪	香肠	商场	相片	土豆
星期	引起	机床	号召	将要	走道	倒是
要是	院子	旗子	骨头	庄稼	送行	刀子
一共	右边	汽油	差点	抄写	遭受	当前
一会	雨衣	及格	沙子	招呼	遭到	等待
一起	影子	及时	沙发	照常	造句	答卷
一直	英勇	吸烟	座位	照片	太太	答应
医生	演员	急忙	最好	上当	打听	到处
以为	黄油	京戏	采购	上班	体会	同屋
因为	下班	玉米	山区	情形	耐心	日期
应该	下面	遇见	算了	深入	大衣	日元
邮局	加以	熊猫	司机	尽管	大街	如果
邮票	加强	迎接	指出	尽量	大批	如今
有的	可以	限制	至今	推广	大米	年青
遇到	可爱	鼓掌	至少	推动	大娘	能干
原来	科研	鼓励	事先	水泥	只是	能源
月球	科长	公元	自从	随便	只有	伯伯
再见	牙刷	公路	失去	据说	只要	白天
早上	会客	功夫	手指	征求	脱离	迫切
着急	回信	口号	手绢	成为	担心	箱子
照顾	回头	口袋	首先	整个	男人	半拉
照相	回忆	后面	就是	星星	竹子	反正
正在	改进	后来	修改	正好	逐步	否则
知道	海关	好玩	集体	生意	逐渐	比如
只好	害处	好久	住院	西面	中药	被子
中文	滑冰	好好	重新	接到	抽烟	美元
中午	叶子	好听	叔叔	前天	虫子	美好
钟头	冠军	工会	出院	措施	直到	鼻子
总是	完整	工资	准确	曾经	底下	表达

病房	没事	旅途	业余	复述	积累	进修
不管	没用	力气	乡下	宾馆	稳定	连忙
不行	没错	厘米	书包	对待	纠正	邻居
不住	本事	例子	买卖	对付	红旗	针对
不少	味道	礼堂	产生	应当	约会	镜子
不然	明显	礼貌	产量	开展	纪念	问候
不大	毛衣	零钱	亲自	开课	绳子	难看
不必	毛巾	老虎	仪器	录像	维护	难受
不仅	毛病	老是	仿佛	总结	脑子	难道
不论	木头	老板	优点	护士	脑袋	难过
不过	夜里	老头	值得	护照	节省	顺便
分付	夜晚	个子	关照	报到	补课	顺利
粉笔	有趣	从不	关键	报名	认得	预备
便条	有点	从没	减轻	报纸	记得	饼干
保卫	有关	假条	刚刚	拥抱	试卷	马虎
宝贵	有时	坏处	动手	敌人	诚恳	马克
放大	用功	并且	动身	显得	误会	马路
方案	用力	挂号	动人	晓得	请客	鲜花
法郎	用处	网球	单词	标点	转告	
傍晚	要紧	德文	发出	测验	轮船	
忘记	来自	德语	坚定	渐渐	轻松	
房子	率领	羡慕	坚决	灵活	达到	
墨水	立即	黑暗	坚强	电台	过年	
朴素	流利	专家	复印	盘子	进口	

B. 第一语素是中日同形，第二语素是中日非同形 (83 个)

比赛	人们	早晨	欺骗	善于	当做	关于
车站	他们	依靠	叫做	然而	等于	发抖
多么	我们	因此	恐怕	属于	道歉	对于
广播	洗澡	因而	好些	打扮	特此	寻找
鸡蛋	香蕉	黄瓜	香皂	打扰	尾巴	开辟
劳驾	小孩	可怜	号码	大伙	抱歉	极其
那么	小姐	可怕	似乎	大妈	明亮	热闹
那么	眼睛	可靠	手套	大爷	由于	电梯
那些	一些	火柴	手帕	地址	楼梯	竞赛
能够	有些	害怕	熟悉	中餐	从此	终于
牛奶	原谅	干脆	成份	通讯	从而	讨厌
漂亮	月亮	干吗	西餐	提倡	几乎	

C. 第一语素是中日非同形词，第二语素是中日同形词 (93 个)

办法	苹果	此外	估计	缺点	厉害	签订
而且	舒服	叉子	做客	缺乏	厕所	联欢
姑娘	虽然	坐班	做法	罐头	另外	脖子
孩子	袜子	餐厅	做梦	聊天	哪个	艰巨
或者	也许	勺子	兔子	肚子	嗓子	衬衣
橘子	已经	其次	嫂子	脾气	帮忙	裤子
桔子	怎样	其他	抓紧	裙子	懂得	这边
卡车	这个	其中	榜样	跟前	拼命	钻研
篮球	这里	其余	毫不	邀请	毕业	骄傲
联系	这样	煤气	毫无	赶快	沉默	
哪里	桌子	棉衣	毯子	赶紧	盼望	
旁边	按照	舒适	猴子	伙食	码头	
跑步	按时	于是	稍微	办公	碰见	
啤酒	胡子	仍然	缺少	办事	筷子	

D. 第一、二语素都是中日非同形词 (33 个)

爸爸	妈妈	尤其	阿姨	吩咐	哪怕	胳膊
哥哥	你们	咱们	姑姑	翅膀	垃圾	萝卜
哈哈	什么	怎么	糟糕	偷偷	奶奶	衬衫
姐姐	它们	这么	其它	哎呀	爷爷	
咖啡	她们	这些	蛋糕	哪些	胳膊	